

令和2年度
「まちづくりのための市民アンケート調査」
報告書

令和2年9月

座間市企画財政部企画政策課

1 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査仕様	1
(3) 回収結果	1
(4) 調査票の概要	2
(5) 調査結果確認時の注意点	3
(6) 第四次座間市総合計画施策体系図	6
2 回答件数属性別集計（グループ1～6合算集計）	7
(1) 性別	7
(2) 年齢別	7
(3) 居住年数別	7
(4) 居住地域別	8
3 調査結果の概要	9
(1) 各施策の関心度について	9
(2) 施策の重要性について	12
(3) 10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化の結果一覧	14
(4) 第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状の結果一覧	15
4 施策ごとの結果	18
政策1 笑顔あふれる 健やかなまち	19
1. 健康づくり	19
2. 保健衛生	22
3. スポーツ・レクリエーション	25
4. 医療体制	28
5. 国民健康保険	31
6. 介護保険	34
政策2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち	37
7. 地域・高齢者福祉	37
8. 障がい者福祉	40
9. 保育対策	43
10. 子ども・子育て	46
11. 生活困窮対策	49
政策3 共に考え 共に歩む 安心のまち	52
12. 市政広報	52
13. 市民生活・広聴	55
14. 男女共同参画	58
15. 人権・平和	61
16. NPO・ボランティア活動	64
17. コミュニティ活動	67
18. 市民参画	70
19. 国内外交流	73
20. 窓口サービス	76

21. 交通安全.....	79
22. 防犯.....	82
23. 危機管理・減災.....	85
24. 消防.....	88
政策4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち	91
25. 教育環境.....	91
26. 学校保健.....	94
27. 教育活動.....	97
28. 生涯学習.....	100
29. 市民文化.....	103
30. 青少年育成.....	106
政策5 暮らし快適 魅力あるまち	109
31. 公共交通.....	109
32. まちづくり.....	112
33. 景観形成.....	115
34. 公園・広場・緑地.....	118
35. 道路.....	121
36. 住宅環境.....	124
37. 基地対策.....	127
政策6 きよらかな水 大切に守るまち	130
38. 上水道.....	130
39. 下水道.....	133
政策7 地球にやさしい 活力あるまち	136
40. 環境保全.....	136
41. 湧水・地下水保全.....	141
42. 資源循環社会.....	144
43. 農業.....	147
44. 商・工業.....	150
45. 観光.....	153
政策8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営	156
46. 戦略経営.....	156
46の2. シティプロモーション.....	159
47. 財政運営.....	162
48. 賦課・徴収.....	165
政策9 市民起点 的確な判断と行動 信頼される行政運営	168
49. 職員育成.....	168
50. 法務・情報公開.....	171
51. 電子自治体.....	174
52. 財務・財産管理.....	177
5 アンケート調査票	182

1 調査の概要

(1) 調査の目的

市では、目指すまちの姿を「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」として、平成23年度から10年間を計画期間とした「第四次座間市総合計画」を策定しました。

この計画の実現に向け、現在、行政評価システムを活用した効率的で有効性の高い行政運営に努めており、今後も、市民と行政が「協働」のもとに取り組むことがますます重要になると考えています。

本アンケート調査は、市民の生活者としての視点から、市の取組に対する成果について調査するものであり、行政評価システム（外部評価）の一環として行うものです。

(2) 調査仕様

- ① 調査地域 座間市全域
- ② 調査対象 座間市内在住の満15歳以上の男女個人（『10年前(2010年)と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化』に関する調査については、10年以上、本市に在住する満25歳以上の男女個人）
- ③ 対象者数 6,000人
- ④ 抽出方法 住民登録から無作為抽出
- ⑤ 調査方法 郵送配付、郵送回収
- ⑥ 調査期間 令和2年4月中旬～5月31日
- ⑦ 調査基準日（住民基本台帳抽出日） 令和2年4月10日

(3) 回収結果

- ① 標本数 6,000件（6つのグループにそれぞれ1,000件ずつ配布）
- ② 回収数 2,435票（回収率 40.6%）

⇒配布グループごとの回収数

グループ1	537票（回収率 53.7%）	グループ2	421票（回収率 42.1%）
グループ3	368票（回収率 36.8%）	グループ4	341票（回収率 34.1%）
グループ5	411票（回収率 41.1%）	グループ6	357票（回収率 35.7%）

- ③ 有効回収数 2,435票（有効回収率 40.6%）

⇒配布グループごとの有効回収数

グループ1	537票（有効回収率 53.7%）	グループ2	421票（有効回収率 42.1%）
グループ3	368票（有効回収率 36.8%）	グループ4	341票（有効回収率 34.1%）
グループ5	411票（有効回収率 41.1%）	グループ6	357票（有効回収率 35.7%）

(4) 調査票の概要

調査票の設問は、「第四次座間市総合計画」について、①各施策への関心度、②各施策を実現するための主体、③施策の重要性、④まちづくり指標の達成度、⑤10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化、⑥第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状、⑦属性、として構成しています（詳しくは巻末記載のアンケート調査票を御覧ください）。

なお、施策とは総合計画において体系化している市政推進分野です。

① 施策への関心度

各施策について、「あなたは『〇〇〇』の施策について関心がありますか？」という設問で、市民の関心の分布を調査しています。

② 各施策を実現するための主体

各施策について、『〇〇〇』の実現において、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。」という設問で、回答選択肢を「市、国・県、企業・NPO等、市民、関係団体」とし、施策の実現において重要となる主体をどのように考えているのかを調査しています。

③ 施策の重要性

53の施策について充実してほしい施策を5つまで選んでいただき、施策の重要性を調査しています。

④ まちづくり指標の達成度など

まちづくり指標とは、「第四次座間市総合計画」において、それぞれの施策で達成したい「目指す姿」を、成果がわかるような数値目標として表したものです。本調査ではそのうち、市の行政活動への評価などのアンケート調査による指標について設問しています。

⑤ 10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

53の施策ごとに第四次座間市総合計画の開始年度である2010年と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化について調査しています。

⑥ 第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

第四次座間市総合計画で設定した「目指す姿」の現状について調査しています。

⑦ 属性

性別、年齢、居住期間、地区の4項目について設問をしています。

(5) 調査結果確認時の注意点

① 調査方法の違いによる結果への影響

本調査の調査方法は郵送配布、回収ですが、一般的に同じ内容でも、紙面調査と訪問や電話、インターネットで行う調査では、異なる結果が出る傾向があります。

② 調査結果の見方

- ・ 図表中の n は該当設問での回答者数を表します。
- ・ 設問により回答がなくても、全体のいずれかを回答していれば、有効回答数に含めます。
- ・ 百分比は n を 100.0% として算出し、小数第 2 位を四捨五入して小数第 1 位まで示しています。このため、百分比の合計が 100.0% に満たない場合や、上回る場合があります。

③ 標本誤差

本調査は、回答に対する市民の負担を軽減するため、回答項目及び回答者郡を 6 つに分けています。そのため、項目ごとの最大回答数は 1, 0 0 0 件です。本調査の標本誤差は、およそ以下の表のとおりです。

$$\text{標本誤差} = k \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N = 母集団 (座間市 15 歳以上人口)
 n = 比率算出の基数 (回答者数)
 P = 回答比率 (%)
 k = 定数 (今回は信頼度を 95% と設定したので 1.96)

統計学上よく使用される信頼度は 95% (許容できる誤差の範囲が 5%) であり、本調査の標本誤差も信頼度 95% で計算しています。なお、回答の比率における誤差早見表は、次のとおりです。

	10%又は 90%	20%又は 80%	30%又は 70%	40%又は 60%	50%
グループ 1 537 件	±2.5%	±3.4%	±3.9%	±4.1%	±4.2%
グループ 2 421 件	±2.9%	±3.8%	±4.4%	±4.7%	±4.8%
グループ 3 368 件	±3.1%	±4.1%	±4.7%	±5.0%	±5.1%
グループ 4 341 件	±3.2%	±4.2%	±4.9%	±5.2%	±5.3%
グループ 5 411 件	±2.9%	±3.9%	±4.4%	±4.7%	±4.8%
グループ 6 357 件	±3.1%	±4.1%	±4.7%	±5.1%	±5.2%

※母集団は座間市全体の 15 歳以上の人口 116, 345 人です。

(令和 2 年 4 月 1 日現在 (令和 2 年 3 月分 令和 2 年 4 月 1 日作成データ))

④ 非標本誤差

ア 回収集団の誤差

本調査の回収率は100%ではありません。

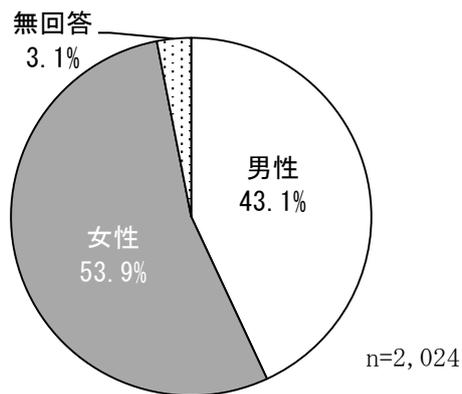
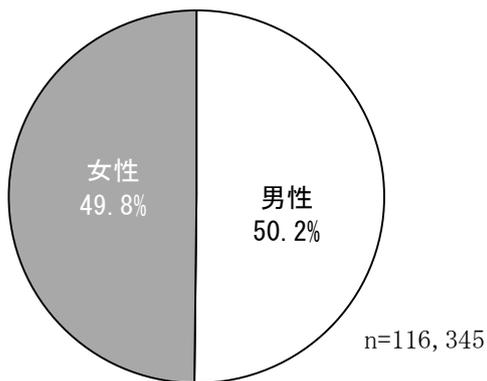
本市の実際の性別分布、人口分布、居住分布との比較は次のとおりです。

[グループ1～4, 6]

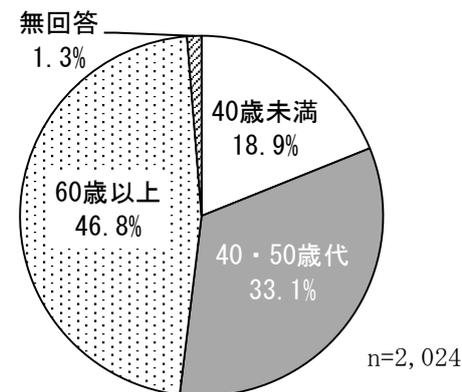
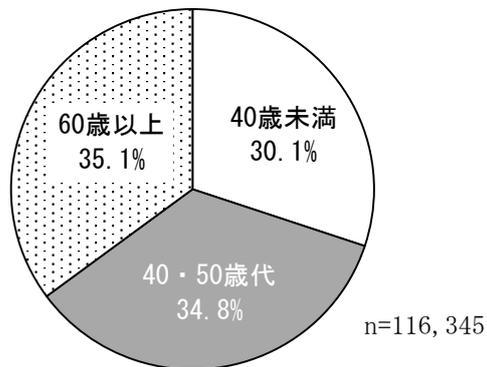
本市の母集団 (15歳以上)

回答者の集団 (15歳以上) (グループ5除く)

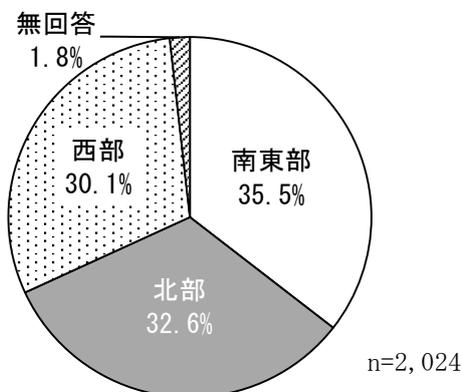
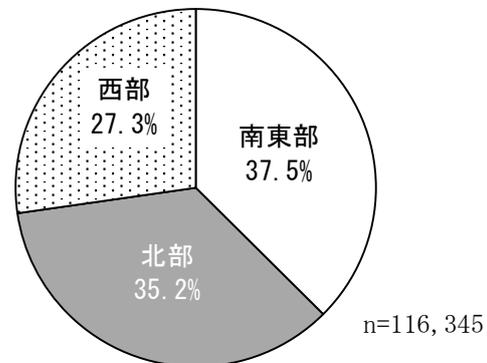
性別



年齢



居住地

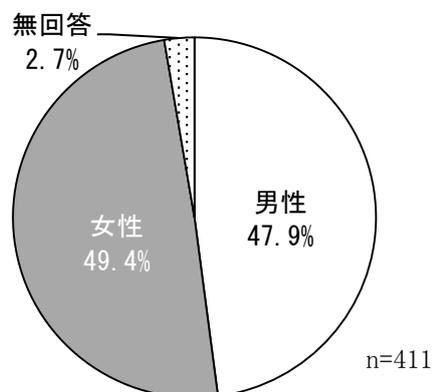
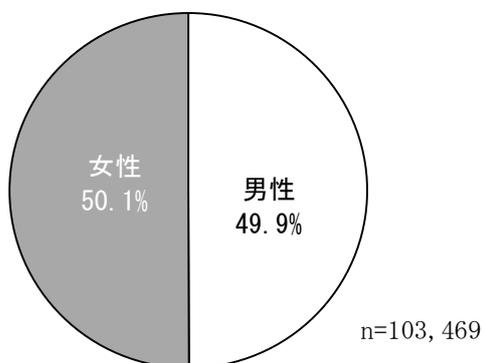


[グループ5]

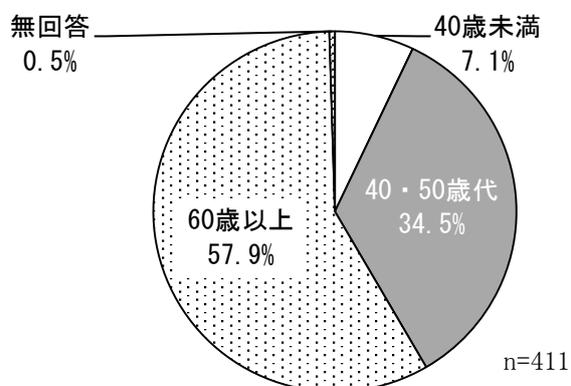
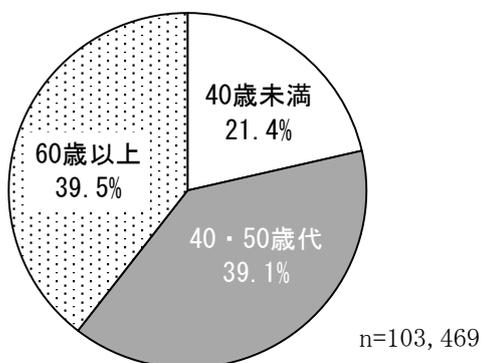
本市の母集団 (25歳以上)

回答者の集団 (25歳以上)

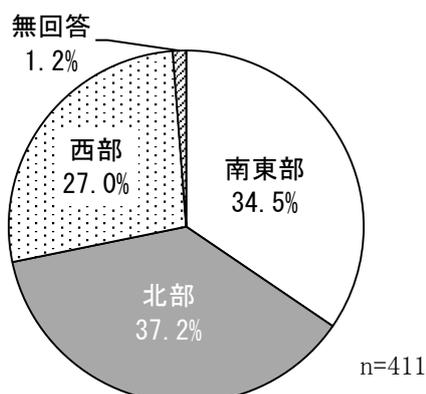
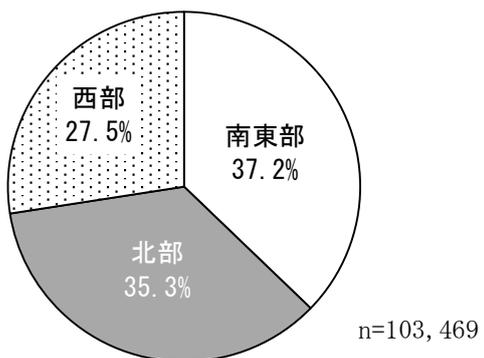
性別



年齢



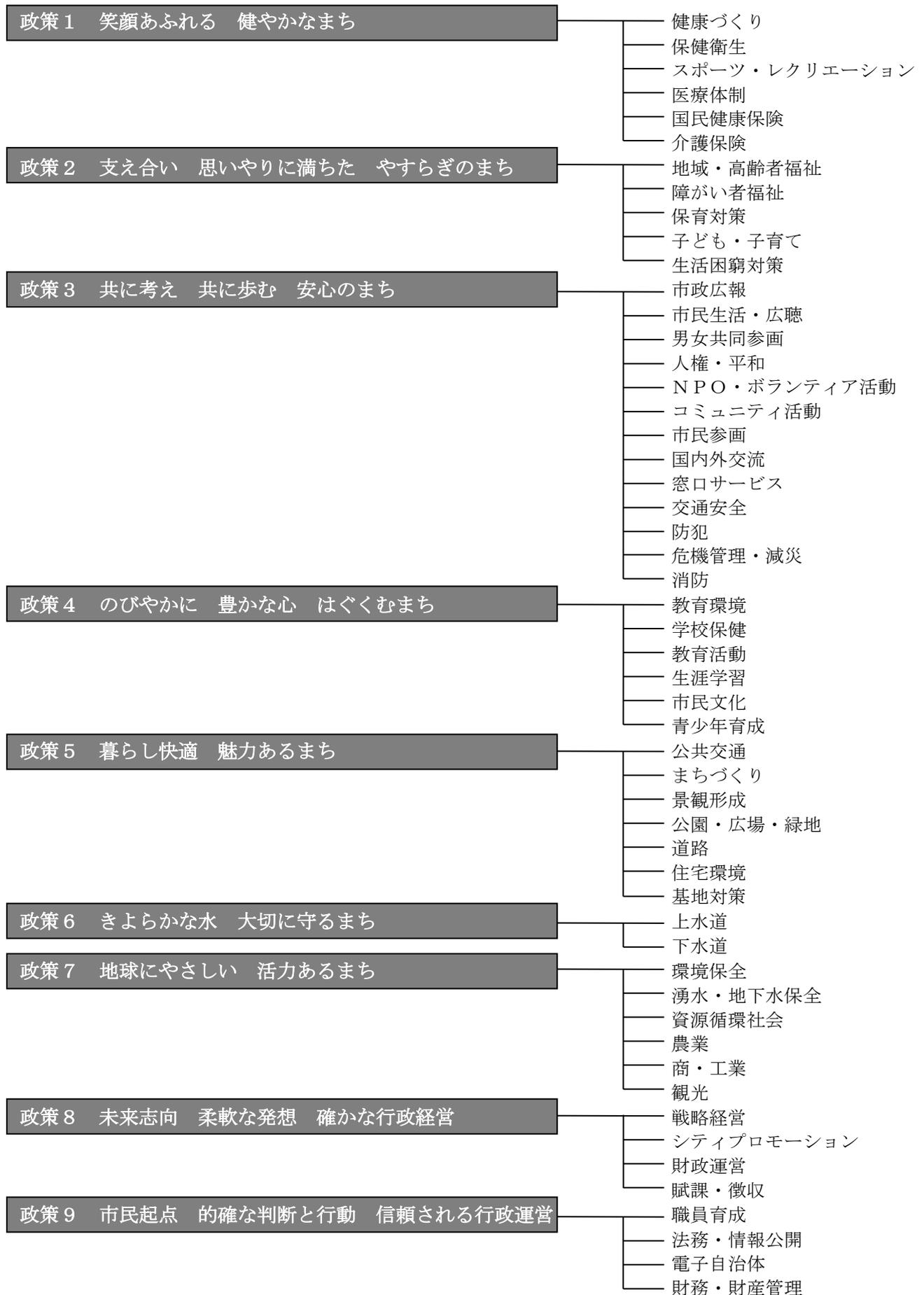
居住地



イ 回答者依存の誤差

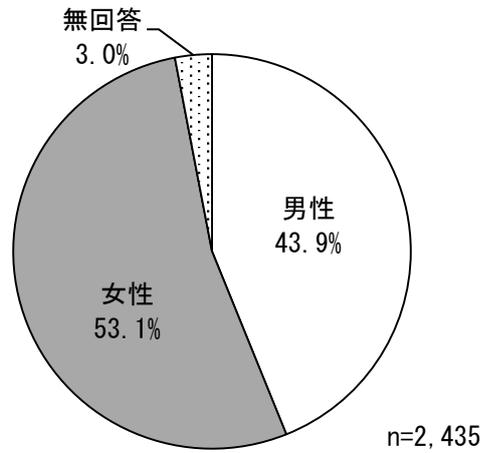
回答者依存の誤差については、例えば、回答者が回答誤りをしたり、回答しなかったり、また、本調査は日本語で行われているので、日本語理解が不十分な外国籍の方が十分に反映されていなかったりする可能性があります。

(6) 第四次座間市総合計画施策体系図

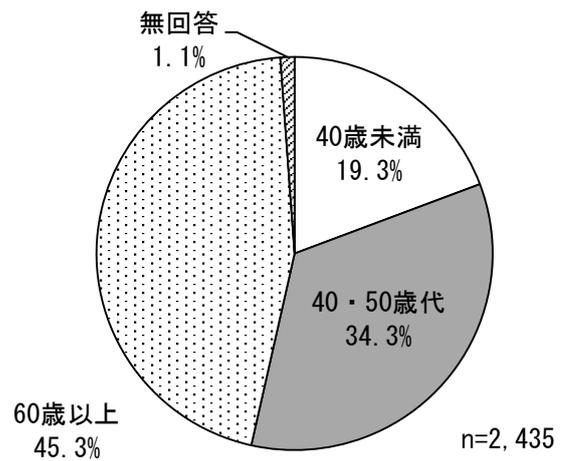
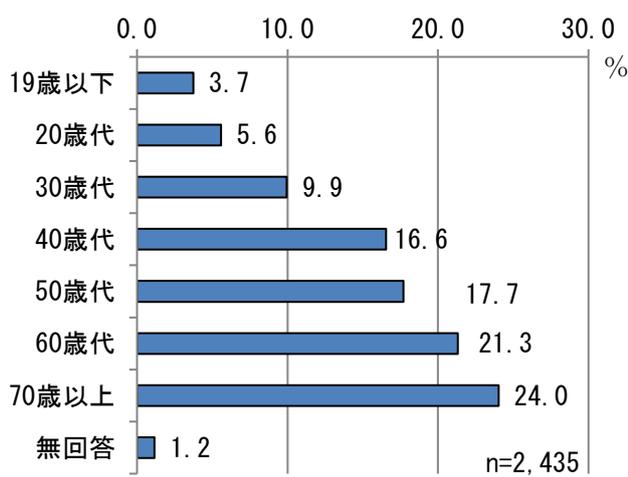


2 回答件数属性別集計（グループ1～6合算集計）

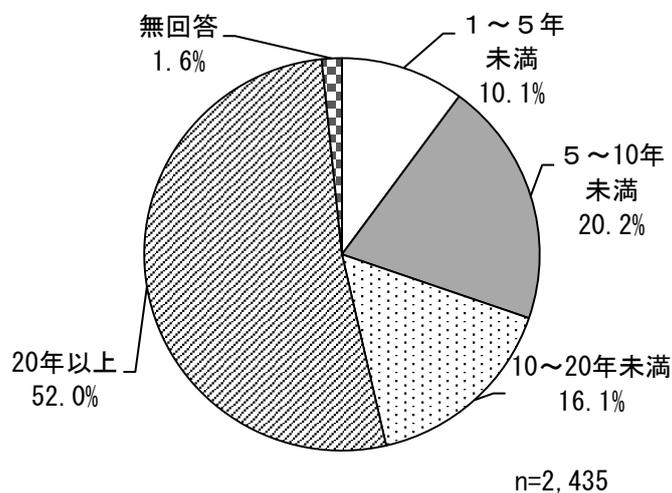
(1) 性別



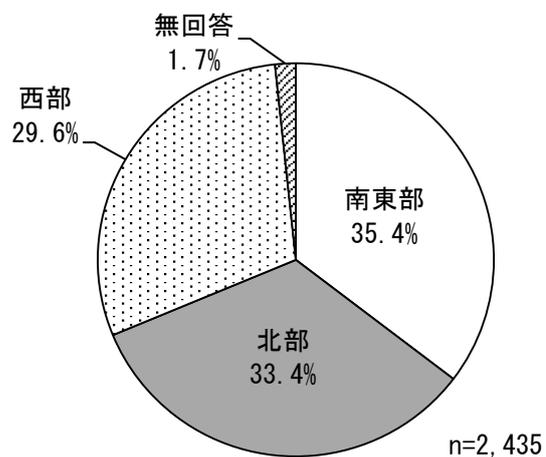
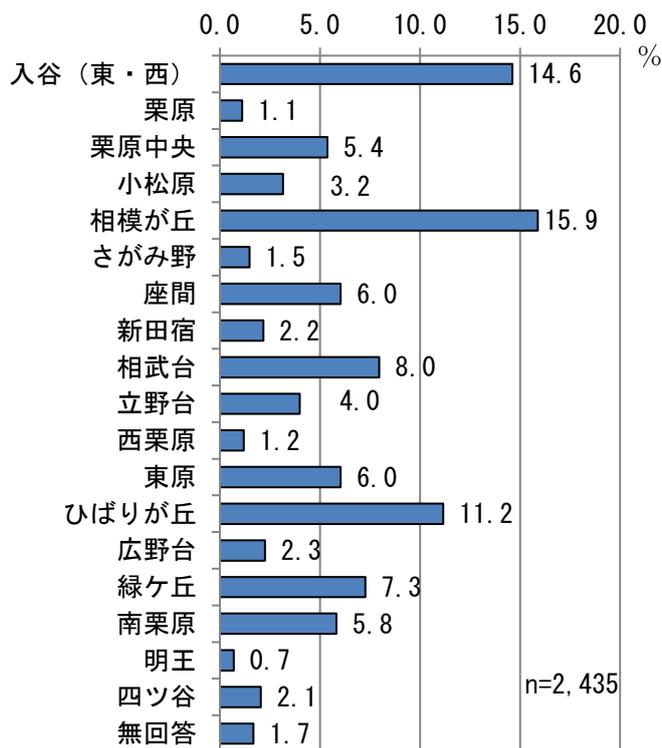
(2) 年齢別



(3) 居住年数別



(4) 居住地域別



注) 地域区分 南東部：栗原、栗原中央、小松原、さがみ野、西栗原、東原、ひばりが丘、南栗原
 北 部：相模が丘、相武台、広野台、緑ヶ丘
 西 部：入谷 (東・西)、座間、新田宿、立野台、明王、四ツ谷

3 調査結果の概要

(1) 各施策の関心度について

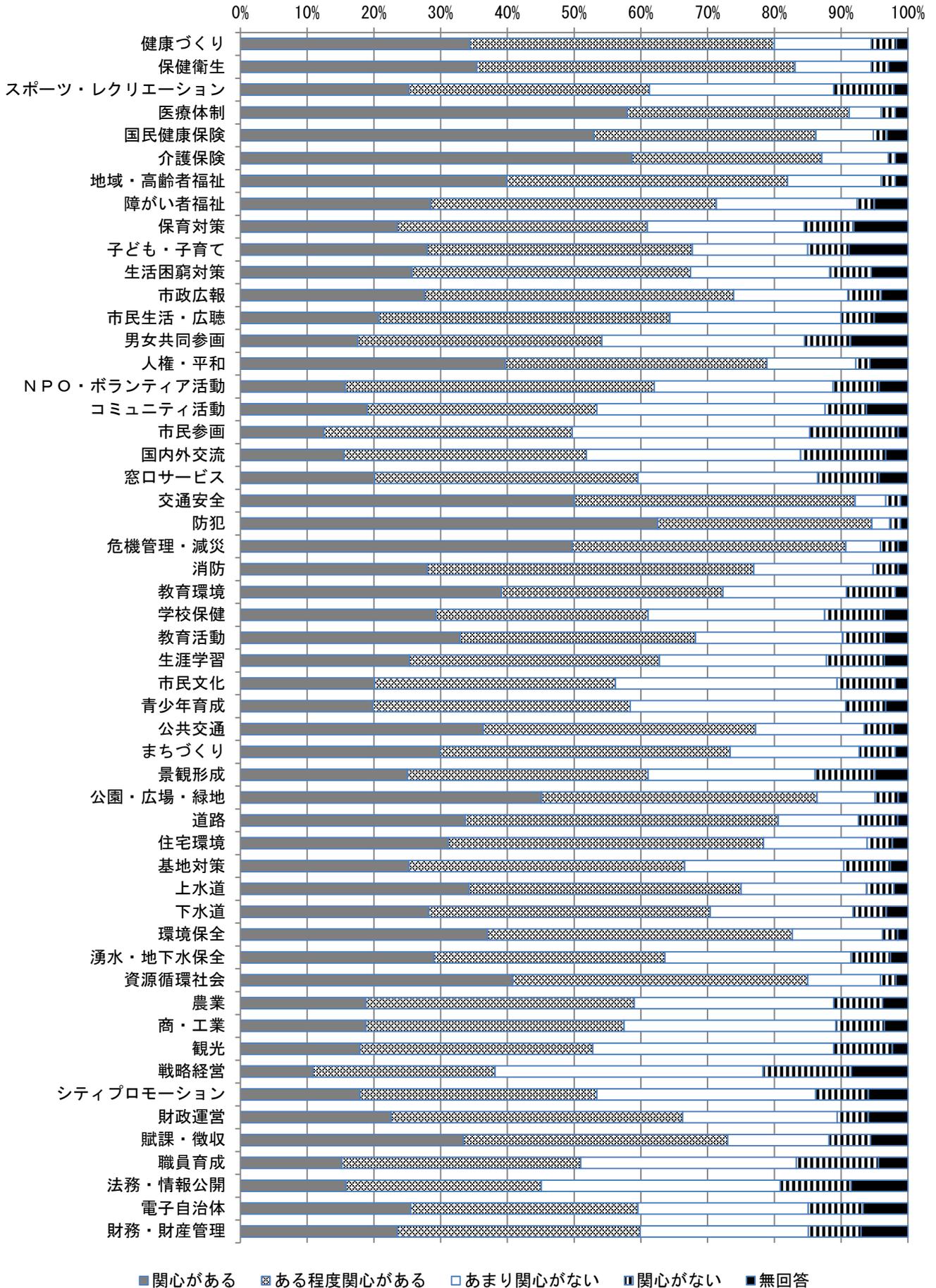
① 関心度の順位 ※関心度は「関心がある」「ある程度関心がある」の回答割合を合計したもの

順位	施策名称	関心度	関心がある (%)	ある程度関心がある (%)	あまり関心がない (%)	関心がない (%)	無回答 (%)
1	防犯	94.6	62.5	32.1	2.7	1.6	1.1
2	交通安全	92.1	50.0	42.1	4.6	2.2	1.1
3	医療体制	91.3	58.0	33.3	4.8	2.1	1.9
4	危機管理・減災	90.7	49.7	41.0	5.2	2.7	1.4
5	介護保険	87.2	58.7	28.5	10.0	1.0	1.9
6	公園・広場・緑地	86.4	45.1	41.3	8.7	3.5	1.4
7	国民健康保険	86.3	53.0	33.3	8.6	2.1	3.1
8	資源循環社会	85.1	40.8	44.3	10.9	2.3	1.8
9	保健衛生	83.1	35.4	47.7	11.4	2.6	2.9
10	環境保全	82.7	37.0	45.7	13.5	2.3	1.5
11	地域・高齢者福祉	81.9	39.9	42.0	14.0	2.1	1.9
12	道路	80.6	33.7	46.9	12.0	5.9	1.5
13	健康づくり	80.0	34.4	45.6	14.5	3.8	1.7
14	人権・平和	78.9	39.7	39.2	13.3	2.1	5.7
15	住宅環境	78.3	31.1	47.2	15.5	3.8	2.3
16	公共交通	77.2	36.4	40.8	16.3	4.3	2.2
17	消防	76.9	28.0	48.9	17.9	3.8	1.4
18	上水道	75.1	34.3	40.8	18.8	4.1	2.1
19	市政広報	73.9	27.6	46.3	17.1	5.0	4.0
20	まちづくり	73.4	29.9	43.5	19.3	5.4	1.9
21	賦課・徴収	73.0	33.4	39.6	15.2	6.2	5.6
22	教育環境	72.3	39.1	33.2	18.5	7.3	1.9
23	障がい者福祉	71.3	28.5	42.8	21.1	2.6	5.0
24	下水道	70.4	28.2	42.2	21.4	5.0	3.2
25	教育活動	68.2	32.9	35.3	22.0	6.3	3.5
26	子ども・子育て	67.7	28.0	39.7	17.3	6.2	8.8
27	生活困窮対策	67.5	25.7	41.8	20.9	6.2	5.5
28	基地対策	66.5	25.2	41.3	23.8	7.0	2.6
29	財政運営	66.3	22.6	43.7	23.2	4.7	5.9
30	市民生活・広聴	64.4	20.7	43.7	25.7	5.0	5.0
31	湧水・地下水保全	63.6	29.0	34.6	27.9	5.9	2.6
32	生涯学習	62.8	25.3	37.5	25.0	8.7	3.5
33	NPO・ボランティア活動	62.0	15.7	46.3	26.8	6.9	4.3
34	スポーツ・レクリエーション	61.3	25.2	36.1	27.6	9.0	2.1
36	学校保健	61.1	29.3	31.8	26.4	9.0	3.5
35	景観形成	61.1	25.0	36.1	25.0	9.0	4.9
37	保育対策	61.0	23.5	37.5	23.5	7.4	8.1
38	財務・財産管理	59.9	23.5	36.4	25.2	7.9	7.0
39	窓口サービス	59.5	20.1	39.4	26.9	9.2	4.3
39	電子自治体	59.5	25.5	34.0	25.5	8.2	6.7
41	農業	59.0	18.8	40.2	29.9	7.3	3.8
42	青少年育成	58.4	19.8	38.6	32.3	6.0	3.3
43	商・工業	57.5	18.8	38.7	31.7	7.3	3.5
44	市民文化	56.2	20.1	36.1	33.2	8.7	1.9
45	男女共同参画	54.2	17.6	36.6	30.4	6.9	8.6
46	コミュニティ活動	53.4	19.0	34.4	34.2	6.2	6.2
46	シティプロモーション	53.4	17.9	35.5	32.8	7.9	5.9
48	観光	52.8	17.9	34.9	36.1	8.8	2.3
49	国内外交流	51.9	15.5	36.4	32.1	12.8	3.3
50	職員育成	51.0	15.2	35.8	32.3	12.3	4.4
51	市民参画	49.7	12.5	37.2	35.6	13.3	1.4
52	法務・情報公開	45.1	15.8	29.3	35.8	10.6	8.5
53	戦略経営	38.2	10.9	27.3	40.2	13.2	8.5

② 属性別の関心度上位

	属性別	1位	2位	3位
性別	男性	防犯	危機管理・減災	医療体制
	女性	交通安全	防犯	医療体制
年齢	40歳未満	交通安全	防犯	子ども・子育て
	40・50歳代	防犯	危機管理・減災	医療体制
	60歳以上	防犯	交通安全	医療体制
居住地	南東部 (栗原、栗原中央、小松原、さがみ野、西栗原、東原、ひばりが丘、南栗原)	防犯	交通安全	危機管理・減災
	北部 (相模が丘、相武台、広野台、緑ヶ丘)	防犯	医療体制	交通安全
	西部 (入谷(東・西)、座間、新田宿、立野台、明王、四ツ谷)	防犯	医療体制	危機管理・減災

③ 関心度の結果一覧



(2) 施策の重要性について

① 全体の順位

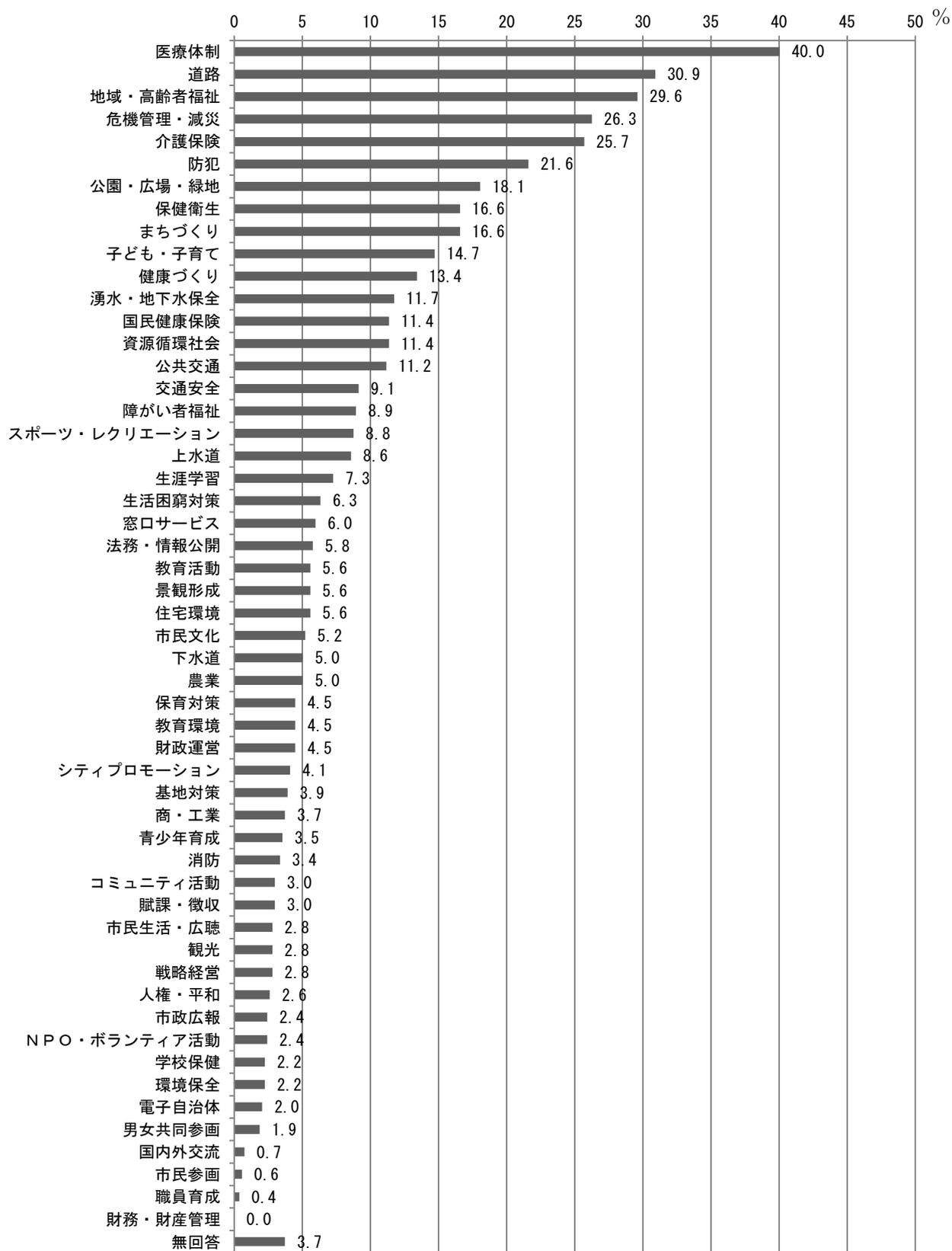
順位	施策名称	(%)
1	医療体制	40.0
2	道路	30.9
3	地域・高齢者福祉	29.6
4	危機管理・減災	26.3
5	介護保険	25.7
6	防犯	21.6
7	公園・広場・緑地	18.1
8	保健衛生	16.6
8	まちづくり	16.6
10	子ども・子育て	14.7
11	健康づくり	13.4
12	湧水・地下水保全	11.7
13	国民健康保険	11.4
13	資源循環社会	11.4
15	公共交通	11.2
16	交通安全	9.1
17	障がい者福祉	8.9
18	スポーツ・レクリエーション	8.8
19	上水道	8.6
20	生涯学習	7.3
21	生活困窮対策	6.3
22	窓口サービス	6.0
23	法務・情報公開	5.8
24	教育活動	5.6
24	景観形成	5.6
24	住宅環境	5.6
27	市民文化	5.2

順位	施策名称	(%)
28	下水道	5.0
28	農業	5.0
30	保育対策	4.5
30	教育環境	4.5
30	財政運営	4.5
33	シティプロモーション	4.1
34	基地対策	3.9
35	商・工業	3.7
36	青少年育成	3.5
37	消防	3.4
38	コミュニティ活動	3.0
38	賦課・徴収	3.0
40	市民生活・広聴	2.8
40	観光	2.8
40	戦略経営	2.8
43	人権・平和	2.6
44	市政広報	2.4
44	NPO・ボランティア活動	2.4
46	学校保健	2.2
46	環境保全	2.2
48	電子自治体	2.0
49	男女共同参画	1.9
50	国内外交流	0.7
51	市民参画	0.6
52	職員育成	0.4
53	財務・財産管理	0.0

② 属性別の重要性上位

	属性別	1位	2位	3位
性別	男性	医療体制	道路	危機管理・減災
	女性	医療体制	地域・高齢者福祉	道路
年齢	40歳未満	子ども・子育て	道路 まちづくり	-
	40・50歳代	医療体制	道路	介護保険
	60歳以上	医療体制	地域・高齢者福祉	道路
居住地	南東部 (栗原、栗原中央、小松原、さがみ野、西栗原、東原、ひばりが丘、南栗原)	医療体制	道路	危機管理・減災
	北部 (相模が丘、相武台、広野台、緑ヶ丘)	医療体制	道路	地域・高齢者福祉
	西部 (入谷(東・西)、座間、新田宿、立野台、明王、四ツ谷)	医療体制	地域・高齢者福祉	介護保険

③ 施策の重要性についての結果一覧



(3) 10年前(2010年)と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化の結果一覧

順位	施策名称	良くなった (%)	変わらない (%)	悪くなった (%)	わからない (%)	無回答 (%)
1	公園・広場・緑地	47.4	31.1	7.1	12.2	0.0
2	資源循環社会	40.4	41.1	3.4	13.1	0.0
3	道路	34.1	37.7	8.0	18.7	0.0
4	防犯	29.4	42.1	5.1	21.4	0.0
5	危機管理・減災	28.0	35.5	3.6	30.2	0.0
6	医療体制	27.7	40.4	1.7	28.2	0.0
6	窓口サービス	27.7	37.7	4.9	28.2	0.0
6	交通安全	27.7	42.8	5.1	23.1	0.0
9	シティブロモーション	27.5	26.5	1.7	40.1	0.0
10	下水道	26.0	45.7	3.6	22.9	0.0
11	消防	23.8	36.0	2.2	36.3	0.0
11	上水道	23.8	49.6	3.2	21.7	0.0
13	健康づくり	23.4	30.7	1.0	43.3	0.0
14	基地対策	22.9	31.1	3.4	40.4	0.0
15	まちづくり	22.1	29.2	4.1	42.6	0.0
16	公共交通	21.9	35.0	8.0	32.4	0.0
17	景観形成	20.9	38.0	9.0	28.7	0.0
18	市政広報	20.7	43.3	2.9	30.7	0.0
18	スポーツ・レクリエーション	20.7	36.7	1.7	37.7	0.0
20	地域・高齢者福祉	18.7	27.5	3.2	48.9	0.0
21	市民文化	17.5	34.8	1.9	43.8	0.0
22	介護保険	16.5	30.2	4.1	47.4	0.0
23	コミュニティ活動	15.6	30.7	2.7	49.1	0.0
24	保健衛生	14.8	38.0	1.0	44.5	0.0
25	電子自治体	13.9	20.0	2.4	60.6	0.0
26	生涯学習	13.6	28.5	1.2	54.5	0.0
27	子ども・子育て	13.1	23.6	3.6	57.7	0.0
28	観光	12.9	32.6	4.4	46.7	0.0
28	湧水・地下水保全	12.9	33.8	3.2	48.2	0.0
30	住宅環境	12.4	34.3	3.6	46.7	0.0
30	障がい者福祉	12.4	27.0	1.7	56.9	0.0
30	NPO・ボランティア活動	12.4	28.7	1.7	55.2	0.0
33	保育対策	12.2	23.4	2.9	59.1	0.0
34	国民健康保険	10.9	43.1	4.6	38.7	0.0
35	教育活動	10.7	23.1	3.6	60.1	0.0
35	商・工業	10.7	25.8	7.3	53.0	0.0
35	教育環境	10.7	28.0	4.1	55.2	0.0
38	市民生活・広聴	10.5	30.7	2.4	54.3	0.0
39	学校保健	10.2	25.1	1.7	61.1	0.0
40	環境保全	9.7	39.9	2.7	45.3	0.0
41	男女共同参画	8.8	25.3	1.5	62.0	0.0
42	国内外交流	8.0	23.8	1.7	63.7	0.0
42	法務・情報公開	8.0	22.9	2.2	63.7	0.0
44	賦課・徴収	7.5	42.1	7.1	39.7	0.0
45	市民参画	7.3	26.5	1.9	61.1	0.0
46	青少年育成	6.8	29.2	2.9	58.4	0.0
46	財政運営	6.8	30.7	3.2	56.0	0.0
48	人権・平和	6.6	33.8	1.9	55.7	0.0
48	職員育成	6.6	22.1	3.2	65.2	0.0
50	戦略経営	6.1	22.6	3.2	65.2	0.0
51	財務・財産管理	5.4	18.0	1.7	71.3	0.0
52	生活困窮対策	5.1	20.4	2.9	69.8	0.0
52	農業	5.1	24.3	4.6	63.0	0.0

(4) 第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状の結果一覧

※順位は「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合の合算を大きい順に並べたもの

順位	施策名称	設問内容	そう思う、 どちらかとい えばそう 思う計 (%)	そう思う (%)	どちらかとい えばそう 思う (%)	どちらとも 言えない (%)	どちらかとい えばそう 思わない (%)	そう思わな い (%)	わからない (%)	無回答 (%)
1	上水道	市民は、市内において、いつでもどこでも安定的に水道を使用でき、安全でおいしい水を飲むことができていると思いますか。	82.9	44.8	38.1	8.7	2.8	1.4	3.6	0.6
2	下水道	市民は、公共下水道の汚水整備がされた区域において各家庭で水洗化が進み、快適に公共下水道を利用していると思いますか。	79.9	39.8	40.1	11.2	1.4	0.3	6.7	0.6
3	湧水・地下水保全	市民は、湧水・地下水の水質及び水量の保全により市民生活に必要な水が確保され、うるおいのある生活を送っていると思いますか。	66.9	29.1	37.8	15.4	3.4	0.8	12.9	0.6
4	窓口サービス	市役所や市の出先機関等に訪れた市民は、円滑で効率的な職員の接遇により快適に各種市民サービスを受けていると思いますか。	59.7	16.8	42.9	19.9	5.9	5.6	8.1	0.8
5	公園・広場・緑地	市民は、市内の公園、広場、緑地、水辺等において、集い、憩い、それぞれに適した活用を行い、健やかに暮らしていると思いますか。	59.4	15.7	43.7	20.4	5.0	6.4	8.1	0.6
6	資源循環社会	ごみの分別や減量化・資源化に対して、市民や事業者の意識が高く、確実に行われていると思いますか。	57.7	16.2	41.5	21.3	6.4	7.0	7.3	0.3
7	下水道	雨水対策が進み、集中豪雨等による被害が少ないまちになっていると思いますか。	55.5	21.0	34.5	21.3	6.7	5.3	10.6	0.6
8	国民健康保険	市民は、加齢による傷病や疾病によっても、安心して適切な医療を受けることができる健全な運用がなされている保険制度を有していると思いますか。	54.6	16.2	38.4	20.2	3.9	5.3	16.0	0.0
9	消防	市民は、高規格救急車や救急救命士の充実、強化により、的確で迅速な搬送を受けられ、安心感を持って暮らしていると思いますか。	53.2	19.0	34.2	21.0	3.1	2.5	19.9	0.3
10	医療体制	市民は、市内のかかりつけ医の存在や広域的な医療体制の整備により、適切な負担の下で安心して医療を受けことができていると思いますか。	51.0	14.0	37.0	23.0	7.0	9.5	9.5	0.0
11	公園・広場・緑地	市民自らも清掃やせん定などに積極的に取り組むなど、公園等が快適に維持管理されていると思いますか。	49.3	11.8	37.5	23.2	7.8	7.8	10.9	0.8
12	学校保健	子どもたちは、各種健康診断の実施や安全、安心して栄養バランスの取れたおいしい給食を食べることにより、健康保持、健康増進が図られ、衛生的な環境の下、心身ともに健康な学校生活を送っていると思いますか。	46.8	17.9	28.9	15.7	2.5	2.5	31.9	0.6
13	景観形成	市民は、計画的に保全・育成された心に残る座間市らしい景観の中で、心地よく暮らしていると思いますか。	42.9	8.4	34.5	29.4	8.4	7.6	10.9	0.8
14	教育活動	子どもたちは、家庭・学校・地域の中で各々の個性を尊重し、ともに学び合うことを通して一人ひとりが豊かな心をはぐくみ、生きる力を培い、明るく元気な生活を送っていると思いますか。	42.8	12.3	30.5	20.7	3.4	2.5	29.1	1.4
15	教育環境	小・中学校では、安全で快適な施設環境の下で、児童、生徒が充実した教材を活用し、生き生きとして学習に取り組んでいると思いますか。	42.0	10.1	31.9	17.6	5.0	5.6	29.4	0.3
16	環境保全	市民や事業者は、人と自然が共生する静かでやすらぎのあるまちを目指し、地球環境への負荷の少ない生活を営んでいると思いますか。	41.1	7.8	33.3	30.3	4.8	4.5	18.5	0.8
17	防犯	市民は、市が警察や関係団体と行う防犯活動を理解し、自らも地域の防犯活動に積極的に取り組むことにより、安全に安心して暮らしていると思いますか。	40.6	6.7	33.9	28.9	9.8	9.2	10.6	0.8
18	交通安全	市民は、市、警察及び関係団体による交通安全対策や道路環境整備等により、交通事故の危険性が低い生活を送っていると思いますか。	39.5	7.3	32.2	28.3	10.4	13.7	7.8	0.3
19	基地対策	厚木基地の航空機騒音の解消が図られ、市民は、不安のない静かな環境で暮らしていると思いますか。	38.7	9.0	29.7	16.8	14.0	19.6	9.8	1.1
20	市政広報	市民は、生活の質の向上やボランティア活動、自治活動などに生かすため、市政情報やまちづくりに関する情報を容易に入手できていると思いますか。	38.4	6.7	31.7	25.5	11.8	9.0	15.4	0.0
21	人権・平和	市民は、世界の恒久平和を願い活動を行っていると思いますか。	37.8	10.6	27.2	24.6	5.6	6.4	25.2	0.3
22	消防	市民は、自主的な消防訓練を実施していることにより、火災等を未然に防ぐとともに、発生した時でも被害が最小限に抑えられる安心感を持って暮らしていると思いますか。	37.3	7.3	30.0	31.9	8.1	8.1	14.0	0.6
23	危機管理・減災	市民は、自らの生命、身体、財産を守るため、家庭では住宅の安全や食料等の確保を行い、地域では自主防災組織に参加し、自ら災害に備えていると思いますか。	36.7	5.6	31.1	27.2	13.2	7.3	14.8	0.8

順位	施策名称	設問内容	そう思う、 どちらかとい えばそう 思う計 (%)	そう思う (%)	どちらかとい えばそう 思う (%)	どちらとも 言えない (%)	どちらかとい えばそう 思わない (%)	そう思わな い (%)	わからない (%)	無回答 (%)
24	人権・平和	市民は、人権に対する理解を深め、国籍、人種、性別等による偏見や差別を解消するため活動していると思いますか。	36.4	6.7	29.7	24.6	5.3	4.2	28.9	0.6
25	住宅環境	市民は、市有建築物をはじめ市内の建築物の安全性や快適な環境の確保により、安心して生活を営んでいると思いますか。	36.2	7.6	28.6	30.0	8.7	5.6	19.3	0.3
26	男女共同参画	市民は、男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かち合い、性別にかかわらずあらゆる分野に参画し、仕事と生活の調和の取れた生活を営んでいると思いますか。	35.6	7.6	28.0	29.1	5.0	5.3	24.6	0.3
27	コミュニティ活動	座間市内の各地域において様々な人が知り合い、世代を越えて人と人との交流がはぐくまれ、そうした交流により活性化している地域のコミュニティで暮らすことができていると思いますか。	35.5	5.0	30.5	24.4	11.8	8.7	18.8	0.8
28	保健衛生	市民は、新型インフルエンザなど新興感染症に対する正しい知識を持ち、市による予防体制やライフラインの確保について理解を深め、保健衛生の向上の中で、安心して生活を営んでいると思いますか。	33.9	3.9	30.0	25.2	10.6	15.4	14.6	0.3
28	教育環境	各種の就学援助制度により、経済的に安心して就学できる体制が整っていると思いますか。	33.9	7.8	26.1	19.3	5.6	4.5	36.1	0.6
30	健康づくり	市民一人ひとりが、運動習慣を持ち、健全な食生活を実践するなど、健康に関する取組を実践し、健やかな生活を営んでいると思いますか。	33.3	8.4	24.9	30.8	7.6	9.5	18.8	0.0
31	スポーツ・レクリエーション	市民は、日常的にスポーツ・レクリエーションに親しみ、生き生きと明るく豊かで心身とも健康な生活を営んでいると思いますか。	33.1	5.9	27.2	32.8	10.1	8.4	15.4	0.3
32	介護保険	座間市の高齢者は、介護予防対策により、尊厳を保ちながらその人らしい自立した生活を営むことができ、要支援や要介護状態になっても、在宅サービスや地域密着型サービスの充実により住み慣れた地域や家庭で安心して生活し続けることができていると思いますか。	32.8	6.2	26.6	26.6	6.2	4.8	29.4	0.3
33	基地対策	キャンプ座間が存在することによる様々な負担が軽減され、部分返還された土地は、市民のために有効利用されていると思いますか。	31.9	9.8	22.1	19.9	11.2	9.5	26.6	0.8
34	市民生活・広聴	市民は、消費生活問題等に対応した情報提供や助言を受け、トラブルに巻き込まれることなく、安全に安心して豊かな消費生活を営み、各種広聴機能の活用により意見・要望を届けることができていると思いますか。	31.4	4.2	27.2	28.9	8.1	5.9	25.8	0.0
35	観光	市に固有の自然、歴史、文化、伝統行事、伝統芸能、産業などの地域資源を活用した観光イベントに参加した市民や来訪者は、座間市に愛着と好感を持つとともに、地域経済の活性化に寄与していると思いますか。	30.0	4.8	25.2	24.9	12.6	11.5	19.3	1.7
36	道路	市民は、日々の暮らしの中で利便性の高い快適な道路を使用しているとともに、それらは災害時にも道路としての機能を果たしていると思いますか。	29.7	4.5	25.2	25.5	12.6	16.0	16.0	0.3
37	市民文化	市民は、芸術文化を親しみ豊かな生活を営むとともに、地域の歴史や文化財への関心を高め、次世代に伝える活動に取り組んでいると思いますか。	28.6	5.9	22.7	29.7	13.2	4.8	23.5	0.3
38	保育対策	子育て世代は、就労形態や所得の違いに左右されず、安心して子どもを預けられる環境を享受していると思いますか。	27.2	4.8	22.4	24.9	9.2	9.8	28.6	0.3
39	NPO・ボランティア活動	「自分たちのまちは、自分たちで創り育てる」という意識の下、市民自らが「地域活動」や「社会活動」に積極的に参加し、市と協働して地域課題等の解決を図るなど、市民が主体となったまちづくりが進められていると思いますか。	27.1	5.0	22.1	28.3	9.0	7.3	26.9	1.4
40	シティプロモーション	「大風まつり」や「ひまわりまつり」には、市内外から多くの来訪者があり、地域資源などの情報が効果的に発信され、市の知名度も向上し、座間に住んでみたい、住み続けたいという人が増えていると思いますか。	26.6	5.9	20.7	30.0	12.9	12.0	16.5	2.0
41	農業	農業の担い手は、意欲を持って規模拡大など経営の安定に努力しており、安全で安心な食料の供給をはじめ環境の保全にも大きく貢献していると思いますか。	26.1	7.3	18.8	20.7	5.0	3.4	43.1	1.7
42	地域・高齢者福祉	高齢者をはじめ地域にかかわりを持つ機会が豊富な市民が、NPOやボランティア組織、地域の互いの助け合い活動などへ積極的に参加し、住み慣れたまちの中で、だれもが安心して生きがいを持ち充実した暮らしをしていると思いますか。	26.0	3.9	22.1	28.6	11.5	7.6	26.3	0.0
43	生涯学習	市民は、自ら関心のある生涯学習や社会の要請にこたえた学習に積極的に取り組み、その成果を生かした豊かな生活を送っていると思いますか。	25.8	4.2	21.6	30.0	7.3	7.0	29.4	0.6
44	まちづくり	市民、事業者相互の認識が深まり、市民の住環境、工場の事業環境などが適切に維持されていると思いますか。	25.7	5.0	20.7	28.6	11.5	9.0	24.1	1.1
45	青少年育成	本市の青少年は、学校生活やスポーツ、文化活動を通じ、めまぐるしく変化する社会情勢にも対応して、夢や希望を抱いて積極的な社会生活を送ることのできる自立した大人になるよう成長していると思いますか。	24.4	4.2	20.2	27.7	8.7	4.2	34.2	0.8
46	職員育成	座間市の職員は、協働社会において、ニーズを的確に把握する中で、快適な市民サービスの提供を実践していると思いますか。	23.6	3.4	20.2	24.6	9.2	8.1	32.8	1.7

順位	施策名称	設問内容	そう思う、 どちらかとい えばそう 思う計 (%)	そう思う (%)	どちらかとい えばそう 思う (%)	どちらとも 言えない (%)	どちらかとい えばそう 思わない (%)	そう思わな い (%)	わからない (%)	無回答 (%)
47	子ども・子育て	座間市の子どもたちは、両親の有無や経済的理由などにより家庭の保育環境が悪化しても子育ての様々な仕組みに支えられて、健やかにはぐくまれていると思いますか。	23.5	2.8	20.7	25.8	8.4	7.3	34.5	0.6
48	公共交通	高齢者をはじめ自家用車の運転が困難な市民も市内を円滑に移動できるまちになっていると思いますか。	22.9	5.0	17.9	21.0	18.2	24.6	12.3	0.8
49	農業	市民は、農地が果たす多面的な機能の重要性を認識しており、都市と調和した農業の維持が図られていると思いますか。	22.7	6.2	16.5	22.7	6.2	2.8	44.0	1.7
50	賦課・徴収	市民は、市が公平かつ確かな賦課を行っていると感じていると思いますか。	21.3	4.8	16.5	27.5	7.8	5.9	35.6	2.0
51	賦課・徴収	市民は、市が公平かつ確かな徴収を行っていると感じていると思いますか。	21.0	4.8	16.2	25.2	9.5	6.7	35.3	2.2
52	法務・情報公開	本市では、条例や規則などが整備され、適切で透明性の高い行政経営が行われており、市民から信頼されていると思いますか。	20.8	3.4	17.4	29.1	7.3	7.0	33.9	2.0
53	障がい者福祉	座間市の障がい者は、ノーマライゼーションという障がい福祉の基本理念の下、各々の個性に見合った就労環境が整うとともに、障がい福祉サービスを受けることで、その人らしい生活を営んでいると思いますか。	20.4	5.3	15.1	28.6	5.3	3.1	42.6	0.0
54	財務・財産管理	本市は、効率的で的確な会計処理を行っていることで、市民に信頼されていると思いますか。	20.2	2.8	17.4	25.2	5.6	3.6	43.7	1.7
55	財務・財産管理	本市は、効率的で的確な契約や検査を行っていることで、市民に信頼されていると思いますか。	18.2	2.8	15.4	26.1	3.9	3.9	46.2	1.7
56	商・工業	商業では、特産品などのブランド化や地産地消を定着させて商店街や個店が活気づいていると思いますか。	17.9	2.8	15.1	26.3	16.8	18.5	18.8	1.7
56	職員育成	座間市の職員は、地域主権社会において、中長期的展望を踏まえた行動目標を持ち、直面する課題解決に対し自ら考え、自ら行動していると思いますか。	17.9	2.2	15.7	26.3	8.1	8.1	37.5	2.0
58	生活困窮対策	市民は、経済的理由などにより生活困窮や住宅困窮に陥ったとしても、健康で文化的な暮らしが保障され、自立のための知識や技術を習得する環境が確保されていると思いますか。	17.7	2.0	15.7	23.8	9.8	6.2	42.6	0.0
58	法務・情報公開	市民は、行政が保有する様々な情報の中から必要となる情報をより簡単に入手し、活用していると思いますか。	17.7	3.4	14.3	29.7	9.5	8.4	32.8	2.0
60	公共交通	市民が自家用車利用から公共交通へと交通手段を変更することで地域環境負荷の低減が進んでいると思いますか。	17.0	3.6	13.4	23.5	15.4	24.4	19.0	0.6
61	電子自治体	本市では、ICTと情報機器を活用し、情報システムの最適化が図られ、市民サービスの向上や行政事務の効率化を進める一方で、情報セキュリティが厳格に守られていると思いますか。	16.3	2.0	14.3	23.8	9.0	5.3	43.4	2.2
62	国内外交流	市民は、国内外の市民レベルの交流事業に積極的に参加し、視野を広げ、うるおいに満ちた生活を営んでいると思いますか。	16.2	2.2	14.0	27.2	14.0	7.6	33.9	1.1
63	まちづくり	座間市内の駅周辺は、市民や来訪者にとって魅力ある地域拠点として機能していると思いますか。	16.0	4.2	11.8	23.2	16.5	33.9	9.5	0.8
63	財務・財産管理	本市は、市有財産を利用者の視点に立ち、適切に維持管理していると思いますか。	16.0	1.7	14.3	24.6	4.8	4.8	47.3	2.5
65	財政運営	本市は、将来にわたる財政基盤の強化及び効率的な財政運営を図るため、自主財源及び依存財源の確保はもとより、経常経費の抑制、財源の有効配分や債務の解消を確実にを行い、所有する財産の適切な管理を行う中で経営資源の有効な活用を図り、常に次世代に説明責任を果たすことができていると思いますか。	11.2	1.4	9.8	29.4	8.4	7.8	40.6	2.5
66	市民参画	市民は、審議会等への参加機会の確保や各々の特性に応じた参加機会が提供されることで、積極的に市政への参画を行っていると思いますか。	11.2	2.0	9.2	30.5	13.4	7.6	36.4	0.8
67	戦略経営	本市では、総合計画を中心として行政評価、予算編成、組織編成及び定員管理が連動し、時代の変化に対応した柔軟で機動性の高い意思決定と実践力の下、経営資源を有効にかつ総合的に活用した行政経営を行い、最少の経費で最大の市民サービスを提供していると思いますか。	9.8	1.4	8.4	32.5	10.9	9.8	35.3	1.7
68	商・工業	工業では、低炭素社会に対応した先端技術の導入を図りながら、製造品出荷額等も増加していると思いますか。	9.8	1.1	8.7	21.3	8.7	6.2	51.3	2.8

4 施策ごとの結果

政策 1 笑顔あふれる 健やかなまち

1. 健康づくり

◆ 目指す姿 ◆

市民一人ひとりが、運動習慣を持ち、健全な食生活を実践するなど、健康に関する取組を実践し健やかな生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

- 健康づくり事業の啓発
- 母子保健の充実
- 生活習慣病予防対策
- 市民健康センターの運営
- 関係団体の育成

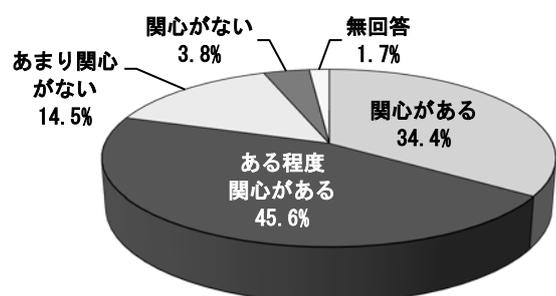
アンケート結果の概要

- ・年齢が高いほど関心度が高く、60歳以上では4割強が関心があるとしています。
- ・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が4割台、市民が3割台となっています。
- ・運動習慣がある人とない人の割合は同程度となっています。

関心度

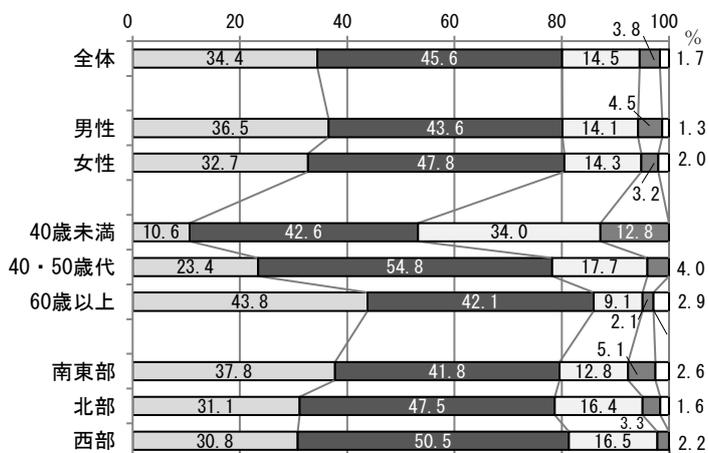
◇「健康づくり」への関心の有無

<全体>



「健康づくり」53施策中 13位 (80.0%)

<属性別>

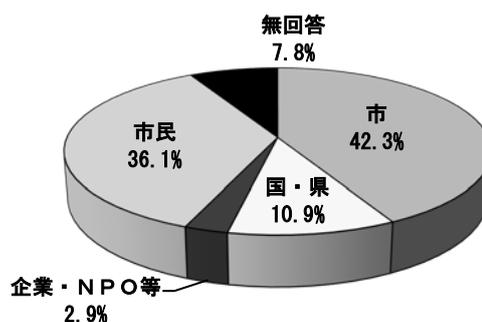


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇「健康づくり」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

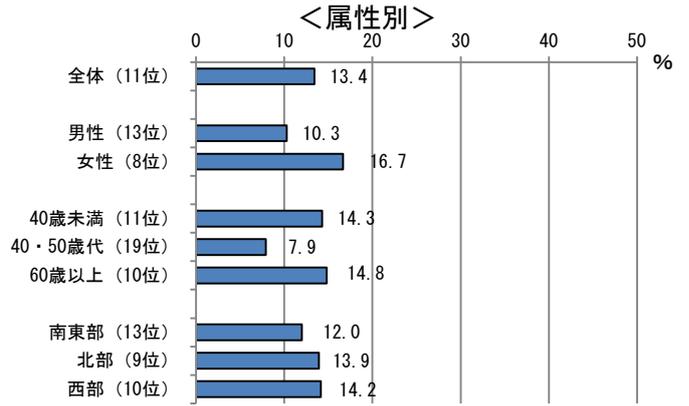


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「健康づくり」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

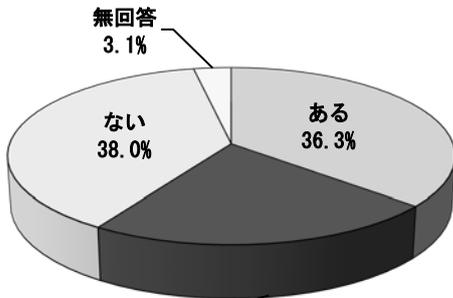
「健康づくり」53 施策中 11 位 (13.4%)



まちづくり指標の達成度

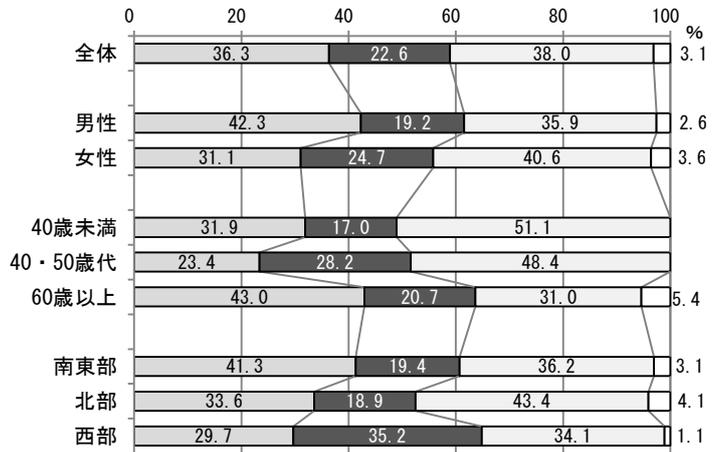
◇運動習慣（1回 30 分、週 2 回、1 年以上運動を継続している）を持つ市民の割合

<全 体>



運動習慣まではいかないが
3ヶ月以上運動を続けている
22.6%

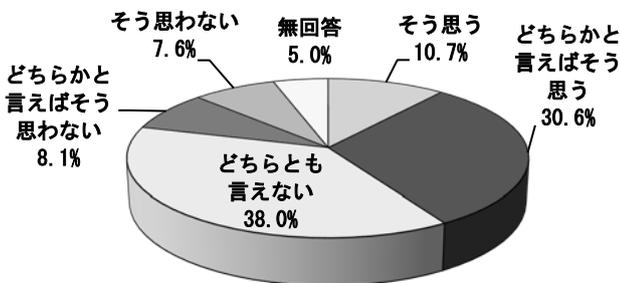
<属性別>



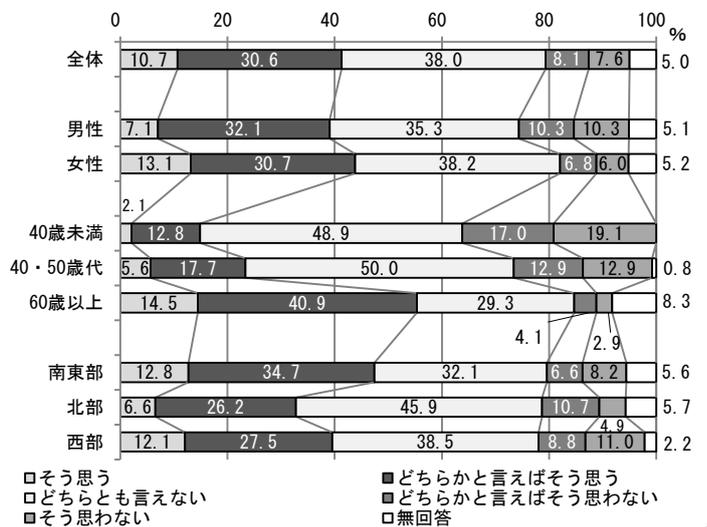
□ある ■運動習慣まではいかないが3ヶ月以上運動を続けている □ない □無回答

◇健康づくりのイベントや健康教育の実施などにより、運動習慣を持つ人が多くなってきていると
思う市民の割合

<全 体>



<属性別>

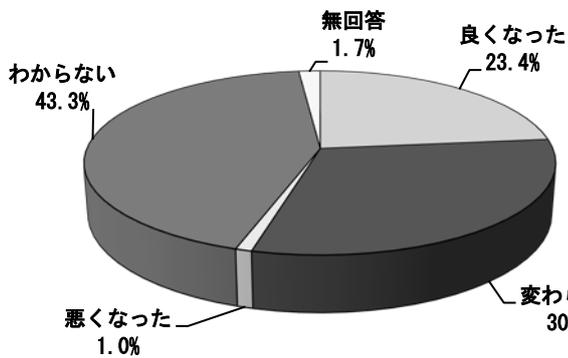


□そう思う ■どちらかと言えばそう思う □どちらとも言えない ■どちらかと言えばそう思わない □そう思わない □無回答

10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

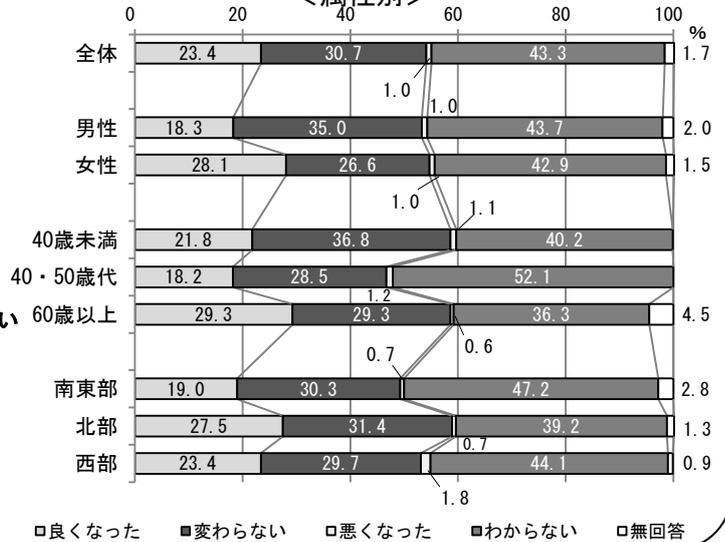
◇「健康づくり」施策の評価の割合

<全体>



「健康づくり」53施策中13位（23.4%）

<属性別>

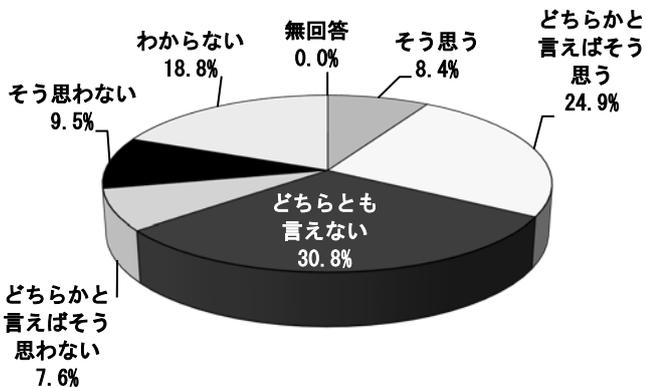


□良くなった ■変わらない □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民一人ひとりが、運動習慣を持ち、健全な食生活を実践するなど、健康に関する取組を実践し、健やかな生活を営んでいると思いますか。

<全体>



68設問中30位（33.3%）

誤差 上限値 38.2% 下限値 28.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	8.4%	24.9%	30.8%	7.6%	9.5%	18.8%	0.0%
男性	8.1%	26.7%	30.4%	7.5%	11.2%	16.1%	0.0%
女性	9.1%	23.0%	31.0%	7.5%	8.0%	21.4%	0.0%
40歳未満	10.0%	26.3%	25.0%	8.8%	8.8%	21.3%	0.0%
40・50歳代	4.7%	24.2%	31.5%	8.1%	10.1%	21.5%	0.0%
60歳以上	12.0%	24.8%	33.6%	6.4%	9.6%	13.6%	0.0%
南東部	9.4%	20.9%	30.2%	7.2%	10.1%	22.3%	0.0%
北部	8.3%	31.8%	25.8%	8.3%	6.8%	18.9%	0.0%
西部	7.2%	20.5%	41.0%	7.2%	12.0%	12.0%	0.0%

2. 保健衛生

◆ 目指す姿 ◆

市民は、新型インフルエンザなど新興感染症に対する正しい知識を持ち、市による予防体制やライフラインの確保について理解を深め、保健衛生の向上の中で、安心して生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

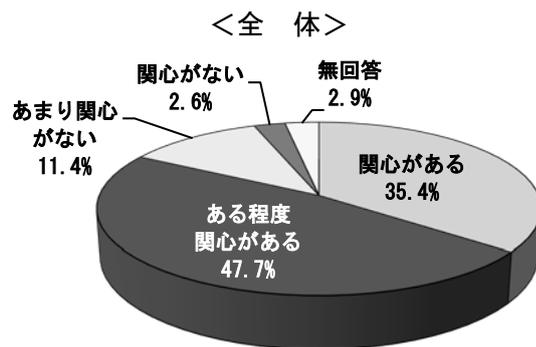
- 予防接種の推進
- 感染症の知識普及
- 感染症の医療体制の構築
- 食中毒予防運動の推進
- 動物愛護思想の啓発
- 献血の推進
- 広域大和斎場の管理運営
- 薬物乱用防止

アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約半数、国・県が3割台となっています。

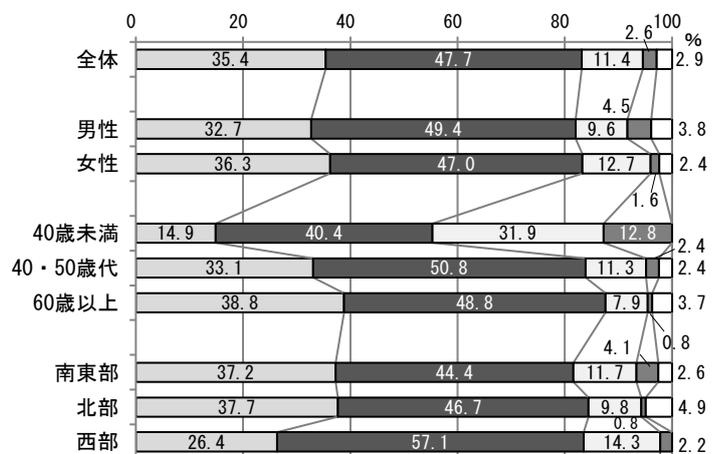
関心度

◇ 「保健衛生」への関心の有無



「保健衛生」53 施策中9位 (83.1%)

＜属性別＞

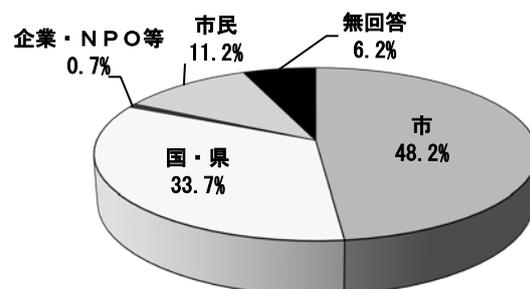


□ 興味がある ■ ある程度興味がある □ あまり関心がない □ 関心がない □ 無回答

実現するための主体

◇ 「保健衛生」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

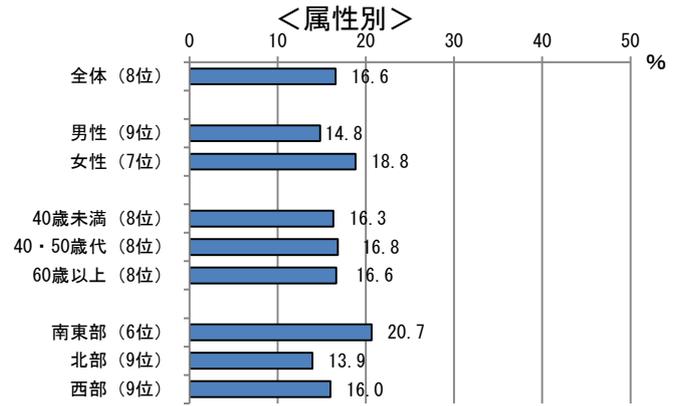


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「保健衛生」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

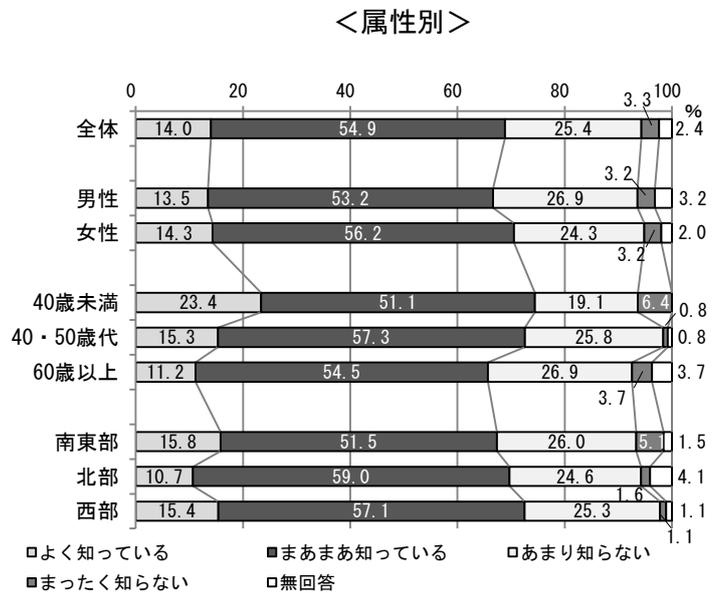
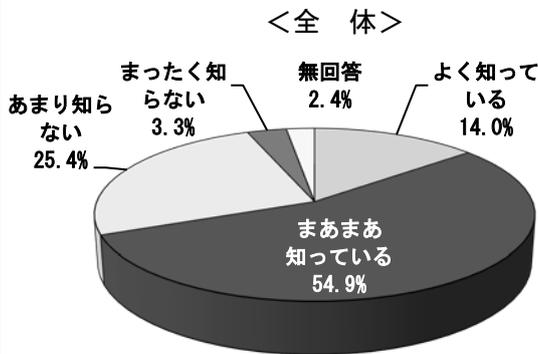
「保健衛生」53 施策中 8 位 (16.6%)



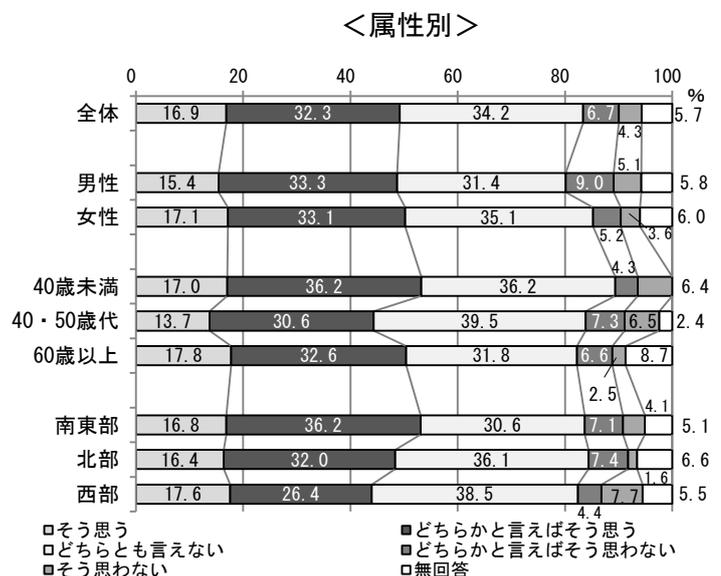
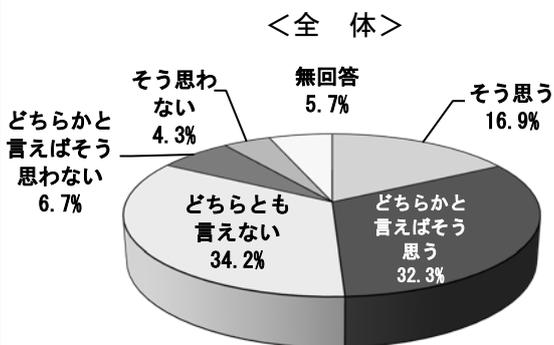
まちづくり指標の達成度

◇感染症対策の認知度

(「あなたは、エイズや性感染症、病原性大腸菌O157に対する予防方法を知っていますか?」)



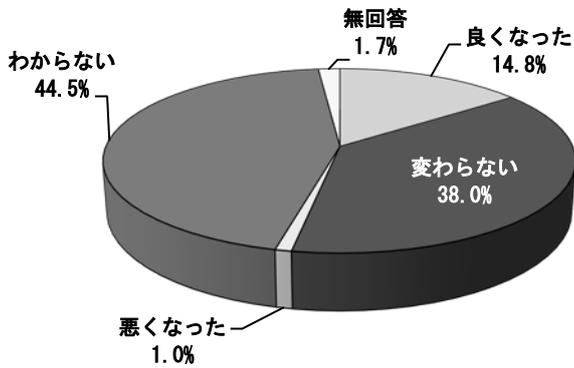
◇予防接種の実施などにより、必要な感染症対策が行われてきていると思う市民の割合



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

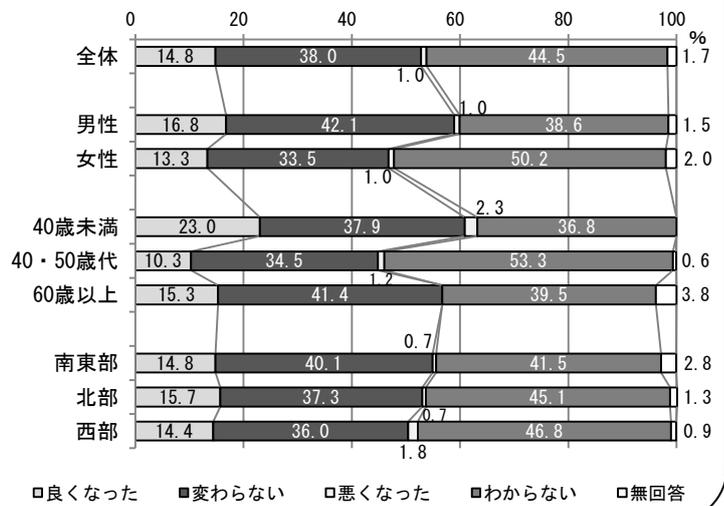
◇「保健衛生」施策の評価の割合

<全体>



「保健衛生」53 施策中 24 位 (14.8%)

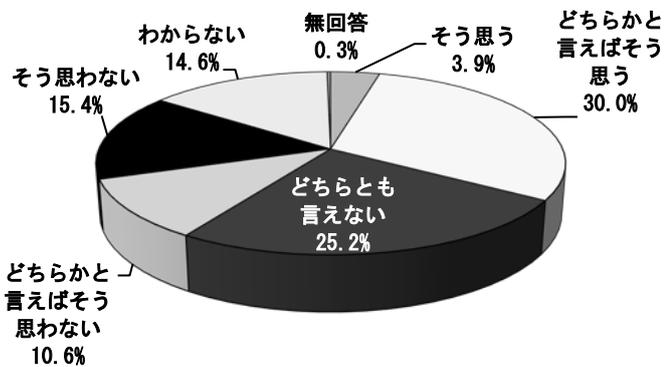
<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、新型インフルエンザなど新興感染症に対する正しい知識を持ち、市による予防体制やライフラインの確保について理解を深め、保健衛生の向上の中で、安心して生活を営んでいると思いますか。

<全体>



68 設問中 28 位 (33.9%)

誤差 上限値 38.8% 下限値 29.0%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	3.9%	30.0%	25.2%	10.6%	15.4%	14.6%	0.3%
男性	3.7%	23.0%	28.6%	8.7%	18.0%	17.4%	0.6%
女性	4.3%	35.8%	23.0%	11.8%	12.8%	12.3%	0.0%
40歳未満	6.3%	21.3%	22.5%	12.5%	20.0%	17.5%	0.0%
40・50歳代	1.3%	32.2%	22.8%	10.7%	16.1%	16.8%	0.0%
60歳以上	5.6%	33.6%	29.6%	9.6%	11.2%	9.6%	0.8%
南東部	5.0%	26.6%	26.6%	8.6%	15.8%	16.5%	0.7%
北部	3.0%	37.1%	18.9%	12.1%	12.9%	15.9%	0.0%
西部	3.6%	22.9%	33.7%	12.0%	19.3%	8.4%	0.0%

3. スポーツ・レクリエーション

◆ 目指す姿 ◆

市民は、日常的にスポーツ・レクリエーションに親しみ、生き生きと明るく豊かで心身とも健康な生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

- 施設の整備・充実
- 生涯スポーツの推進
- 指導者・団体の育成
- 地域の活動場所の確保
- 施設・イベント等の情報提供
- 総合運動施設の調査研究

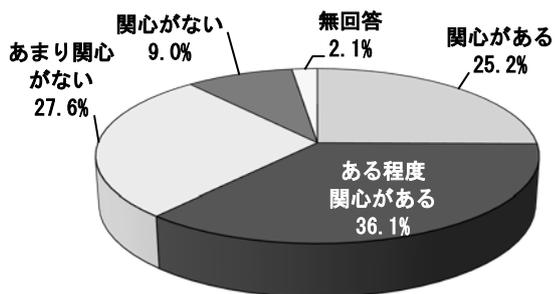
アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割を超えています。

関心度

◇ 「スポーツ・レクリエーション」への関心の有無

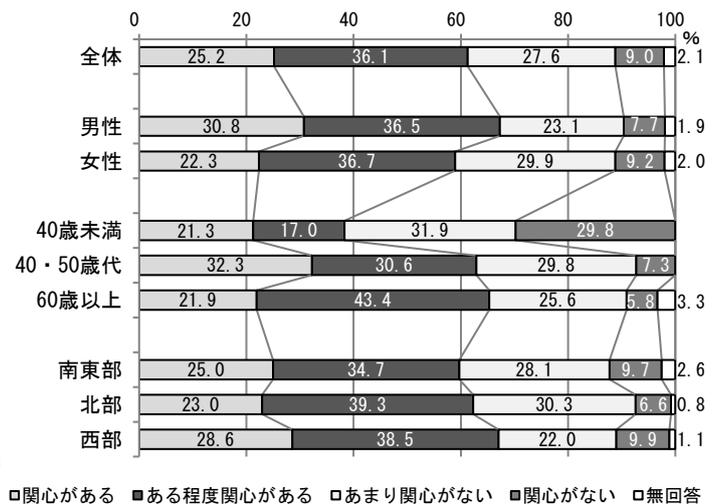
<全体>



「スポーツ・レクリエーション」

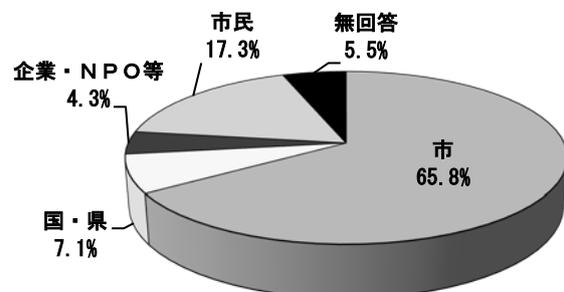
53 施策中 34 位 (61.3%)

<属性別>



実現するための主体

◇ 「スポーツ・レクリエーション」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



重要性

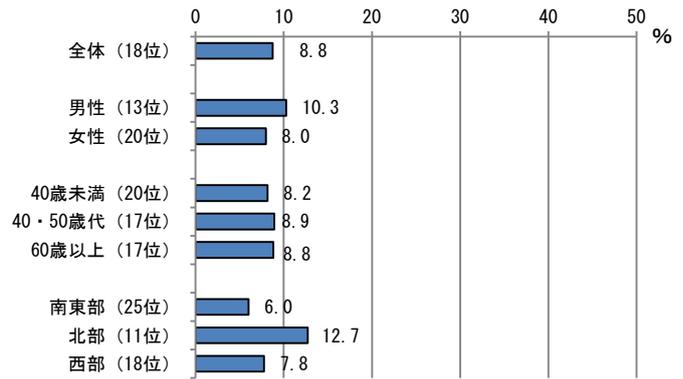
◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「スポーツ・レク
リエーション」を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「スポーツ・レクリエーション」

53 施策中 18 位 (8.8%)

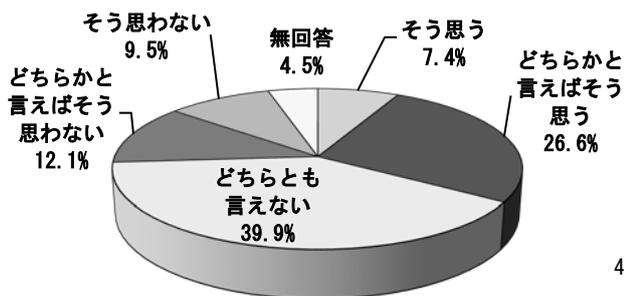
<属性別>



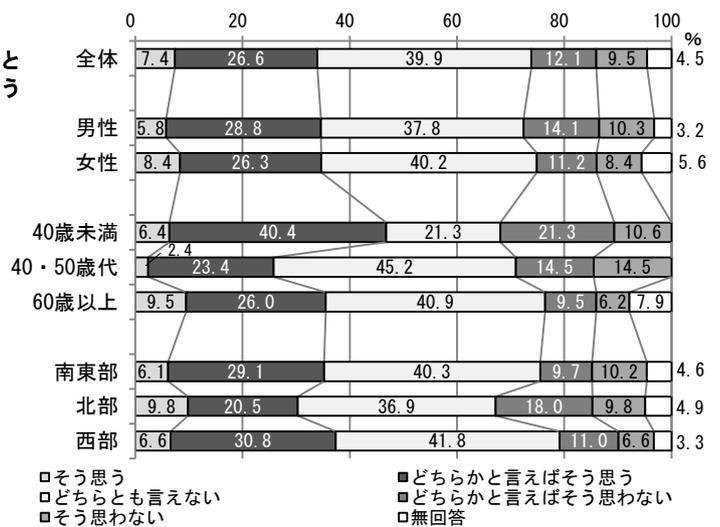
まちづくり指標の達成度

◇市民体育館などのスポーツ施設の設置・運営や放課後の学校施設（体育館や校庭）の開放などにより、
気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会が増えてきていると思う市民の割合

<全体>



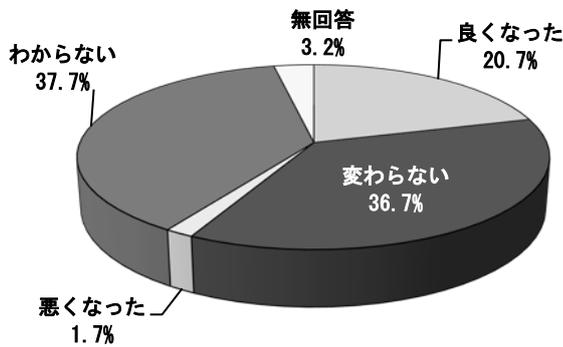
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

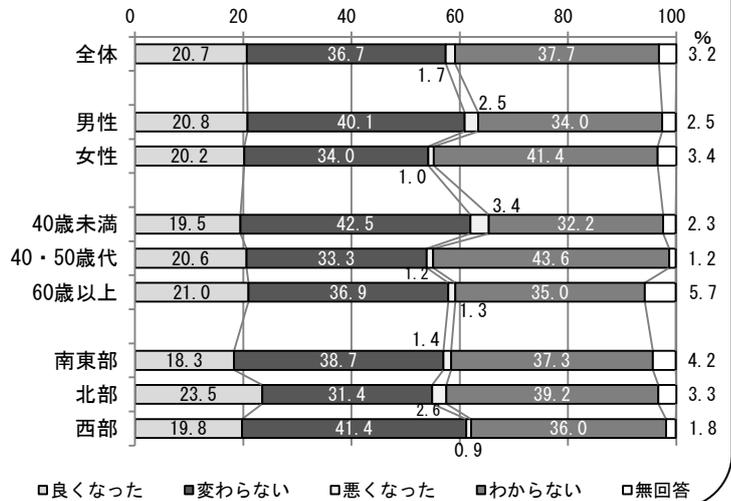
◇「スポーツ・レクリエーション」施策の評価の割合

<全体>



「スポーツ・レクリエーション」
53施策中 18位 (20.7%)

<属性別>

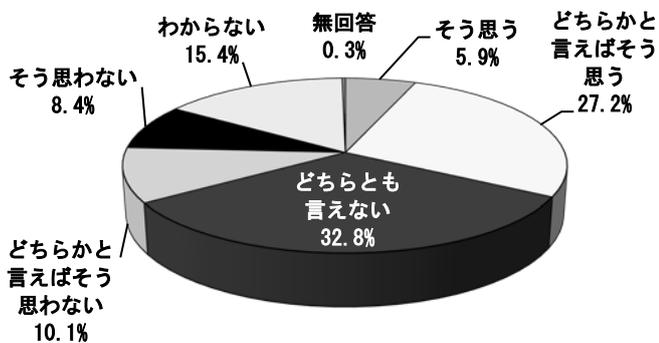


□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、日常的にスポーツ・レクリエーションに親しみ、生き生きと明るく豊かで心身とも健康な生活を営んでいると思いますか。

<全体>



68設問中 31位 (33.1%)

誤差 上限値 38.0% 下限値 28.2%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.9%	27.2%	32.8%	10.1%	8.4%	15.4%	0.3%
男性	6.2%	24.8%	31.7%	11.2%	9.3%	16.8%	0.0%
女性	5.9%	28.3%	35.3%	9.1%	8.0%	13.4%	0.0%
40歳未満	7.5%	17.5%	40.0%	10.0%	7.5%	17.5%	0.0%
40・50歳代	4.0%	32.2%	28.9%	11.4%	6.7%	16.8%	0.0%
60歳以上	7.2%	28.0%	32.8%	8.8%	11.2%	11.2%	0.8%
南東部	7.2%	29.5%	27.3%	9.4%	9.4%	17.3%	0.0%
北部	4.5%	28.0%	34.8%	10.6%	4.5%	17.4%	0.0%
西部	6.0%	21.7%	38.6%	10.8%	13.3%	8.4%	1.2%

4. 医療体制

◆ 目指す姿 ◆

市民は、市内のかかりつけ医の存在や広域的な医療体制の整備により、適切な負担の下で安心して医療を受けることができます。

◆ 施策の方向 ◆

- 適正受診の啓発
- 広域救急医療体制の推進と充実
- 休日急患センターの管理運営
- 各種医療費の助成
- 災害時医療体制の充実

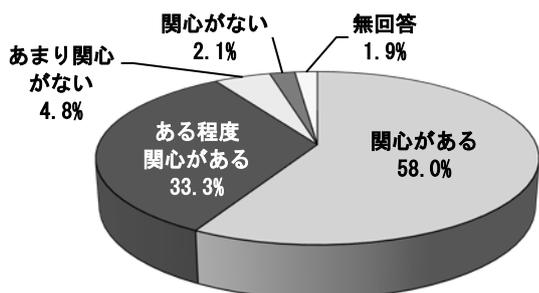
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約5割、国・県が約4割となっています。
- ・ 6割近くの人が、医療サービスを必要な時に受けられるようになってきていると思っています。

関心度

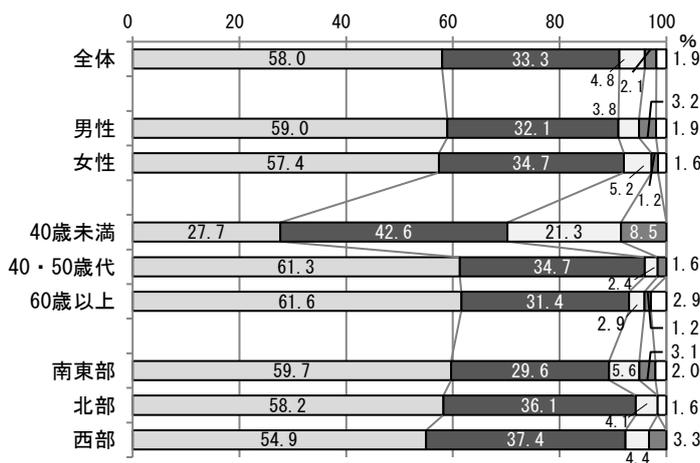
◇ 「医療体制」への関心の有無

<全体>



「医療体制」53 施策中3位 (91.3%)

<属性別>

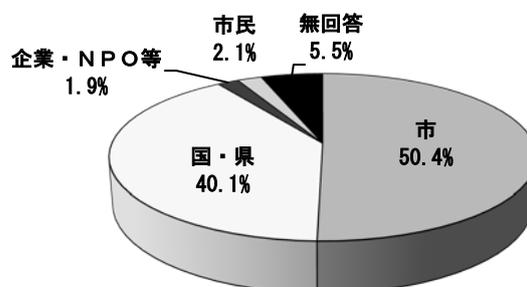


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「医療体制」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



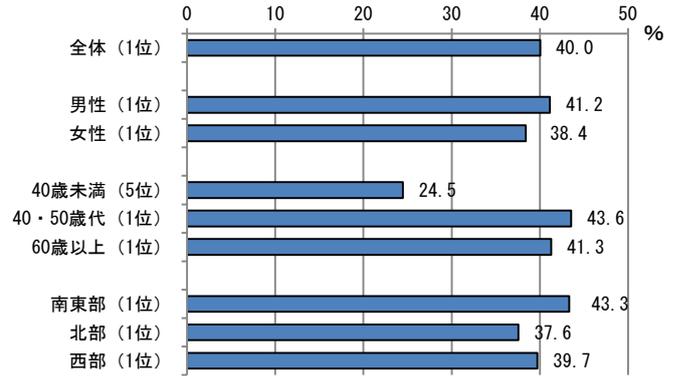
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「医療体制」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「医療体制」53 施策中1位 (40.0%)

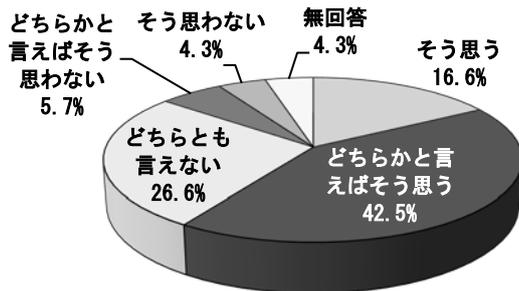
<属性別>



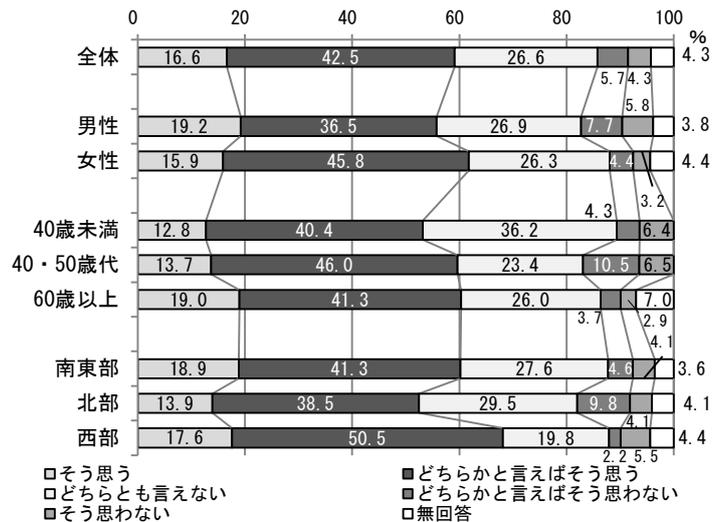
まちづくり指標の達成度

◇休日急患センターや広域による救急医療体制の整備により、医療サービスを必要な時に受けられるようになってきていると思う市民の割合

<全体>



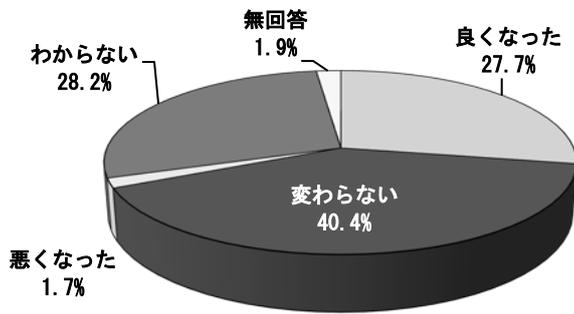
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

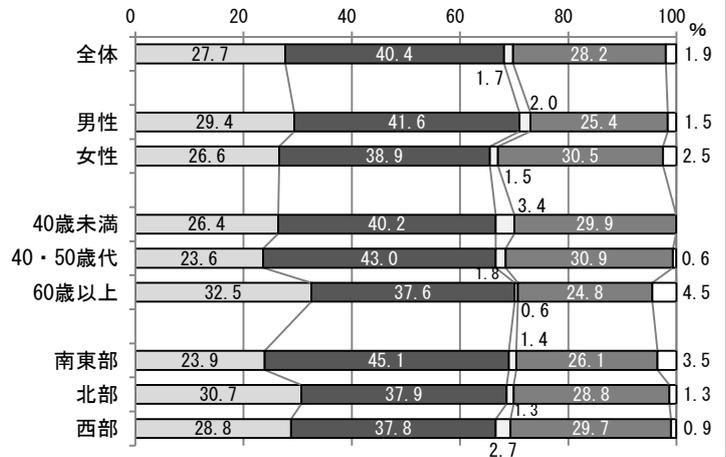
◇「医療体制」施策の評価の割合

<全体>



「医療体制」53施策中6位（27.7%）

<属性別>

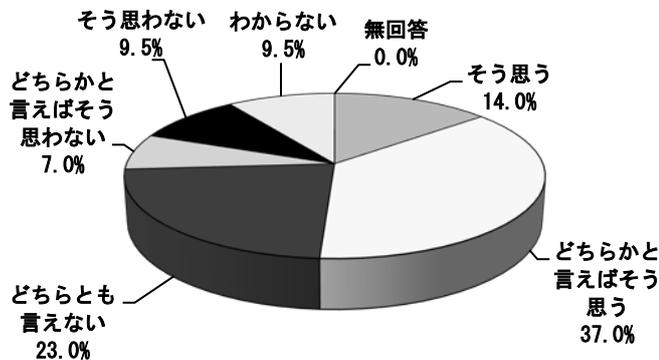


□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、市内のかかりつけ医の存在や広域的な医療体制の整備により、適切な負担の下で安心して医療を受けることができていると思いますか。

<全体>



68設問中10位（51.0%）

誤差 上限値 56.2% 下限値 45.8%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかとも言えない	そう思わない	わからない	無回答
全体	14.0%	37.0%	23.0%	7.0%	9.5%	9.5%	0.0%
男性	13.7%	36.6%	23.6%	5.6%	9.3%	11.2%	0.0%
女性	14.4%	38.0%	22.5%	8.0%	9.1%	8.0%	0.0%
40歳未満	22.5%	32.5%	11.3%	6.3%	12.5%	15.0%	0.0%
40・50歳代	6.7%	42.3%	27.5%	6.0%	8.7%	8.7%	0.0%
60歳以上	17.6%	34.4%	24.8%	8.8%	8.0%	6.4%	0.0%
南東部	10.8%	35.3%	19.4%	10.8%	12.2%	11.5%	0.0%
北部	16.7%	40.2%	27.3%	3.0%	4.5%	8.3%	0.0%
西部	14.5%	34.9%	22.9%	7.2%	12.0%	8.4%	0.0%

5. 国民健康保険

◆ 目指す姿 ◆

市民は、加齢による傷病や疾病によっても、安心して適切な医療を受けることができる健全な運用がなされている保険制度を有しています。

◆ 施策の方向 ◆

○医療費の適正化

○保険税収納の確保

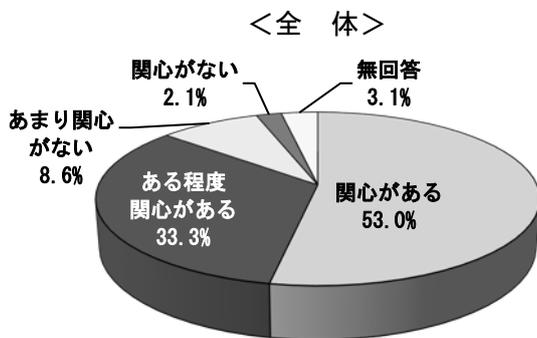
○国民健康保険制度の運用

アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、国・県が6割台、市が2割台となっています。

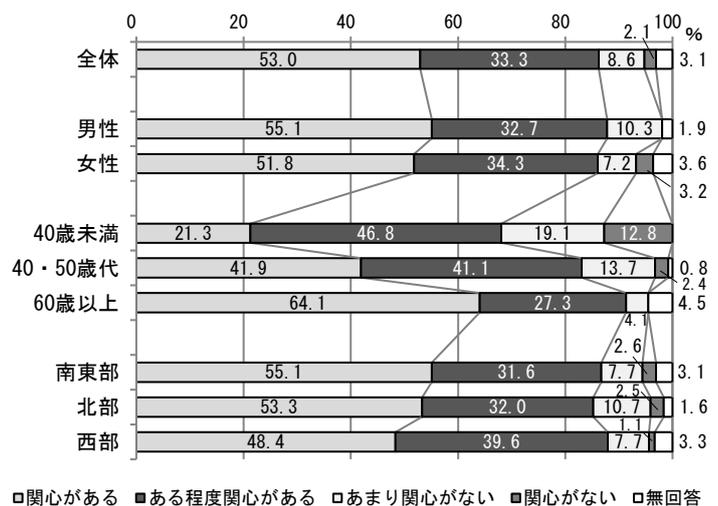
関心度

◇ 「国民健康保険」 への関心の有無



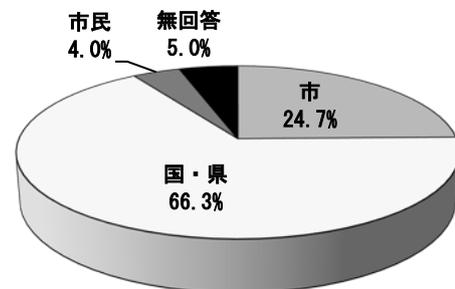
「国民健康保険」53 施策中 7 位 (86.3%)

<属性別>



実現するための主体

◇ 「国民健康保険」 の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

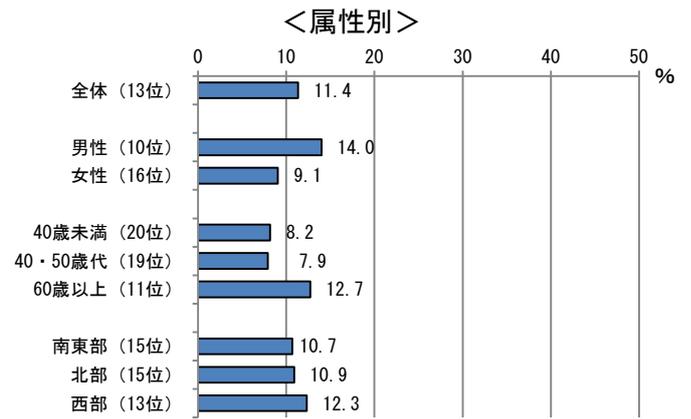


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「国民健康保険」
を選んだ市民の割合

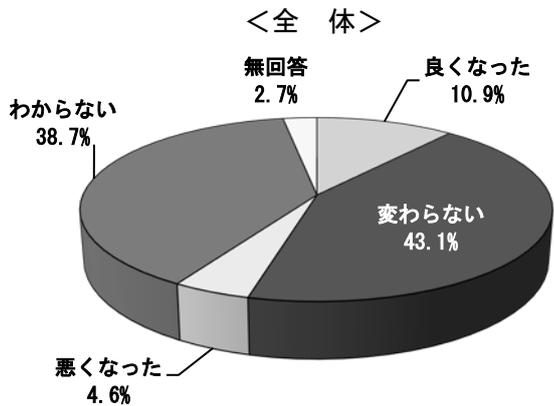
※53 の施策から 5 つまで選択

「国民健康保険」53 施策中 13 位 (11.4%)



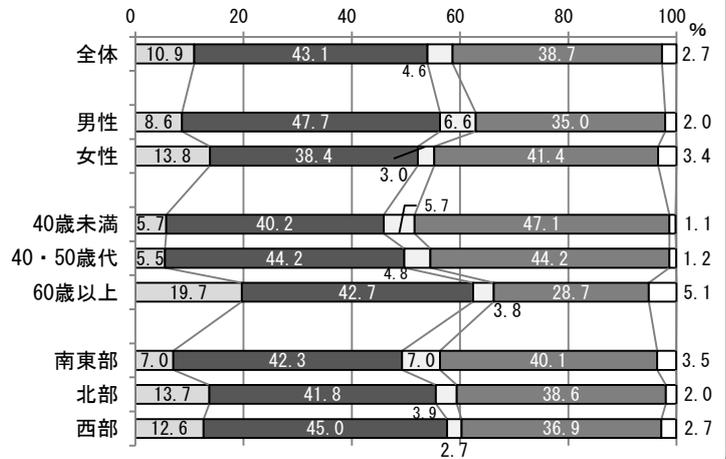
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「国民健康保険」施策の評価の割合



「国民健康保険」53施策中 34位(10.9%)

<属性別>

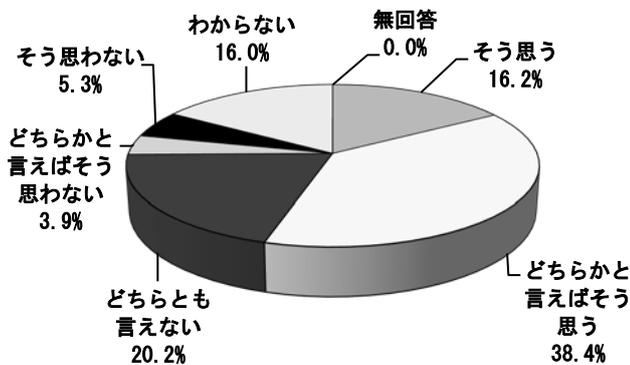


□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、加齢による傷病や疾病によっても、安心して適切な医療を受けることができる健全な運用がなされている保険制度を有していると思いますか。

<全体>



68設問中 8位 (54.6%)

誤差 上限値 59.8% 下限値 49.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかとも言えない	どちらかと言えば思わない	そう思わない	分からない	無回答
全体	16.2%	38.4%	20.2%	3.9%	5.3%	16.0%	0.0%
男性	18.0%	31.7%	23.6%	3.7%	3.7%	19.3%	0.0%
女性	15.0%	44.9%	17.6%	4.3%	5.3%	12.8%	0.0%
40歳未満	16.3%	33.8%	13.8%	6.3%	7.5%	22.5%	0.0%
40・50歳代	15.4%	34.9%	24.2%	2.7%	4.7%	18.1%	0.0%
60歳以上	17.6%	45.6%	20.0%	4.0%	4.0%	8.8%	0.0%
南東部	17.3%	37.4%	18.0%	4.3%	5.8%	17.3%	0.0%
北部	17.4%	40.2%	20.5%	3.0%	3.0%	15.9%	0.0%
西部	12.0%	37.3%	24.1%	4.8%	7.2%	14.5%	0.0%

6. 介護保険

◆ 目指す姿 ◆

座間市の高齢者は、介護予防対策により、尊厳を保ちながらその人らしい自立した生活を営むことができ、要支援や要介護状態になっても、在宅サービスや地域密着型サービスの充実により住み慣れた地域や家庭で安心して生活を続けることができます。

◆ 施策の方向 ◆

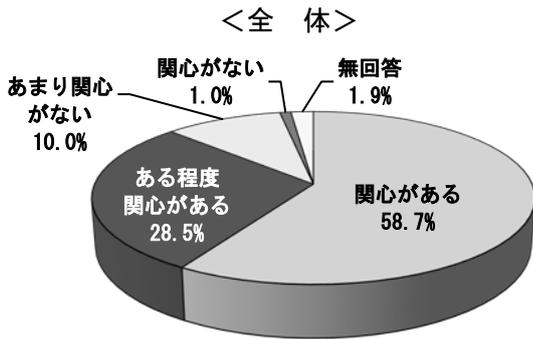
- 介護保険制度の運営 ○介護サービスの適切提供 ○情報や相談の提供体制の整備
- 介護予防対策の充実 ○地域全体で支える体制の構築 ○高齢者虐待防止対策の推進

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、国・県が5割弱、市が約4割となっています。
- ・ 高齢者や家族へ必要な支援が行われてきていると思う人は、60歳以上で最も高くなっています。

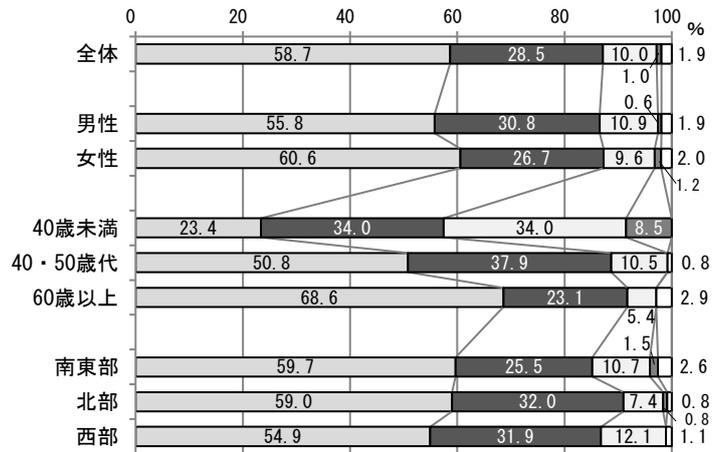
関心度

◇ 「介護保険」への関心の有無



「介護保険」53 施策中 5 位 (87.2%)

＜属性別＞

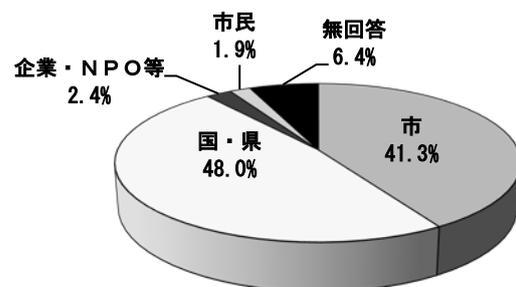


□興味がある ■ある程度興味がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「介護保険」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



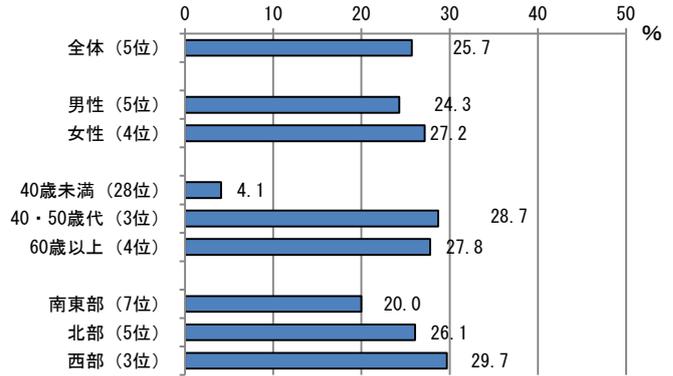
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「介護保険」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

「介護保険」53 施策中 5 位 (25.7%)

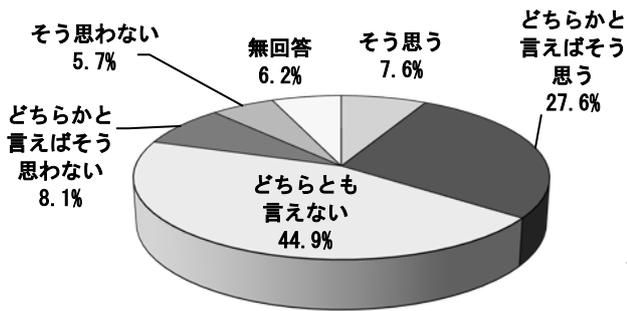
<属性別>



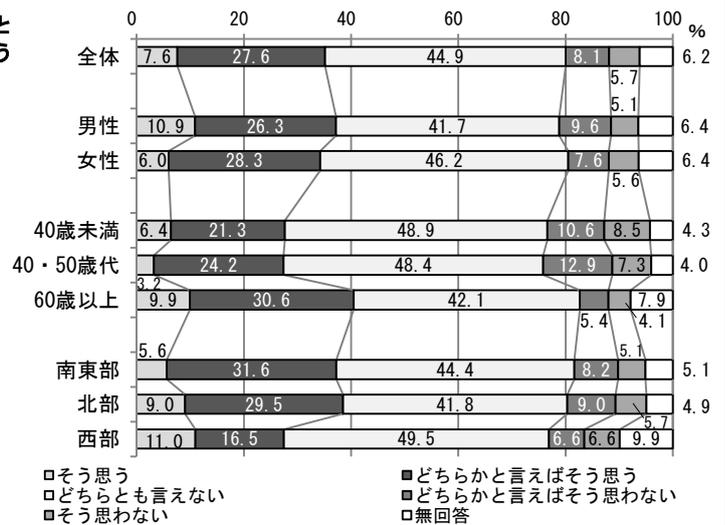
まちづくり指標の達成度

◇介護保険制度などによる福祉サービスにより、高齢者や家族へ必要な支援が行われてきていると思う市民の割合

<全体>



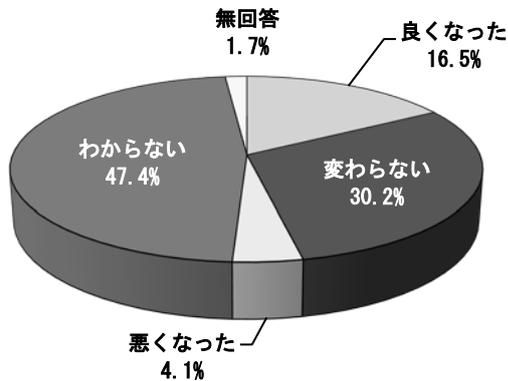
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

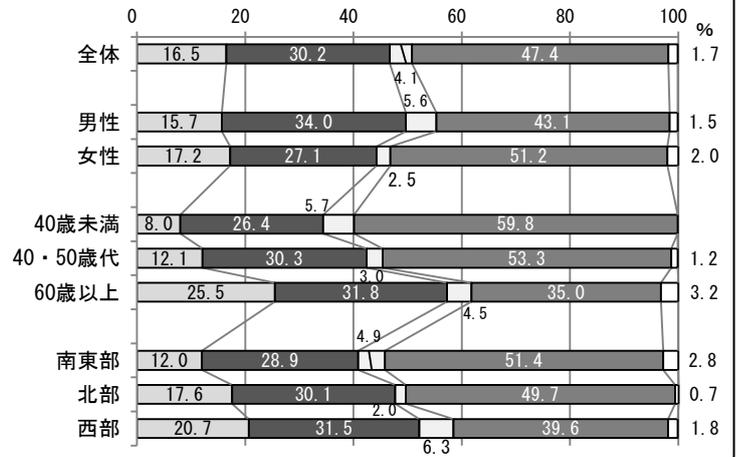
◇「介護保険」施策の評価の割合

<全体>



「介護保険」53 施策中 22 位 (16.5%)

<属性別>

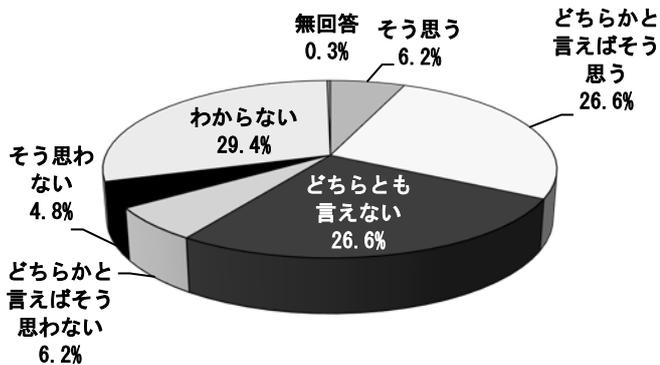


□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇座間市の高齢者は、介護予防対策により、尊厳を保ちながらその人らしい自立した生活を営むことができ、要支援や要介護状態になっても、在宅サービスや地域密着型サービスの充実により住み慣れた地域や家庭で安心して生活し続けることができていると思いますか。

<全体>



68 設問中 32 位 (32.8%)

誤差 上限値 37.7% 下限値 27.9%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう思う	どちらかと言えそう思わない	どちらかと言えそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	6.2%	26.6%	26.6%	6.2%	4.8%	29.4%	0.3%
男性	9.9%	23.6%	26.7%	6.8%	3.7%	29.2%	0.0%
女性	3.2%	29.4%	27.3%	5.3%	5.3%	28.9%	0.5%
40歳未満	7.5%	21.3%	23.8%	7.5%	5.0%	33.8%	1.3%
40・50歳代	4.7%	26.2%	25.5%	7.4%	2.7%	33.6%	0.0%
60歳以上	7.2%	31.2%	29.6%	4.0%	6.4%	21.6%	0.0%
南東部	9.4%	23.0%	22.3%	7.9%	6.5%	30.9%	0.0%
北部	3.8%	26.5%	31.1%	3.0%	3.0%	31.8%	0.8%
西部	4.8%	32.5%	26.5%	8.4%	3.6%	24.1%	0.0%

政策2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち

7. 地域・高齢者福祉

◆ 目指す姿 ◆

高齢者をはじめ地域にかかわりを持つ機会が豊富な市民が、NPOやボランティア組織、地域の互いの助け合い活動などへ積極的に参加し、住み慣れたまちの中で、だれもが安心して生きがいを持ち充実した暮らしをしています。

◆ 施策の方向 ◆

- 地域の協体制の構築
- ボランティアの育成
- 福祉意識の普及啓発
- 高齢者の就労と生きがい対策
- 在宅高齢者の自立支援
- 高齢者の日常生活支援
- 福祉施設の維持管理
- 災害時の要援護者支援
- 福祉団体の地域活動支援

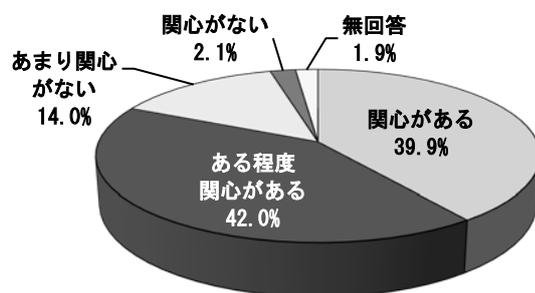
アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が半数以上を占め、国・県が2割台となっています。

関心度

◇ 「地域・高齢者福祉」 への関心の有無

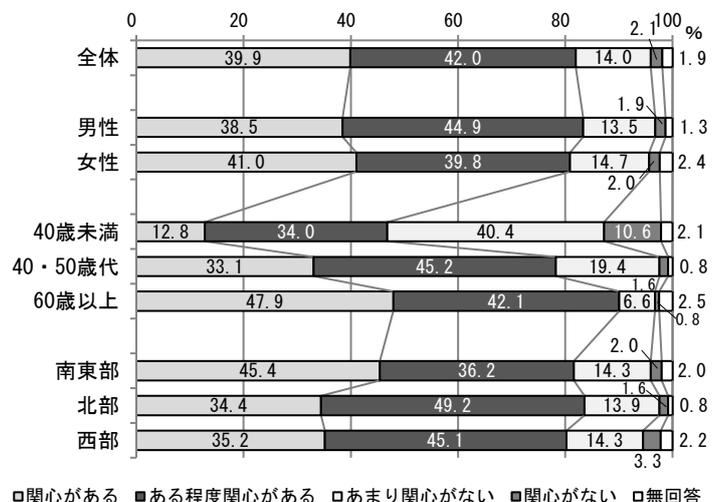
< 全体 >



「地域・高齢者福祉」

53 施策中 11 位 (81.9%)

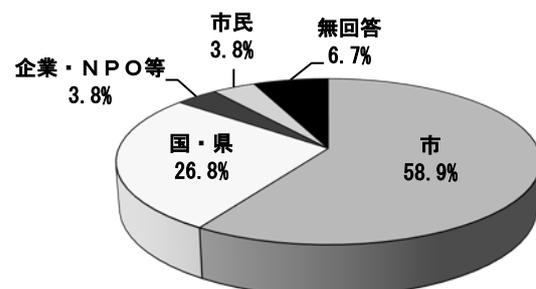
< 属性別 >



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「地域・高齢者福祉」 の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



重要性

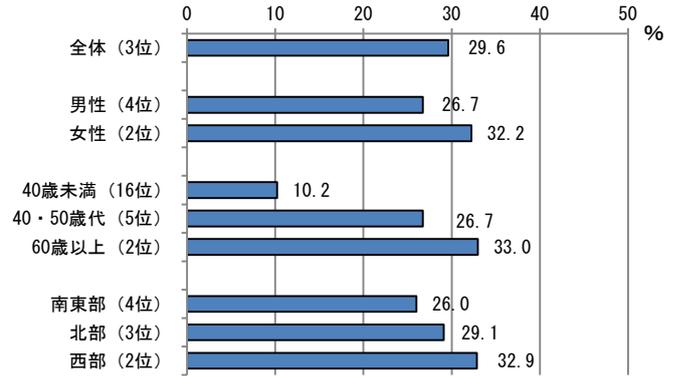
◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「地域・高齢者福祉」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「地域・高齢者福祉」

53 施策中 3 位 (29.6%)

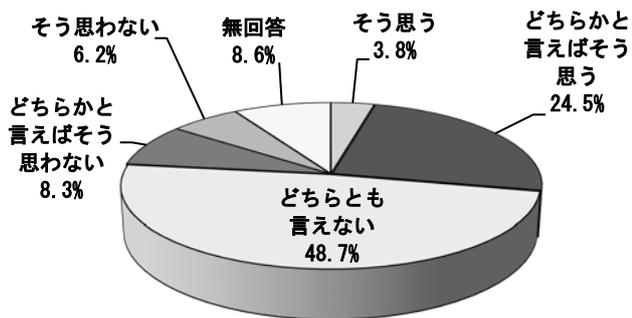
<属性別>



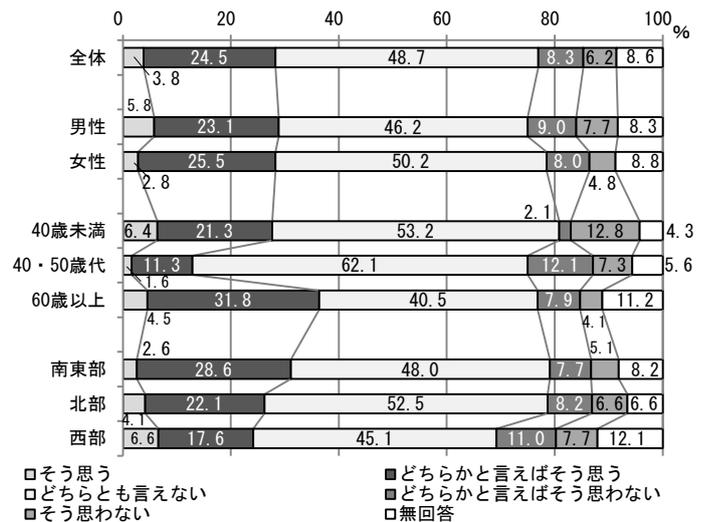
まちづくり指標の達成度

◇市が支援している社会福祉協議会などの活動により、市民ボランティアなどによる福祉サービスが
充実してきていると思う市民の割合

<全体>



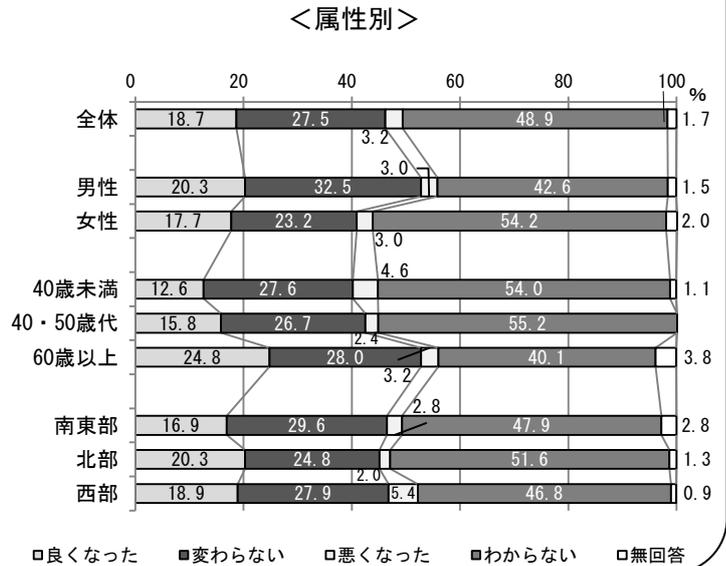
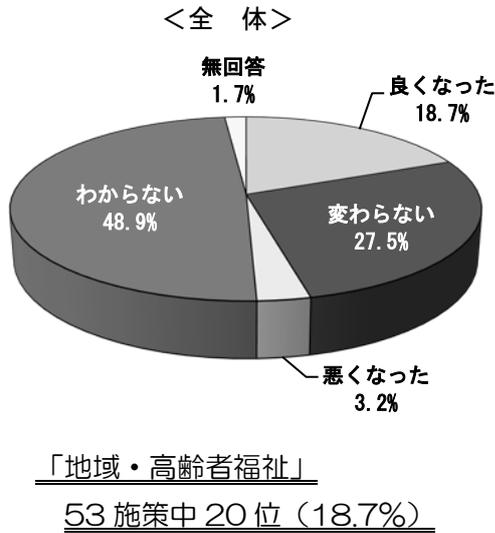
<属性別>



□ そう思う
 □ どちらかと言えば思う
 □ どちらとも言えない
 □ そう思わない
 ■ どちらかと言えば思う
 ■ どちらかと言えば思わない
 □ 無回答

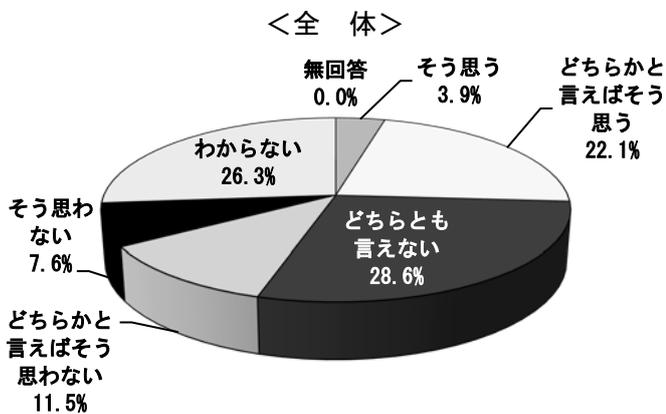
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「地域・高齢者福祉」施策の評価の割合



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇高齢者をはじめ地域にかかわりを持つ機会が豊富な市民が、NPOやボランティア組織、地域の互いの助け合い活動などへ積極的に参加し、住み慣れたまちの中で、だれもが安心して生きがいを持ち充実した暮らしをしていると思いますか。



<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	3.9%	22.1%	28.6%	11.5%	7.6%	26.3%	0.0%
男性	3.7%	21.7%	29.2%	10.6%	8.1%	26.7%	0.0%
女性	4.3%	21.9%	28.9%	12.3%	7.0%	25.7%	0.0%
40歳未満	7.5%	21.3%	27.5%	11.3%	5.0%	27.5%	0.0%
40・50歳代	2.7%	22.8%	24.8%	11.4%	6.0%	32.2%	0.0%
60歳以上	3.2%	22.4%	33.6%	12.0%	10.4%	18.4%	0.0%
南東部	4.3%	20.1%	23.0%	12.9%	11.5%	28.1%	0.0%
北部	4.5%	26.5%	31.1%	7.6%	3.8%	26.5%	0.0%
西部	2.4%	18.1%	34.9%	14.5%	6.0%	24.1%	0.0%

68設問中 42位 (26.0%)

誤差 上限値 30.6% 下限値 21.6%

8. 障がい者福祉

◆ 目指す姿 ◆

座間市の障がい者は、ノーマライゼーションという障がい者福祉の基本理念の下、各々の個性に見合った就労環境が整うとともに、障がい福祉サービスを受けることで、その人らしい生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

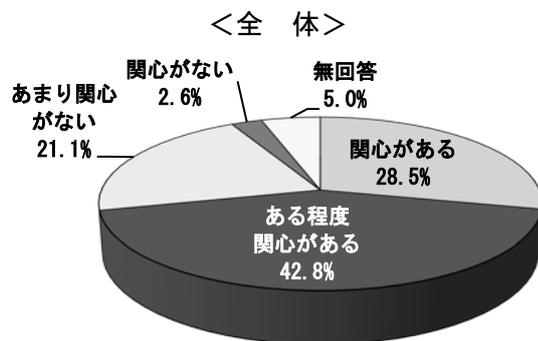
- 障がい者援護施設等の支援 ○地域福祉ネットワークの整備 ○生活用具等の援助
- 在宅福祉サービスの推進 ○障がい者の健康維持・生活安定
- 障がい者福祉の啓発 ○障がい者の文化・スポーツ活動の推進
- 権利擁護等の事業促進 ○自殺対策事業の推進 ○障がい者の就労支援
- 災害時の要援護者支援システム構築

アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、国・県が約4割、市が3割台となっています。

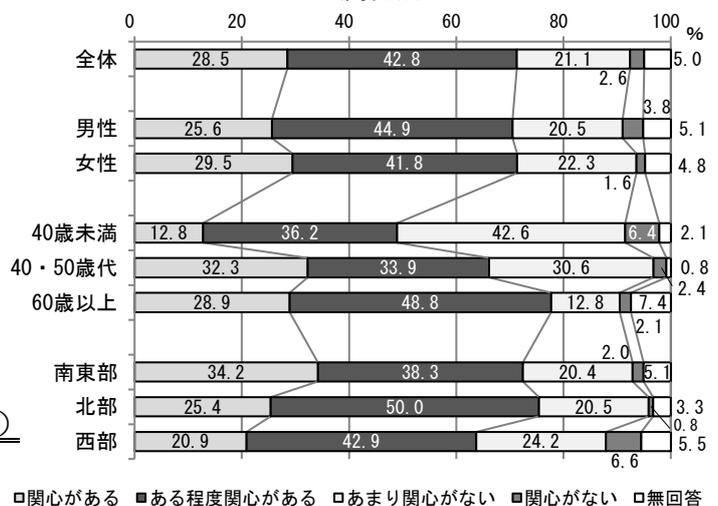
関心度

◇ 「障がい者福祉」 への関心の有無



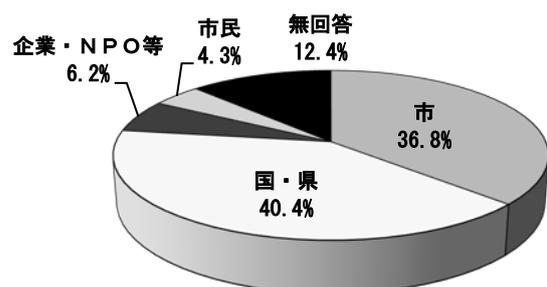
「障がい者福祉」53 施策中 23 位 (71.3%)

＜ 属性別 ＞



実現するための主体

◇ 「障がい者福祉」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

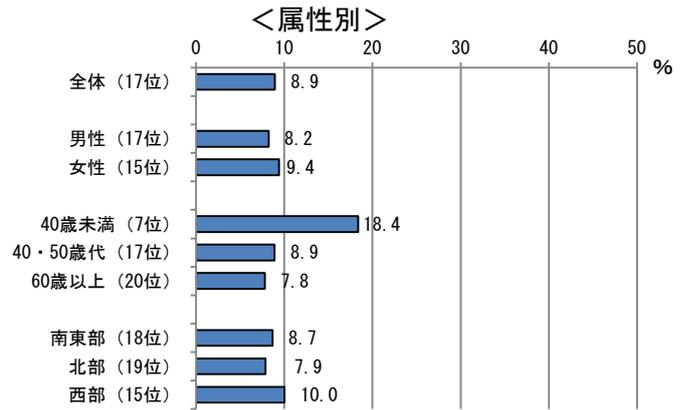


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「障がい者福祉」
を選んだ市民の割合

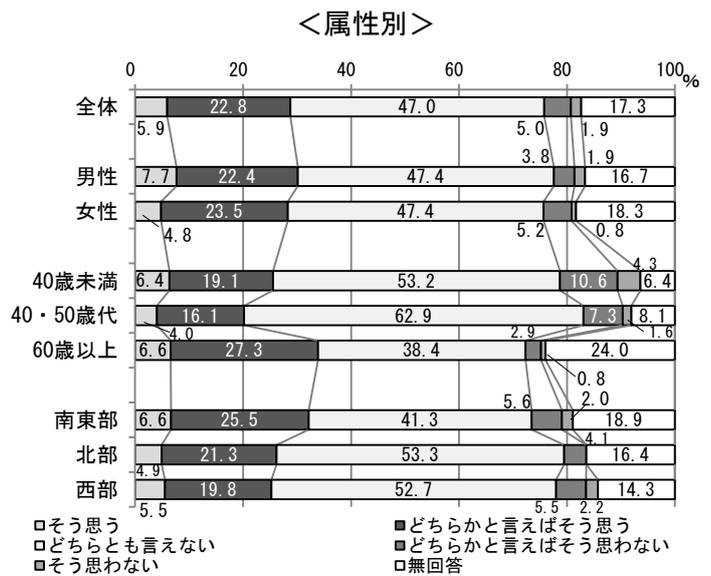
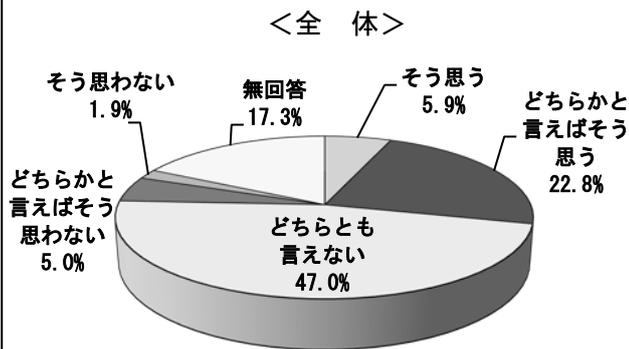
※53 の施策から5つまで選択

「障がい者福祉」53 施策中 17 位 (8.9%)



まちづくり指標の達成度

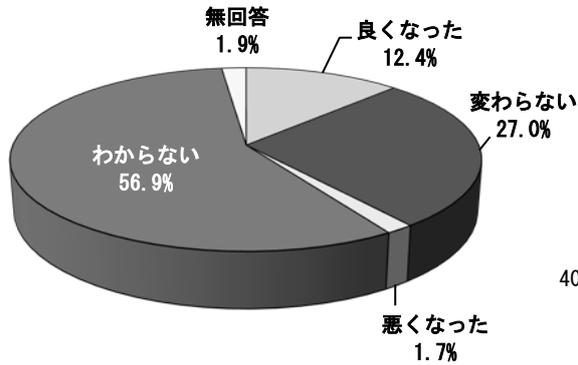
◇もくせい園の運営や地域活動支援センターなどへの補助などにより、障がい者やその家族への必要なサービスが提供されてきていると思う市民の割合



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

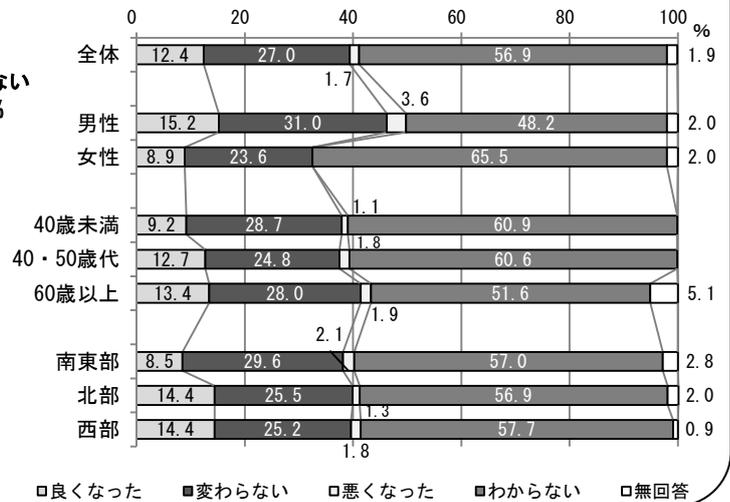
◇「障がい者福祉」施策の評価の割合

<全体>



「障がい者福祉」53施策中 30位(12.4%)

<属性別>

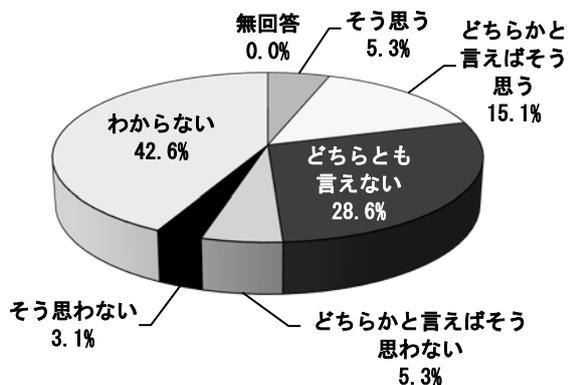


□良くなった ■変わった □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇座間市の障がい者は、ノーマライゼーションという障がい者福祉の基本理念の下、各々の個性に見合った就労環境が整うとともに、障がい福祉サービスを受けることで、その人らしい生活を営んでいると思いませんか。

<全体>



68設問中 53位 (20.4%)

誤差 上限値 24.6% 下限値 16.2%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.3%	15.1%	28.6%	5.3%	3.1%	42.6%	0.0%
男性	7.5%	12.4%	30.4%	6.2%	2.5%	41.0%	0.0%
女性	3.7%	17.1%	27.3%	4.8%	3.2%	43.9%	0.0%
40歳未満	7.5%	17.5%	26.3%	3.8%	1.3%	43.8%	0.0%
40・50歳代	3.4%	12.1%	24.8%	6.7%	4.0%	49.0%	0.0%
60歳以上	6.4%	17.6%	34.4%	4.8%	3.2%	33.6%	0.0%
南東部	5.0%	12.9%	28.8%	4.3%	2.9%	46.0%	0.0%
北部	4.5%	17.4%	30.3%	5.3%	3.0%	39.4%	0.0%
西部	7.2%	13.3%	26.5%	7.2%	3.6%	42.2%	0.0%

9. 保育対策

◆ 目指す姿 ◆

子育て世代は、就労形態や所得の違いに左右されず、安心して子どもを預けられる環境を享受しています。

◆ 施策の方向 ◆

- 保育園等の施設定員確保
- 保育内容の充実と保護者支援
- 私立保育園の支援
- 私立保育園との連携
- 小学校との情報連携強化
- 児童の健全育成

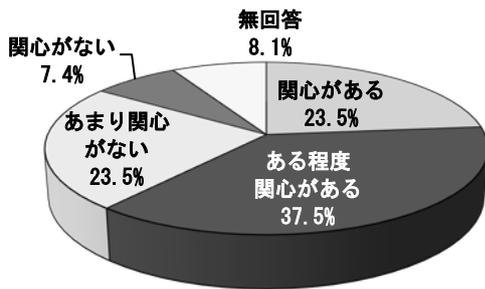
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約5割、国・県が約3割となっています。

関心度

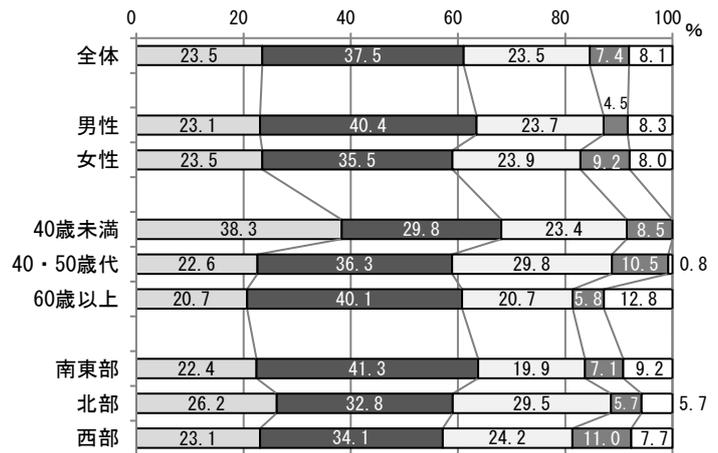
◇ 「保育対策」への関心の有無

<全体>



「保育対策」53 施策中 37 位 (61.0%)

<属性別>

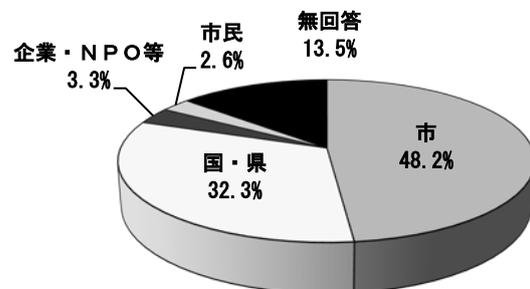


□ 関心がある ■ ある程度関心がある □ あまり関心がない ■ 関心がない □ 無回答

実現するための主体

◇ 「保育対策」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

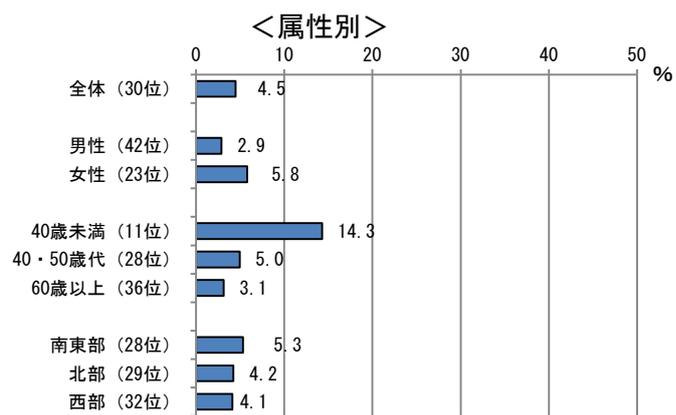


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「保育対策」
を選んだ市民の割合

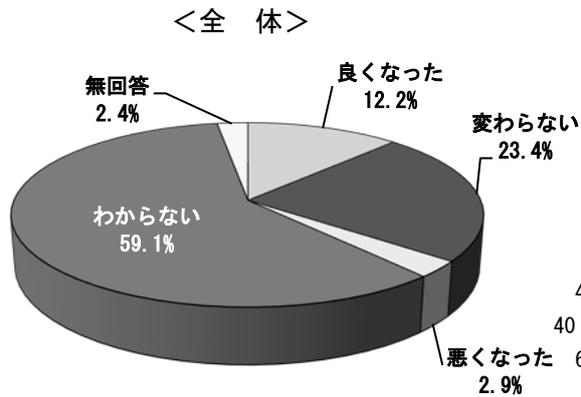
※53 の施策から 5 つまで選択

「保育対策」53 施策中 30 位 (4.5%)



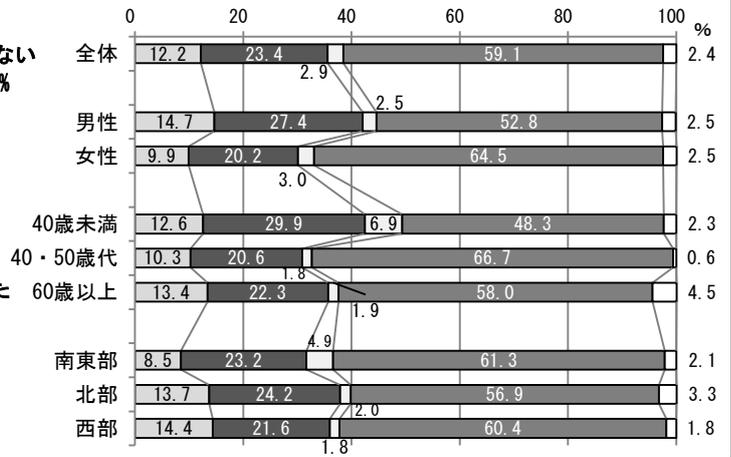
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「保育対策」施策の評価の割合



「保育対策」53施策中33位（12.2%）

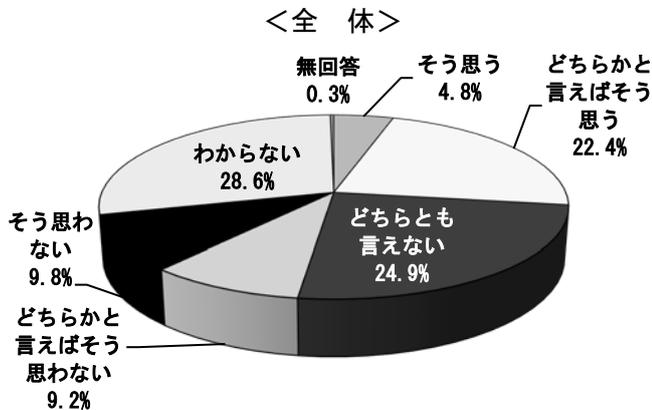
<属性別>



□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇子育て世代は、就労形態や所得の違いに左右されず、安心して子どもを預けられる環境を享受していると思えますか。



68設問中38位（27.2%）

誤差 上限値 31.8% 下限値 22.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.8%	22.4%	24.9%	9.2%	9.8%	28.6%	0.3%
男性	8.1%	18.0%	29.2%	9.3%	7.5%	27.3%	0.6%
女性	2.1%	25.7%	22.5%	9.1%	11.8%	28.9%	0.0%
40歳未満	12.5%	26.3%	20.0%	12.5%	12.5%	16.3%	0.0%
40・50歳代	2.0%	25.5%	21.5%	10.7%	12.1%	27.5%	0.7%
60歳以上	3.2%	16.8%	32.8%	5.6%	4.8%	36.8%	0.0%
南東部	4.3%	18.0%	26.6%	8.6%	8.6%	33.8%	0.0%
北部	6.1%	25.8%	23.5%	9.8%	7.6%	26.5%	0.8%
西部	3.6%	22.9%	25.3%	9.6%	14.5%	24.1%	0.0%

10. 子ども・子育て

◆ 目指す姿 ◆

座間市の子どもたちは、両親の有無や経済的な理由などにより家庭の保育環境が悪化しても子育ての様々な仕組みに支えられて、健やかにはぐまれています。結婚・出産の希望の実現や男女の働き方改革、放課後児童対策など、少子化対策を一体的に行い、地域の輪の中ですべての人が安心して子育てできるような環境が整備されています。

◆ 施策の方向 ◆

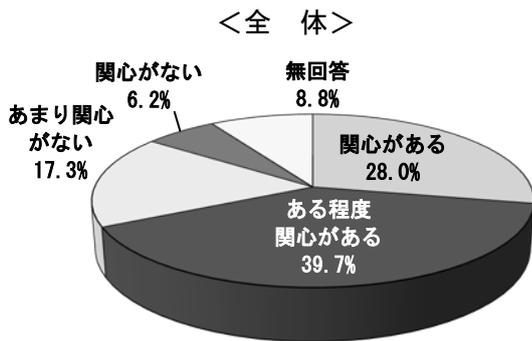
- 児童の生活保障の支援 ○児童ホームの運営 ○ひとり親家庭の支援
- 子育てしやすい地域環境の整備

アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が半数を超え、国・県が2割台となっています。

関心度

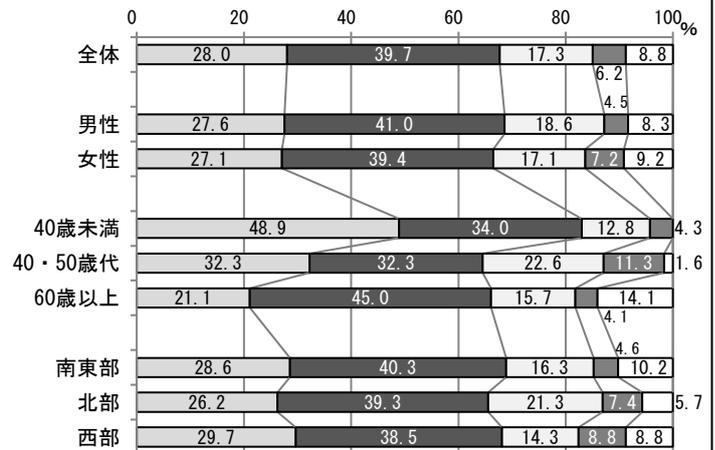
◇ 「子ども・子育て」への関心の有無



「子ども・子育て」

53 施策中 26 位 (67.7%)

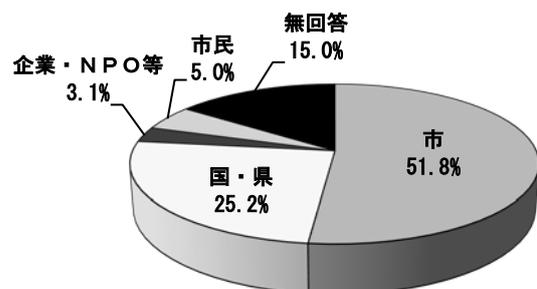
<属性別>



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「子ども・子育て」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



重要性

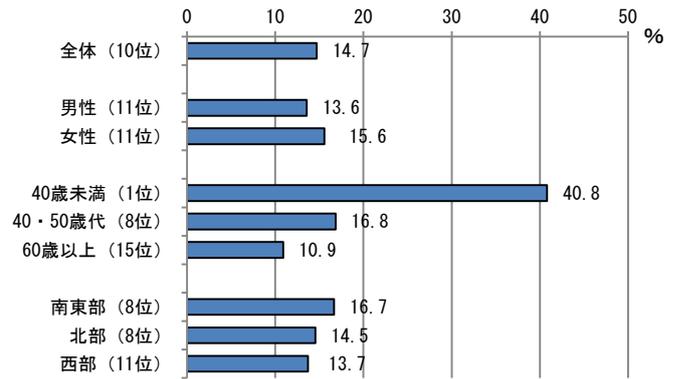
◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「子ども・子育て」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「子ども・子育て」

53 施策中 10 位 (14.7%)

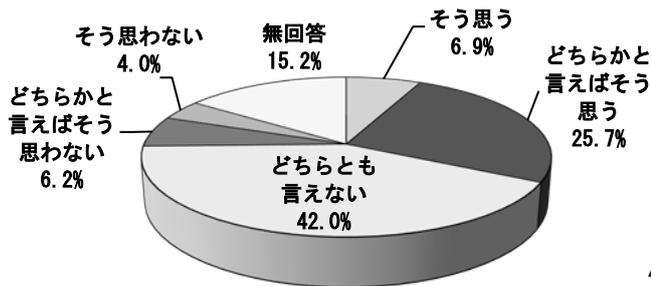
<属性別>



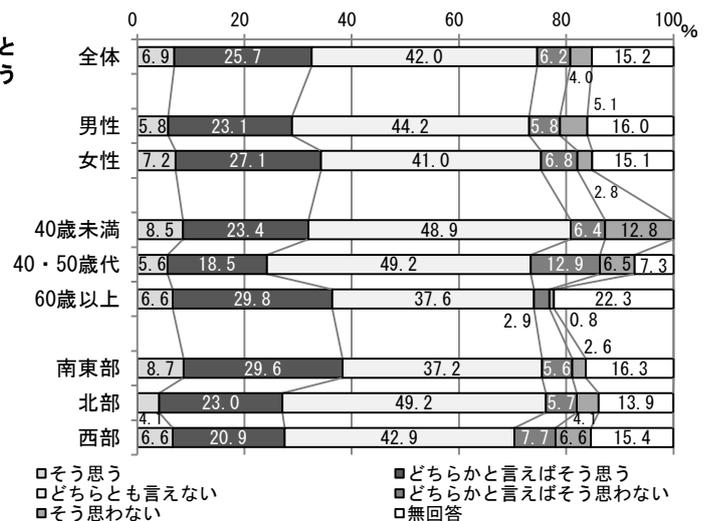
まちづくり指標の達成度

◇保育所の運営、子育て支援センターの運営などにより、子育てしやすいまちになってきていると思う市民の割合

<全体>



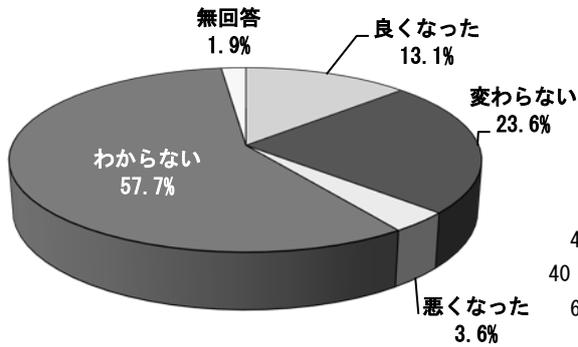
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

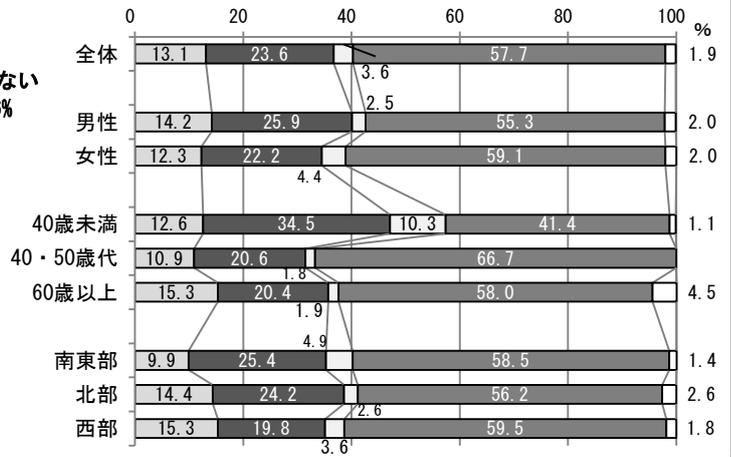
◇「子ども・子育て」施策の評価の割合

<全体>



「子ども・子育て」53 施策中 27 位

<属性別>

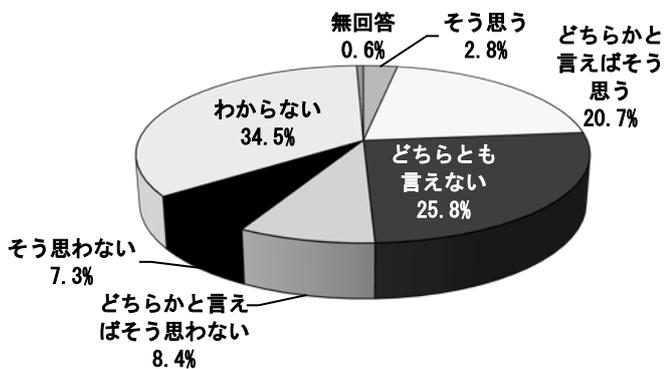


□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇座間市の子どもたちは、両親の有無や経済的理由などにより家庭の保育環境が悪化しても子育ての様々な仕組みに支えられて、健やかにはぐくまれていると思いますか。

<全体>



68 設問中 47 位 (23.5%)

誤差 上限値 27.9% 下限値 19.1%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言え	どちらかと言えない	どちらかと言え	そう思わない	わからない	無回答
全体	2.8%	20.7%	25.8%	8.4%	7.3%	34.5%	0.6%
男性	5.0%	16.1%	32.3%	8.7%	6.2%	31.1%	0.6%
女性	1.1%	25.1%	20.9%	8.0%	8.6%	35.8%	0.5%
40歳未満	6.3%	30.0%	17.5%	11.3%	8.8%	26.3%	0.0%
40・50歳代	1.3%	20.8%	26.2%	9.4%	8.7%	32.9%	0.7%
60歳以上	2.4%	15.2%	31.2%	5.6%	4.8%	40.0%	0.8%
南東部	1.4%	13.7%	24.5%	8.6%	7.2%	43.9%	0.7%
北部	4.5%	25.8%	24.2%	8.3%	7.6%	29.5%	0.0%
西部	2.4%	22.9%	31.3%	8.4%	7.2%	26.5%	1.2%

11. 生活困窮対策

◆ 目指す姿 ◆

市民は、経済的理由などにより生活困窮や住宅困窮に陥ったとしても、健康で文化的な暮らしが保障され、自立のための知識や技術を習得する環境が確保されています。

◆ 施策の方向 ◆

○生活保護世帯等の自立支援

○生活安定支援

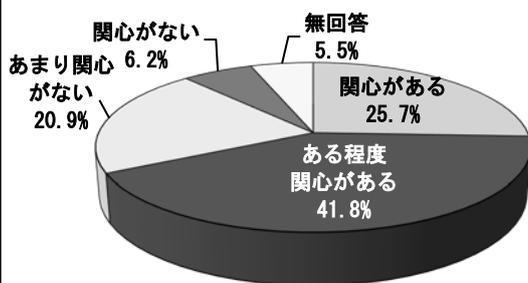
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、国・県が5割強、市が約3割となっています。

関心度

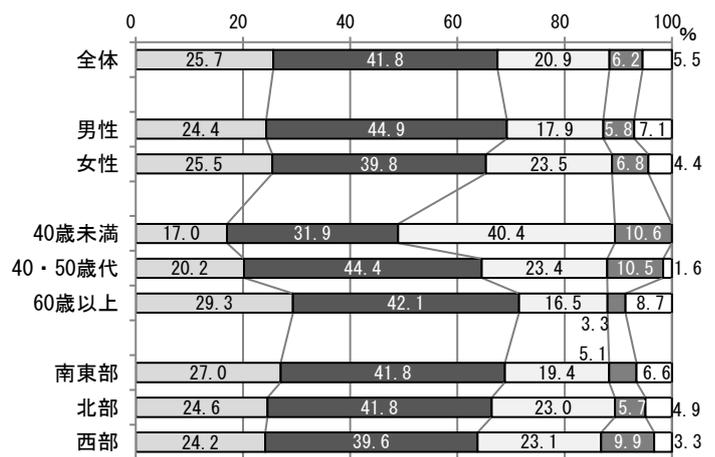
◇ 「生活困窮対策」 への関心の有無

< 全体 >



「生活困窮対策」 53 施策中 27 位 (67.5%)

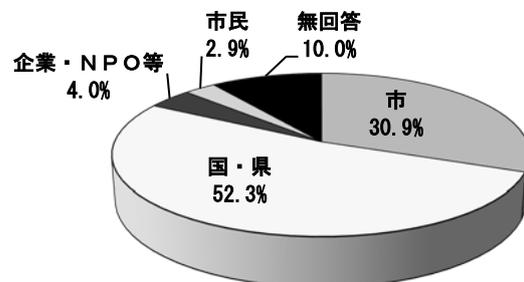
< 属性別 >



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「生活困窮対策」 の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

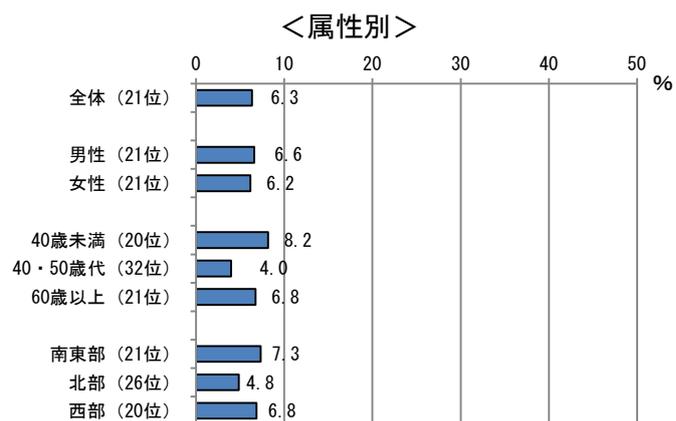


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「生活困窮対策」
を選んだ市民の割合

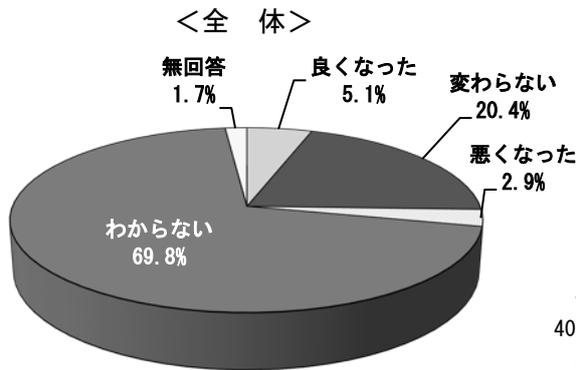
※53 の施策から 5 つまで選択

「生活困窮対策」53 施策中 21 位 (6.3%)



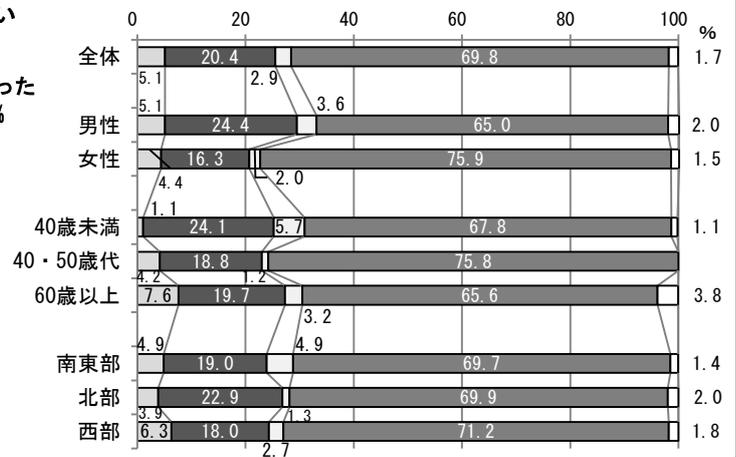
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「生活困窮対策」施策の評価の割合



「生活困窮対策」53 施策中 52 位 (5.1%)

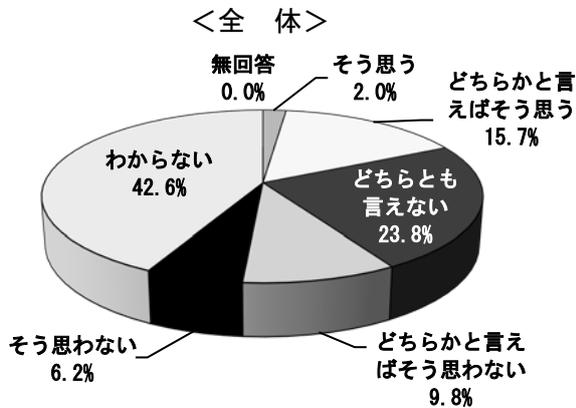
<属性別>



□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、経済的理由などにより生活困窮や住宅困窮に陥ったとしても、健康で文化的な暮らしが保障され、自立のための知識や技術を習得する環境が確保されていると思いますか。



68 設問中 58 位 (17.7%)

誤差 上限値 21.5% 下限値 13.7%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう思う	どちらかと言えそう思わない	どちらとも言えない	そう思わない	知らない	無回答
全体	2.0%	15.7%	23.8%	9.8%	6.2%	42.6%	0.0%
男性	1.2%	14.3%	24.2%	11.2%	7.5%	41.6%	0.0%
女性	2.7%	17.1%	23.5%	9.1%	5.3%	42.2%	0.0%
40歳未満	1.3%	18.8%	20.0%	12.5%	6.3%	41.3%	0.0%
40・50歳代	1.3%	14.1%	24.2%	9.4%	4.7%	46.3%	0.0%
60歳以上	3.2%	16.0%	26.4%	8.8%	8.0%	37.6%	0.0%
南東部	2.2%	10.8%	23.7%	10.1%	10.1%	43.2%	0.0%
北部	1.5%	20.5%	23.5%	9.1%	3.0%	42.4%	0.0%
西部	2.4%	14.5%	25.3%	10.8%	4.8%	42.2%	0.0%

政策3 共に考え 共に歩む 安心のまち

12. 市政広報

◆ 目指す姿 ◆

市民は、生活の質の向上やボランティア活動、自治活動などに生かすため、市政情報やまちづくりに関する情報を容易に入手できます。

◆ 施策の方向 ◆

○ 広報活動の展開

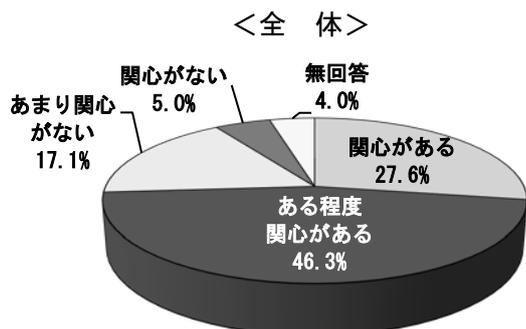
○ 情報提供体制の充実

アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が全体の約4分の3を占めています。

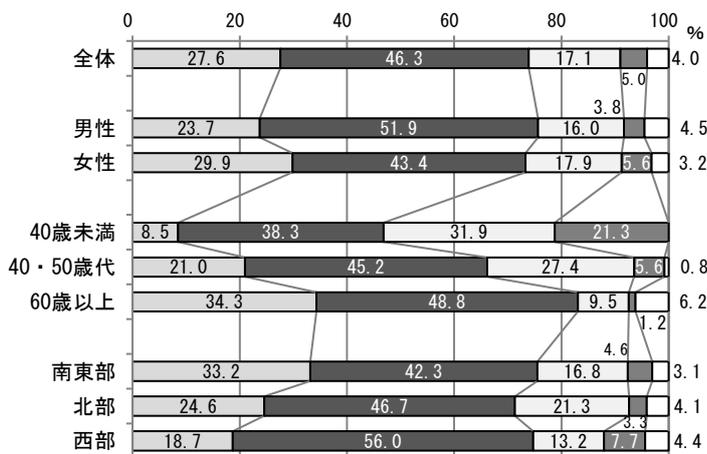
関心度

◇ 「市政広報」への関心の有無



「市政広報」53 施策中 19 位 (73.9%)

<属性別>

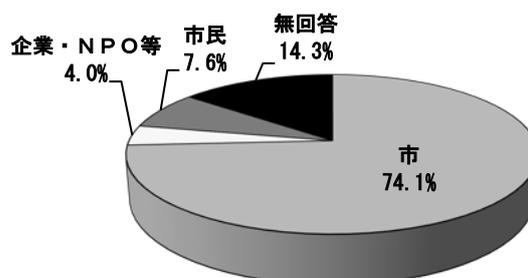


□ 関心がある ■ ある程度関心がある □ あまり関心がない ■ 関心がない □ 無回答

実現するための主体

◇ 「市政広報」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

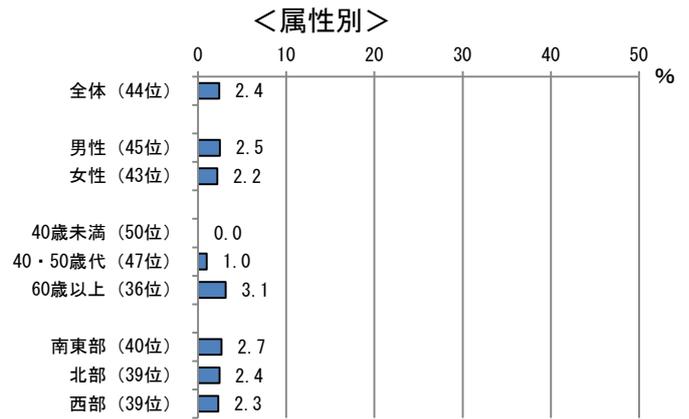


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「市政広報」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

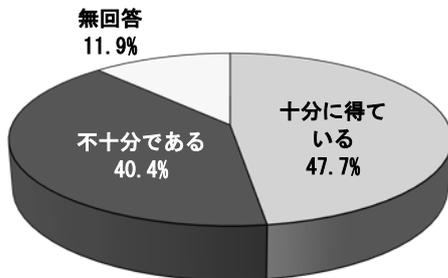
「市政広報」53 施策中 44 位 (2.4%)



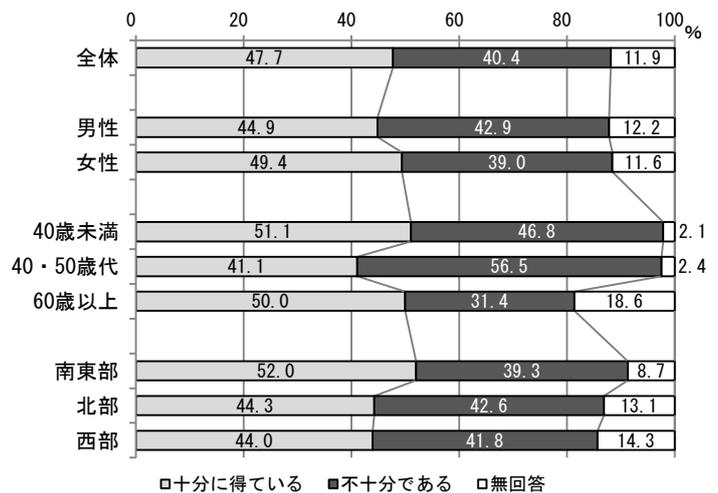
まちづくり指標の達成度

◇市が発信する情報を、広報ざまや市ホームページ等で十分に得ていると思う市民の割合

<全体>



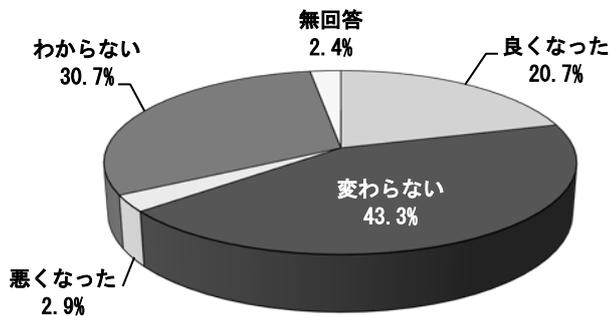
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

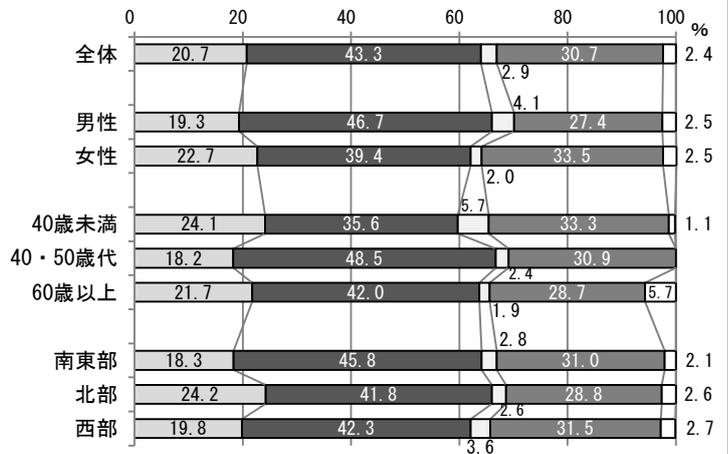
◇「市政広報」施策の評価の割合

<全体>



「市政広報」53施策中 18位 (20.7%)

<属性別>

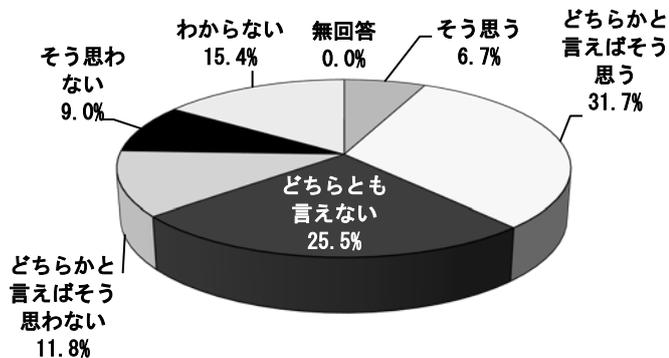


□良くなった ■変わらない □悪くなった ■わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、生活の質の向上やボランティア活動、自治活動などに生かすため、市政情報やまちづくりに関する情報を容易に入手できていると思いますか。

<全体>



68設問中 20位 (38.4%)

誤差 上限値 43.4% 下限値 33.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	6.7%	31.7%	25.5%	11.8%	9.0%	15.4%	0.0%
男性	6.2%	29.8%	30.4%	11.2%	8.1%	14.3%	0.0%
女性	6.4%	34.2%	22.5%	12.3%	8.0%	16.6%	0.0%
40歳未満	12.5%	28.8%	23.8%	13.8%	8.8%	12.5%	0.0%
40・50歳代	4.0%	32.9%	23.5%	12.8%	8.7%	18.1%	0.0%
60歳以上	6.4%	32.0%	29.6%	9.6%	8.0%	14.4%	0.0%
南東部	6.5%	33.1%	25.9%	10.1%	9.4%	15.1%	0.0%
北部	8.3%	33.3%	25.0%	7.6%	8.3%	17.4%	0.0%
西部	4.8%	26.5%	26.5%	21.7%	7.2%	13.3%	0.0%

13. 市民生活・広聴

◆ 目指す姿 ◆

市民は、消費生活問題等に対応した情報提供や助言を受け、トラブルに巻き込まれることなく、安全に安心して豊かな消費生活を営み、各種広聴機能の活用により意見・要望を届けることができます。

◆ 施策の方向 ◆

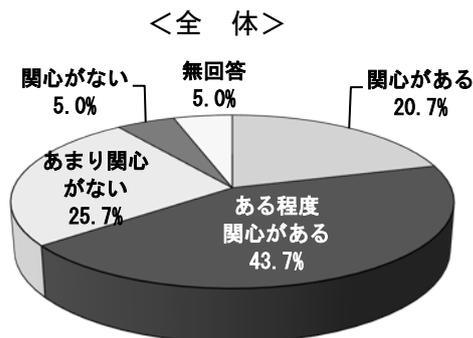
- 消費生活センター機能の充実
- 消費生活情報の提供
- 質的向上の啓発
- 消費者団体の支援
- 相談体制の充実
- 市民要望等の把握

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が全体の約4分の3を占めています。
- ・ 消費生活に関する情報提供や相談が十分に行われてきていると思う人の割合や、消費生活センターの認知度は、年齢が高いほど高くなっています。

関心度

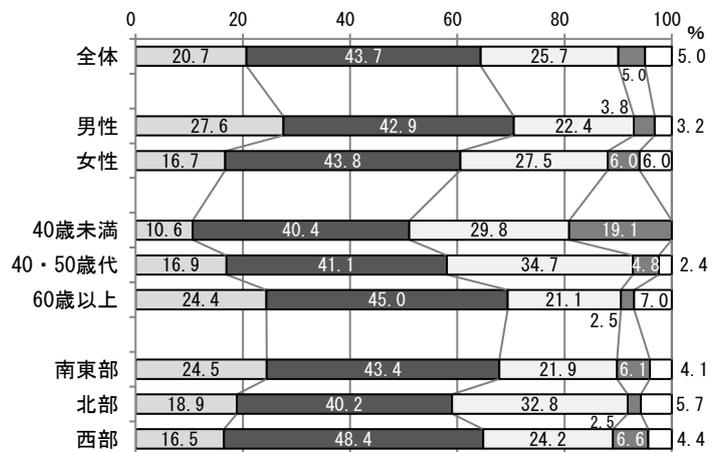
◇ 「市民生活・広聴」への関心の有無



「市民生活・広聴」

53 施策中 30 位 (64.4%)

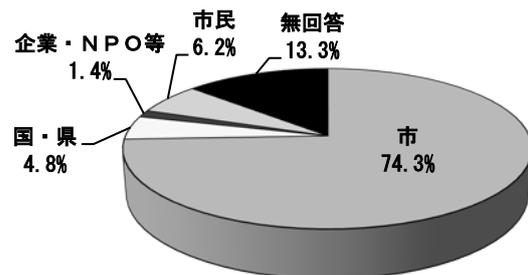
＜属性別＞



□興味がある ■ある程度興味がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「市民生活・広聴」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



重要性

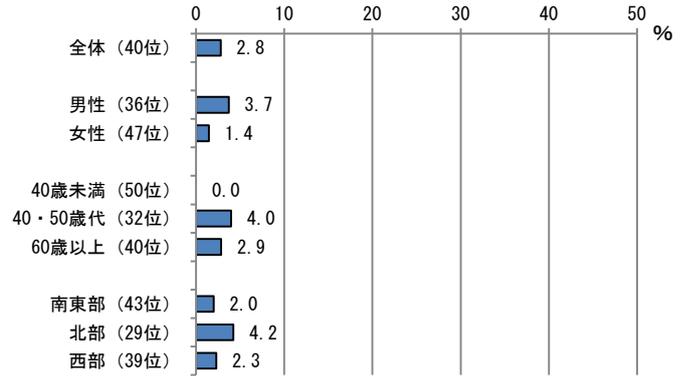
◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「市民生活・広聴」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「市民生活・広聴」

53 施策中 40 位 (2.8%)

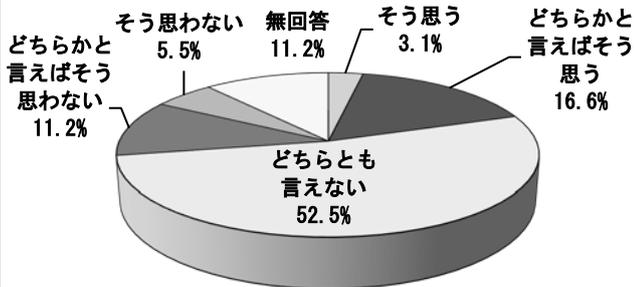
<属性別>



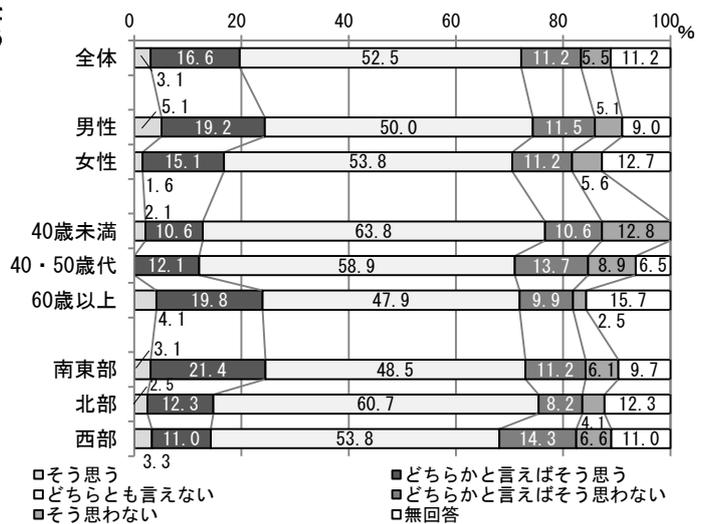
まちづくり指標の達成度

◇消費生活に関する情報提供や相談が十分に行われてきていると思う市民の割合

<全体>

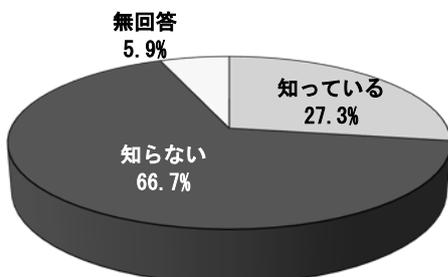


<属性別>

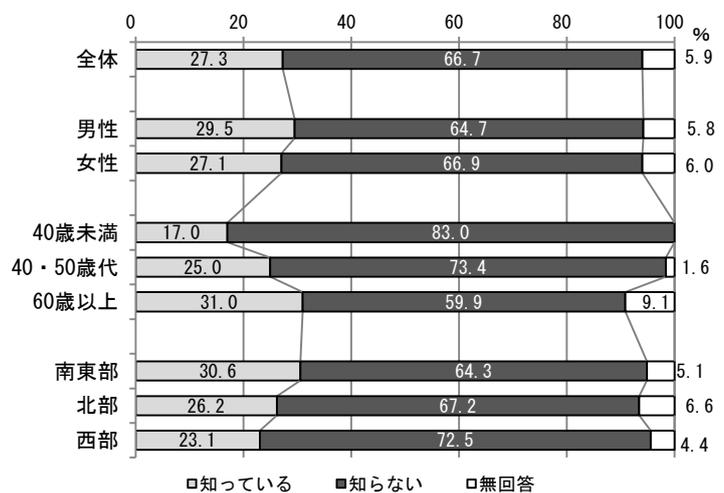


◇座間市消費生活センターの存在を知っている市民の割合

<全体>

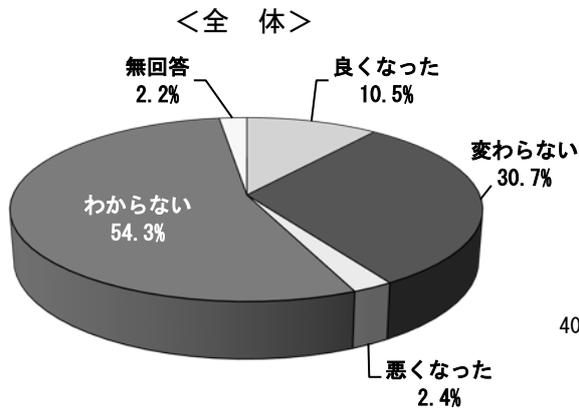


<属性別>



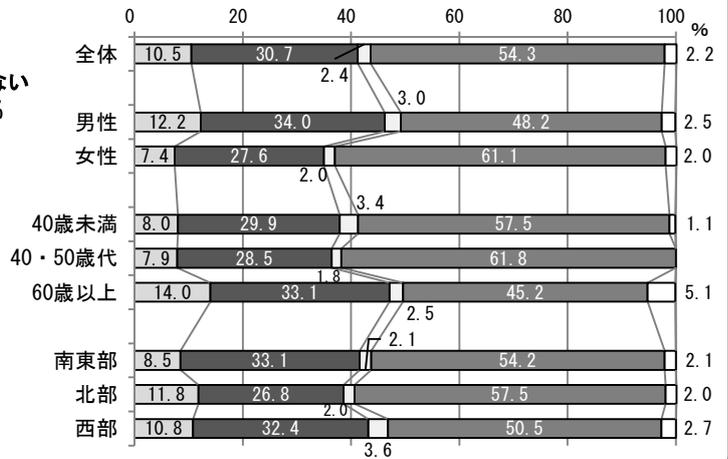
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「市民生活・広聴」施策の評価の割合



「市民生活・広聴」53施策中 38位(10.5%)

<属性別>

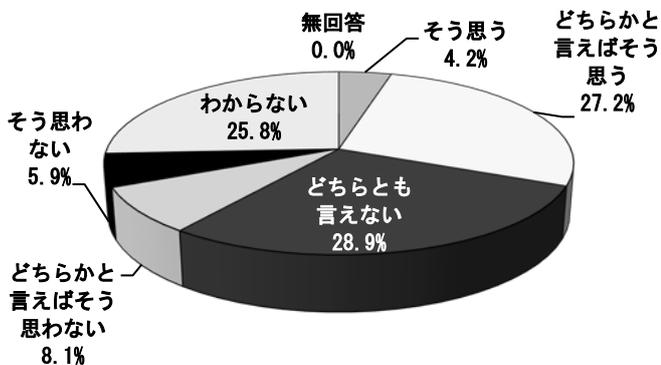


□良くなった □変わらない □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、消費生活問題等に対応した情報提供や助言を受け、トラブルに巻き込まれることなく、安全に安心して豊かな消費生活を営み、各種広聴機能の活用により意見・要望を届けることができていると思いますか。

<全体>



68設問中 34位(31.4%)

誤差 上限値 36.2% 下限値 26.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと思えばそう思う	どちらかと思えばそう思わない	どちらとも言えない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.2%	27.2%	28.9%	8.1%	5.9%	25.8%	0.0%
男性	4.3%	28.0%	30.4%	7.5%	6.8%	23.0%	0.0%
女性	4.3%	26.7%	28.3%	8.6%	4.8%	27.3%	0.0%
40歳未満	6.3%	23.8%	36.3%	6.3%	3.8%	23.8%	0.0%
40・50歳代	3.4%	28.2%	21.5%	11.4%	6.0%	29.5%	0.0%
60歳以上	4.0%	28.8%	32.8%	5.6%	7.2%	21.6%	0.0%
南東部	5.8%	21.6%	30.2%	7.2%	6.5%	28.8%	0.0%
北部	4.5%	31.1%	28.0%	8.3%	5.3%	22.7%	0.0%
西部	1.2%	28.9%	28.9%	9.6%	6.0%	25.3%	0.0%

14. 男女共同参画

◆ 目指す姿 ◆

市民は、男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かち合い、性別にかかわらずあらゆる分野に参画し、仕事と生活の調和の取れた生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

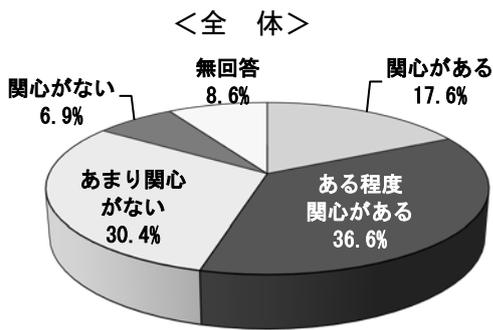
- 性別役割分担意識の解消
- DV（配偶者などからの暴力）被害者の支援
- ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進
- 男女共同参画推進協議会等の運営
- 女性の市政等への参画促進
- 各種団体との連携・支援

アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が3割台、国・県が3割弱となっています。

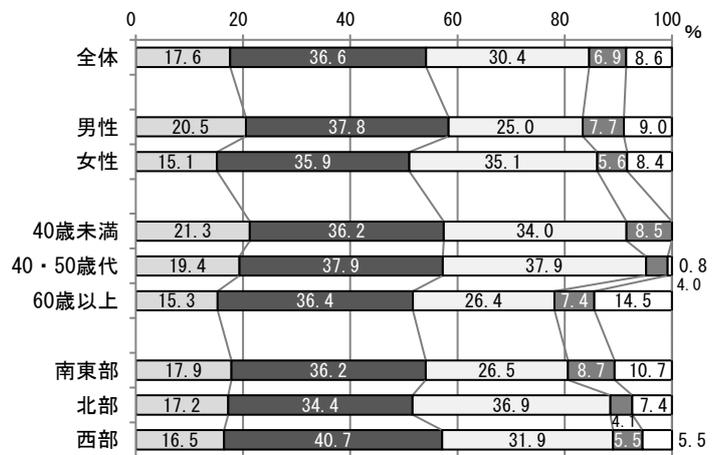
関心度

◇ 「男女共同参画」への関心の有無



「男女共同参画」53 施策中 45 位 (54.2%)

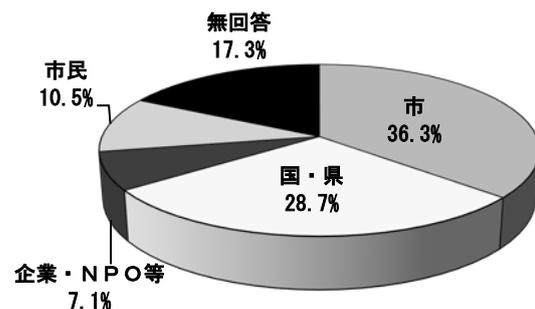
<属性別>



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「男女共同参画」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

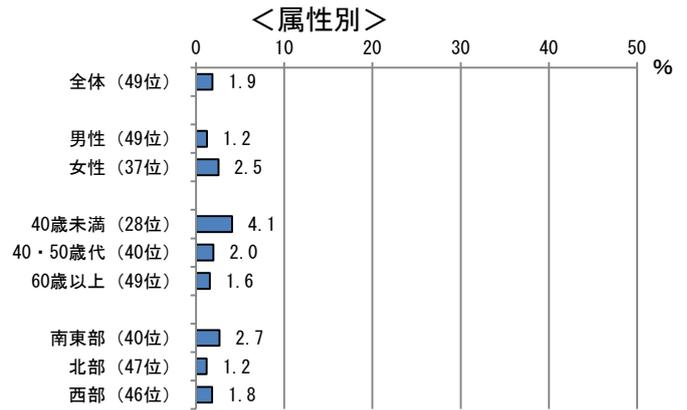


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「男女共同参画」
を選んだ市民の割合

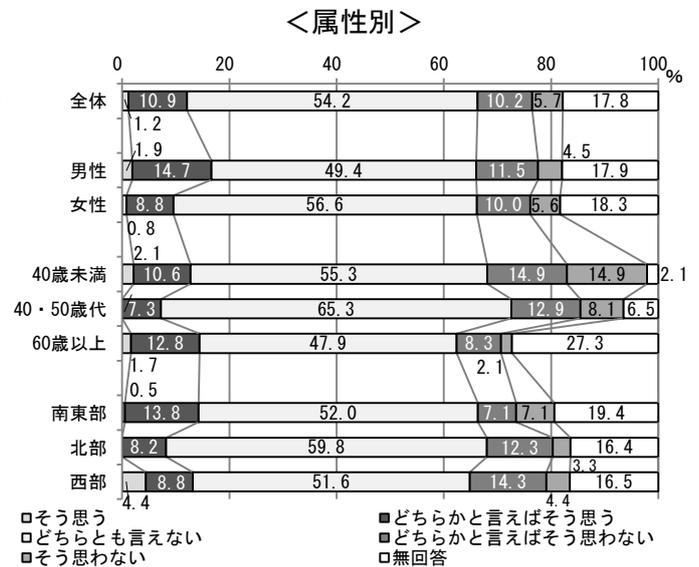
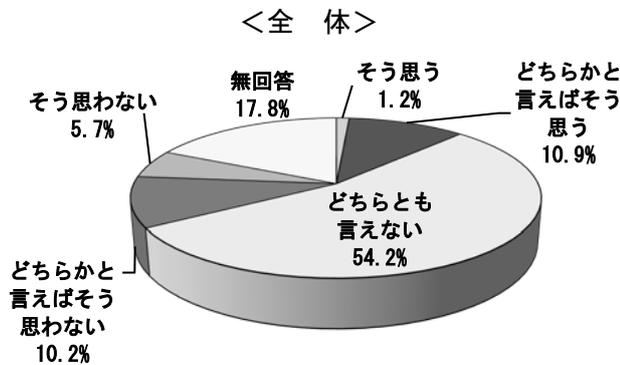
※53 の施策から5つまで選択

「男女共同参画」53 施策中 49 位 (1.9%)



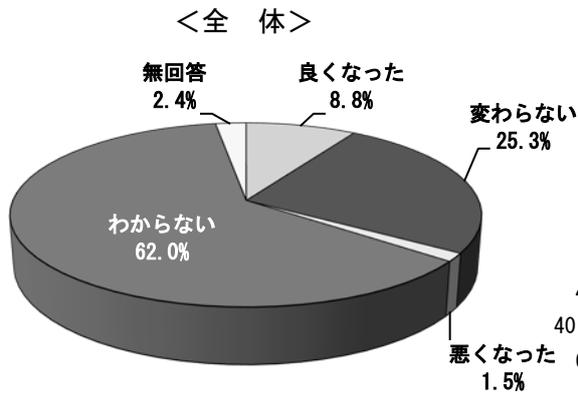
まちづくり指標の達成度

◇男女共同参画社会へ向けた情報提供や相談事業が十分に行われてきていると思う市民の割合



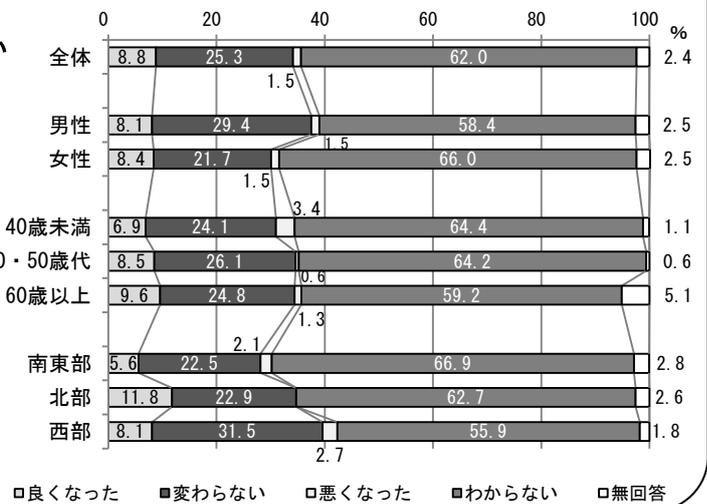
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「男女共同参画」施策の評価の割合



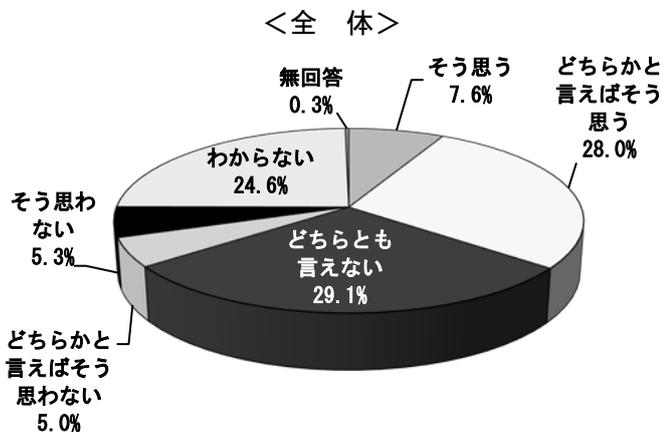
「男女共同参画」53 施策中 41 位 (8.8%)

<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かち合い、性別にかかわらずあらゆる分野に参画し、仕事と生活の調和の取れた生活を営んでいると思いますか。



68 設問中 26 位 (35.6%)

誤差 上限値 40.6% 下限値 30.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	7.6%	28.0%	29.1%	5.0%	5.3%	24.6%	0.3%
男性	8.7%	28.6%	28.6%	3.1%	4.3%	26.1%	0.6%
女性	6.4%	28.9%	29.4%	6.4%	6.4%	22.5%	0.0%
40歳未満	11.3%	32.5%	21.3%	6.3%	2.5%	25.0%	1.3%
40・50歳代	5.4%	30.9%	27.5%	4.0%	6.0%	26.2%	0.0%
60歳以上	8.0%	22.4%	36.0%	5.6%	6.4%	21.6%	0.0%
南東部	7.2%	24.5%	26.6%	4.3%	7.2%	30.2%	0.0%
北部	6.1%	34.1%	28.8%	4.5%	3.0%	22.7%	0.8%
西部	10.8%	24.1%	34.9%	7.2%	4.8%	18.1%	0.0%

15. 人権・平和

◆ 目指す姿 ◆

市民は、人権に対する理解を深め、国籍、人種、性別等による偏見や差別を解消するため活動しています。また、世界の恒久平和を願い活動を行っています。

◆ 施策の方向 ◆

- 人権教育・啓発活動の推進
- 人権相談体制の充実
- 核兵器廃絶への取組

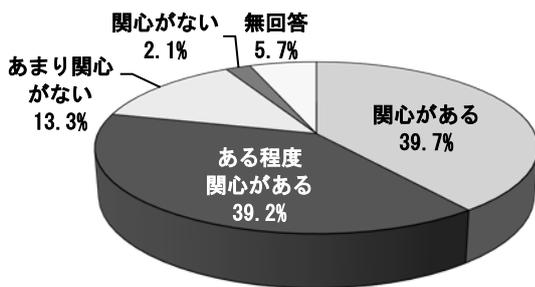
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、国・県が半数以上を占め、市民が2割弱となっています。
- ・ 人権について考えたことのある人は、7割を超えています。

関心度

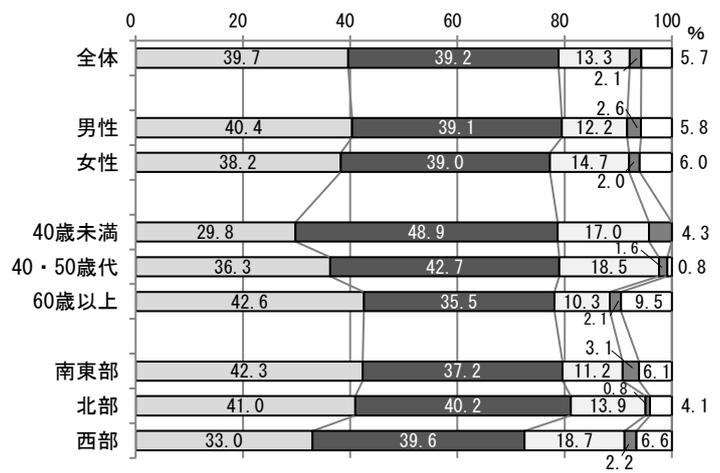
◇ 「人権・平和」への関心の有無

<全体>



「人権・平和」53 施策中 14 位 (78.9%)

<属性別>

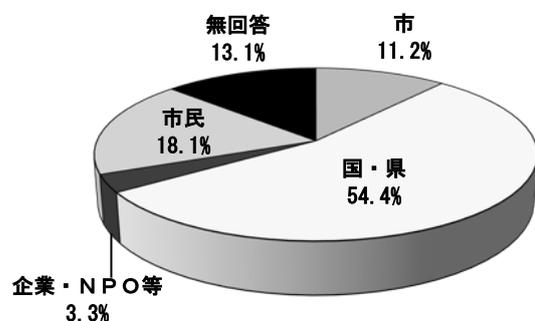


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「人権・平和」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

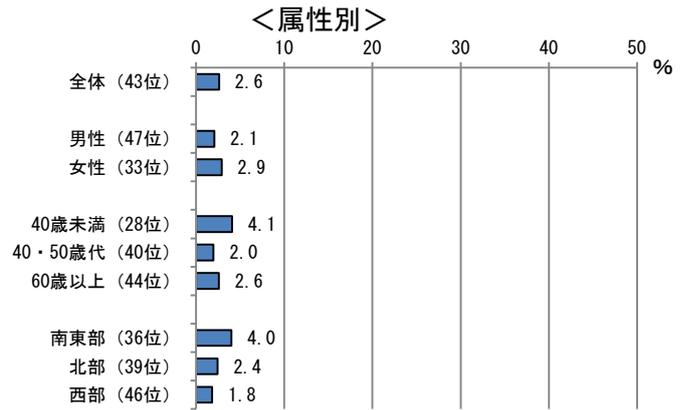


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「人権・平和」
を選んだ市民の割合

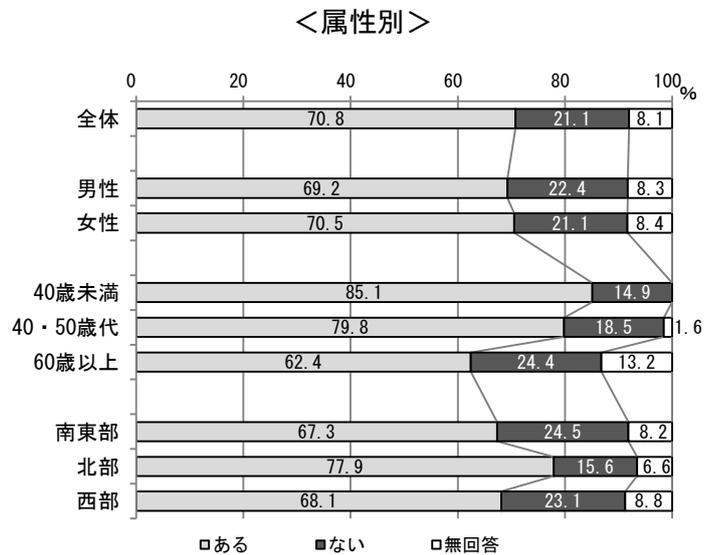
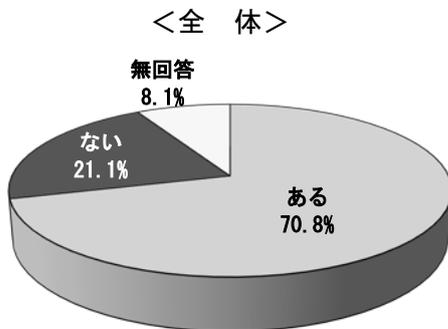
※53 の施策から5つまで選択

「人権・平和」53 施策中 43 位 (2.6%)



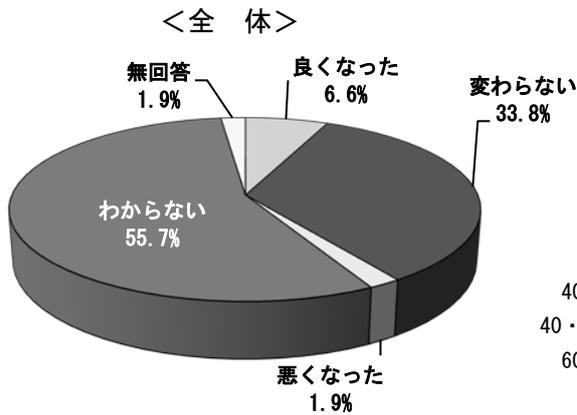
まちづくり指標の達成度

◇人権について考えたことがある市民の割合



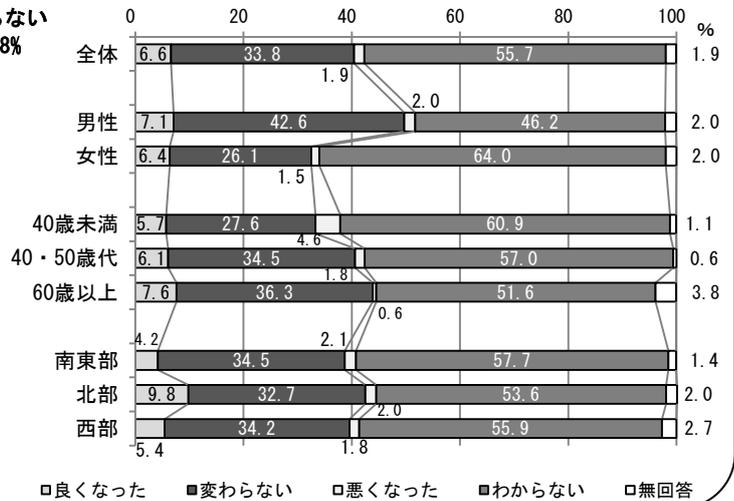
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「人権・平和」施策の評価の割合



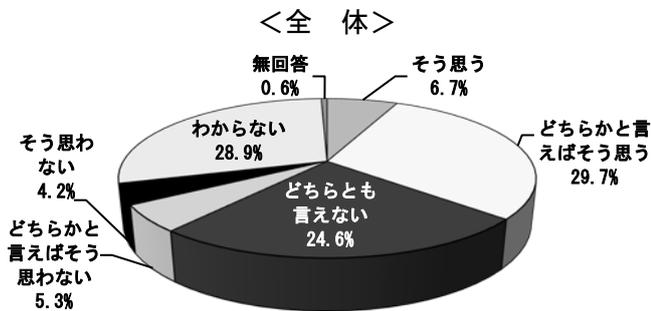
「人権・平和」53施策中48位（6.6%）

<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、人権に対する理解を深め、国籍、人種、性別等による偏見や差別を解消するため活動していると思いますか。



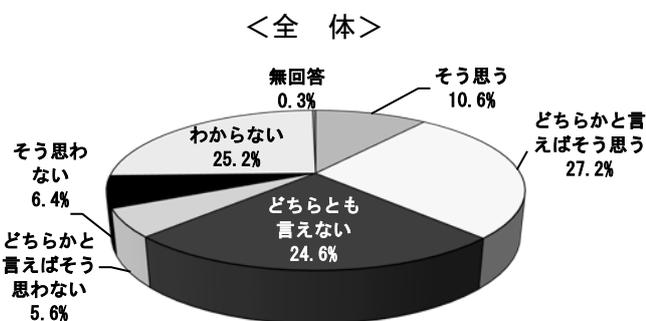
68設問中24位（36.4%）

誤差 上限値 41.4% 下限値 31.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	6.7%	29.7%	24.6%	5.3%	4.2%	28.9%	0.6%
男性	7.5%	29.8%	27.3%	3.7%	5.0%	26.1%	0.6%
女性	5.9%	30.5%	23.5%	6.4%	3.2%	30.5%	0.0%
40歳未満	11.3%	31.3%	28.8%	1.3%	2.5%	25.0%	0.0%
40・50歳代	7.4%	32.2%	18.8%	8.7%	4.7%	27.5%	0.7%
60歳以上	3.2%	26.4%	28.8%	4.0%	4.8%	32.0%	0.8%
南東部	4.3%	27.3%	18.7%	7.2%	5.0%	36.7%	0.7%
北部	8.3%	30.3%	27.3%	3.8%	2.3%	28.0%	0.0%
西部	7.2%	33.7%	30.1%	4.8%	6.0%	16.9%	1.2%

◇市民は、世界の恒久平和を願い活動を行っていると思いますか。



68設問中21位（37.8%）

誤差 上限値 42.8% 下限値 32.8%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	10.6%	27.2%	24.6%	5.6%	6.4%	25.2%	0.3%
男性	9.3%	27.3%	26.7%	6.2%	5.0%	25.5%	0.0%
女性	11.2%	28.3%	24.1%	4.3%	7.5%	24.1%	0.5%
40歳未満	15.0%	20.0%	35.0%	5.0%	6.3%	17.5%	1.3%
40・50歳代	12.1%	27.5%	18.8%	7.4%	6.0%	28.2%	0.0%
60歳以上	6.4%	32.0%	25.6%	3.2%	7.2%	25.6%	0.0%
南東部	8.6%	27.3%	23.7%	3.6%	5.8%	30.2%	0.7%
北部	12.1%	28.8%	22.0%	6.8%	3.8%	26.5%	0.0%
西部	10.8%	25.3%	30.1%	7.2%	12.0%	14.5%	0.0%

16. NPO・ボランティア活動

◆ 目指す姿 ◆

「自分たちのまちは、自分たちで創り育てる」という意識の下、市民自らが「地域活動」や「社会活動」に積極的に参加し、市と協働して地域課題等の解決を図るなど、市民が主体となったまちづくりが進められています。

◆ 施策の方向 ◆

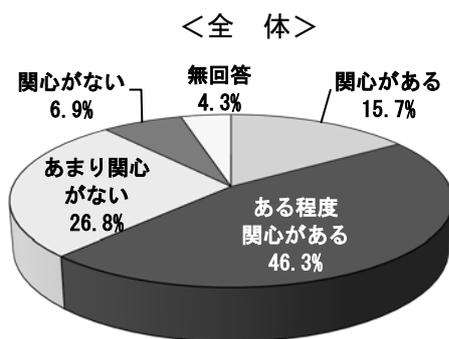
- 市民活動サポートセンターの機能充実
- 市民の公益的活動支援

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、サポートセンターが2割台、市、企業・NPO等、市民が1割台となっています。
- ・ NPO・ボランティア活動に参加したことがある人は、60歳以上で最も高くなっています。

関心度

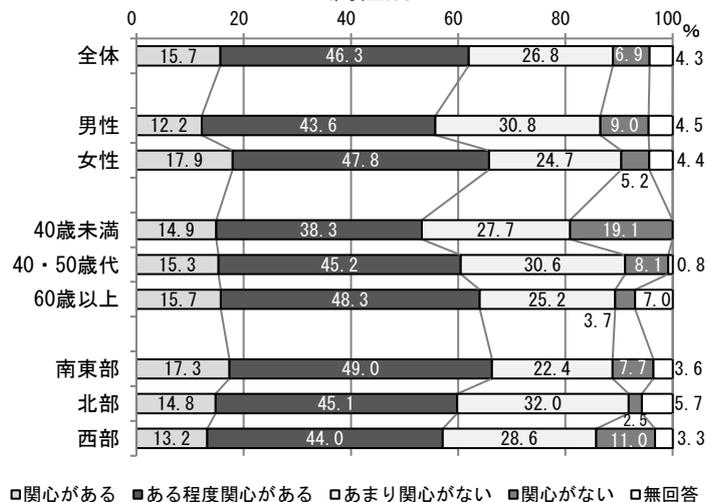
◇ 「NPO・ボランティア活動」への関心の有無



「NPO・ボランティア活動」

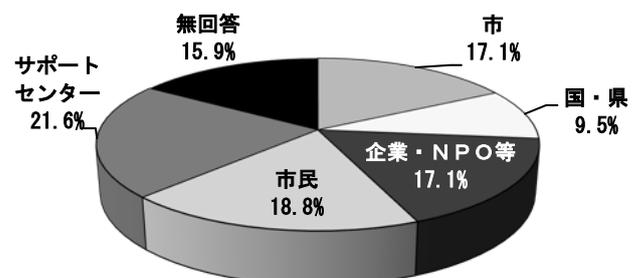
53 施策中 33 位 (62.0%)

＜属性別＞



実現するための主体

◇ 「NPO・ボランティア活動」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



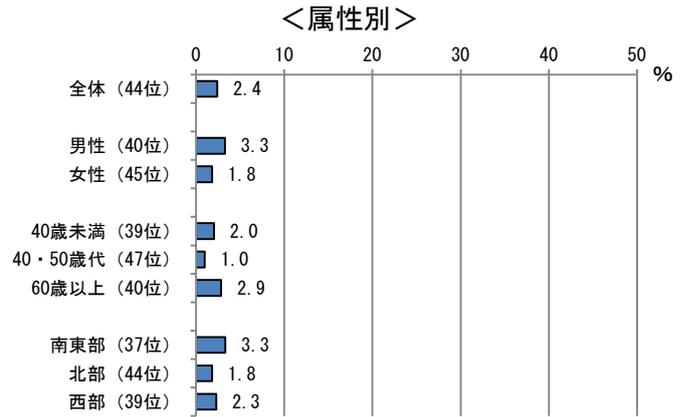
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「NPO・ボラン
ティア活動」を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

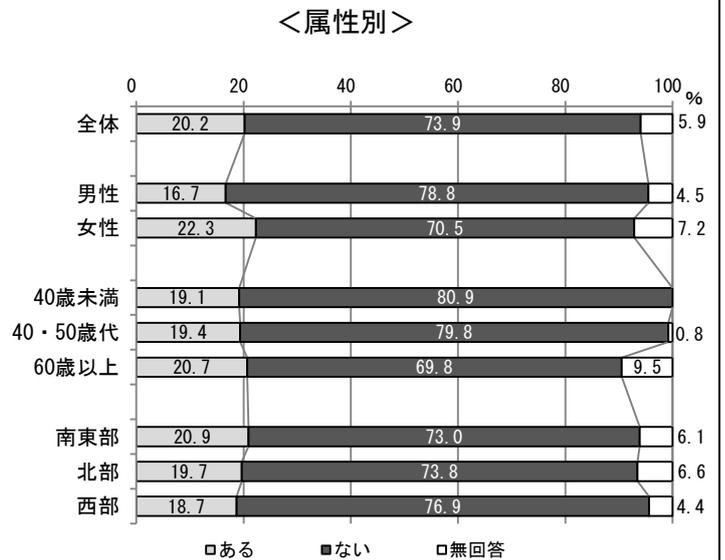
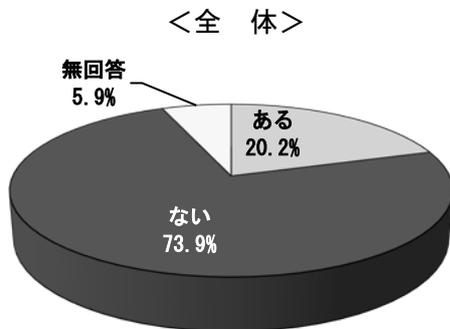
「NPO・ボランティア活動」

53 施策中 44 位 (2.4%)



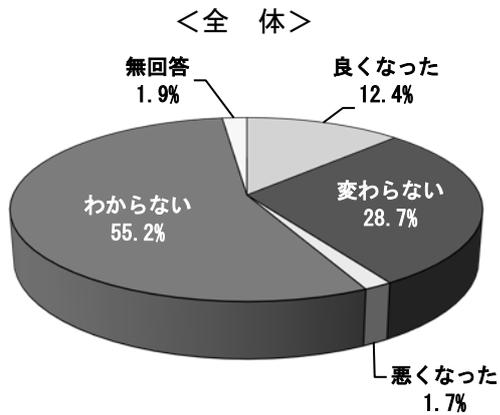
まちづくり指標の達成度

◇「NPO・ボランティア活動」に参加したことがある市民の割合



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

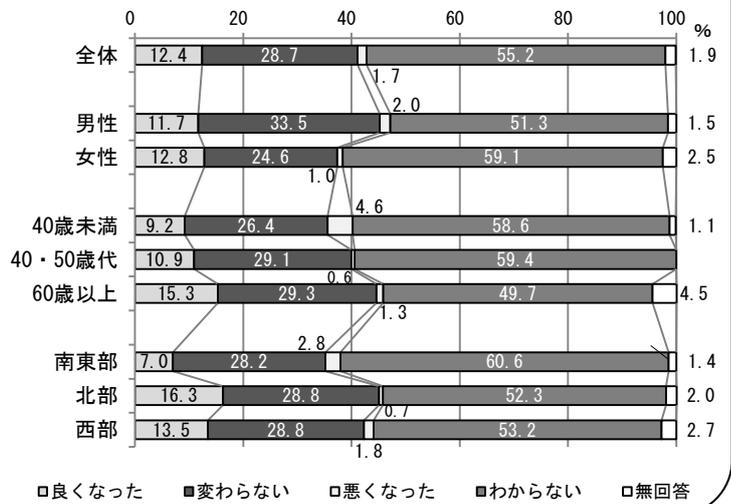
◇「NPO・ボランティア活動」施策の評価の割合



「NPO・ボランティア活動」

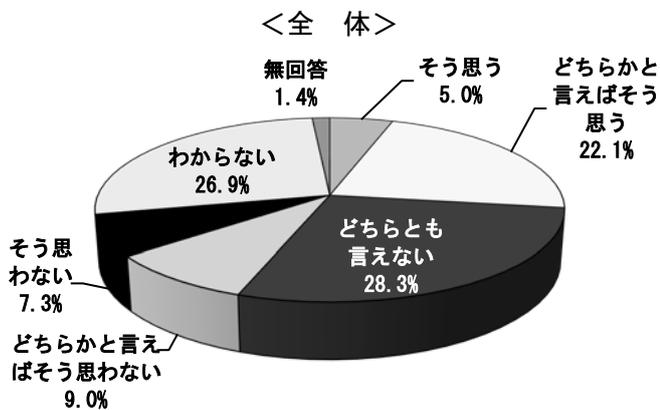
53施策中30位（12.4%）

<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇「自分たちのまちは、自分たちで創り育てる」という意識の下、市民自らが「地域活動」や「社会活動」に積極的に参加し、市と協働して地域課題等の解決を図るなど、市民が主体となったまちづくりが進められていると思いますか。



<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言いえない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.0%	22.1%	28.3%	9.0%	7.3%	26.9%	1.4%
男性	5.6%	20.5%	29.2%	7.5%	7.5%	28.6%	1.2%
女性	4.8%	23.5%	28.9%	9.6%	6.4%	25.1%	1.6%
40歳未満	6.3%	32.5%	28.8%	7.5%	7.5%	16.3%	1.3%
40・50歳代	3.4%	23.5%	26.2%	10.1%	7.4%	28.9%	0.7%
60歳以上	6.4%	14.4%	31.2%	8.8%	7.2%	29.6%	2.4%
南東部	5.8%	17.3%	26.6%	8.6%	8.6%	30.2%	2.9%
北部	5.3%	27.3%	26.5%	9.1%	4.5%	26.5%	0.8%
西部	3.6%	20.5%	34.9%	9.6%	9.6%	21.7%	0.0%

68設問中39位（27.1%）

誤差 上限値 31.8% 下限値 22.6%

17. コミュニティ活動

◆ 目指す姿 ◆

座間市内の各地域において様々な人が知り合い、世代を越えて人と人との交流がはぐくまれ、そうした交流により活性化している地域のコミュニティで暮らすことができます。

◆ 施策の方向 ◆

- 地域コミュニティのリーダー育成
- コミュニティ施設の維持管理
- 地域活動等の支援

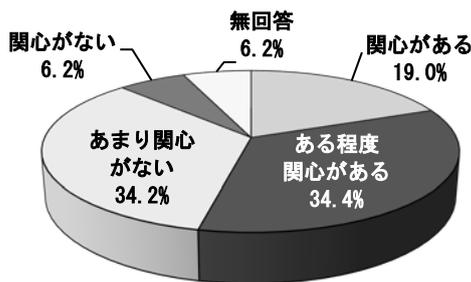
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が4割台、市民が3割台となっています。
- ・ 市民の地域に対する愛着が深まり、連帯意識が強まってきていると思う人は南東部で最も高くなっています。

関心度

◇ 「コミュニティ活動」への関心の有無

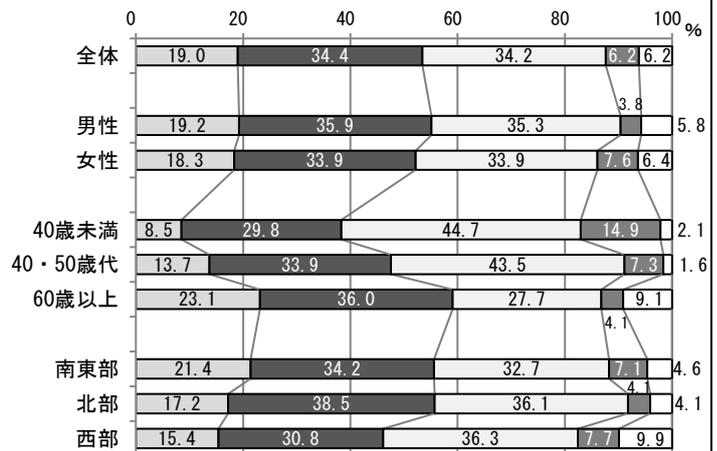
<全体>



「コミュニティ活動」

53 施策中 46 位 (53.4%)

<属性別>

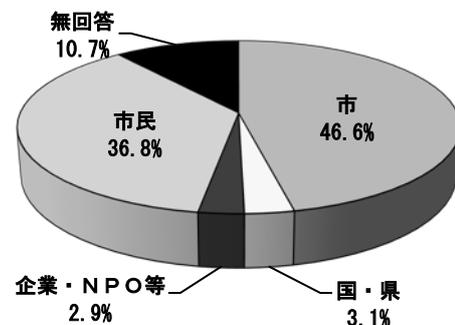


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「コミュニティ活動」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



重要性

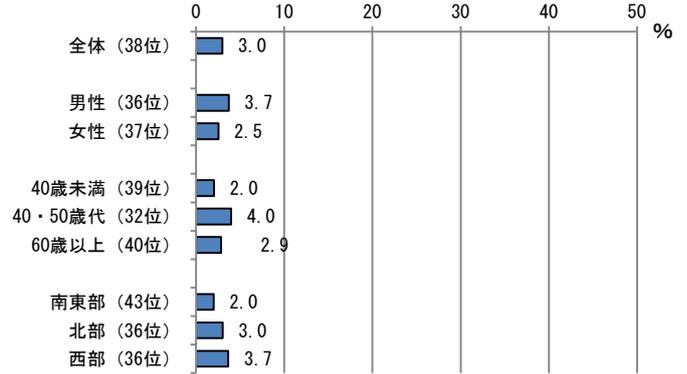
◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「コミュニティ活動」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「コミュニティ活動」

53 施策中 38 位 (3.0%)

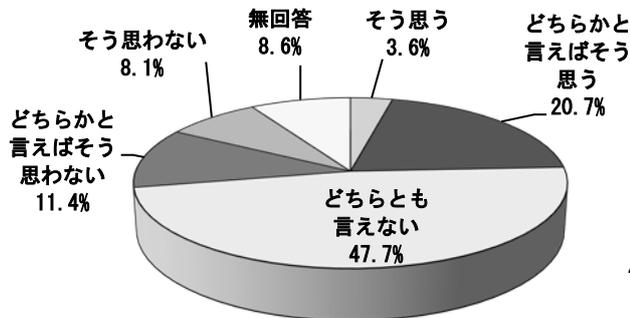
<属性別>



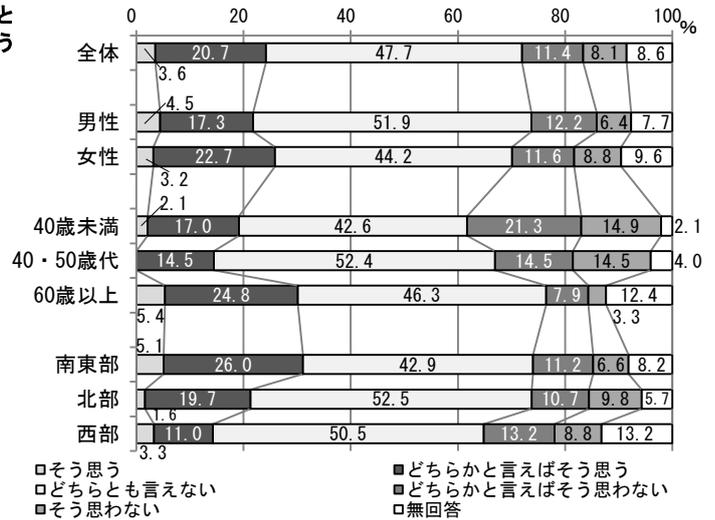
まちづくり指標の達成度

◇市民の地域に対する愛着が深まり、連帯意識が強まってきていると思う市民の割合

<全体>



<属性別>

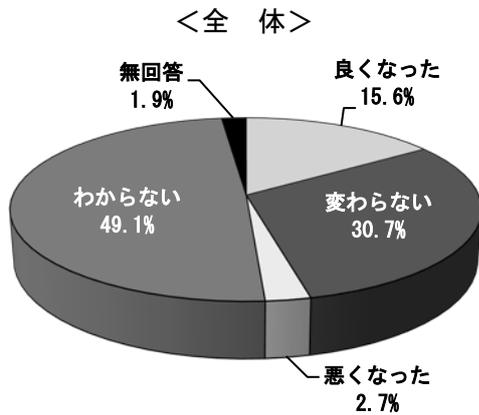


□そう思う
□どちらとも言えない
□そう思わない

■どちらかと言えばそう思う
■どちらかと言えばそう思わない
□無回答

10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

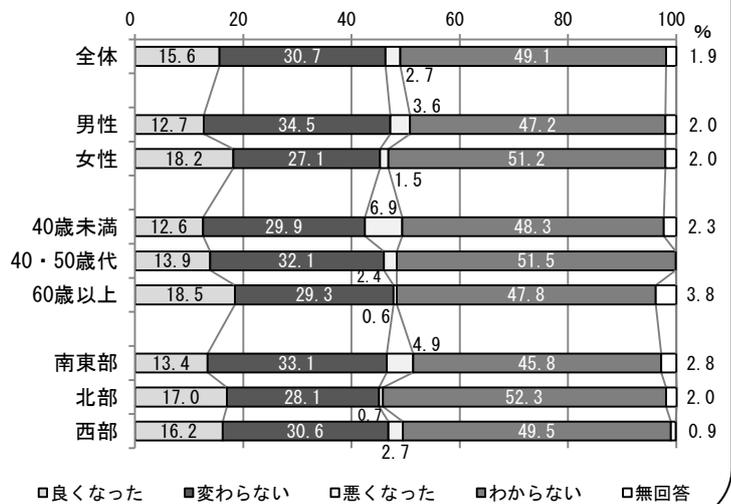
◇「コミュニティ活動」施策の評価の割合



「コミュニティ活動」

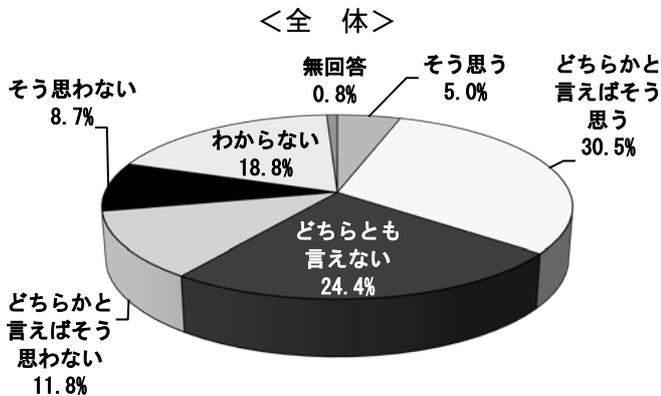
53 施策中 23 位 (15.6%)

<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇座間市内の各地域において様々な人が知り合い、世代を越えて人と人との交流がはぐくまれ、そうした交流により活性化している地域のコミュニティで暮らすことができていると思いますか。



<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかとも言えない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.0%	30.5%	24.4%	11.8%	8.7%	18.8%	0.8%
男性	5.6%	28.6%	24.8%	10.6%	8.1%	21.1%	1.2%
女性	4.8%	32.1%	25.1%	12.8%	7.5%	17.1%	0.5%
40歳未満	13.8%	30.0%	25.0%	12.5%	6.3%	11.3%	1.3%
40・50歳代	2.7%	36.9%	22.1%	10.1%	7.4%	20.1%	0.7%
60歳以上	2.4%	24.0%	26.4%	13.6%	10.4%	22.4%	0.8%
南東部	5.8%	23.7%	23.0%	12.2%	9.4%	24.5%	1.4%
北部	6.1%	39.4%	20.5%	8.3%	7.6%	17.4%	0.8%
西部	2.4%	27.7%	32.5%	16.9%	8.4%	12.0%	0.0%

68 設問中 27 位 (35.5%)

誤差 上限値 40.6% 下限値 30.6%

18. 市民参画

◆ 目指す姿 ◆

市民は、審議会等への参加機会の確保や各々の特性に応じた参加機会が提供されることで、積極的に市政への参画を行っています。

◆ 施策の方向 ◆

○市民参画機会の充実

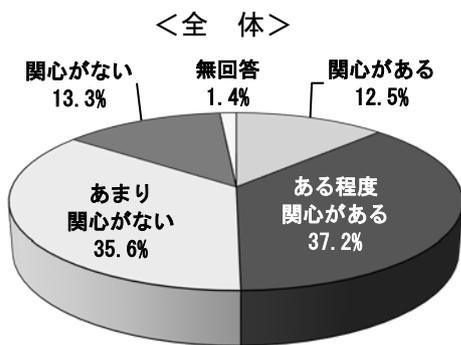
○パートナーシップの推進

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が5割弱、市民が約3割となっています。
- ・ 過去1年間に市が実施する事業に参加したことがある人は特に60歳以上で高くなっています。

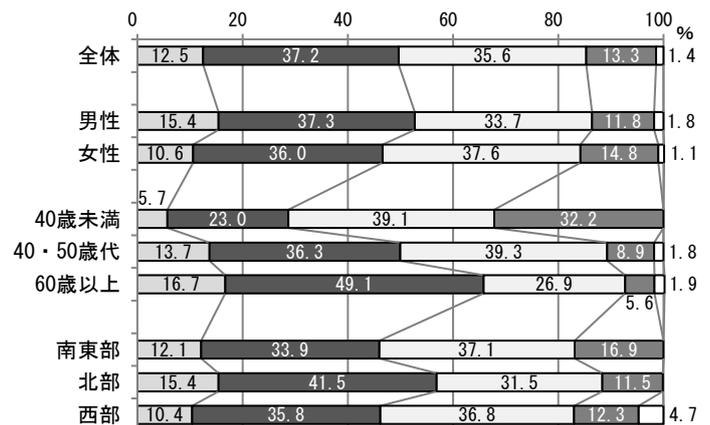
関心度

◇ 「市民参画」への関心の有無



「市民参画」53施策中51位 (49.7%)

<属性別>

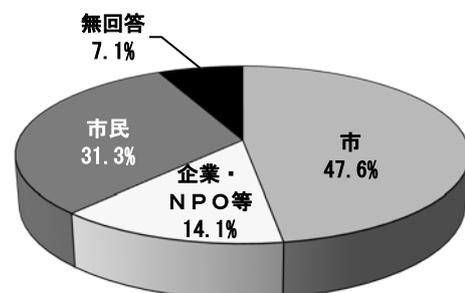


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「市民参画」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

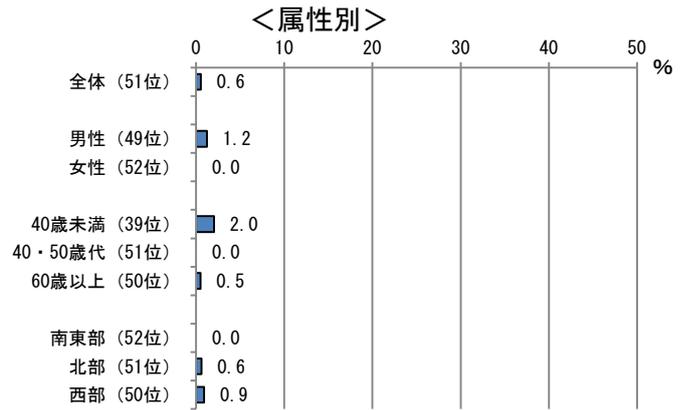


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「市民参画」
を選んだ市民の割合

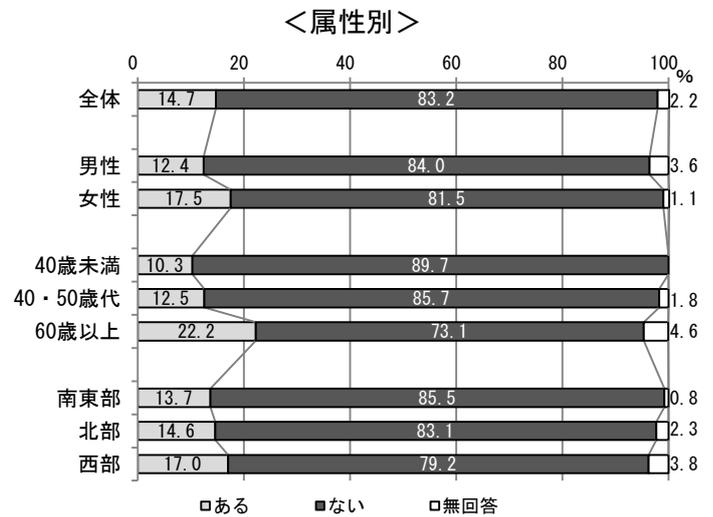
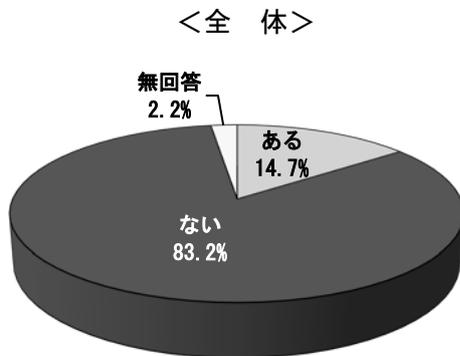
※53 の施策から5つまで選択

「市民参画」53 施策中 51 位 (0.6%)

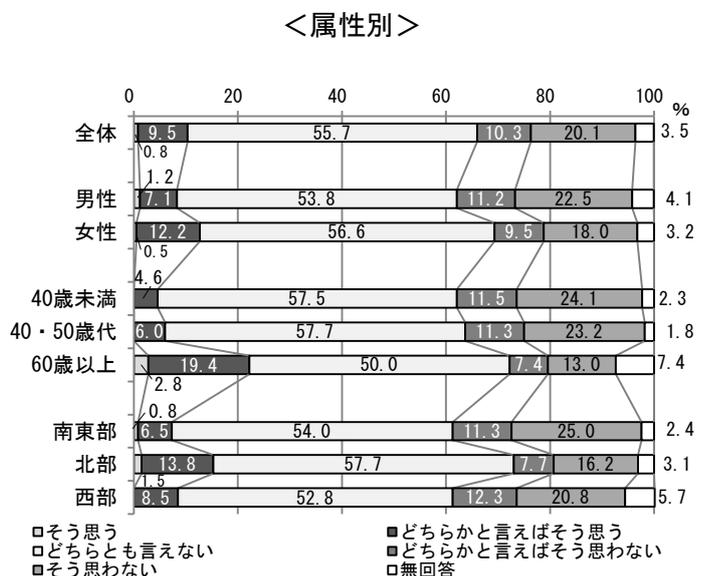
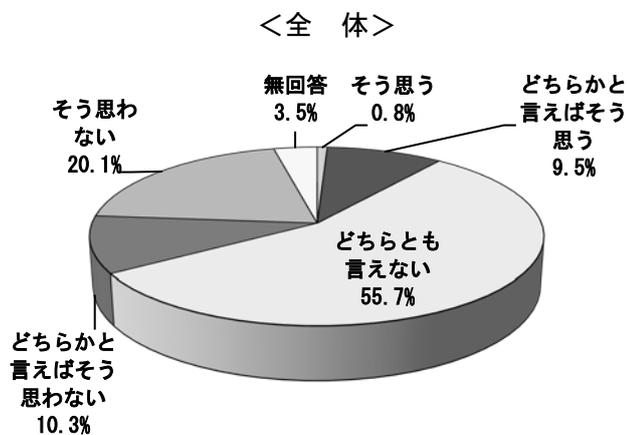


まちづくり指標の達成度

◇過去1年間に市が実施する事業に参加したことがある市民の割合

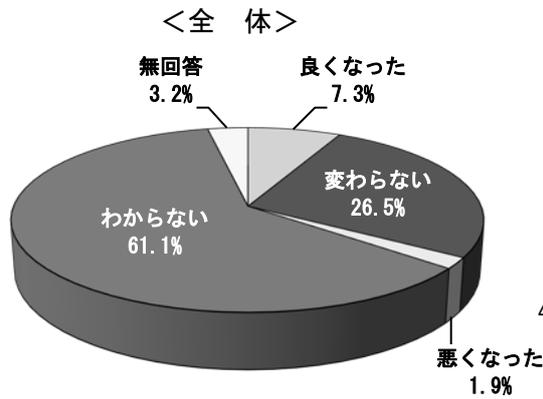


◇市政の参加への機会が増えてきていると思う市民の割合

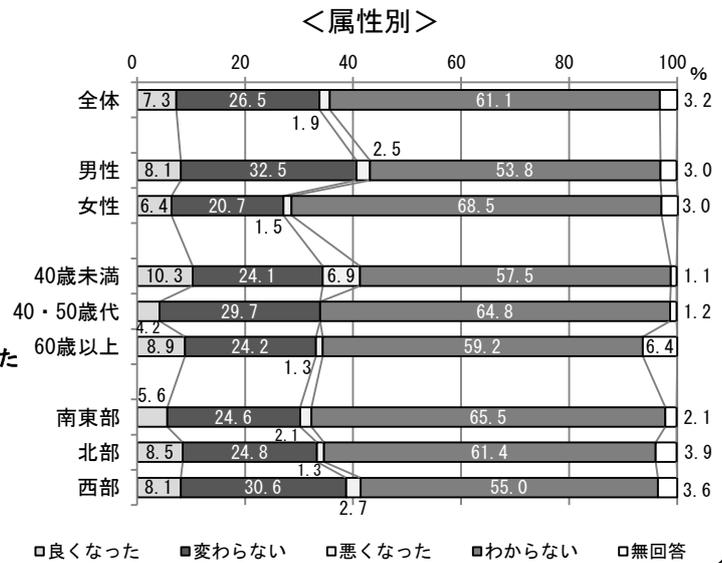


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「市民参画」施策の評価の割合

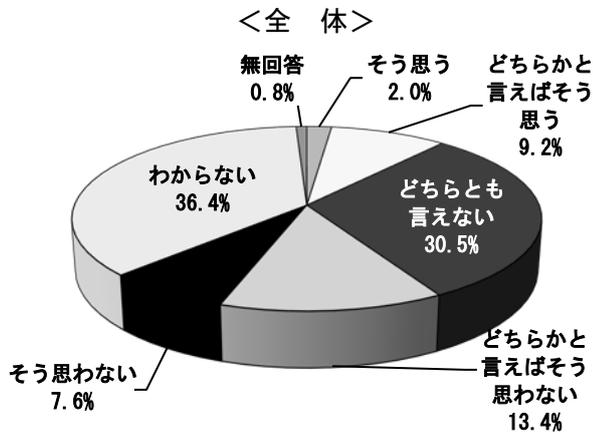


「市民参画」53施策中45位（7.3%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、審議会等への参加機会の確保や各々の特性に応じた参加機会が提供されることで、積極的に市政への参画を行っていると思いませんか。



68設問中66位（11.2%）

誤差 上限値 14.5% 下限値 7.9%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	2.0%	9.2%	30.5%	13.4%	7.6%	36.4%	0.8%
男性	2.5%	9.3%	32.9%	13.7%	7.5%	33.5%	0.6%
女性	1.6%	9.6%	29.9%	13.4%	6.4%	38.0%	1.1%
40歳未満	6.3%	11.3%	22.5%	16.3%	7.5%	33.8%	2.5%
40・50歳代	0.7%	10.1%	30.9%	11.4%	6.0%	40.9%	0.0%
60歳以上	0.8%	7.2%	36.0%	13.6%	8.8%	32.8%	0.8%
南東部	1.4%	7.2%	24.5%	15.8%	8.6%	42.4%	0.0%
北部	3.0%	12.9%	31.1%	9.8%	6.8%	34.8%	1.5%
西部	1.2%	6.0%	39.8%	15.7%	7.2%	28.9%	1.2%

19. 国内外交流

◆ 目指す姿 ◆

市民は、国内外の市民レベルの交流事業に積極的に参加し、視野を広げ、うるおいに満ちた生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

- 市民による交流活動の支援
- 交流活動団体等の育成
- 居住外国人への庁内体制づくり

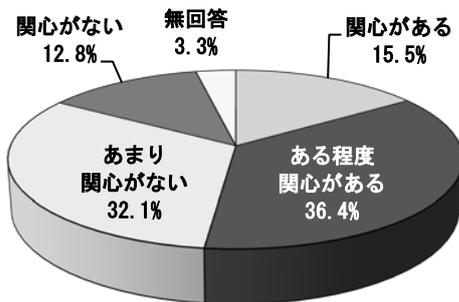
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が3割台、国・県、国際交流協会が約1割台となっています。
- ・ 「国内外交流」への関心度は5割を超えています。

関心度

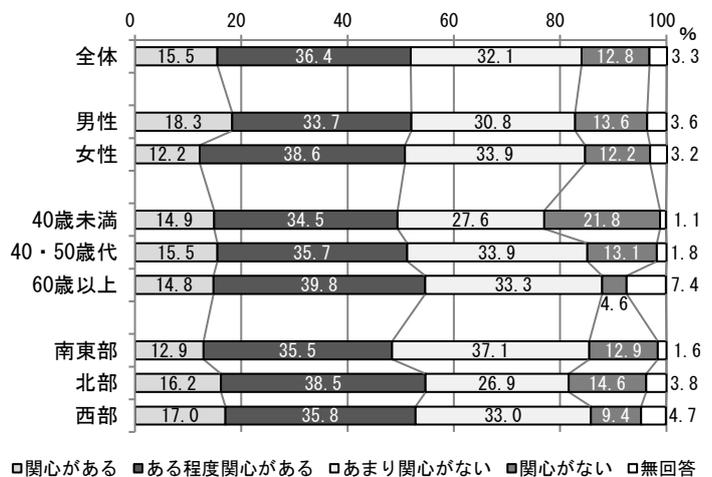
◇ 「国内外交流」への関心の有無

<全体>



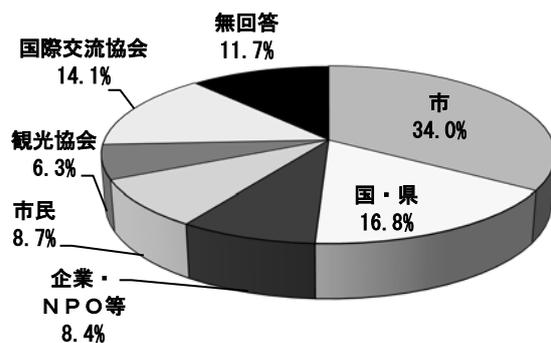
「国内外交流」53 施策中 49 位 (51.9%)

<属性別>



実現するための主体

◇ 「国内外交流」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



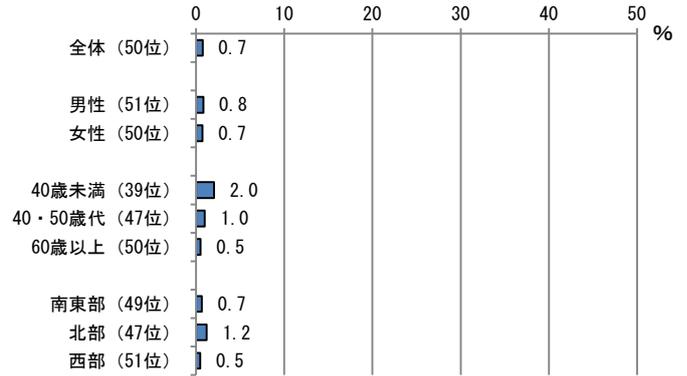
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「国内外交流」
を選んだ市民の割合

※53の施策から5つまで選択

「国内外交流」53 施策中 50 位 (0.7%)

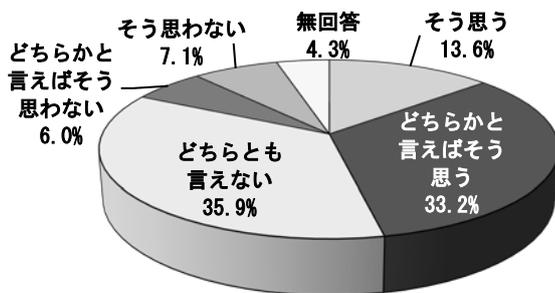
<属性別>



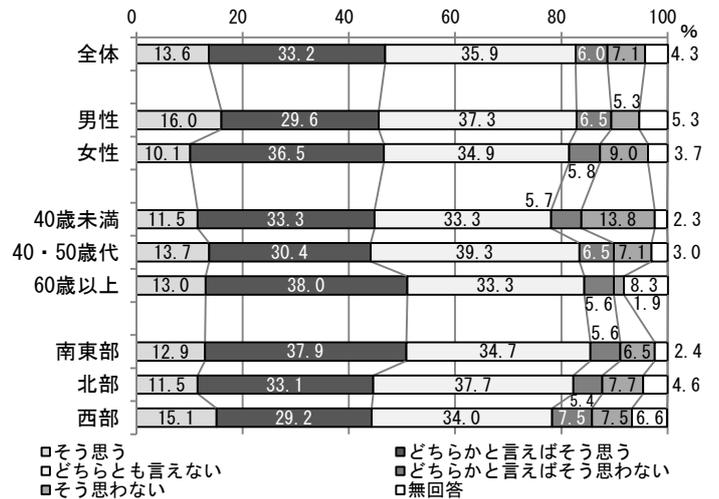
まちづくり指標の達成度

◇国内の他自治体との交流の輪をさらに広げたいと思う市民の割合

<全体>



<属性別>

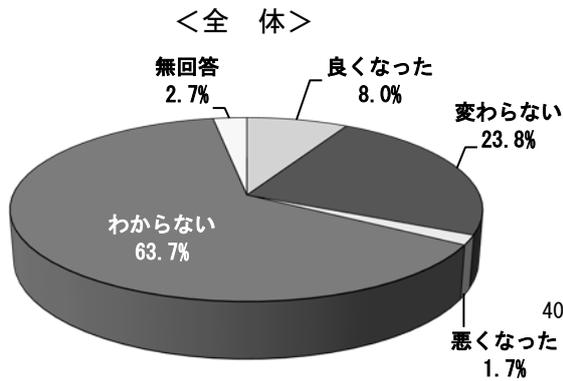


□そう思う
□どちらとも言えない
□そう思わない

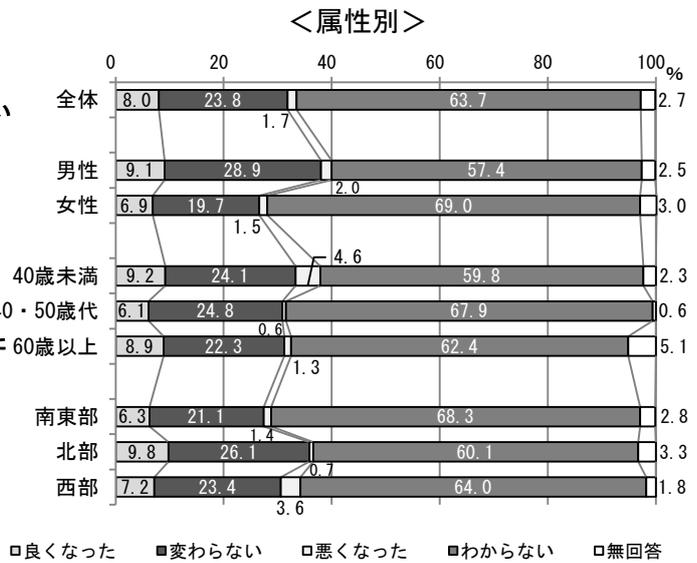
■どちらかと言えばそう思う
■どちらかとも言えない
□無回答

10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「国内外交流」施策の評価の割合

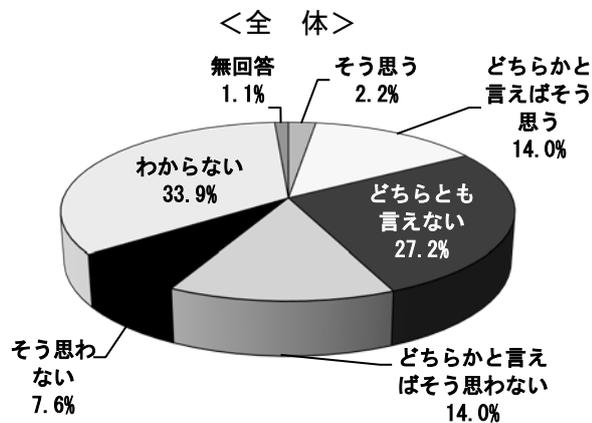


「国内外交流」53施策中42位（8.0%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、国内外の市民レベルの交流事業に積極的に参加し、視野を広げ、うるおいに満ちた生活を営んでいると思いますか。



68設問中62位（16.2%）

誤差 上限値 20.0% 下限値 12.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えば 思う	どちらとも 言えない	どちらか と言えばそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答
全体	2.2%	14.0%	27.2%	14.0%	7.6%	33.9%	1.1%
男性	1.9%	16.1%	29.8%	13.0%	5.0%	32.9%	1.2%
女性	1.6%	12.3%	26.2%	15.0%	8.0%	35.8%	1.1%
40歳未満	6.3%	17.5%	26.3%	12.5%	6.3%	28.8%	2.5%
40・50歳代	1.3%	13.4%	26.8%	15.4%	6.7%	36.2%	0.0%
60歳以上	0.8%	12.8%	28.8%	12.8%	8.0%	35.2%	1.6%
南東部	0.7%	12.2%	25.9%	11.5%	8.6%	40.3%	0.7%
北部	3.8%	17.4%	25.8%	15.2%	6.1%	31.1%	0.8%
西部	2.4%	12.0%	30.1%	16.9%	7.2%	28.9%	2.4%

20. 窓口サービス

◆ 目指す姿 ◆

市役所や市の出先機関等に訪れた市民は、円滑で効率的な職員の接遇により快適に各種市民サービスを受けています。

◆ 施策の方向 ◆

○職員スキルの向上と人材確保

○窓口サービスの充実

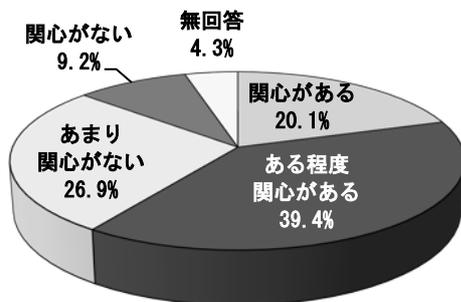
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約8割を占めています。

関心度

◇ 「窓口サービス」への関心の有無

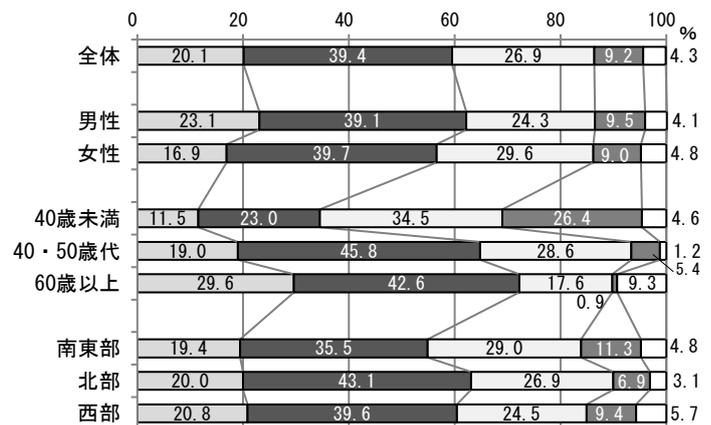
<全体>



「窓口サービス」

53 施策中 39 位 (59.5%)

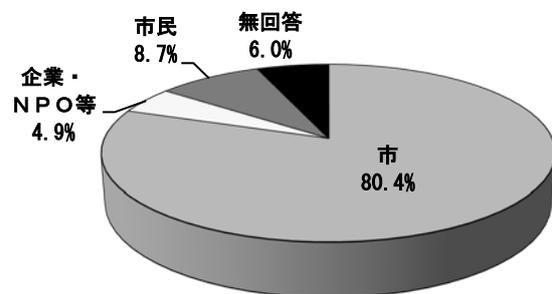
<属性別>



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「窓口サービス」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



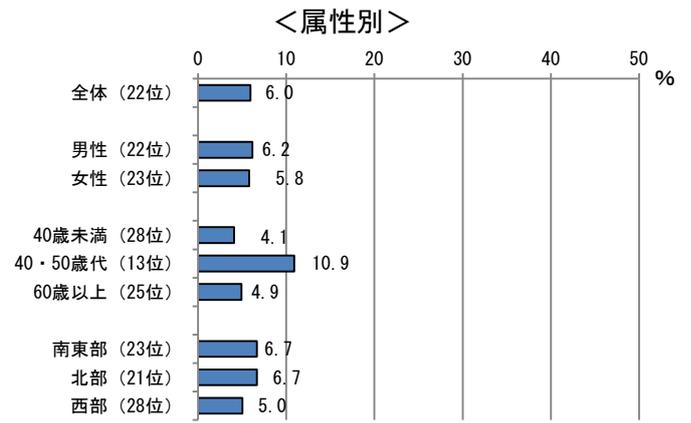
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「窓口サービス」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

「窓口サービス」

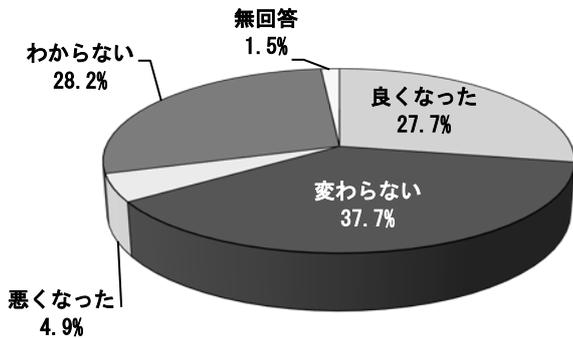
53 施策中 22 位 (6.0%)



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

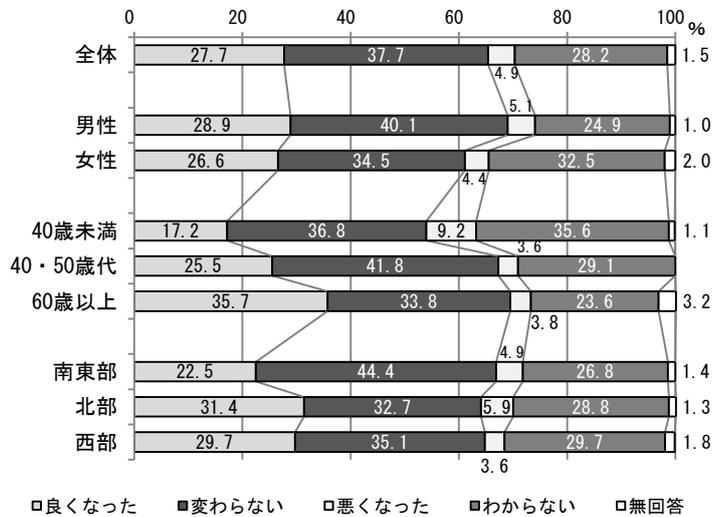
◇「窓口サービス」施策の評価の割合

<全体>



「窓口サービス」53 施策中 6 位 (27.7%)

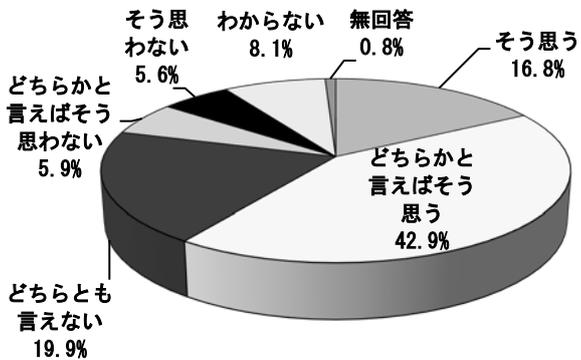
<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市役所や市の出先機関等に訪れた市民は、円滑で効率的な職員の接遇により快適に各種市民サービスを受けていると思いますか。

<全体>



68 設問中 4 位 (59.7%)

誤差 上限値 64.8% 下限値 54.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう	どちらとも言えない	どちらかと言えない	そう思わない	わからない	無回答
全体	16.8%	42.9%	19.9%	5.9%	5.6%	8.1%	0.8%
男性	21.1%	37.3%	21.1%	6.2%	3.1%	9.9%	1.2%
女性	13.9%	47.6%	18.7%	5.3%	7.0%	7.0%	0.5%
40歳未満	15.0%	42.5%	16.3%	5.0%	6.3%	13.8%	1.3%
40・50歳代	16.1%	41.6%	22.1%	8.1%	5.4%	6.7%	0.0%
60歳以上	19.2%	44.8%	19.2%	4.0%	4.8%	6.4%	1.6%
南東部	18.7%	41.0%	19.4%	4.3%	5.8%	9.4%	1.4%
北部	13.6%	40.9%	22.7%	6.1%	5.3%	10.6%	0.8%
西部	16.9%	50.6%	16.9%	8.4%	4.8%	2.4%	0.0%

21. 交通安全

◆ 目指す姿 ◆

市民は、市、警察及び関係団体による交通安全対策や道路環境整備等により、交通事故の危険性が低い生活を送っています。

◆ 施策の方向 ◆

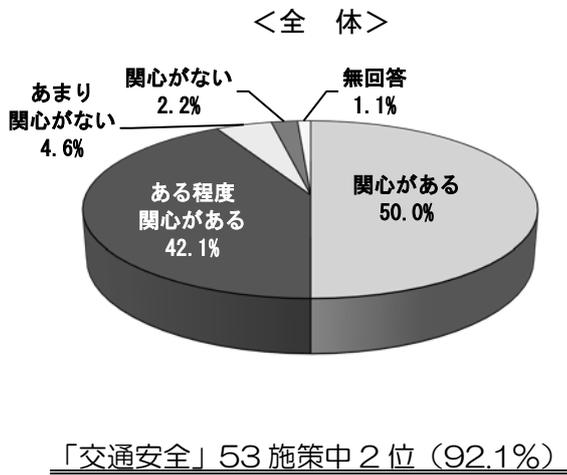
- 交通安全施設の整備
- 路上駐車対策の推進
- 交通安全教育と啓発

アンケート結果の概要

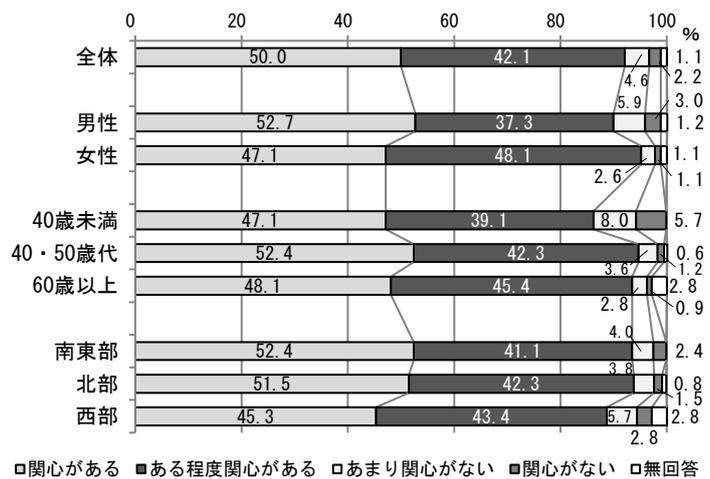
・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市と国・県が3割台、市民が2割台となっています。

関心度

◇ 「交通安全」への関心の有無

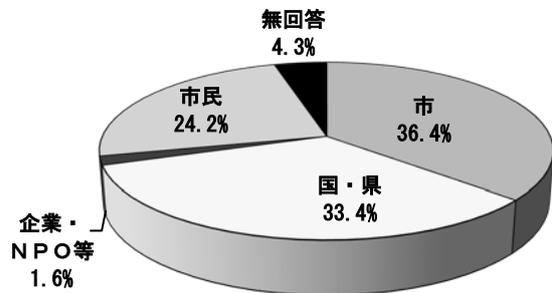


< 属性別 >



実現するための主体

◇ 「交通安全」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

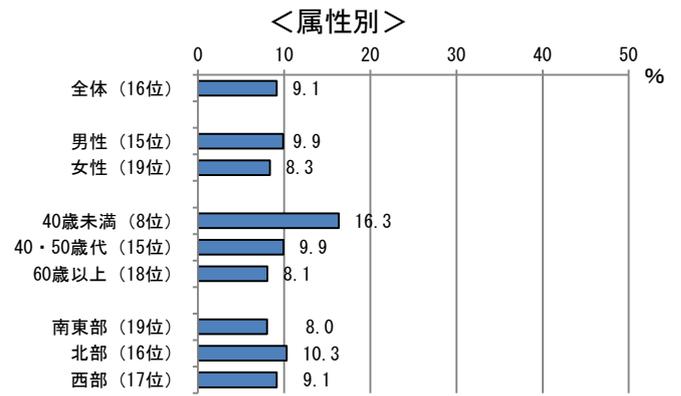


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「交通安全」
を選んだ市民の割合

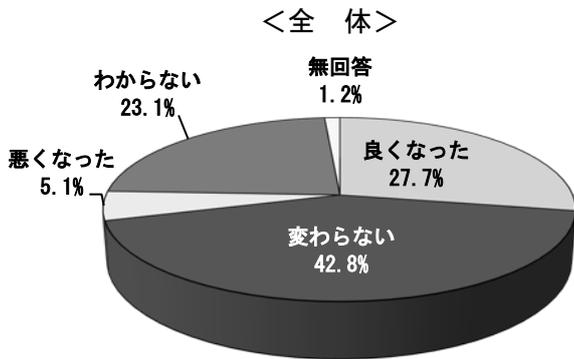
※53 の施策から 5 つまで選択

「交通安全」53 施策中 16 位 (9.1%)

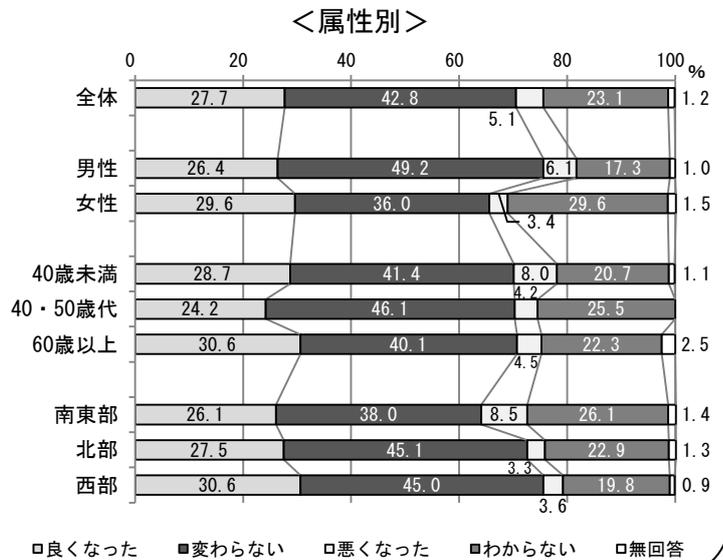


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「交通安全」施策の評価の割合

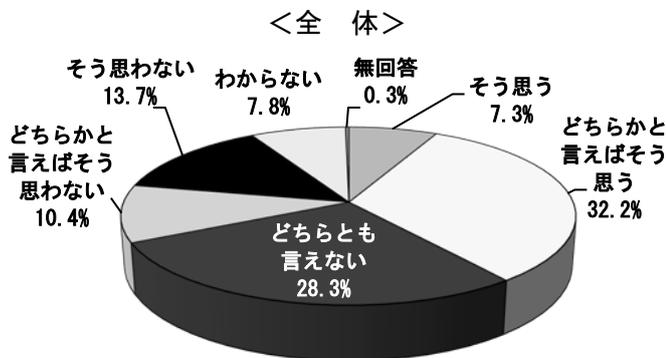


「交通安全」53施策中6位（27.7%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、市、警察及び関係団体による交通安全対策や道路環境整備等により、交通事故の危険性が低い生活を送っていると思いますか。



68設問中18位（39.5%）

誤差 上限値 44.6% 下限値 34.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	7.3%	32.2%	28.3%	10.4%	13.7%	7.8%	0.3%
男性	8.7%	36.0%	23.6%	9.9%	13.7%	7.5%	0.6%
女性	5.9%	29.4%	32.1%	11.2%	12.8%	8.6%	0.0%
40歳未満	11.3%	27.5%	28.8%	11.3%	13.8%	6.3%	1.3%
40・50歳代	2.7%	36.9%	26.2%	13.4%	12.8%	8.1%	0.0%
60歳以上	10.4%	30.4%	30.4%	5.6%	14.4%	8.8%	0.0%
南東部	7.2%	31.7%	26.6%	7.9%	15.1%	11.5%	0.0%
北部	6.8%	29.5%	28.8%	14.4%	13.6%	6.1%	0.8%
西部	7.2%	37.3%	31.3%	8.4%	10.8%	4.8%	0.0%

22. 防犯

◆ 目指す姿 ◆

市民は、市が警察や関係団体と行う防犯活動を理解し、自らも地域の防犯活動に積極的に取り組むことにより、安全に安心して暮らしています。

◆ 施策の方向 ◆

- 市民・警察等との連携
- 防犯活動団体の育成
- 防犯設備の整備
- 犯罪情報等の提供

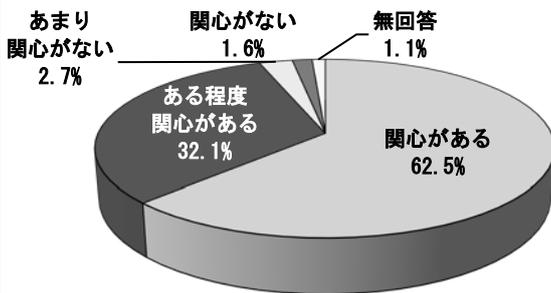
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約5割、市民が3割弱となっています。
- ・ 4割以上の方が、地域住民による自主パトロールや防犯灯の整備などによって、安心して暮らせるまちになってきていると思っています。

関心度

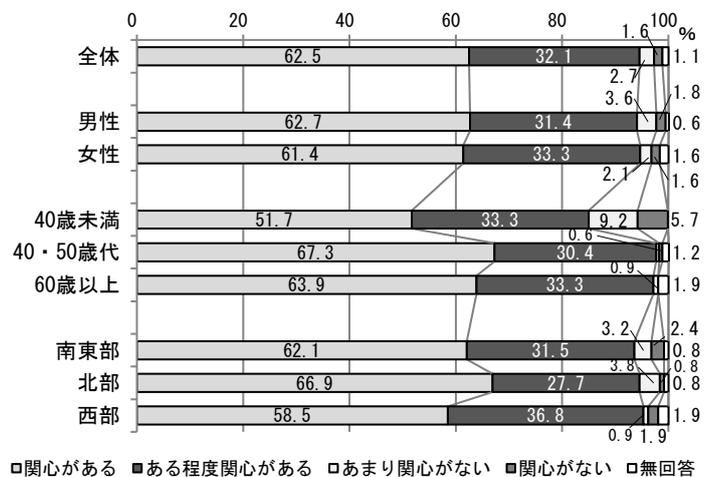
◇ 「防犯」 への関心の有無

< 全 体 >



「防犯」53施策中1位(94.6%)

< 属性別 >

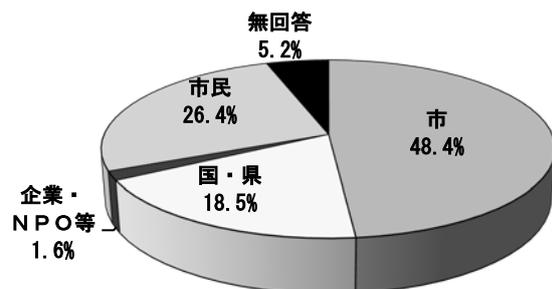


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「防犯」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



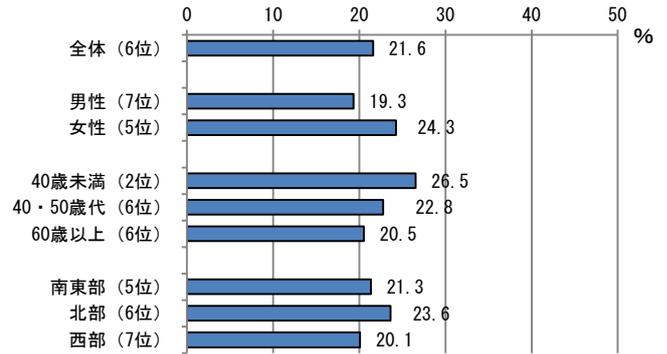
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「防犯」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「防犯」53 施策中6位 (21.6%)

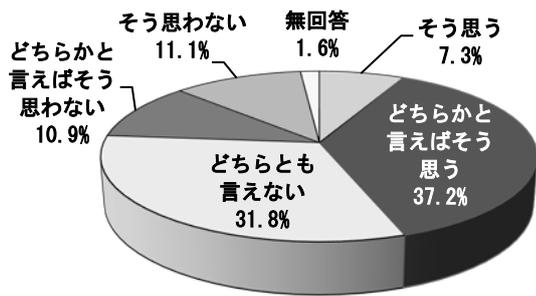
<属性別>



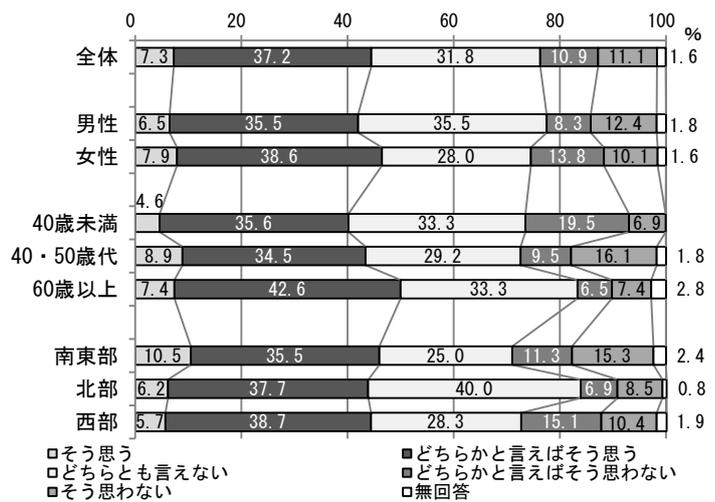
まちづくり指標の達成度

◇地域住民による自主パトロールや防犯灯の整備などによって、安心して暮らせるまちになってきていると思う市民の割合

<全体>



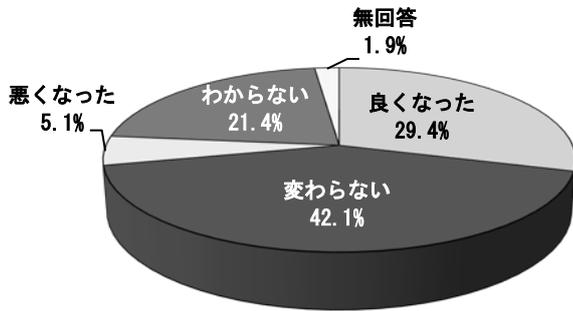
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

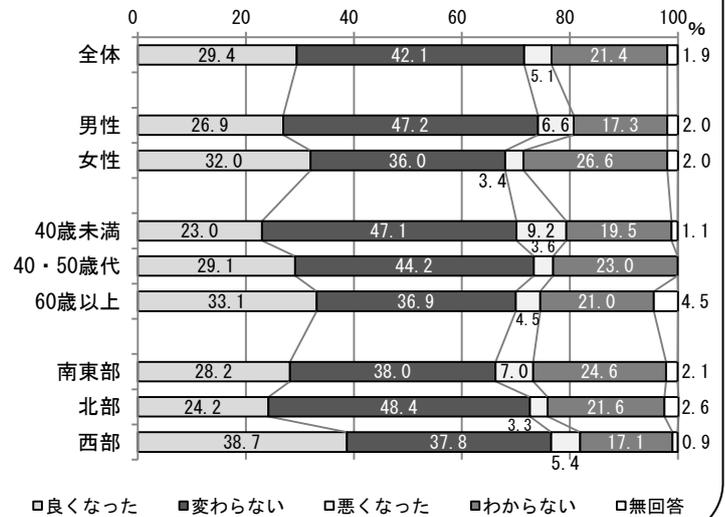
◇「防犯」施策の評価の割合

<全体>



「防犯」53施策中4位（29.4%）

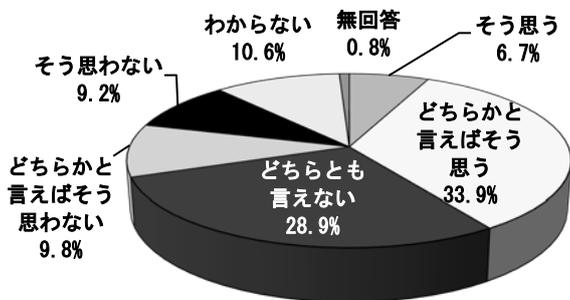
<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、市が警察や関係団体と行う防犯活動を理解し、自らも地域の防犯活動に積極的に取り組むことにより、安全に安心して暮らしていると思いませんか。

<全体>



68設問中17位（40.6%）

誤差 上限値 45.7% 下限値 35.5%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	6.7%	33.9%	28.9%	9.8%	9.2%	10.6%	0.8%
男性	7.5%	34.8%	27.3%	11.2%	8.7%	9.3%	1.2%
女性	6.4%	32.6%	31.0%	9.1%	10.2%	10.2%	0.5%
40歳未満	12.5%	30.0%	23.8%	11.3%	12.5%	8.8%	1.3%
40・50歳代	2.7%	39.6%	28.2%	12.8%	6.0%	10.7%	0.0%
60歳以上	8.0%	30.4%	33.6%	4.8%	11.2%	10.4%	1.6%
南東部	6.5%	30.2%	28.8%	7.9%	12.2%	14.4%	0.0%
北部	6.8%	36.4%	31.8%	10.6%	6.1%	6.8%	1.5%
西部	6.0%	36.1%	25.3%	12.0%	9.6%	9.6%	1.2%

23. 危機管理・減災

◆ 目指す姿 ◆

市民は、自らの生命、身体、財産を守るため、家庭では住宅の安全や食料等の確保を行い、地域では自主防災組織に参加し、自ら災害に備えています。突発的に発生する危険に対し、総合的かつ効果的に対応する管理体制、また、緊急時の意思決定過程において迅速な対応を図ることができる体制が整備されています。

◆ 施策の方向 ◆

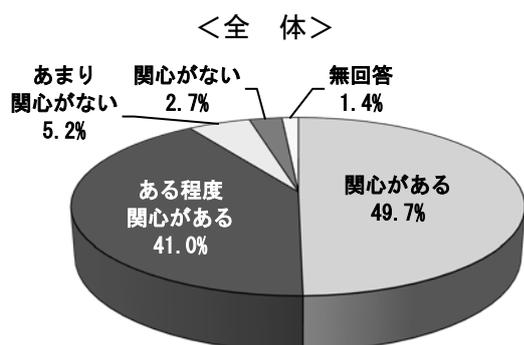
- 各種防災機材等の維持・更新
- 防災体制の整備
- 災害対応等の知識・技術の普及啓発
- 災害情報等の収集・提供

アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が4割を超え、市民、国・県が約2割となっています。

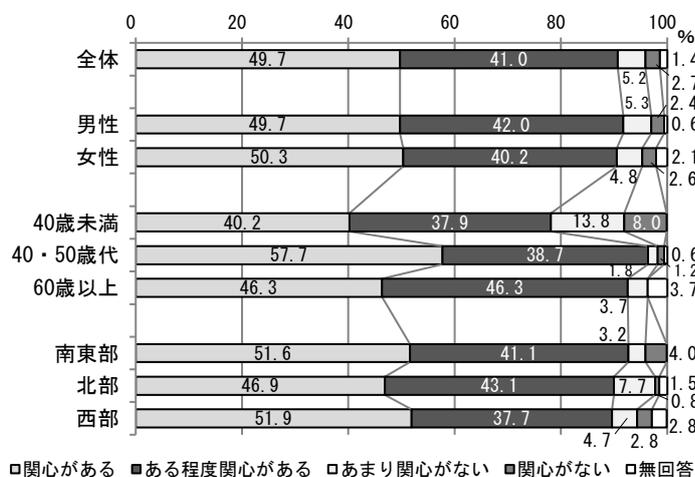
関心度

◇「危機管理・減災」への関心の有無



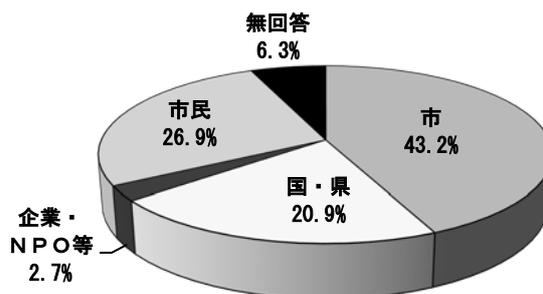
「危機管理・減災」53 施策中 4 位(90.7%)

<属性別>



実現するための主体

◇「危機管理・減災」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



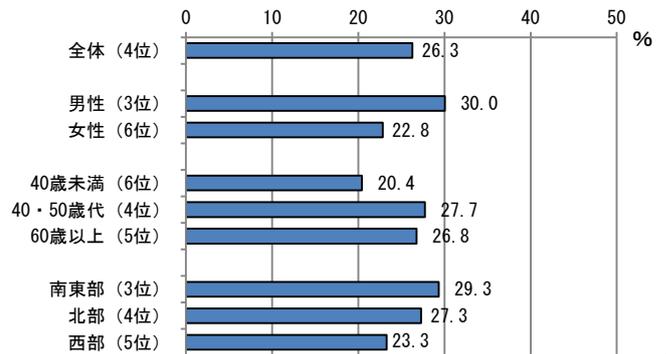
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「危機管理・減災」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「危機管理・減災」53 施策中 4 位(26.3%)

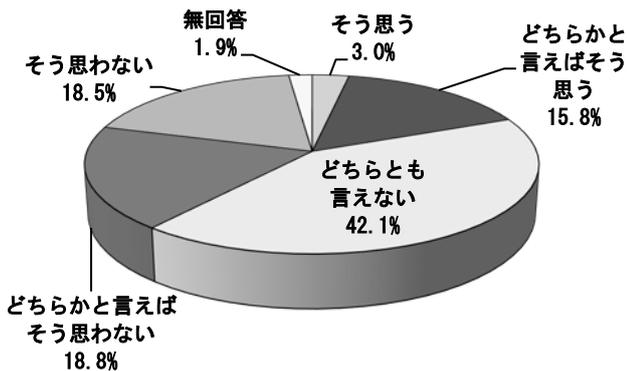
<属性別>



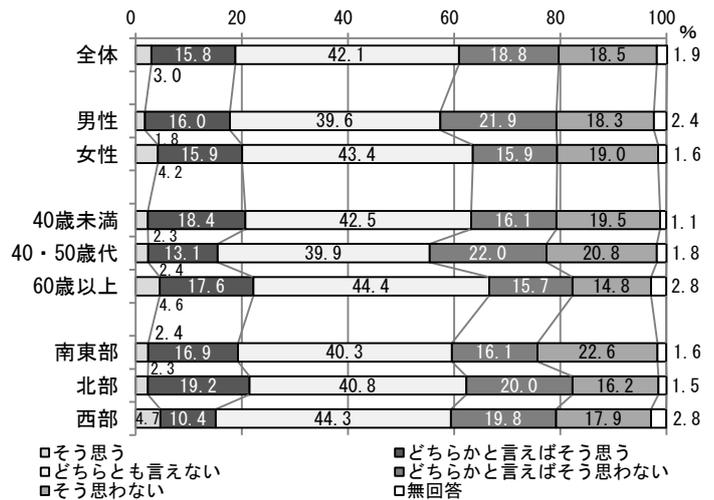
まちづくり指標の達成度

◇災害が起きたときに、自主防災組織をはじめとして住民同士が協力し合う体制づくりが進んできていると思う市民の割合

<全 体>



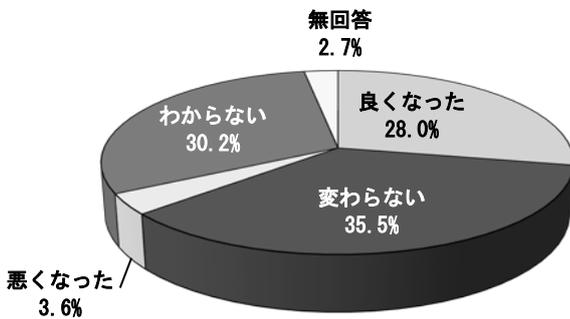
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

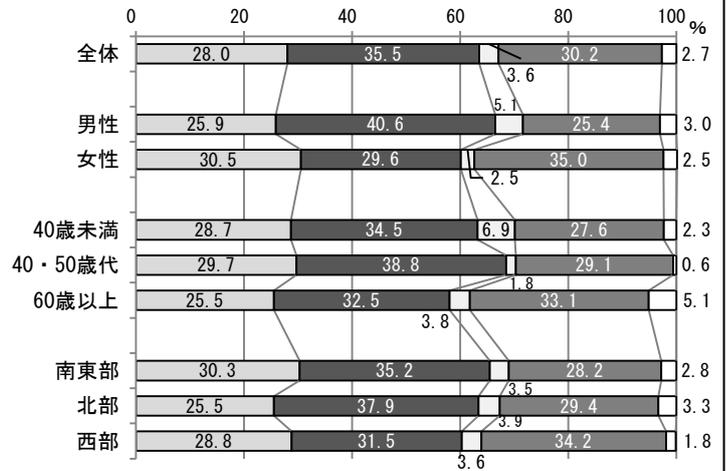
◇「危機管理・減災」施策の評価の割合

<全体>



「危機管理・減災」53施策中5位(28.0%)

<属性別>

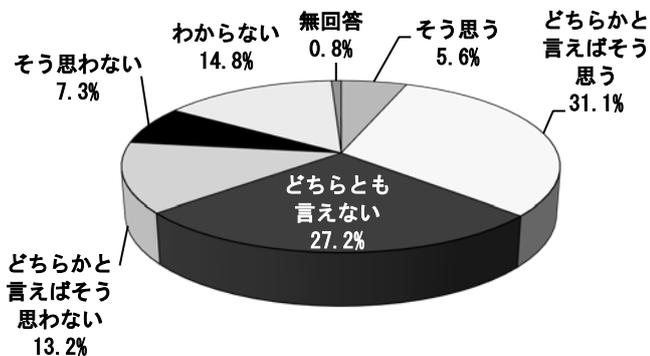


□良くなった ■変わらない □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、自らの生命、身体、財産を守るため、家庭では住宅の安全や食料等の確保を行い、地域では自主防災組織に参加し、自ら災害に備えていると思いますか。

<全体>



<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.6%	31.1%	27.2%	13.2%	7.3%	14.8%	0.8%
男性	6.2%	29.2%	30.4%	11.2%	6.8%	15.5%	0.6%
女性	4.8%	33.7%	25.7%	15.0%	7.0%	12.8%	1.1%
40歳未満	10.0%	28.8%	25.0%	13.8%	6.3%	15.0%	1.3%
40・50歳代	2.7%	31.5%	29.5%	15.4%	4.7%	15.4%	0.7%
60歳以上	6.4%	32.8%	25.6%	10.4%	11.2%	12.8%	0.8%
南東部	7.9%	28.1%	25.2%	12.2%	10.1%	15.8%	0.7%
北部	5.3%	31.8%	29.5%	10.6%	5.3%	15.9%	1.5%
西部	1.2%	34.9%	27.7%	19.3%	6.0%	10.8%	0.0%

68設問中23位(36.7%)

誤差 上限値 41.7% 下限値 31.7%

24. 消防

◆ 目指す姿 ◆

市民は、自主的な消防訓練を実施していることにより、火災等を未然に防ぐとともに、発生した時でも被害が最小限に抑えられる安心感を持って暮らしています。

市民は、高規格救急車や救急救命士の充実、強化により、的確で迅速な搬送を受けられ、安心感を持って暮らしています。

◆ 施策の方向 ◆

- 消防施設等の整備・充実 ○消防の広域化・共同化 ○職員の資質向上
- 火災予防対策の充実 ○水防対策の推進

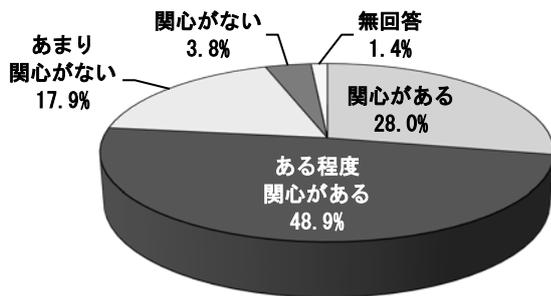
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割を超え、国・県が2割弱となっています。

関心度

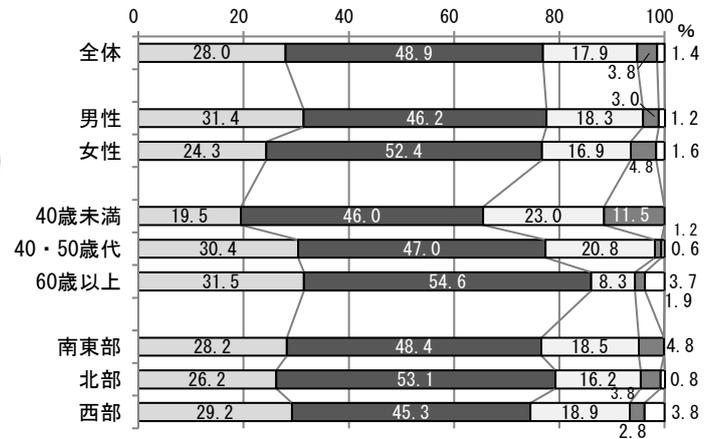
◇ 「消防」 への関心の有無

< 全 体 >



「消防」53 施策中 17 位 (76.9%)

< 属性別 >

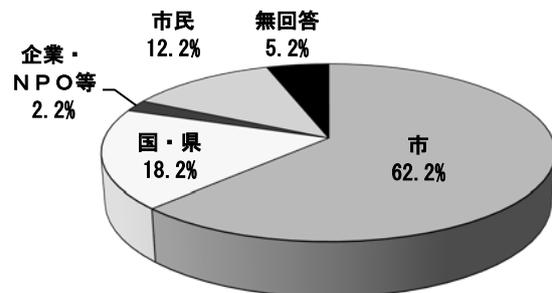


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「消防」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

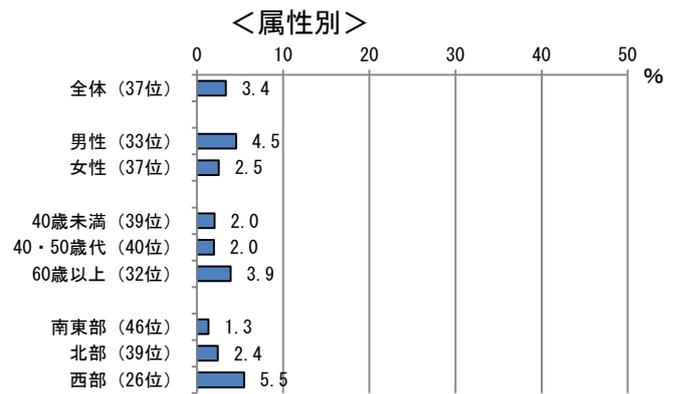


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「消防」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

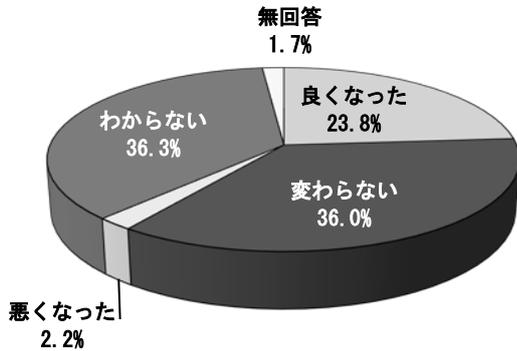
「消防」53 施策中 37 位 (3.4%)



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

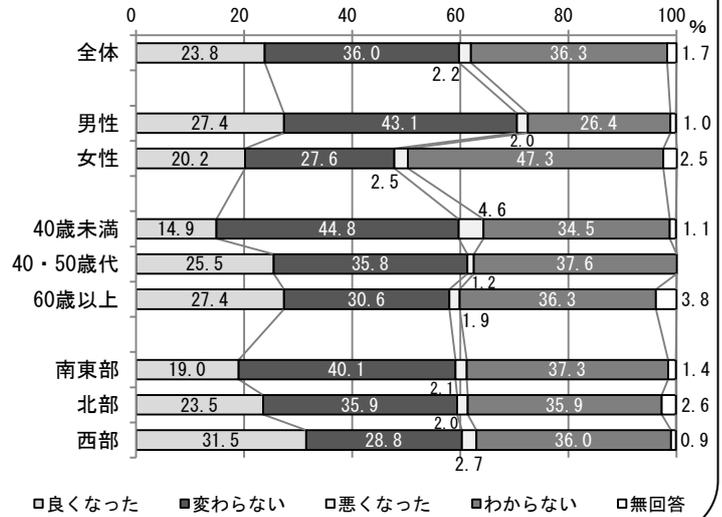
◇「消防」施策の評価の割合

<全体>



「消防」53施策中 11位 (23.8%)

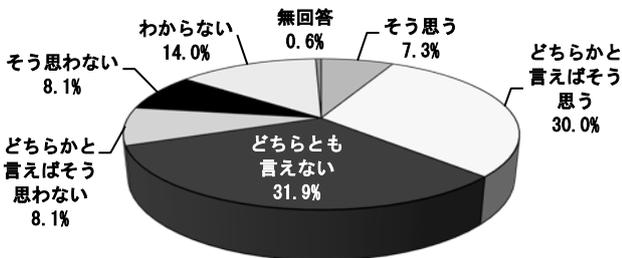
<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、自主的な消防訓練を実施していることにより、火災等を未然に防ぐとともに、発生した時でも被害が最小限に抑えられる安心感を持って暮らしていると思いますか。

<全体>



68設問中 22位 (37.3%)

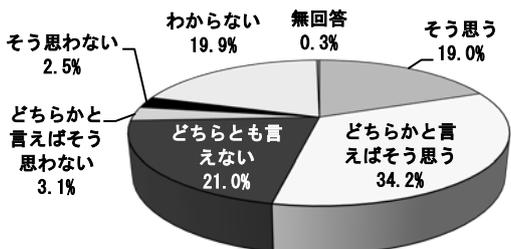
誤差 上限値 42.3% 下限値 32.3%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそうですが	どちらとも言えない	どちらかと言えそうですが	そう思わない	わからない	無回答
全体	7.3%	30.0%	31.9%	8.1%	8.1%	14.0%	0.6%
男性	9.9%	29.8%	32.3%	6.8%	8.7%	11.8%	0.6%
女性	4.3%	31.0%	32.1%	9.6%	7.5%	15.0%	0.5%
40歳未満	12.5%	26.3%	26.3%	10.0%	8.8%	15.0%	1.3%
40・50歳代	6.0%	30.9%	32.9%	10.1%	6.7%	13.4%	0.0%
60歳以上	5.6%	32.0%	33.6%	4.8%	9.6%	13.6%	0.8%
南東部	7.9%	28.8%	29.5%	7.9%	8.6%	16.5%	0.7%
北部	9.1%	25.8%	35.6%	6.8%	8.3%	13.6%	0.8%
西部	2.4%	39.8%	31.3%	10.8%	6.0%	9.6%	0.0%

◇市民は、高規格救急車や救急救命士の充実、強化により、的確で迅速な搬送を受けられ、安心感を持って暮らしていると思いますか。

<全体>



68設問中 9位 (53.2%)

誤差 上限値 58.4% 下限値 48.0%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそうですが	どちらとも言えない	どちらかと言えそうですが	そう思わない	わからない	無回答
全体	19.0%	34.2%	21.0%	3.1%	2.5%	19.9%	0.3%
男性	16.8%	36.6%	16.1%	3.1%	3.7%	23.0%	0.6%
女性	20.3%	33.2%	25.1%	3.2%	1.6%	16.6%	0.0%
40歳未満	23.8%	28.8%	20.0%	5.0%	1.3%	20.0%	1.3%
40・50歳代	15.4%	34.2%	22.8%	2.7%	2.0%	22.8%	0.0%
60歳以上	20.8%	38.4%	20.0%	2.4%	4.0%	14.4%	0.0%
南東部	18.0%	30.9%	22.3%	3.6%	5.0%	20.1%	0.0%
北部	22.0%	31.8%	21.2%	3.0%	0.0%	21.2%	0.8%
西部	14.5%	44.6%	19.3%	2.4%	2.4%	16.9%	0.0%

政策4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち

25. 教育環境

◆ 目指す姿 ◆

小・中学校では、安全で快適な施設環境の下で、児童、生徒が充実した教材を活用し、生き生きとして学習に取り組んでいます。また、各種の就学援助制度により、経済的に安心して就学できる体制が整っています。

◆ 施策の方向 ◆

- 安全・快適な教育施設環境の確保 ○情報機器等の整備 ○多面的な教育振興
- 教育センターの調査研究 ○教育委員会の運営

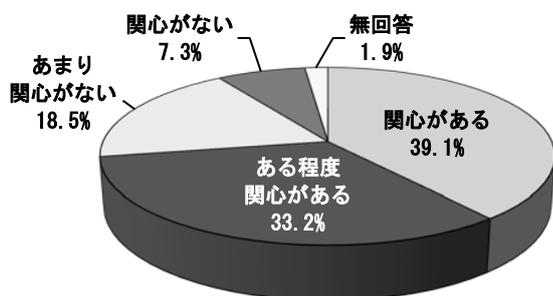
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市、国・県が約4割となっています。

関心度

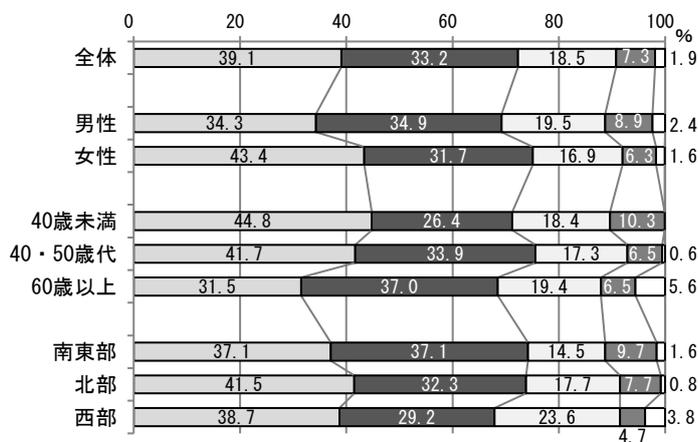
◇ 「教育環境」への関心の有無

<全体>



「教育環境」53 施策中 22 位 (72.3%)

<属性別>

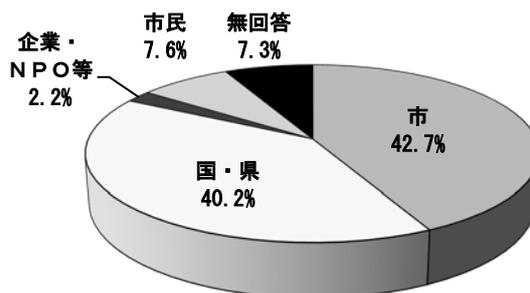


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「教育環境」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

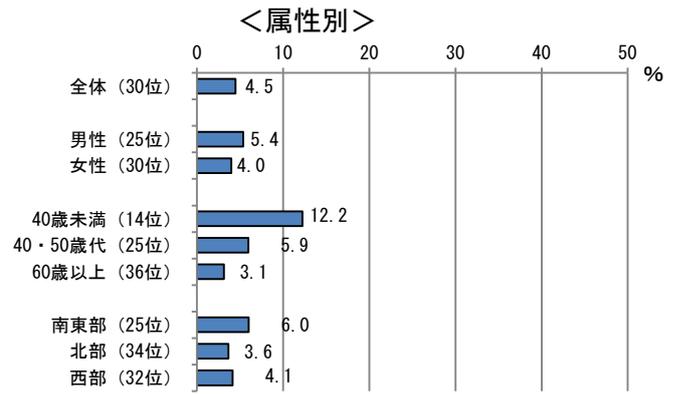


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「教育環境」
を選んだ市民の割合

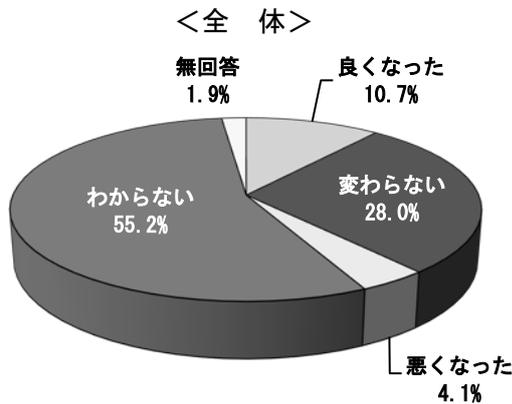
※53 の施策から 5 つまで選択

「教育環境」53 施策中 30 位 (4.5%)

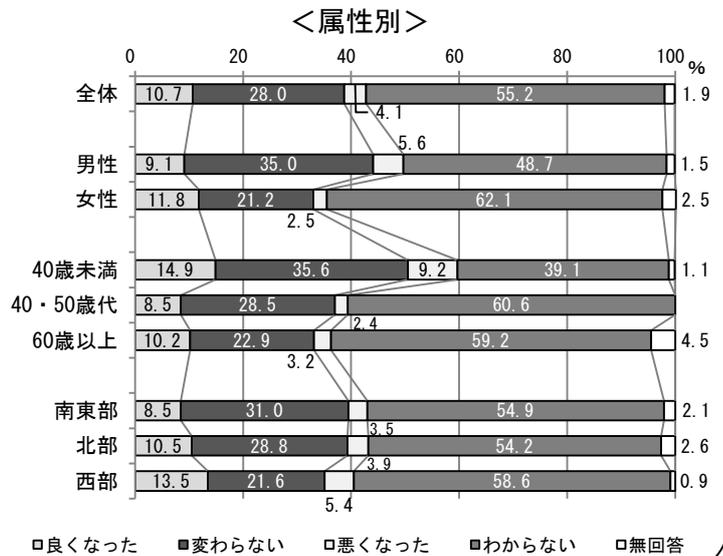


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「教育環境」施策の評価の割合

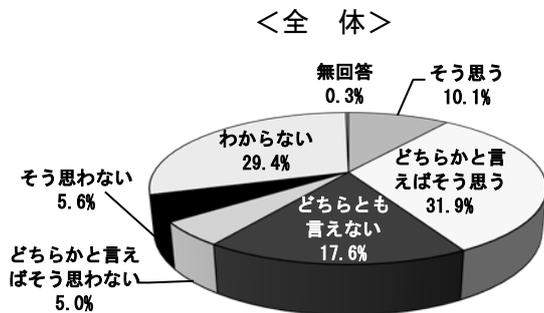


「教育環境」53施策中35位（10.7%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇小・中学校では、安全で快適な施設環境の下で、児童、生徒が充実した教材を活用し、生き生きとして学習に取り組んでいると思いますか。



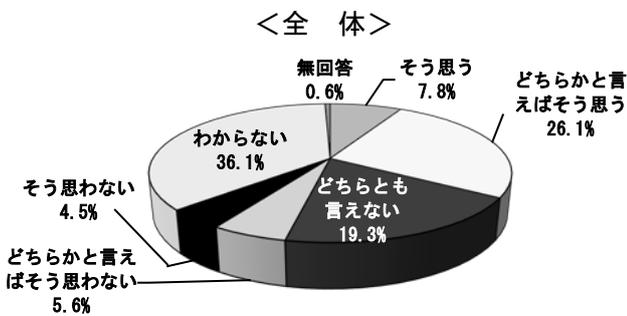
68設問中15位（42.0%）

誤差 上限値 47.1% 下限値 36.9%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	10.1%	31.9%	17.6%	5.0%	5.6%	29.4%	0.3%
男性	11.8%	28.0%	18.0%	6.8%	6.2%	28.6%	0.6%
女性	8.6%	35.3%	17.6%	3.7%	4.8%	29.9%	0.0%
40歳未満	18.8%	32.5%	13.8%	3.8%	8.8%	21.3%	1.3%
40・50歳代	6.7%	34.9%	18.1%	9.4%	6.0%	24.8%	0.0%
60歳以上	8.8%	28.8%	20.0%	0.8%	2.4%	39.2%	0.0%
南東部	10.1%	26.6%	18.0%	2.9%	5.8%	36.7%	0.0%
北部	13.6%	31.8%	18.2%	6.8%	4.5%	24.2%	0.8%
西部	2.4%	42.2%	16.9%	6.0%	6.0%	26.5%	0.0%

◇各種の就学援助制度により、経済的に安心して就学できる体制が整っていると思いますか。



68設問中28位（33.9%）

誤差 上限値 38.8% 下限値 29.0%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	7.8%	26.1%	19.3%	5.6%	4.5%	36.1%	0.6%
男性	6.2%	23.6%	21.7%	8.1%	4.3%	35.4%	0.6%
女性	9.1%	28.3%	17.6%	3.7%	4.8%	36.4%	0.0%
40歳未満	15.0%	28.8%	17.5%	7.5%	7.5%	22.5%	1.3%
40・50歳代	6.7%	26.8%	21.5%	6.7%	4.0%	34.2%	0.0%
60歳以上	4.8%	24.0%	18.4%	3.2%	3.2%	46.4%	0.0%
南東部	7.9%	20.9%	17.3%	5.0%	5.8%	43.2%	0.0%
北部	8.3%	28.8%	22.0%	6.8%	3.0%	30.3%	0.8%
西部	4.8%	31.3%	19.3%	4.8%	4.8%	34.9%	0.0%

26. 学校保健

◆ 目指す姿 ◆

子どもたちは、各種健康診断の実施や安全、安心で栄養バランスの取れたおいしい給食を食べることにより、健康保持、健康増進が図られ、衛生的な環境の下、心身ともに健康な学校生活を送っています。

◆ 施策の方向 ◆

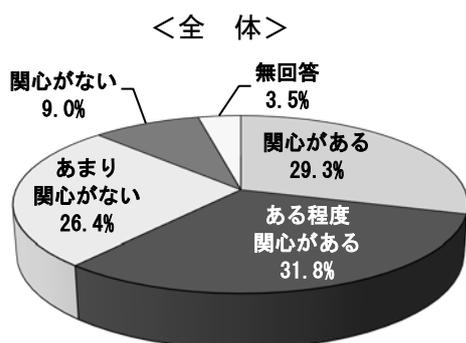
- 健康管理の実施
- 環境衛生の維持・改善
- 給食の施設・設備の充実
- 教職員の福利厚生事業の支援
- 保護者の経済的負担軽減

アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が5割台、国・県が約3割となっています。

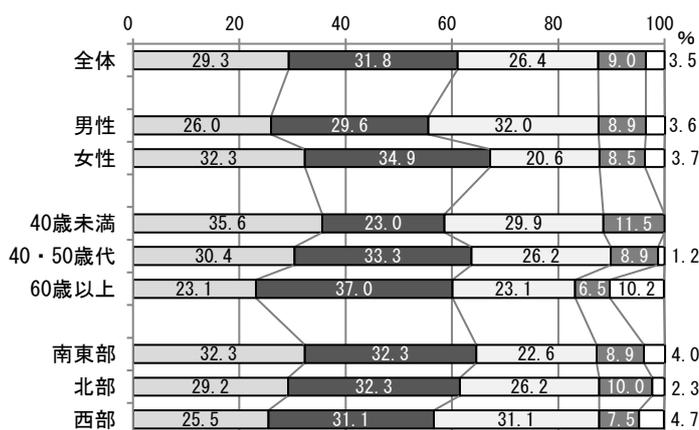
関心度

◇ 「学校保健」への関心の有無



「学校保健」53 施策中 36 位 (61.1%)

＜属性別＞

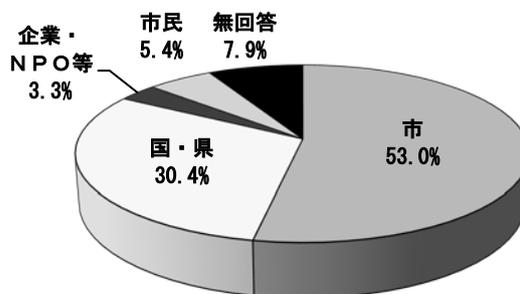


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「学校保健」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

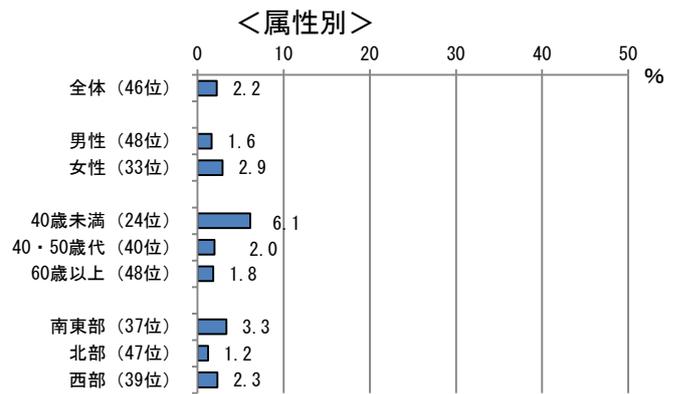


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「学校保健」
を選んだ市民の割合

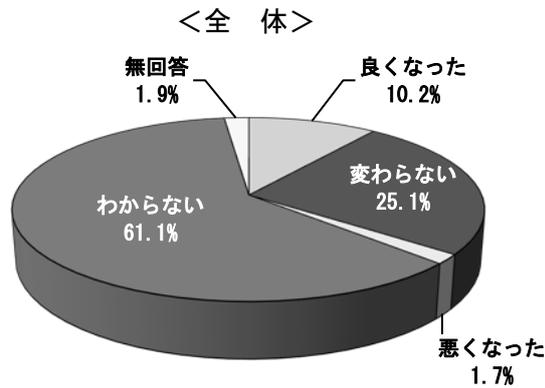
※53 の施策から5つまで選択

「学校保健」53 施策中 46 位 (2.2%)

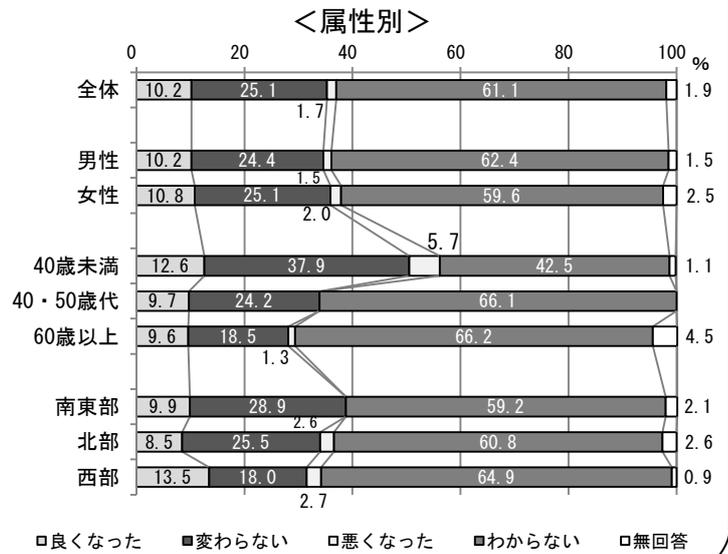


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「学校保健」施策の評価の割合

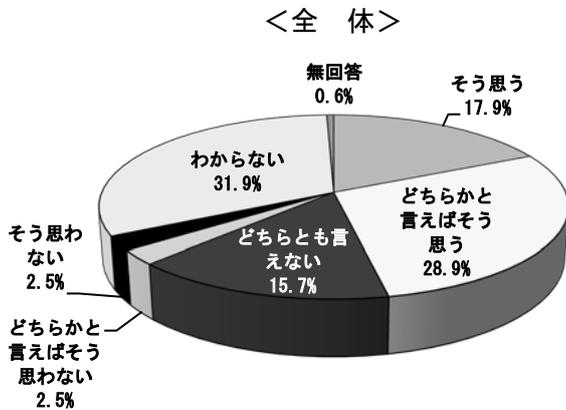


「学校保健」53 施策中 39 位 (10.2%)



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇子どもたちは、各種健康診断の実施や安全、安心で栄養バランスの取れたおいしい給食を食べることにより、健康保持、健康増進が図られ、衛生的な環境の下、心身ともに健康な学校生活を送っていると思いますか。



68 設問中 12 位 (46.8%)

誤差 上限値 52.0% 下限値 41.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう	どちらかと言えない	どちらかと言えそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	17.9%	28.9%	15.7%	2.5%	2.5%	31.9%	0.6%
男性	13.0%	24.2%	18.0%	3.7%	1.9%	37.9%	1.2%
女性	21.9%	33.7%	13.9%	1.1%	2.7%	26.7%	0.0%
40歳未満	23.8%	36.3%	11.3%	1.3%	2.5%	23.8%	1.3%
40・50歳代	21.5%	26.8%	17.4%	4.7%	2.0%	27.5%	0.0%
60歳以上	10.4%	27.2%	16.8%	0.8%	2.4%	41.6%	0.8%
南東部	18.0%	22.3%	17.3%	2.2%	3.6%	36.0%	0.7%
北部	19.7%	33.3%	14.4%	2.3%	1.5%	28.0%	0.8%
西部	13.3%	33.7%	15.7%	3.6%	1.2%	32.5%	0.0%

27. 教育活動

◆ 目指す姿 ◆

子どもたちは、家庭・学校・地域の中で各々の個性を尊重し、ともに学び合うことを通して一人ひとりが豊かな心をはぐくみ、生きる力を培い、明るく元気な生活を送っています。

◆ 施策の方向 ◆

- 教育指導の計画的実施 ○地域連携による学校づくり ○児童生徒に適した指導・支援
- 情報化・国際化教育の推進 ○調査研究や研修講座の充実 ○教育相談体制の充実

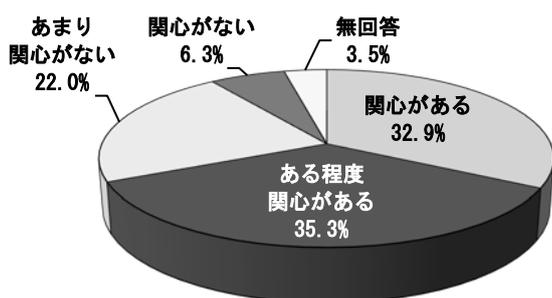
アンケート結果の概要

- ・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が4割弱、国・県が3割弱、市民（家族・地域を含む）が2割弱となっています。

関心度

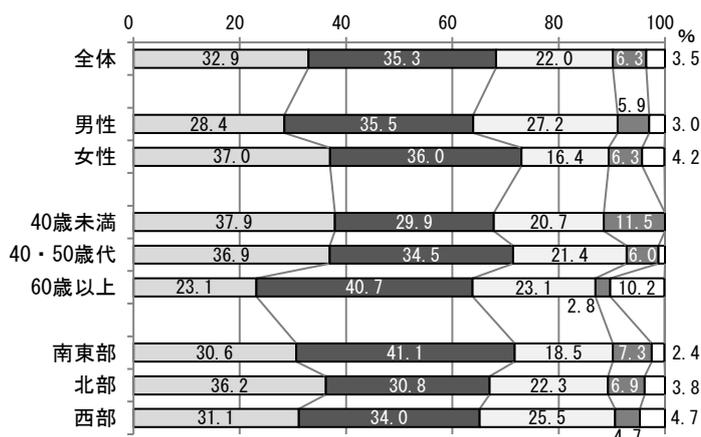
◇ 「教育活動」 への関心の有無

< 全 体 >



「教育活動」 53 施策中 25 位 (68.2%)

< 属性別 >

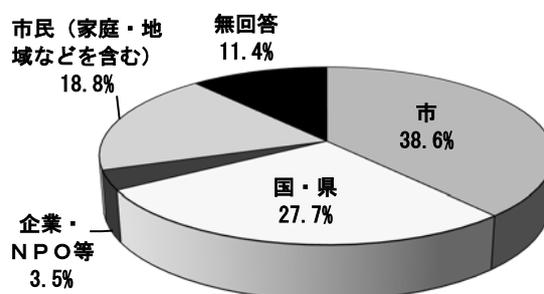


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「教育活動」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

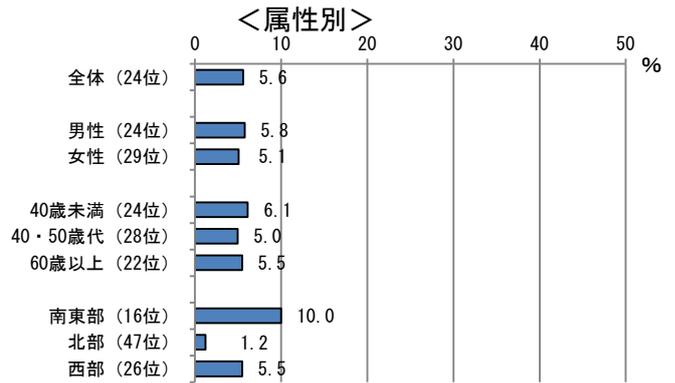


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「教育活動」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

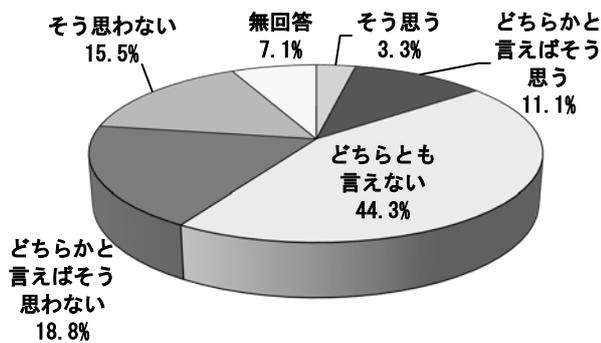
「教育活動」53 施策中 24 位 (5.6%)



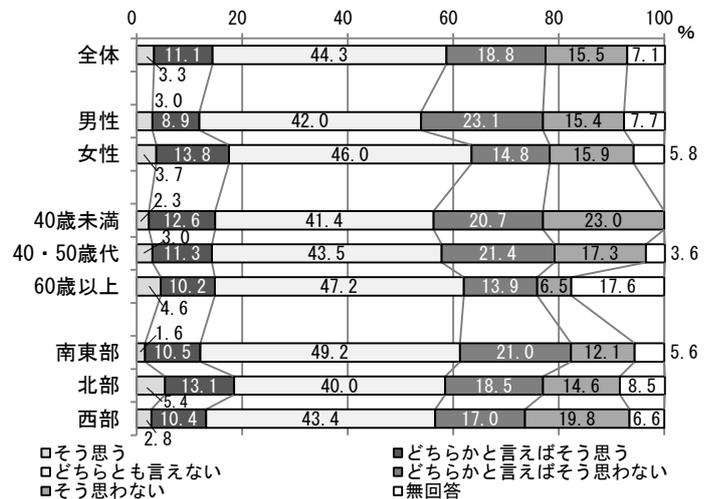
まちづくり指標の達成度

◇情報化社会、国際化社会など社会の変化に対応した教育が進められてきていると思う市民の割合

<全体>

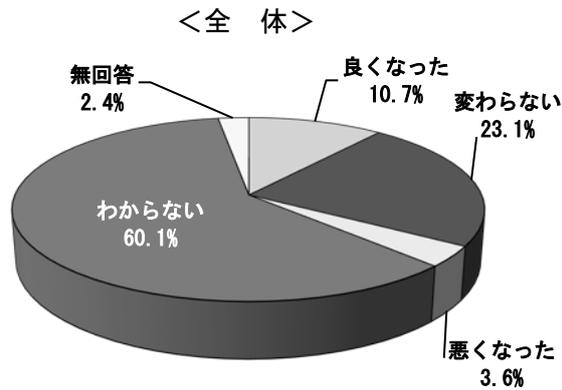


<属性別>

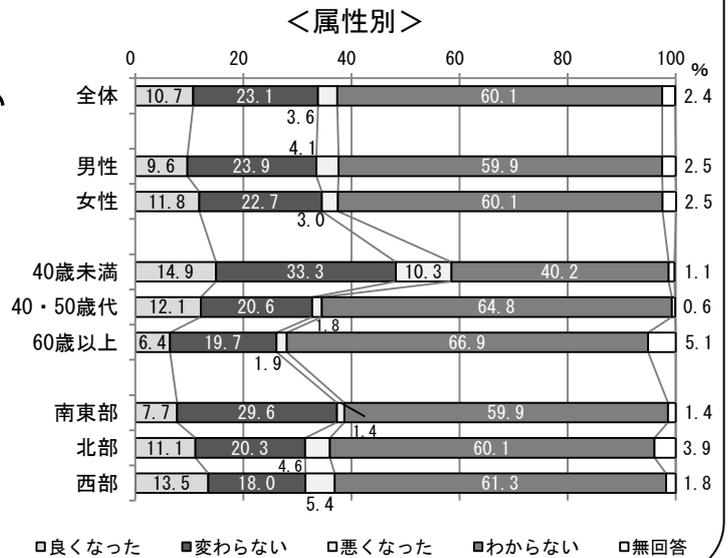


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「教育活動」施策の評価の割合

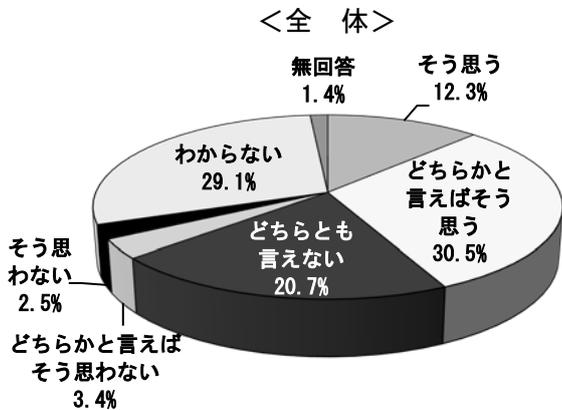


「教育活動」53施策中35位（10.7%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇子どもたちは、家庭・学校・地域の中で各々の個性を尊重し、ともに学び合うことを通して一人ひとりが豊かな心をはぐくみ、生きる力を培い、明るく元気な生活を送っていると思いますか。



68設問中14位（42.8%）

誤差 上限値 48.0% 下限値 37.8%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかとも 言えない	どちらかとも 言えない と思わない	そう 思わない	わからない	無回答
全体	12.3%	30.5%	20.7%	3.4%	2.5%	29.1%	1.4%
男性	10.6%	28.6%	21.1%	3.7%	1.9%	32.3%	1.9%
女性	13.4%	33.2%	20.3%	3.2%	3.2%	25.7%	1.1%
40歳未満	20.0%	35.0%	20.0%	3.8%	1.3%	18.8%	1.3%
40・50歳代	10.7%	36.2%	20.1%	4.0%	4.7%	23.5%	0.7%
60歳以上	9.6%	21.6%	22.4%	2.4%	0.8%	40.8%	2.4%
南東部	10.8%	24.5%	21.6%	1.4%	2.9%	36.0%	2.9%
北部	15.2%	33.3%	20.5%	3.8%	1.5%	25.0%	0.8%
西部	9.6%	36.1%	20.5%	6.0%	3.6%	24.1%	0.0%

28. 生涯学習

◆ 目指す姿 ◆

市民は、自ら関心のある生涯学習や社会の要請にこたえた学習に積極的に取り組み、その成果を生かした豊かな生活を送っています。

◆ 施策の方向 ◆

- 学習機会と拠点施設の充実 ○学習環境の整備 ○市民自主企画講座の支援
- 生涯学習活動指導者の養成 ○生涯学習施設運営への市民参加推進

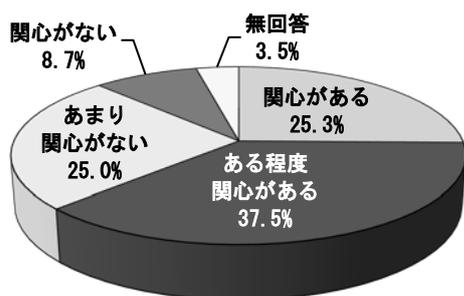
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が5割強と半数以上を占めています。

関心度

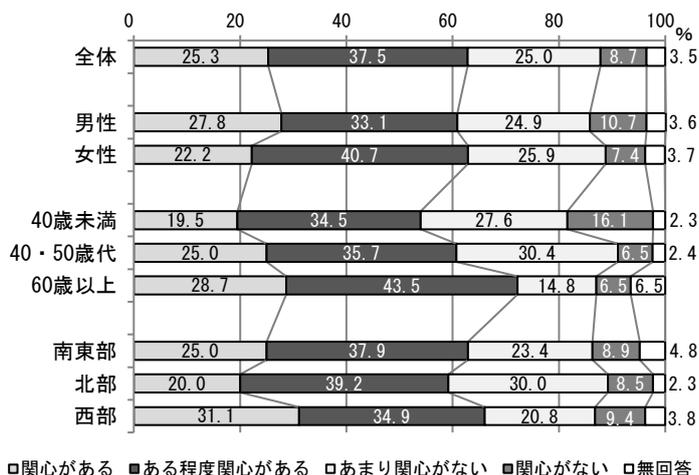
◇ 「生涯学習」への関心の有無

<全体>



「生涯学習」53 施策中 32 位 (62.8%)

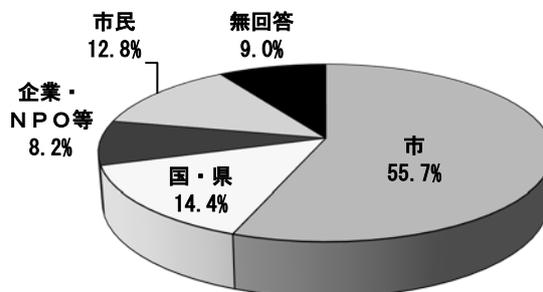
<属性別>



実現するための主体

◇ 「生涯学習」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

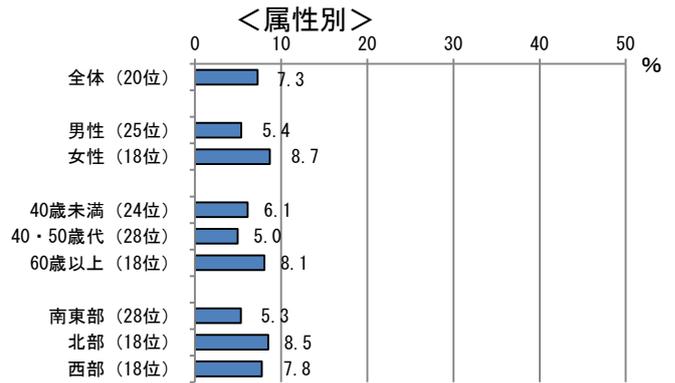


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「生涯学習」
を選んだ市民の割合

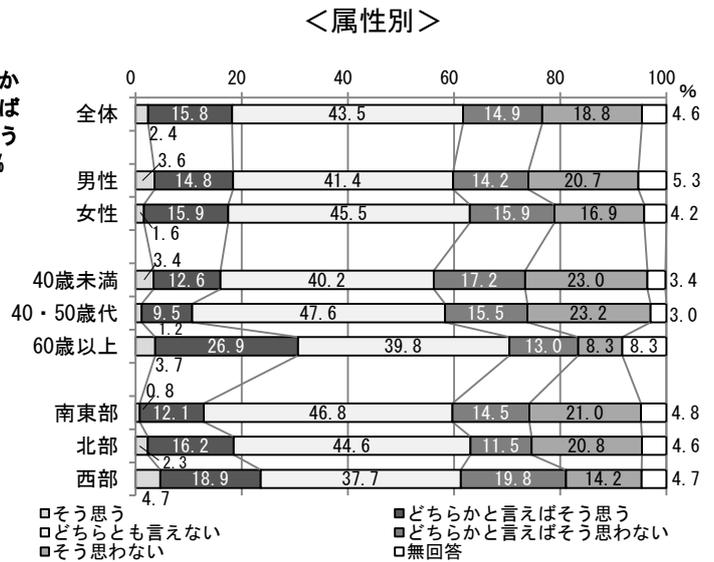
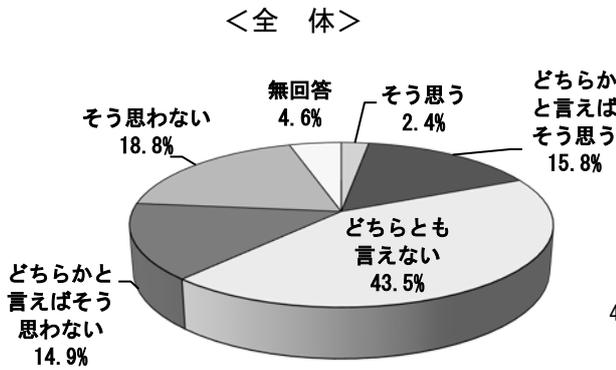
※53の施策から5つまで選択

「生涯学習」53 施策中 20 位 (7.3%)



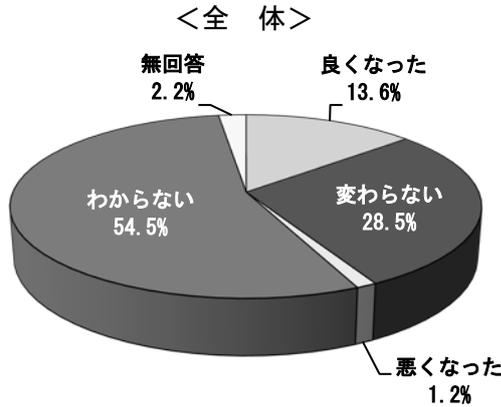
まちづくり指標の達成度

◇「いつでも、どこでも、だれでも学べる」という生涯学習の環境が整備されてきていると思う市民の割合

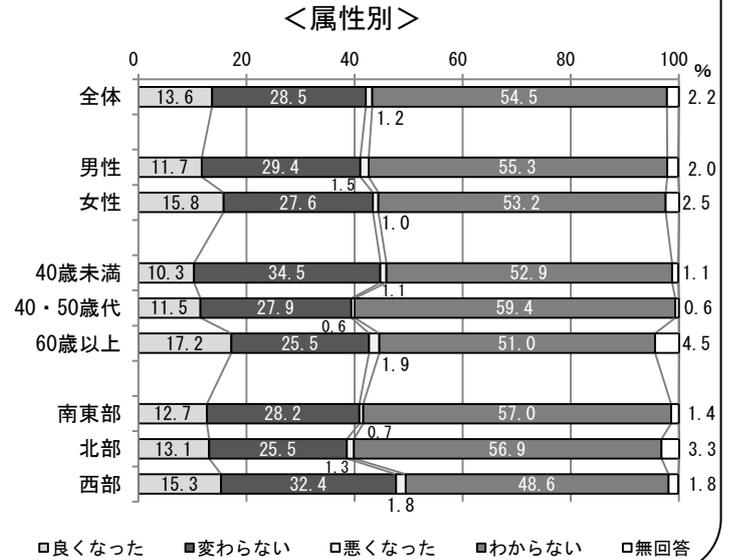


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「生涯学習」施策の評価の割合

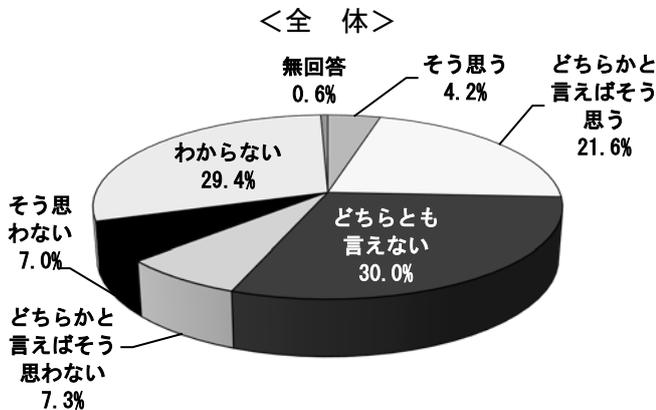


「生涯学習」53施策中26位（13.6%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、自ら関心のある生涯学習や社会の要請にこたえた学習に積極的に取り組み、その成果を生かした豊かな生活を送っていると思いますか。



68設問中43位（25.8%）

誤差 上限値 30.3% 下限値 21.3%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.2%	21.6%	30.0%	7.3%	7.0%	29.4%	0.6%
男性	3.7%	19.9%	31.7%	5.6%	7.5%	31.1%	0.6%
女性	4.8%	23.0%	29.4%	9.1%	5.9%	27.8%	0.0%
40歳未満	8.8%	17.5%	37.5%	6.3%	2.5%	26.3%	1.3%
40・50歳代	2.0%	26.2%	26.8%	6.7%	6.7%	30.9%	0.7%
60歳以上	4.0%	19.2%	29.6%	8.8%	9.6%	28.8%	0.0%
南東部	4.3%	17.3%	28.1%	8.6%	7.2%	33.8%	0.7%
北部	3.8%	25.8%	30.3%	6.8%	7.6%	25.0%	0.8%
西部	3.6%	21.7%	33.7%	6.0%	4.8%	30.1%	0.0%

29. 市民文化

◆ 目指す姿 ◆

市民は、芸術文化を親しみ豊かな生活を営むとともに、地域の歴史や文化財への関心を高め、次世代に伝える活動に取り組んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

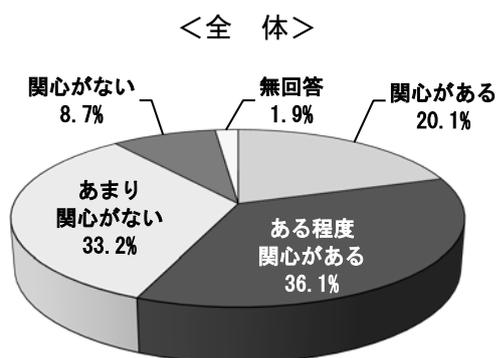
- 文化施設の整備・維持管理及び運営
- 市民の文化活動支援
- 歴史・伝統文化の保存と継承

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が5割台、市民が2割台となっています。
- ・ 歴史・伝統文化が保存・継承されてきていると思う人は全体の約4分の3に達しています。

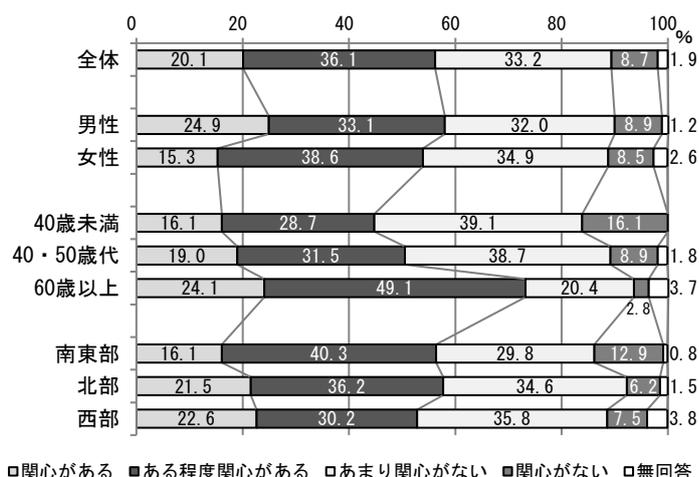
関心度

◇ 「市民文化」への関心の有無



「市民文化」53 施策中 44 位 (56.2%)

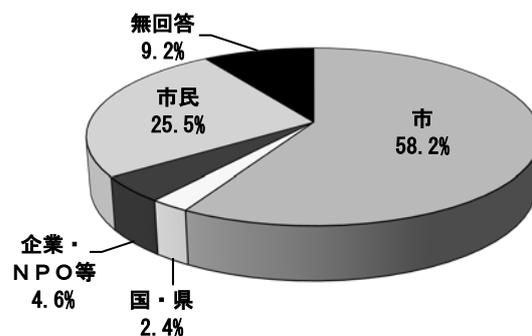
<属性別>



実現するための主体

◇ 「市民文化」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



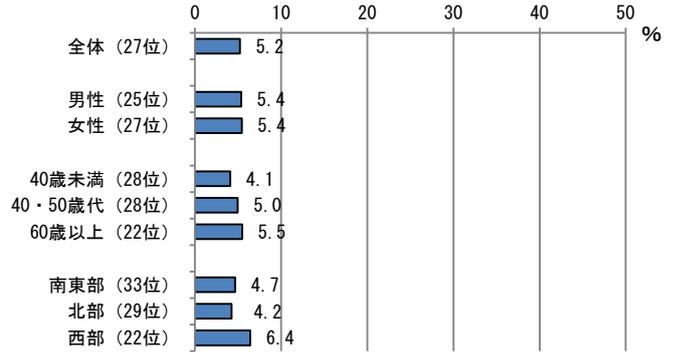
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「市民文化」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「市民文化」53 施策中 27 位 (5.2%)

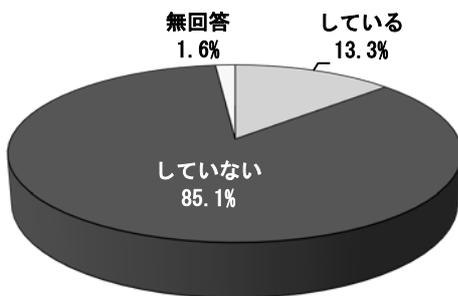
<属性別>



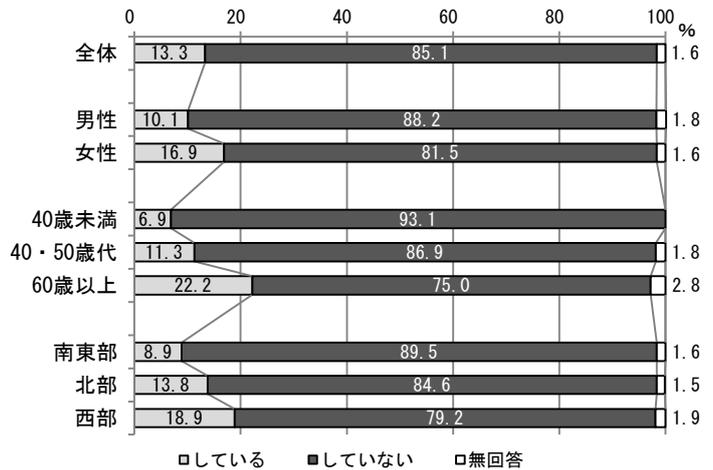
まちづくり指標の達成度

◇何らかの芸術文化活動を行っている市民の割合

<全体>

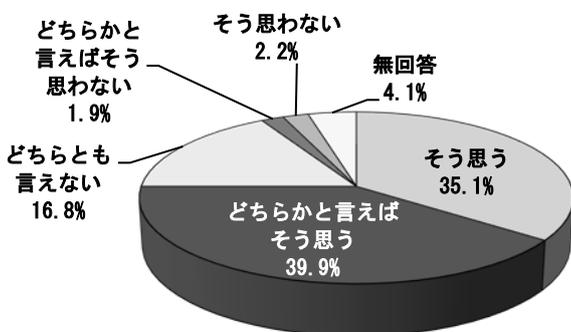


<属性別>

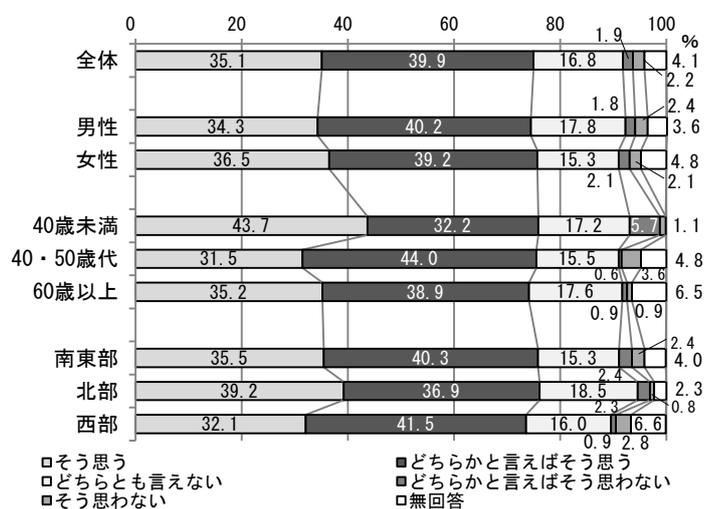


◇「大風揚げ」など歴史・伝統文化が保存・継承されてきていると思う市民の割合

<全体>

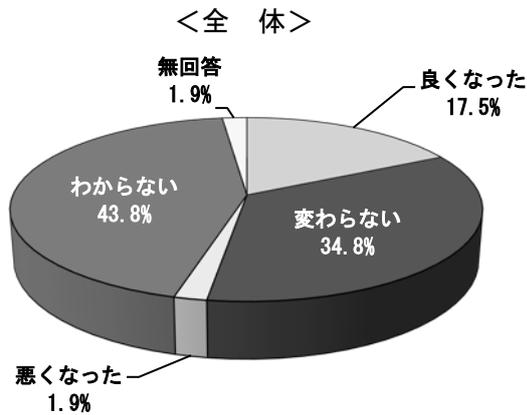


<属性別>

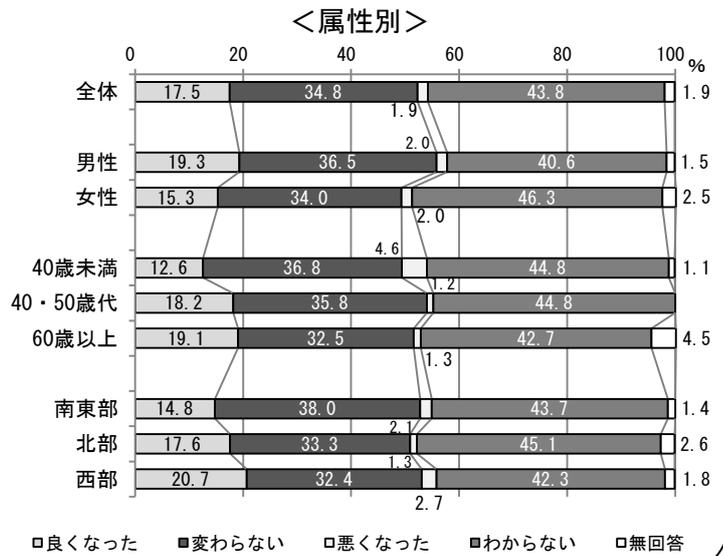


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「市民文化」施策の評価の割合

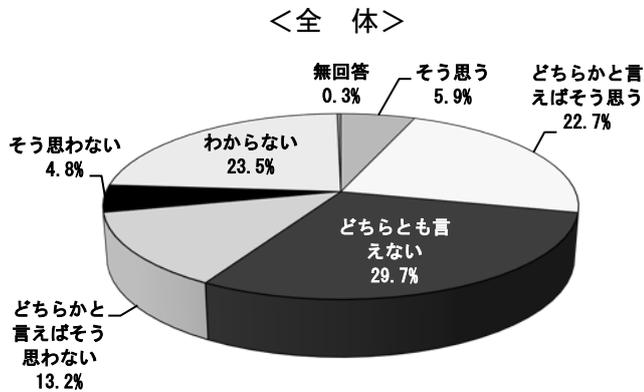


「市民文化」53施策中 21位（17.5%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、芸術文化を親しみ豊かな生活を営むとともに、地域の歴史や文化財への関心を高め、次世代に伝える活動に取り組んでいると思いますか。



68設問中 37位（28.6%）

誤差 上限値 33.3% 下限値 23.9%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.9%	22.7%	29.7%	13.2%	4.8%	23.5%	0.3%
男性	5.6%	23.6%	31.1%	11.2%	5.6%	22.4%	0.6%
女性	6.4%	21.4%	28.9%	15.5%	3.2%	24.6%	0.0%
40歳未満	13.8%	21.3%	30.0%	12.5%	2.5%	18.8%	1.3%
40・50歳代	2.0%	28.2%	28.2%	12.8%	3.4%	25.5%	0.0%
60歳以上	5.6%	16.8%	31.2%	14.4%	7.2%	24.8%	0.0%
南東部	6.5%	19.4%	31.7%	12.2%	5.8%	24.5%	0.0%
北部	5.3%	25.8%	30.3%	12.9%	3.8%	21.2%	0.8%
西部	4.8%	22.9%	26.5%	15.7%	3.6%	26.5%	0.0%

30. 青少年育成

◆ 目指す姿 ◆

本市の青少年は、学校生活やスポーツ、文化活動を通じ、めまぐるしく変化する社会情勢にも対応して、夢や希望を抱いて積極的な社会生活を送ることのできる自立した大人になるよう成長しています。

◆ 施策の方向 ◆

- 青少年施設の充実
- ボランティアの育成等の支援
- 青少年健全育成諸団体との連携
- 青少年相談業務の充実
- 青少年の健全化活動

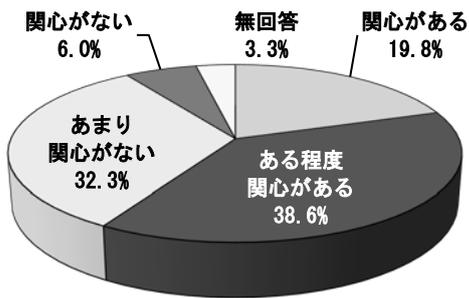
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が5割、市民が2割台となっています。

関心度

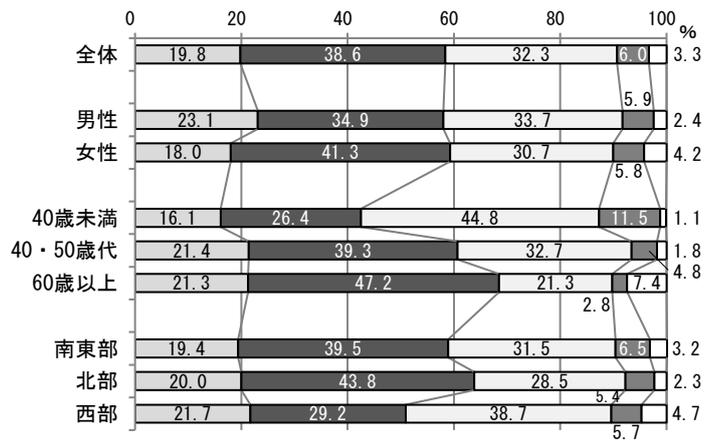
◇ 「青少年育成」への関心の有無

<全体>



「青少年育成」53 施策中 42 位 (58.4%)

<属性別>

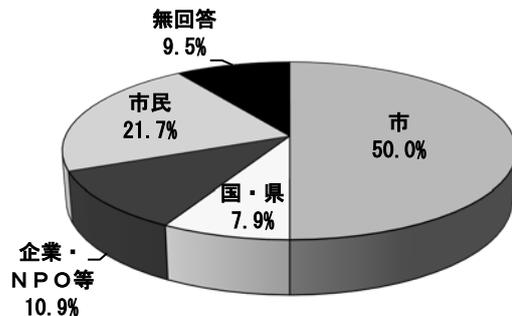


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「青少年育成」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



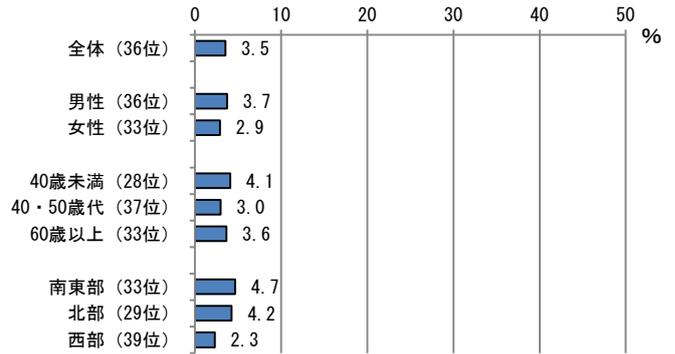
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「青少年育成」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「青少年育成」53 施策中 36 位 (3.5%)

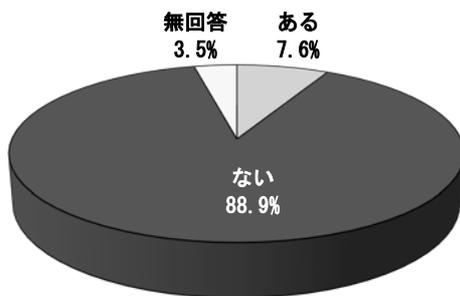
<属性別>



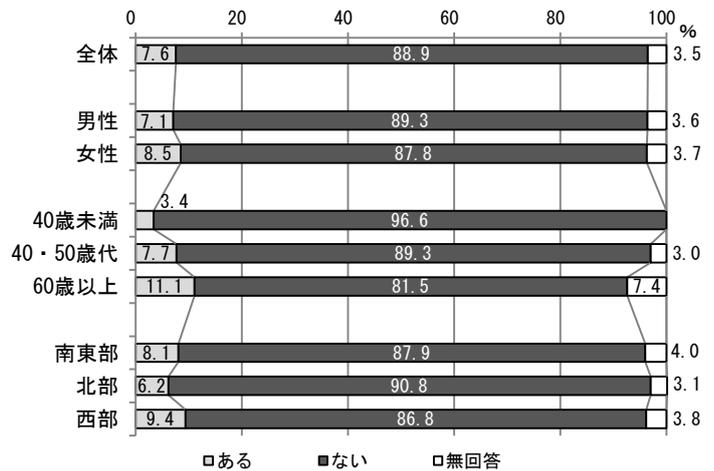
まちづくり指標の達成度

◇過去1年間に何らかの青少年育成活動にかかわったことのある市民の割合

<全体>

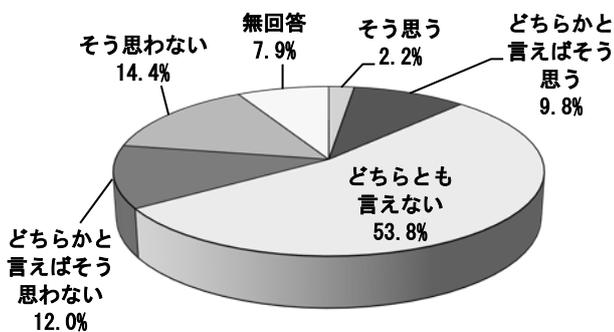


<属性別>

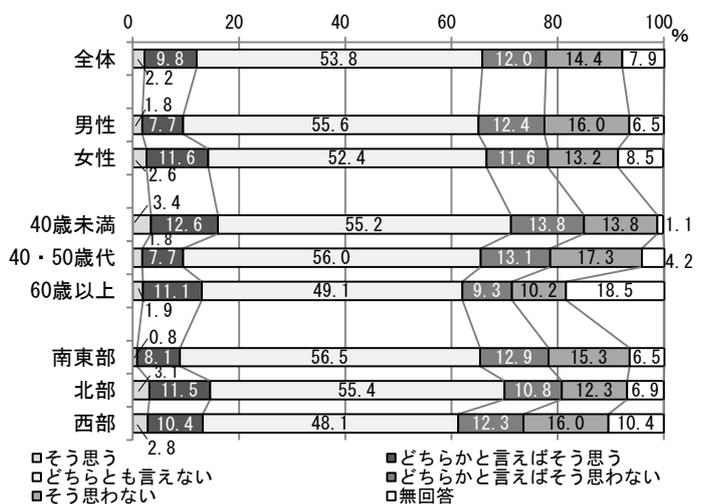


◇ボランティア活動などを通じた青少年の社会参加が増えてきていると思う市民の割合

<全体>

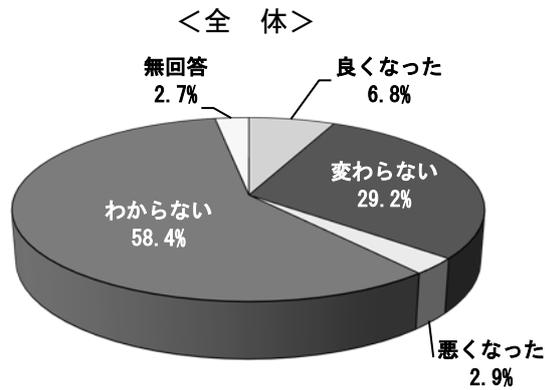


<属性別>

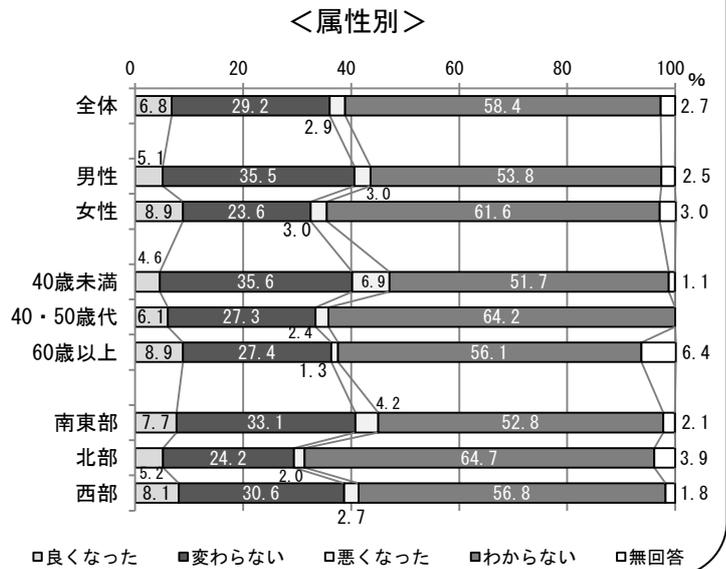


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「青少年育成」施策の評価の割合

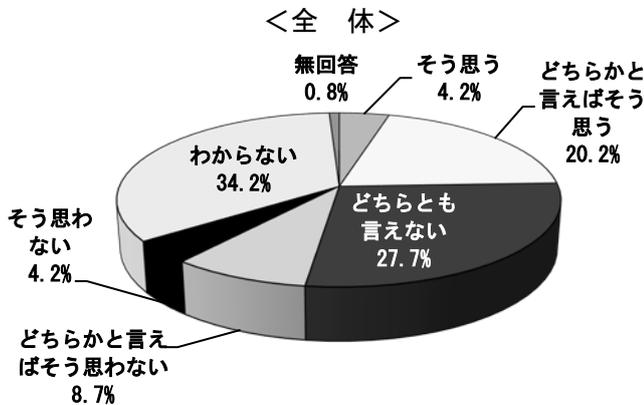


「青少年育成」53 施策中 46 位 (6.8%)



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇本市の青少年は、学校生活やスポーツ、文化活動を通じ、めまぐるしく変化する社会情勢にも対応して、夢や希望を抱いて積極的な社会生活を送ることのできる自立した大人になるよう成長していると思いますか。



68 設問中 45 位 (24.4%)

誤差 上限値 28.8% 下限値 20.0%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えば思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.2%	20.2%	27.7%	8.7%	4.2%	34.2%	0.8%
男性	5.0%	18.0%	29.2%	9.9%	5.0%	32.3%	0.6%
女性	3.7%	22.5%	26.7%	8.0%	3.7%	34.8%	0.5%
40歳未満	11.3%	20.0%	26.3%	6.3%	1.3%	33.8%	1.3%
40・50歳代	2.0%	23.5%	27.5%	9.4%	7.4%	29.5%	0.7%
60歳以上	2.4%	16.8%	28.8%	9.6%	2.4%	39.2%	0.8%
南東部	4.3%	13.7%	29.5%	10.1%	5.0%	36.0%	1.4%
北部	5.3%	24.2%	27.3%	7.6%	3.8%	31.1%	0.8%
西部	1.2%	24.1%	26.5%	8.4%	3.6%	36.1%	0.0%

政策5 暮らし快適 魅力あるまち

31. 公共交通

◆ 目指す姿 ◆

市民が自家用車利用から公共交通へと交通手段を変更することで地域環境負荷の低減が進むとともに、高齢者をはじめ自家用車の運転が困難な市民も市内を円滑に移動できるまちになっています。

◆ 施策の方向 ◆

○輸送力強化の促進

○総合交通体系の整備

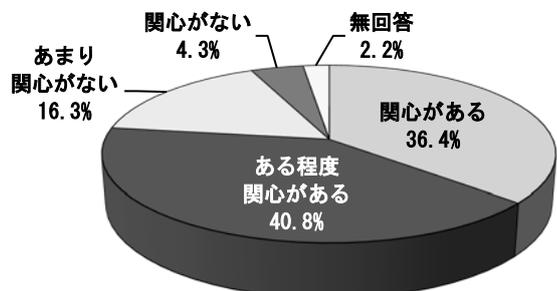
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約6割を占め、国・県、企業・NPO等が1割台となっています。
- ・ 半数以上の人々が、公共交通機関が発達し、市内、市外への移動が便利になってきていると思っています。

関心度

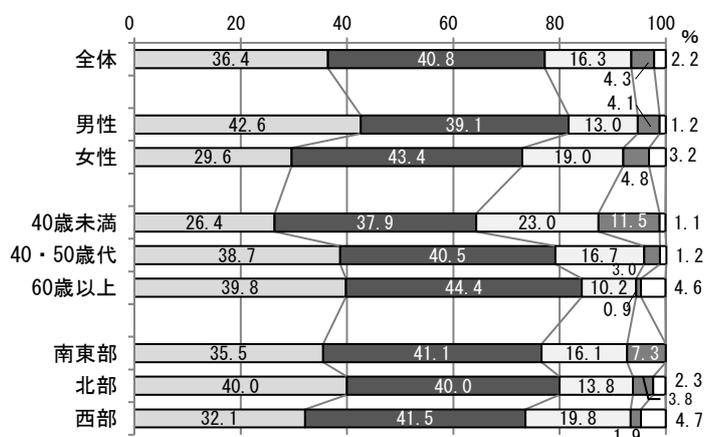
◇ 「公共交通」への関心の有無

<全体>



「公共交通」53 施策中 16 位 (77.2%)

<属性別>

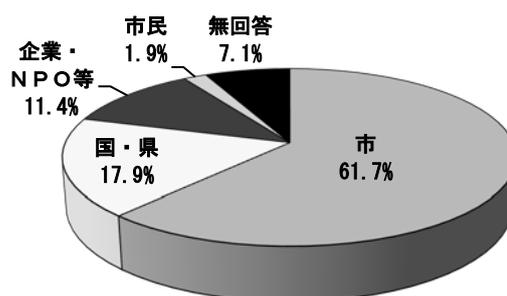


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「公共交通」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

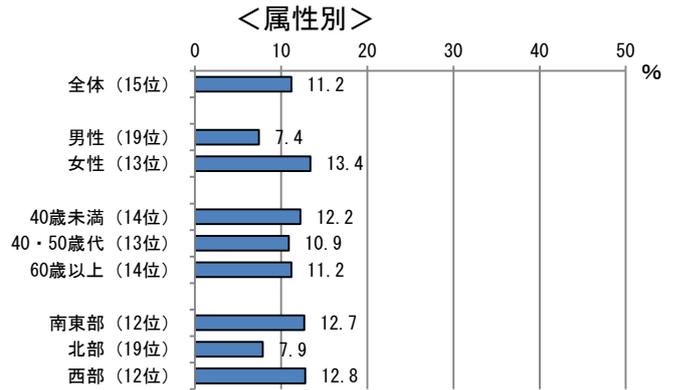


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「公共交通」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

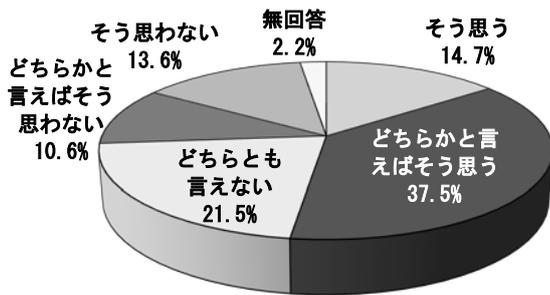
「公共交通」53 施策中 15 位 (11.2%)



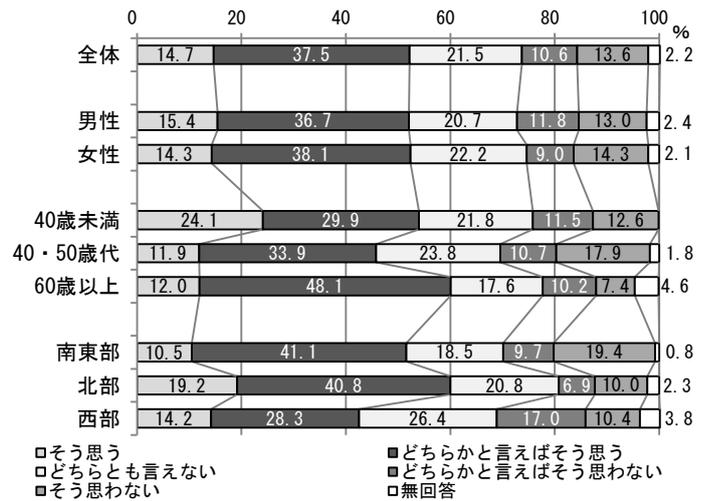
まちづくり指標の達成度

◇コミュニティバス、民間バス、そして鉄道などの公共交通機関が発達し、市内、市外への移動が便利になってきていると思う市民の割合

<全体>



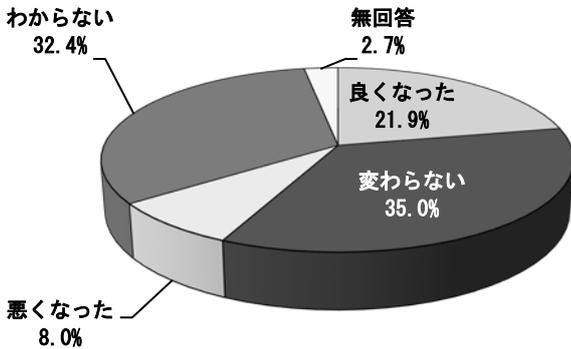
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

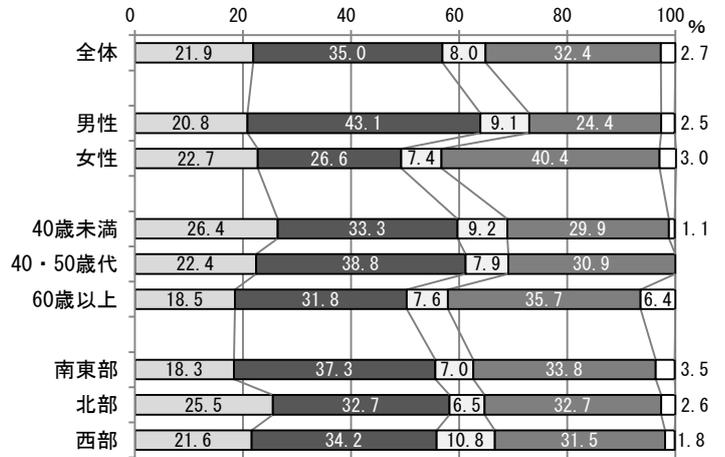
◇「公共交通」施策の評価の割合

<全体>



「公共交通」53施策中 16位 (21.9%)

<属性別>

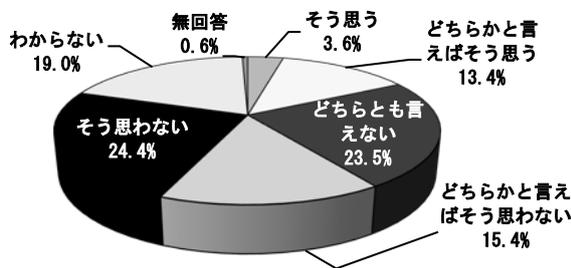


□良くなった □変わらない □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民が自家用車利用から公共交通へと交通手段を変更することで地域環境負荷の低減が進んでいると思いますか。

<全体>



68設問中 60位 (17.0%)

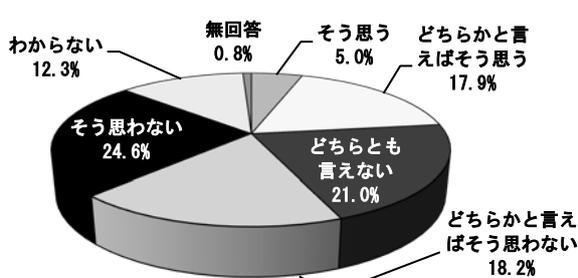
誤差 上限値 21.0% 下限値 13.2%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	3.6%	13.4%	23.5%	15.4%	24.4%	19.0%	0.6%
男性	4.3%	10.6%	22.4%	19.9%	24.8%	16.8%	1.2%
女性	3.2%	16.0%	25.1%	11.2%	23.5%	20.9%	0.0%
40歳未満	8.8%	12.5%	16.3%	17.5%	26.3%	17.5%	1.3%
40・50歳代	1.3%	14.1%	24.2%	15.4%	26.8%	17.4%	0.7%
60歳以上	3.2%	13.6%	28.0%	13.6%	20.0%	21.6%	0.0%
南東部	2.9%	7.2%	25.2%	15.1%	24.5%	25.2%	0.0%
北部	3.8%	16.7%	24.2%	16.7%	20.5%	17.4%	0.8%
西部	3.6%	19.3%	19.3%	14.5%	31.3%	10.8%	1.2%

◇高齢者をはじめ自家用車の運転が困難な市民も市内を円滑に移動できるまちになっていると思いますか。

<全体>



68設問中 48位 (22.9%)

誤差 上限値 27.4% 下限値 18.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.0%	17.9%	21.0%	18.2%	24.6%	12.3%	0.8%
男性	5.0%	18.6%	16.8%	21.1%	24.8%	12.4%	1.2%
女性	4.3%	18.2%	24.6%	16.0%	24.6%	11.8%	0.5%
40歳未満	8.8%	20.0%	15.0%	18.8%	27.5%	8.8%	1.3%
40・50歳代	3.4%	18.8%	22.1%	18.8%	22.8%	13.4%	0.7%
60歳以上	4.8%	16.0%	23.2%	17.6%	24.8%	12.8%	0.8%
南東部	3.6%	12.2%	17.3%	21.6%	28.8%	15.8%	0.7%
北部	6.1%	24.2%	23.5%	16.7%	17.4%	10.6%	1.5%
西部	4.8%	18.1%	22.9%	15.7%	30.1%	8.4%	0.0%

32. まちづくり

◆ 目指す姿 ◆

座間市内の駅周辺は、市民や来訪者にとって魅力ある地域拠点として機能しています。

また、市民、事業者相互の認識が深まり、市民の住環境、工場の事業環境などが適切に維持されています。

◆ 施策の方向 ◆

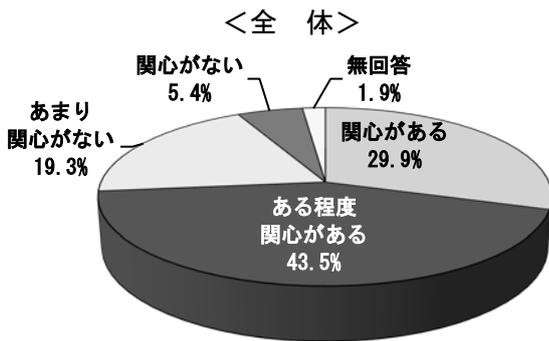
- 土地利用の規制・誘導 ○住居表示の推進 ○地域のまちづくりの推進
- 鉄道による市域分断解消 ○地域拠点計画づくりの推進
- 座間西部地域土地利用方針の具体化 ○栗原東部地域土地利用方針の策定

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が7割以上を占めています。

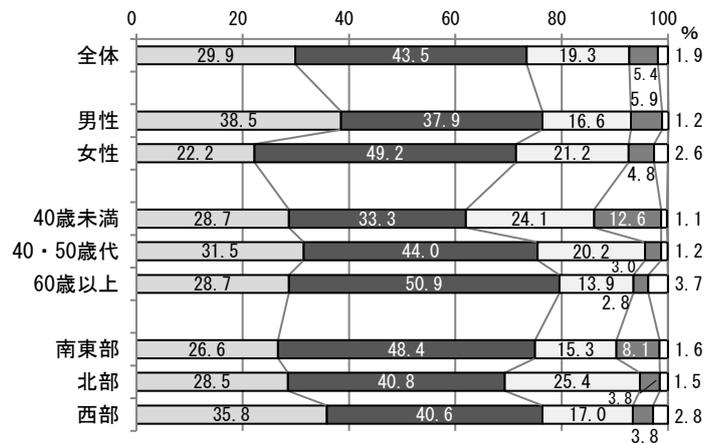
関心度

◇ 「まちづくり」への関心の有無



「まちづくり」53 施策中 20 位 (73.4%)

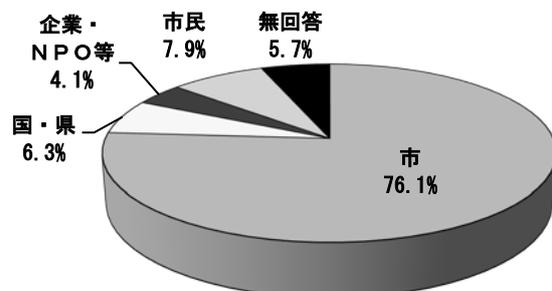
< 属性別 >



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

- ◇ 「まちづくり」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



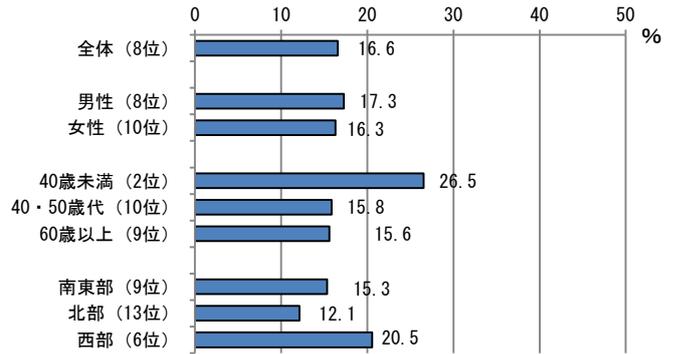
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「まちづくり」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「まちづくり」53 施策中 8 位 (16.6%)

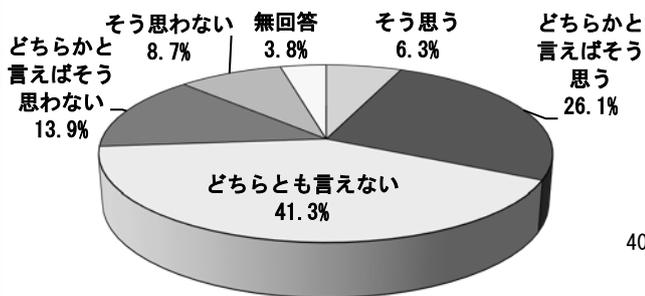
<属性別>



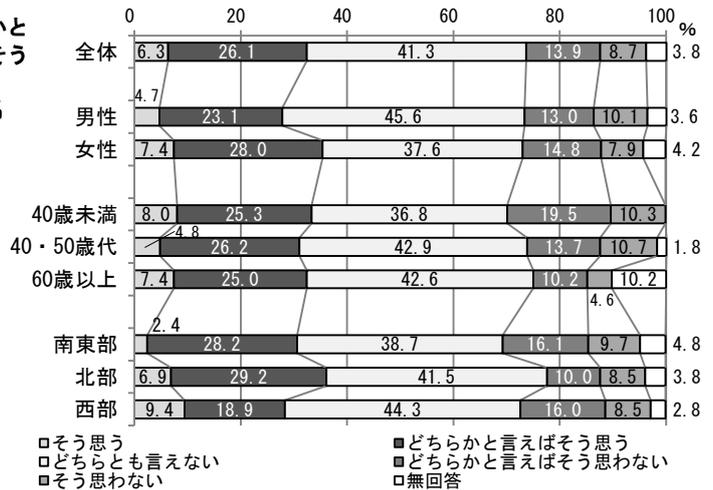
まちづくり指標の達成度

◇自然・歴史・文化を身近に感じるまちづくりが進められてきていると思う市民の割合

<全体>



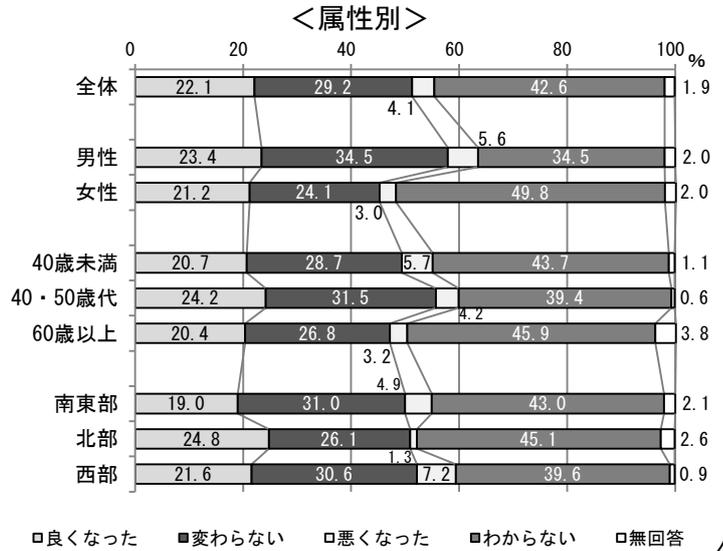
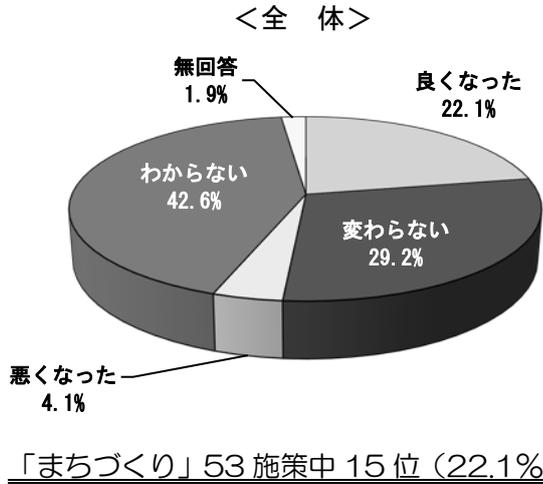
<属性別>



そう思う
 どちらとも言えない
 そう思わない
 どちらかと言えそう
 どちらかと言えそう
 無回答

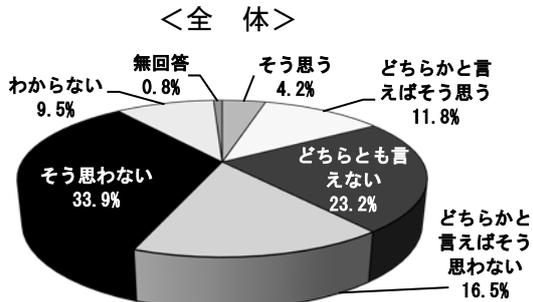
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「まちづくり」施策の評価の割合



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇座間市内の駅周辺は、市民や来訪者にとって魅力ある地域拠点として機能していると思いますか。



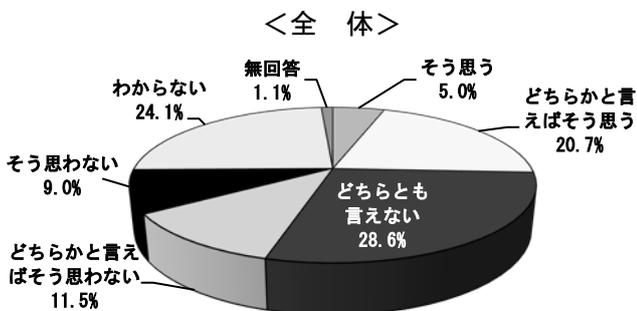
68設問中 63位 (16.0%)

誤差 上限値 19.8% 下限値 12.2%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.2%	11.8%	23.2%	16.5%	33.9%	9.5%	0.8%
男性	5.0%	11.2%	28.0%	16.1%	33.5%	5.6%	0.6%
女性	3.7%	12.3%	19.8%	16.6%	33.7%	12.8%	1.1%
40歳未満	8.8%	13.8%	18.8%	12.5%	36.3%	7.5%	2.5%
40・50歳代	1.3%	13.4%	21.5%	19.5%	36.9%	6.7%	0.7%
60歳以上	4.8%	8.8%	28.8%	16.0%	27.2%	14.4%	0.0%
南東部	4.3%	13.7%	24.5%	16.5%	25.2%	15.8%	0.0%
北部	5.3%	14.4%	25.8%	18.2%	30.3%	4.5%	1.5%
西部	1.2%	4.8%	16.9%	14.5%	54.2%	7.2%	1.2%

◇市民、事業者相互の認識が深まり、市民の住環境、工場の事業環境などが適切に維持されていると思いますか。



68設問中 44位 (25.7%)

誤差 上限値 30.3% 下限値 21.3%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.0%	20.7%	28.6%	11.5%	9.0%	24.1%	1.1%
男性	5.0%	23.0%	28.0%	10.6%	12.4%	19.9%	1.2%
女性	4.8%	19.3%	29.4%	12.8%	6.4%	26.2%	1.1%
40歳未満	11.3%	20.0%	28.8%	11.3%	6.3%	21.3%	1.3%
40・50歳代	2.0%	24.2%	29.5%	11.4%	9.4%	21.5%	2.0%
60歳以上	4.8%	17.6%	28.0%	12.0%	10.4%	27.2%	0.0%
南東部	5.8%	18.0%	28.1%	10.1%	9.4%	28.8%	0.0%
北部	5.3%	23.5%	31.1%	12.1%	6.1%	19.7%	2.3%
西部	2.4%	20.5%	26.5%	13.3%	13.3%	22.9%	1.2%

33. 景観形成

◆ 目指す姿 ◆

市民は、計画的に保全・育成された心に残る座間市らしい景観の中で、心地よく暮らしています。

◆ 施策の方向 ◆

○ 景観特性を生かしたまちづくり

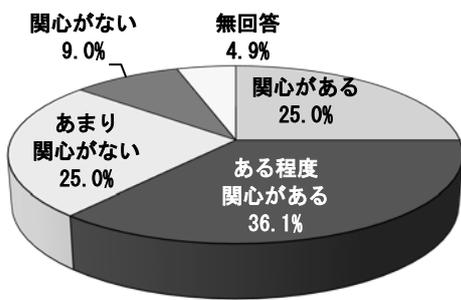
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割以上を占めています。

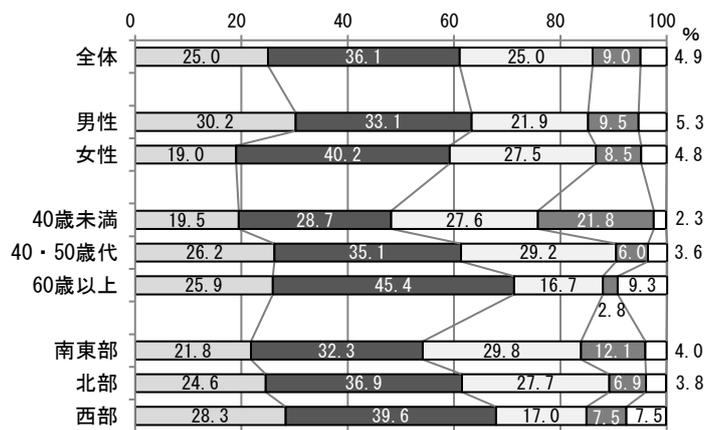
関心度

◇ 「景観形成」への関心の有無

<全体>



<属性別>



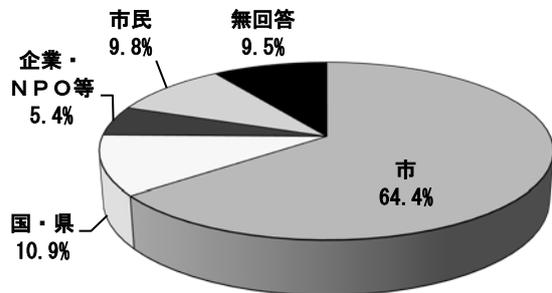
「景観形成」53 施策中 35 位 (61.1%)

□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「景観形成」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

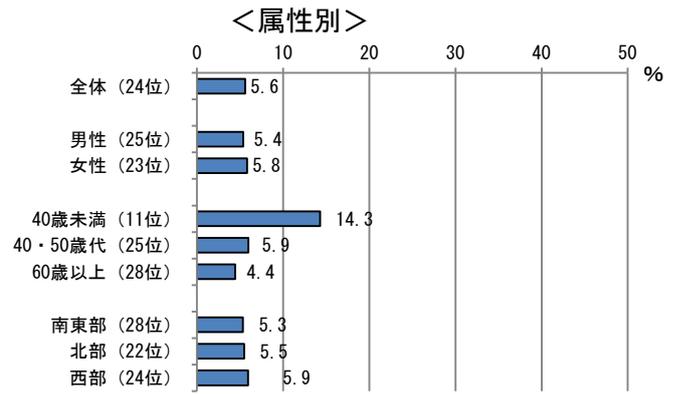


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「景観形成」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

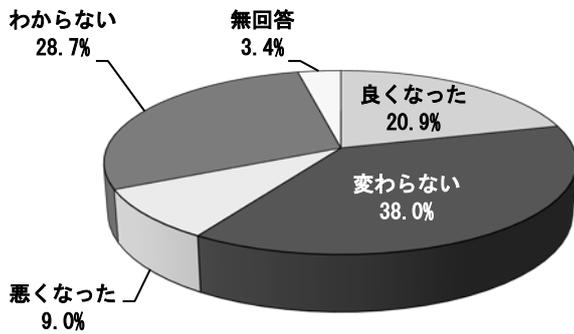
「景観形成」53 施策中 24 位 (5.6%)



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

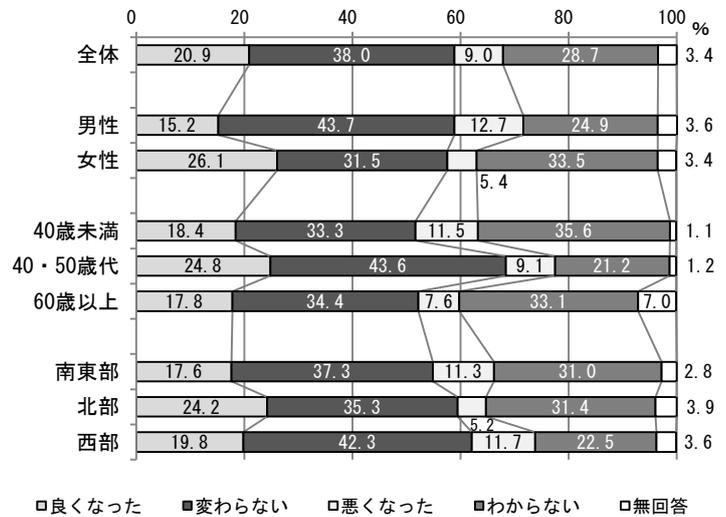
◇「景観形成」施策の評価の割合

<全体>



「景観形成」53施策中 17位 (20.9%)

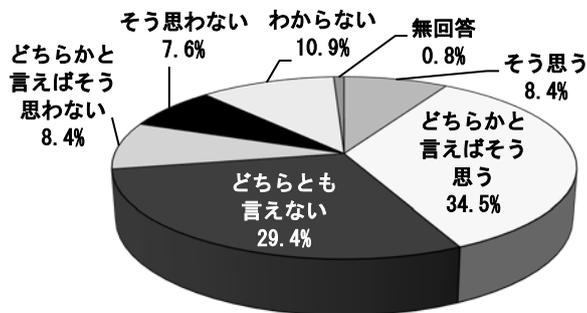
<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、計画的に保全・育成された心に残る座間市らしい景観の中で、心地よく暮らしていると思いますか。

<全体>



68設問中 13位 (42.9%)

誤差 上限値 48.0% 下限値 37.8%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	8.4%	34.5%	29.4%	8.4%	7.6%	10.9%	0.8%
男性	9.9%	31.7%	24.2%	10.6%	9.9%	13.0%	0.6%
女性	7.0%	36.9%	34.8%	7.0%	4.8%	8.6%	1.1%
40歳未満	13.8%	40.0%	26.3%	6.3%	6.3%	6.3%	1.3%
40・50歳代	6.0%	38.3%	30.9%	9.4%	6.7%	8.7%	0.0%
60歳以上	8.0%	27.2%	30.4%	8.8%	8.8%	15.2%	1.6%
南東部	8.6%	29.5%	29.5%	7.2%	7.9%	15.8%	1.4%
北部	8.3%	35.6%	32.6%	9.1%	3.0%	10.6%	0.8%
西部	6.0%	42.2%	25.3%	9.6%	13.3%	3.6%	0.0%

34. 公園・広場・緑地

◆ 目指す姿 ◆

市民は、市内の公園、広場、緑地、水辺等において、集い、憩い、それぞれに適した活用を行い、健やかに暮らしています。また、自らも清掃やせん定などに積極的に取り組むなど、公園等が快適に維持管理されています。

◆ 施策の方向 ◆

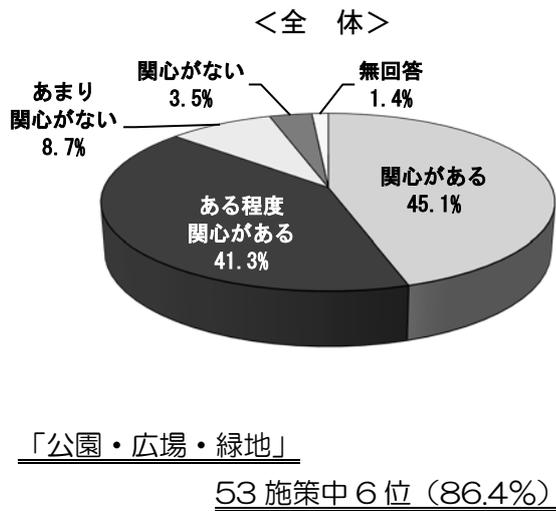
- 公園・広場等の整備
- 協働による維持管理
- 緑地・樹木地等の確保と保全
- 緑化意識の高揚

アンケート結果の概要

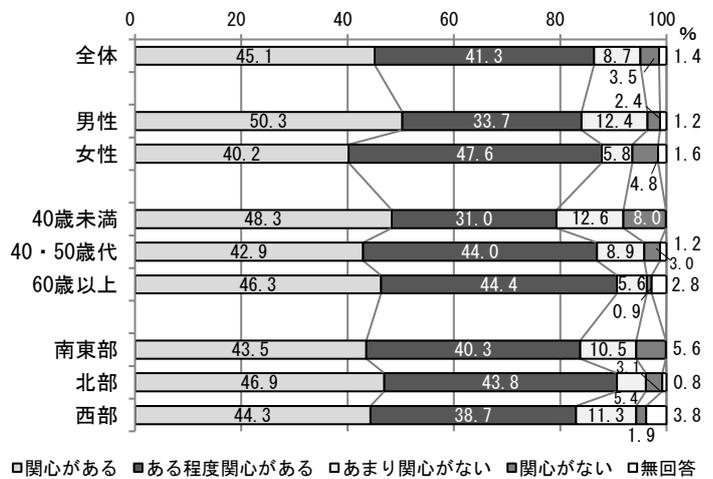
- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が7割以上を占めています。
- ・ 地域で公園・広場が整備され、憩いの場となってきたと思う人は5割を超えています。
- ・ 緑が保全され、緑化意識が高まってきていると思う人は5割を超えています。

関心度

◇ 「公園・広場・緑地」への関心の有無

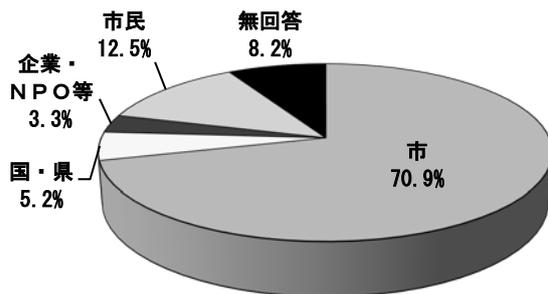


<属性別>



実現するための主体

◇ 「公園・広場・緑地」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



重要性

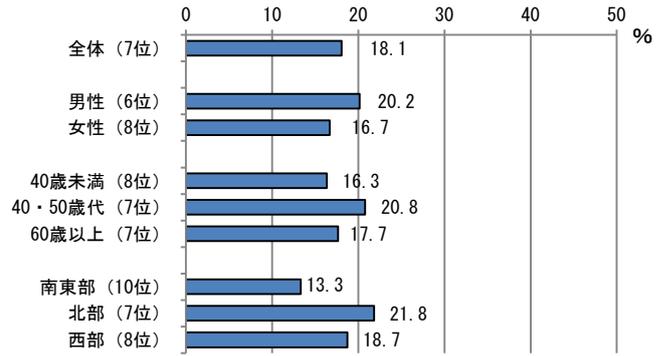
◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「公園・広場・緑地」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「公園・広場・緑地」

53 施策中 7 位 (18.1%)

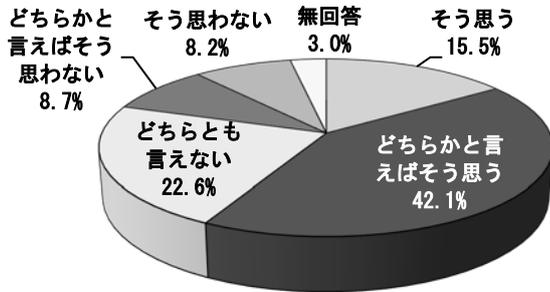
<属性別>



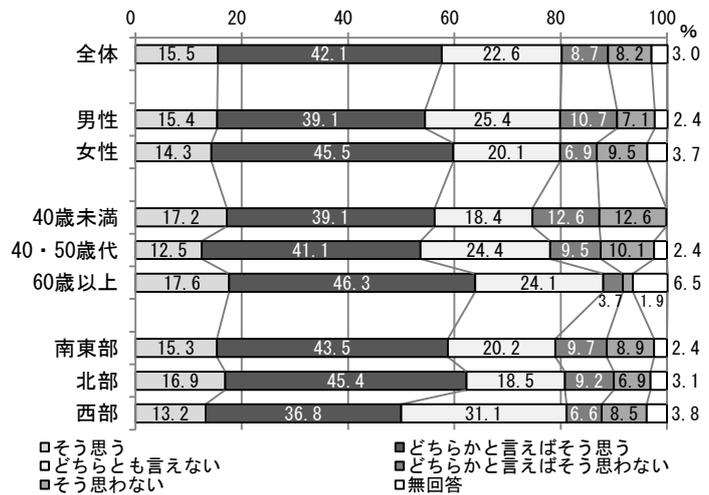
まちづくり指標の達成度

◇地域において、公園・広場が整備され、憩いの場となってきたと思う市民の割合

<全体>

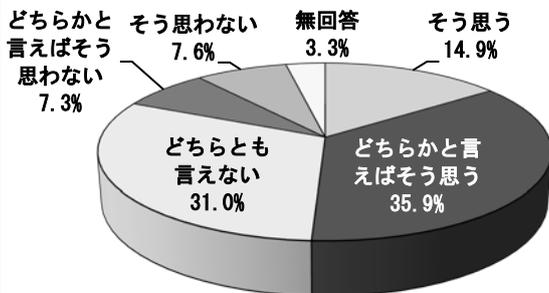


<属性別>

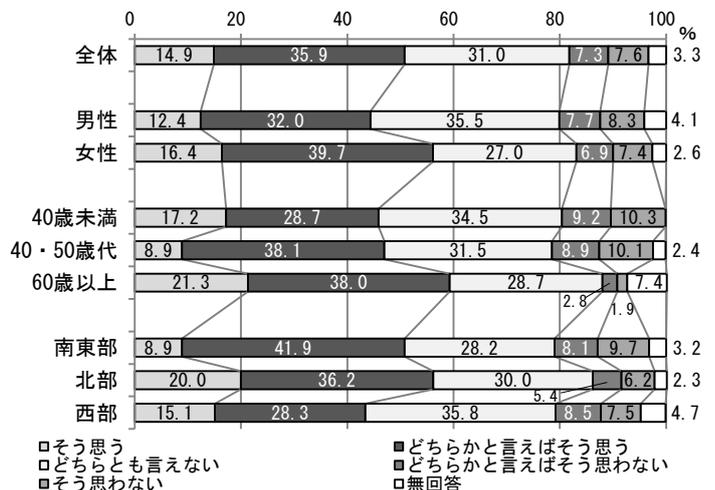


◇緑地の保全や「緑化祭り」の開催などにより、緑が保全され、緑化意識が高まってきていると思う市民の割合

<全体>

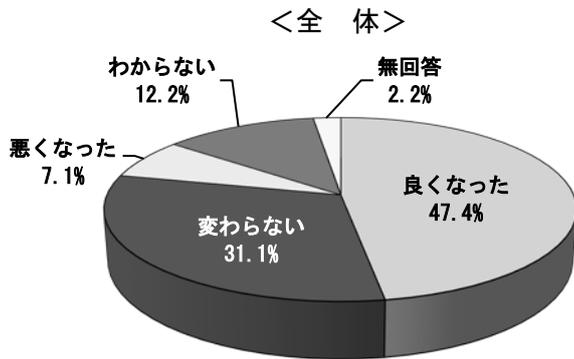


<属性別>

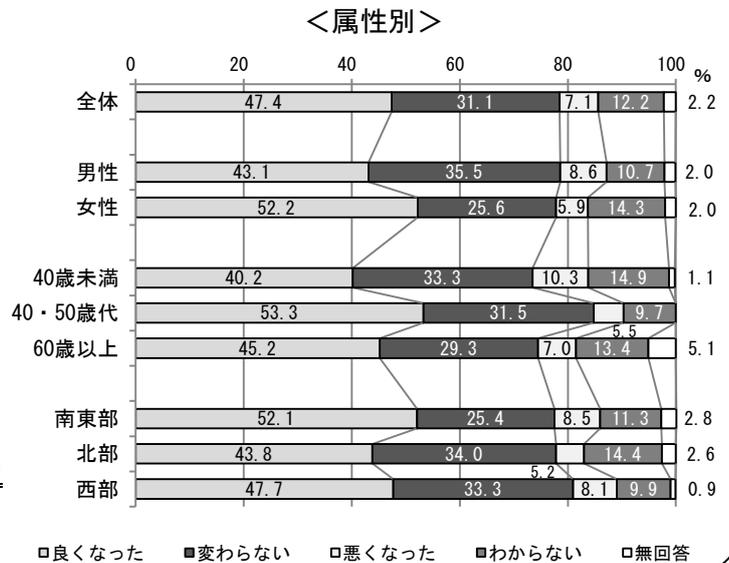


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「公園・広場・緑地」施策の評価の割合

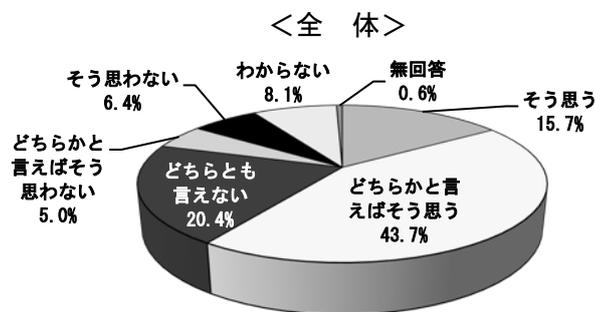


「公園・広場・緑地」53施策中 1位(47.4%)



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、市内の公園、広場、緑地、水辺等において、集い、憩い、それぞれに適した活用を行い、健やかに暮らしていると思いますか。



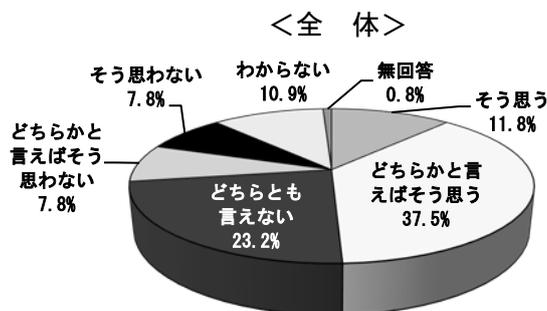
68設問中 5位(59.4%)

誤差 上限値 64.5% 下限値 54.3%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	15.7%	43.7%	20.4%	5.0%	6.4%	8.1%	0.6%
男性	15.5%	40.4%	16.1%	7.5%	8.1%	11.8%	0.6%
女性	14.4%	47.1%	24.6%	3.2%	4.8%	5.3%	0.5%
40歳未満	26.3%	48.8%	10.0%	2.5%	5.0%	6.3%	1.3%
40・50歳代	15.4%	42.3%	21.5%	4.7%	6.7%	8.7%	0.7%
60歳以上	9.6%	41.6%	26.4%	7.2%	6.4%	8.8%	0.0%
南東部	17.3%	40.3%	18.7%	4.3%	7.2%	12.2%	0.0%
北部	16.7%	43.9%	23.5%	4.5%	3.0%	6.8%	1.5%
西部	10.8%	49.4%	19.3%	7.2%	9.6%	3.6%	0.0%

◇市民自らも清掃やせん定などに積極的に取り組むなど、公園等が快適に維持管理されていると思いますか。



68設問中 11位(49.3%)

誤差 上限値 54.5% 下限値 44.12%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	11.8%	37.5%	23.2%	7.8%	7.8%	10.9%	0.8%
男性	12.4%	34.2%	21.1%	8.7%	8.1%	14.3%	1.2%
女性	10.7%	40.6%	25.1%	7.5%	7.5%	8.0%	0.5%
40歳未満	21.3%	28.8%	21.3%	7.5%	7.5%	12.5%	1.3%
40・50歳代	10.7%	43.0%	21.5%	7.4%	8.1%	9.4%	0.0%
60歳以上	7.2%	37.6%	25.6%	8.8%	7.2%	12.0%	1.6%
南東部	11.5%	35.3%	22.3%	8.6%	7.9%	13.7%	0.7%
北部	16.7%	38.6%	26.5%	4.5%	6.1%	6.8%	0.8%
西部	3.6%	39.8%	20.5%	12.0%	9.6%	13.3%	1.2%

35. 道路

◆ 目指す姿 ◆

市民は、日々の暮らしの中で利便性の高い快適な道路を使用しているとともに、それらは災害時にも道路としての機能を果たしています。

◆ 施策の方向 ◆

- 都市計画道路の整備
- 道路等の整備・維持管理
- 狭あい道路の解消
- うるおいのある道路空間創出
- 橋りょうの長寿命化対策
- 景観等に配慮した橋りょう整備

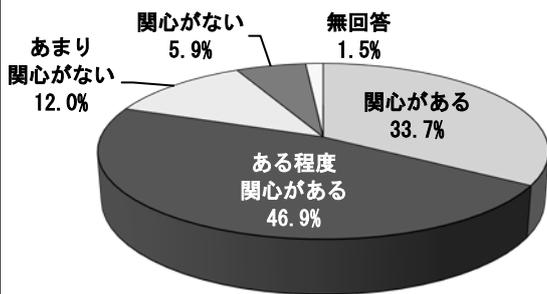
アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割弱、国・県が約3割となっています。

関心度

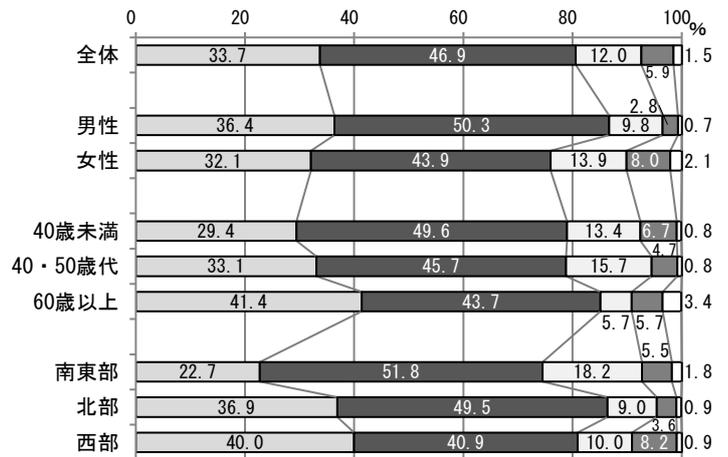
◇ 「道路」 への関心の有無

<全体>



「道路」53 施策中 12 位 (80.6%)

<属性別>

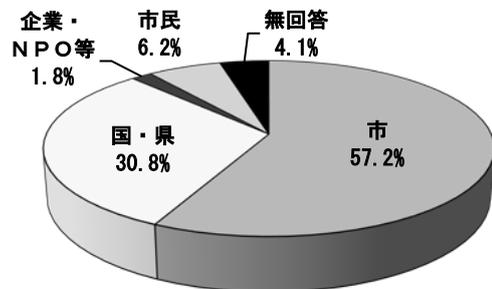


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「道路」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



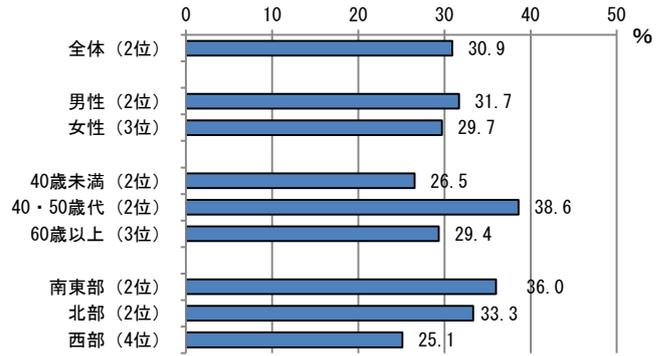
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「道路」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

「道路」53 施策中 2 位 (30.9%)

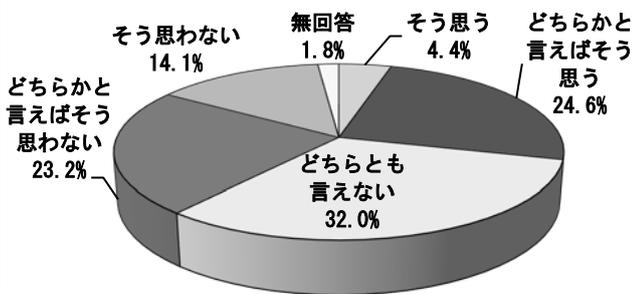
<属性別>



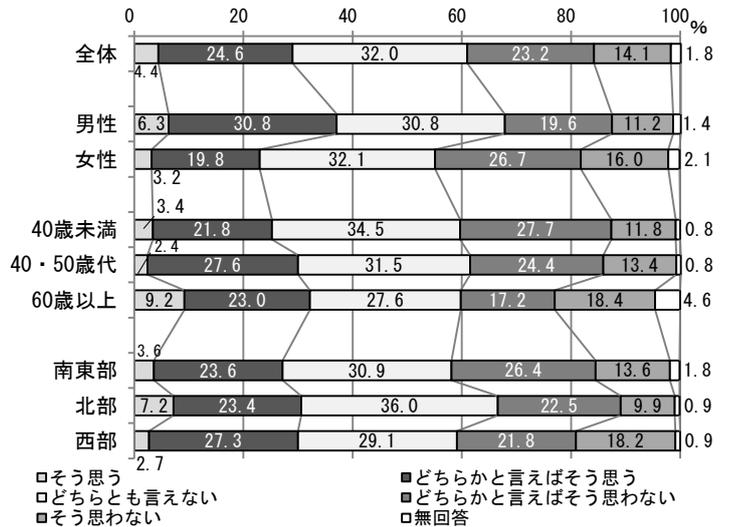
まちづくり指標の達成度

◇安全、快適な道路になってきていると思う市民の割合

<全体>

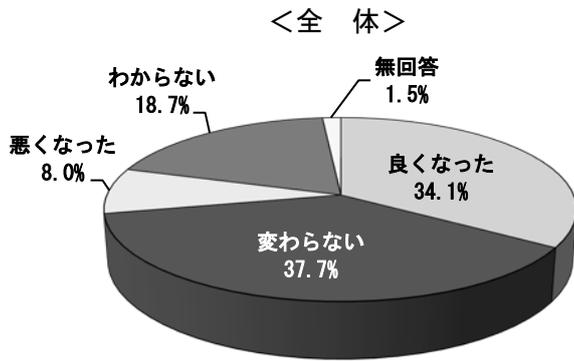


<属性別>



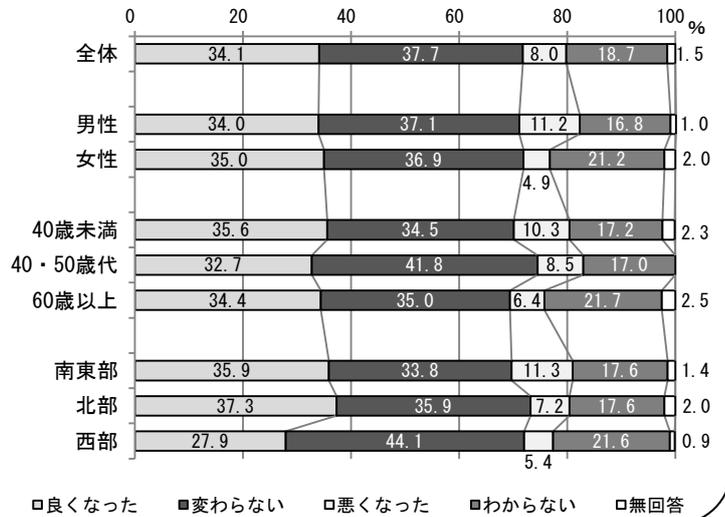
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「道路」施策の評価の割合



「道路」53施策中3位（34.1%）

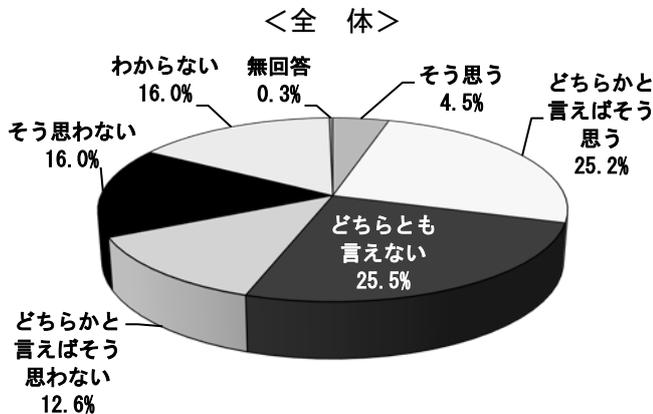
<属性別>



□良くなった ■変わらない □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、日々の暮らしの中で利便性の高い快適な道路を使用しているとともに、それらは災害時にも道路としての機能を果たしていると思いますか。



68設問中36位（29.7%）

誤差 上限値 34.4% 下限値 25.0%

<属性別>

	そう思う	どちらかと思えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと思えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.5%	25.2%	25.5%	12.6%	16.0%	16.0%	0.3%
男性	5.0%	23.6%	24.8%	13.0%	18.0%	14.9%	0.6%
女性	4.3%	27.3%	25.1%	12.8%	13.9%	16.6%	0.0%
40歳未満	8.8%	22.5%	26.3%	11.3%	11.3%	18.8%	1.3%
40・50歳代	1.3%	28.9%	24.8%	14.1%	17.4%	13.4%	0.0%
60歳以上	5.6%	23.2%	26.4%	12.0%	16.0%	16.8%	0.0%
南東部	3.6%	23.0%	21.6%	12.2%	15.8%	23.7%	0.0%
北部	5.3%	22.7%	28.8%	12.9%	16.7%	12.9%	0.8%
西部	3.6%	32.5%	27.7%	13.3%	14.5%	8.4%	0.0%

36. 住宅環境

◆ 目指す姿 ◆

市民は、市有建築物をはじめ市内の建築物の安全性や快適な環境の確保により、安心して生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

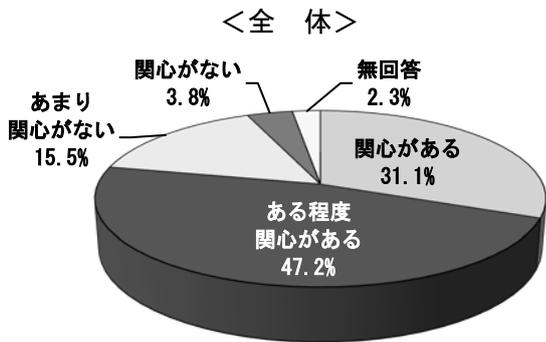
- 耐震診断・改修の普及啓発
- 建築指導の推進
- 市営住宅の居住環境確保
- 急斜面地パトロール事業の推進
- 営繕業務の事務効率化

アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約6割を占め、国・県が2割台となっています。

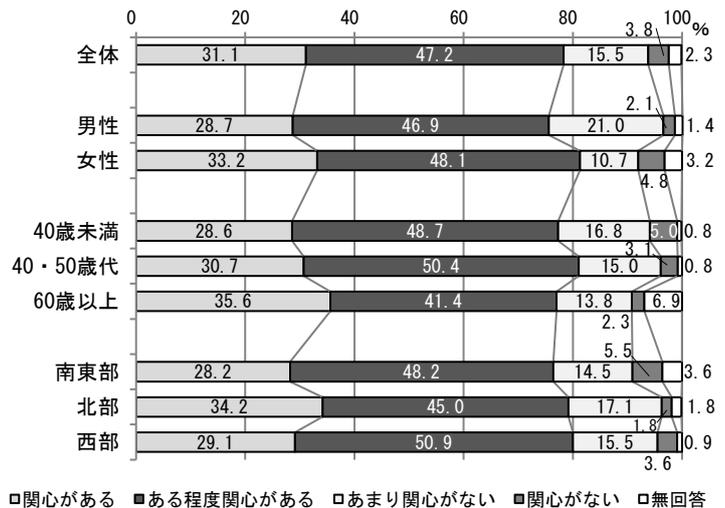
関心度

◇ 「住宅環境」 への関心の有無



「住宅環境」 53 施策中 15 位 (78.3%)

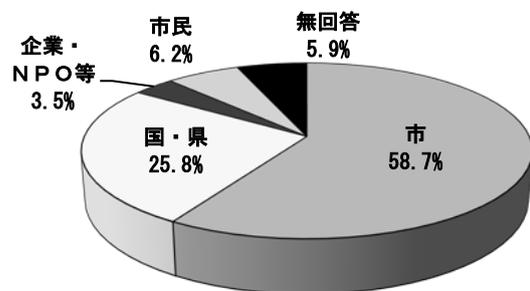
< 属性別 >



実現するための主体

◇ 「住宅環境」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

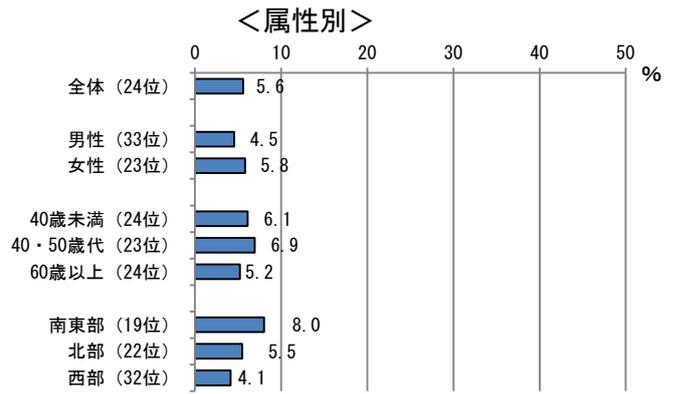


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「住宅環境」
を選んだ市民の割合

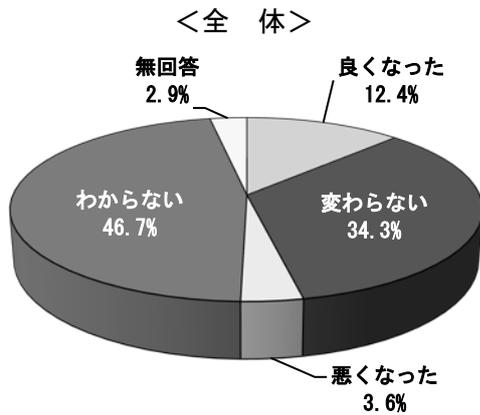
※53 の施策から5つまで選択

「住宅環境」53 施策中 24 位 (5.6%)

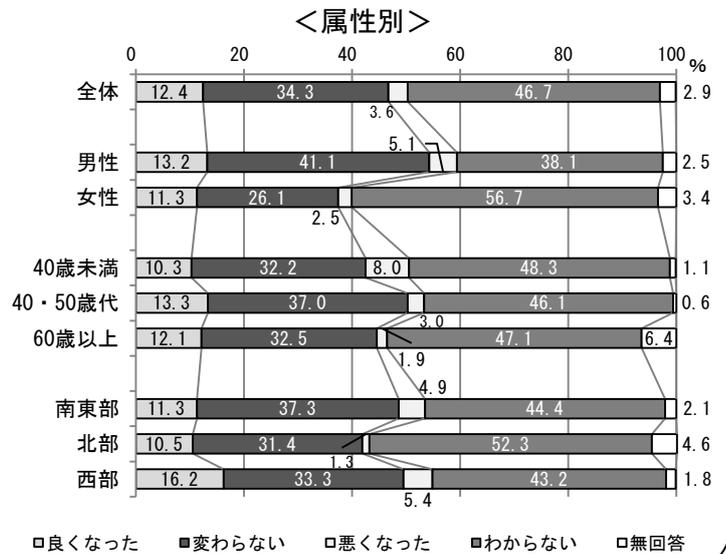


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「住宅環境」施策の評価の割合

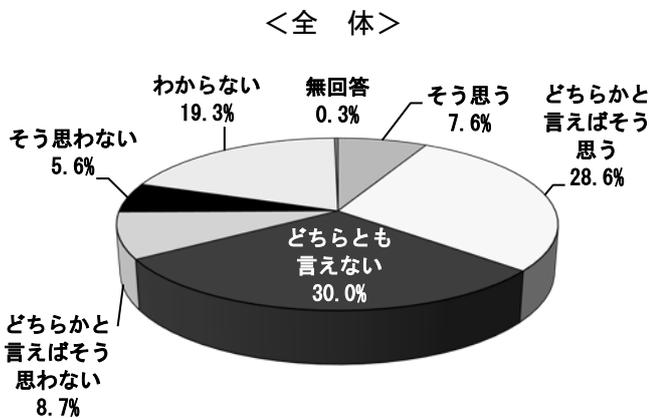


「住宅環境」53施策中30位（12.4%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、市有建築物をはじめ市内の建築物の安全性や快適な環境の確保により、安心して生活を営んでいると思いますか。



68設問中25位（36.2%）

誤差 上限値 41.1% 下限値 31.1%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えば思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	7.6%	28.6%	30.0%	8.7%	5.6%	19.3%	0.3%
男性	8.7%	23.0%	30.4%	7.5%	8.1%	21.7%	0.6%
女性	7.0%	33.2%	29.9%	10.2%	3.7%	16.0%	0.0%
40歳未満	12.5%	28.8%	21.3%	13.8%	7.5%	15.0%	1.3%
40・50歳代	5.4%	30.2%	32.9%	5.4%	4.7%	21.5%	0.0%
60歳以上	7.2%	27.2%	32.8%	9.6%	5.6%	17.6%	0.0%
南東部	7.2%	27.3%	23.7%	10.8%	7.2%	23.7%	0.0%
北部	9.1%	31.8%	29.5%	5.3%	5.3%	18.2%	0.8%
西部	6.0%	24.1%	42.2%	10.8%	3.6%	13.3%	0.0%

37. 基地対策

◆ 目指す姿 ◆

キャンプ座間が存在することによる様々な負担が軽減され、部分返還された土地は、市民のために有効利用されています。また、厚木基地の航空機騒音の解消が図られ、市民は、不安のない静かな環境で暮らしています。

◆ 施策の方向 ◆

- 返還に関する取組
- 負担軽減策等の履行要請
- 返還土地の有効利用検討
- 基地周辺対策の充実強化

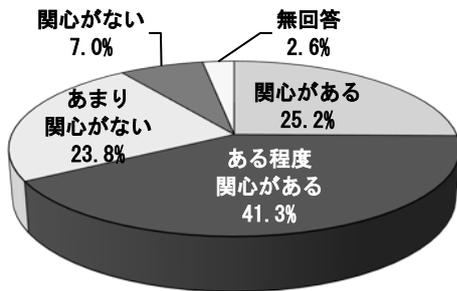
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、国・県が全体の4分の3を超えています。
- ・ 厚木基地の航空機騒音が軽減されてきたと思う人は全体の約半数となっており、そう思わない人は1割台となっています。

関心度

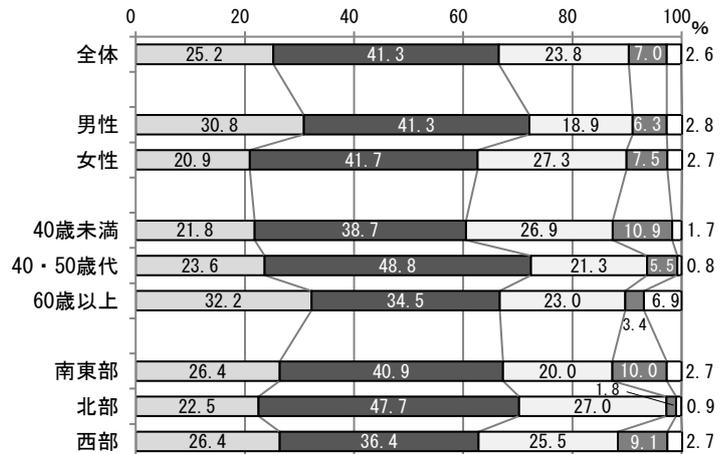
◇ 「基地対策」への関心の有無

<全体>



「基地対策」53 施策中 28 位 (66.5%)

<属性別>

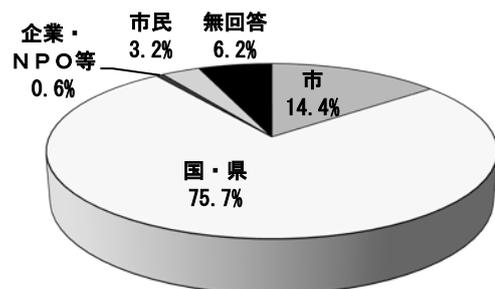


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「基地対策」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



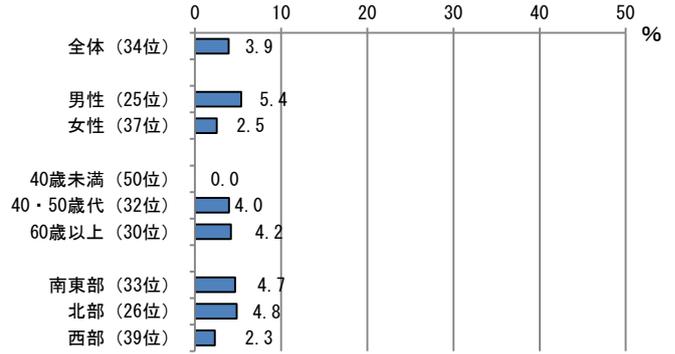
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「基地対策」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

「基地対策」53 施策中 34 位 (3.9%)

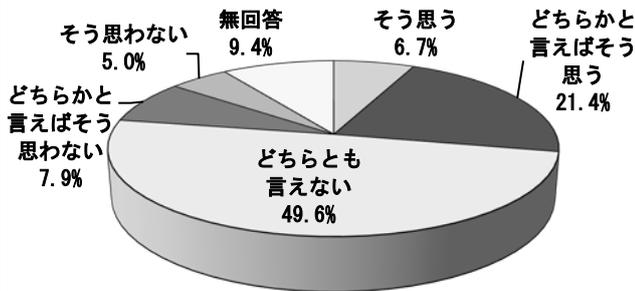
<属性別>



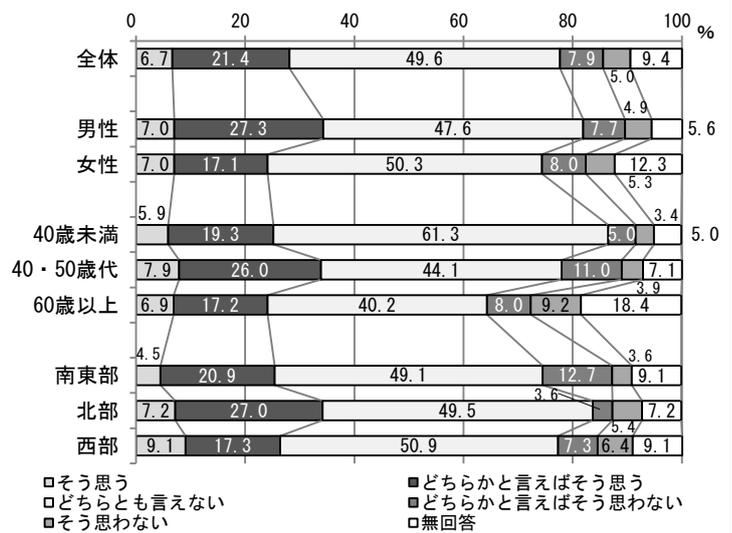
まちづくり指標の達成度

◇キャンプ座間の負担軽減への取組が十分に行われてきていると思う市民の割合

<全体>

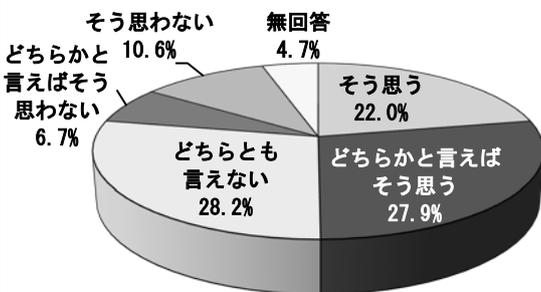


<属性別>

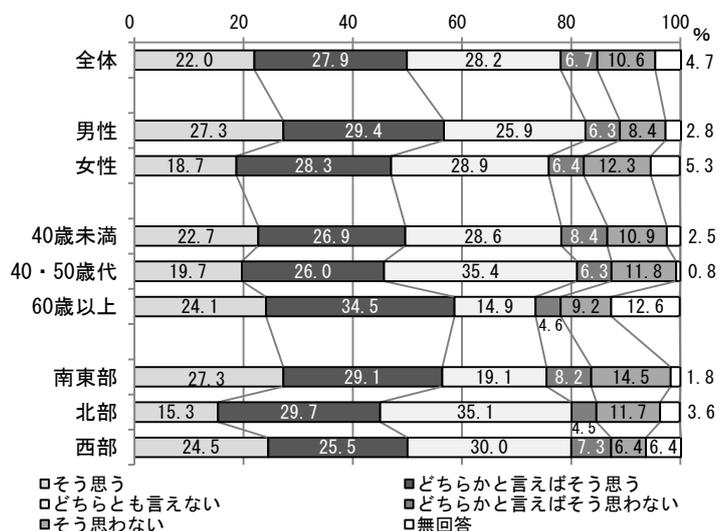


◇厚木基地の航空機騒音が軽減されてきたと思う市民の割合

<全体>

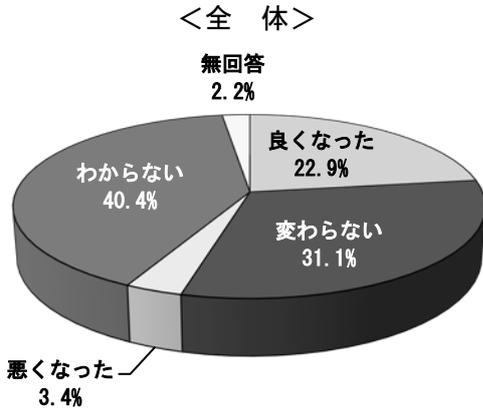


<属性別>



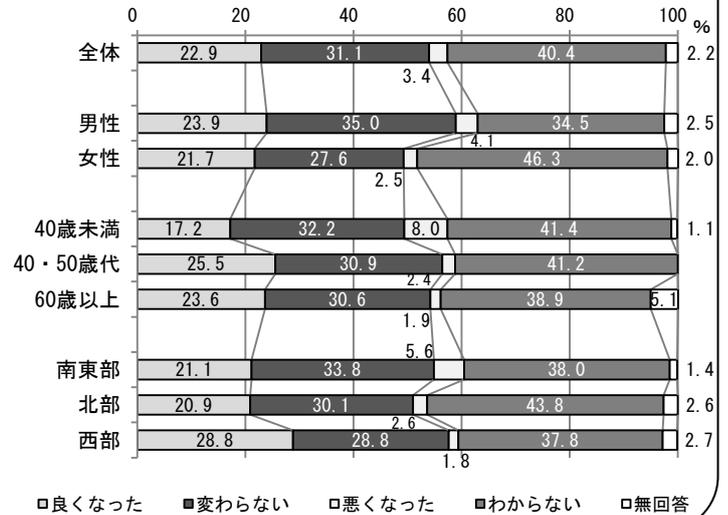
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「基地対策」施策の評価の割合



「基地対策」53施策中 14位 (22.9%)

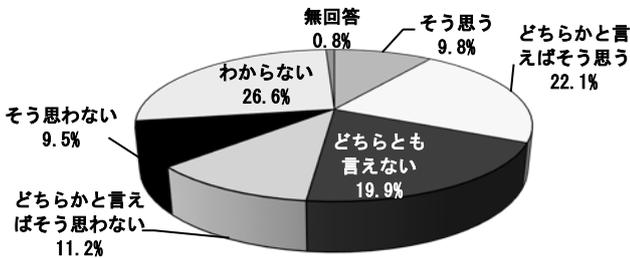
<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇キャンプ座間が存在することによる様々な負担が軽減され、部分返還された土地は、市民のために有効利用されていると思いますか。

<全体>



68設問中 33位 (31.9%)

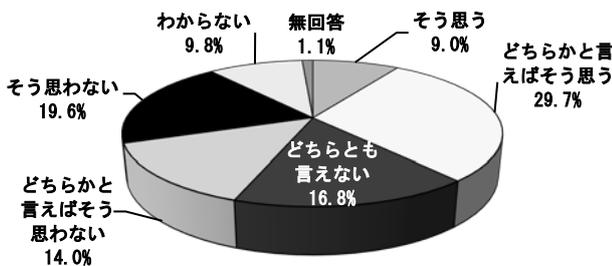
誤差 上限値 36.7% 下限値 27.1%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言え	どちらとも言えない	どちらかと言え	そう思わない	わからない	無回答
全体	9.8%	22.1%	19.9%	11.2%	9.5%	26.6%	0.8%
男性	10.6%	22.4%	16.8%	13.7%	9.3%	26.7%	0.6%
女性	9.1%	22.5%	23.0%	9.1%	9.6%	25.7%	1.1%
40歳未満	8.8%	20.0%	18.8%	15.0%	8.8%	27.5%	1.3%
40・50歳代	10.7%	20.8%	22.1%	10.1%	8.7%	26.2%	1.3%
60歳以上	9.6%	25.6%	17.6%	10.4%	11.2%	25.6%	0.0%
南東部	5.8%	20.9%	18.7%	15.1%	10.1%	28.8%	0.7%
北部	12.1%	22.7%	19.7%	8.3%	8.3%	27.3%	1.5%
西部	12.0%	22.9%	22.9%	9.6%	10.8%	21.7%	0.0%

◇厚木基地の航空機騒音の解消が図られ、市民は、不安のない静かな環境で暮らしていると思いますか。

<全体>



68設問中 19位 (38.7%)

誤差 上限値 43.7% 下限値 33.7%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言え	どちらとも言えない	どちらかと言え	そう思わない	わからない	無回答
全体	9.0%	29.7%	16.8%	14.0%	19.6%	9.8%	1.1%
男性	11.8%	29.2%	18.0%	14.3%	17.4%	7.5%	1.9%
女性	7.0%	30.5%	16.0%	14.4%	19.8%	11.8%	0.5%
40歳未満	12.5%	22.5%	11.3%	18.8%	22.5%	11.3%	1.3%
40・50歳代	4.7%	36.2%	19.5%	13.4%	15.4%	8.7%	2.0%
60歳以上	12.0%	27.2%	16.8%	12.0%	21.6%	10.4%	0.0%
南東部	9.4%	32.4%	12.2%	15.1%	23.0%	7.9%	0.0%
北部	9.1%	26.5%	21.2%	12.9%	16.7%	11.4%	2.3%
西部	8.4%	30.1%	18.1%	14.5%	18.1%	9.6%	1.2%

政策 6 きよらかな水 大切に守るまち

38. 上水道

◆ 目指す姿 ◆

市民は、市内において、いつでもどこでも安定的に水道を使用でき、安全でおいしい水を飲むことができます。

◆ 施策の方向 ◆

○上水道事業の健全運営

○環境保全への貢献

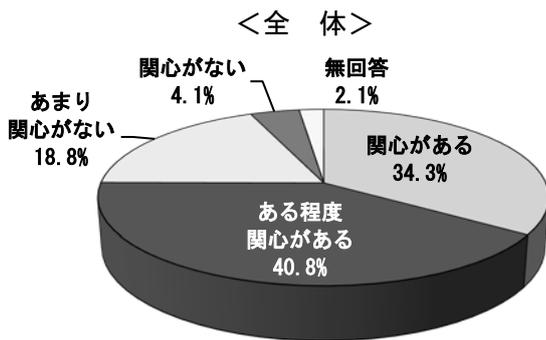
○水道水の安定供給

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が全体の約7割を占めています。
- ・ 座間市の水道水を安心して飲むことができると思う人は約7割を超えています。

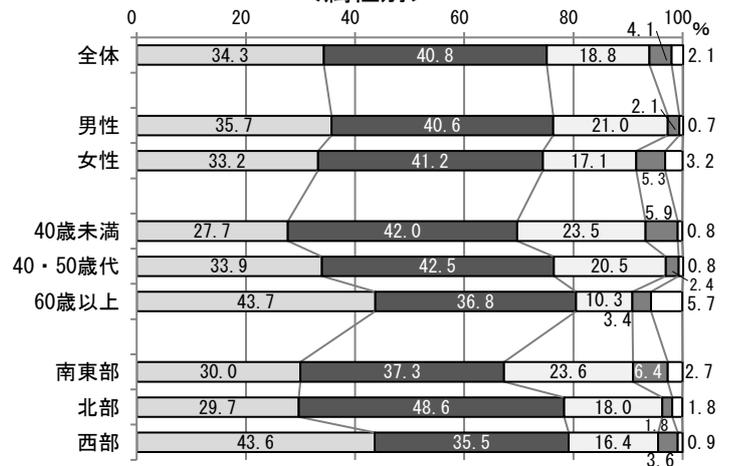
関心度

◇ 「上水道」 への関心の有無



「上水道」53 施策中 18 位 (75.1%)

< 属性別 >

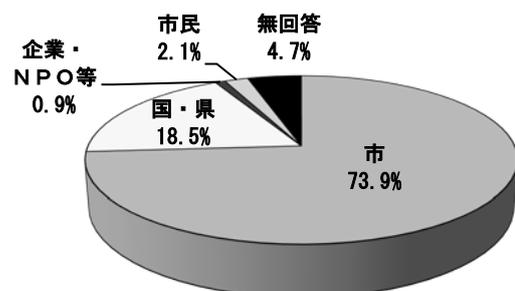


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「上水道」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



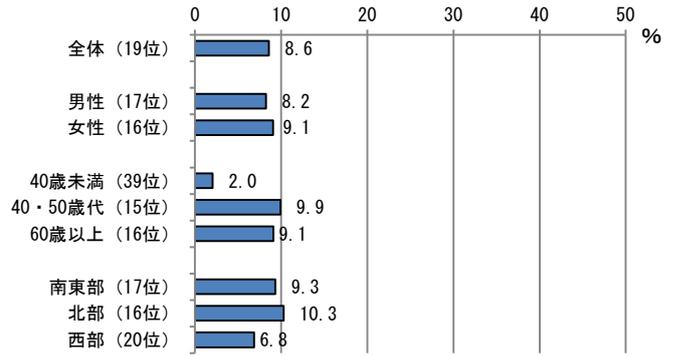
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「上水道」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

「上水道」53 施策中 19 位 (8.6%)

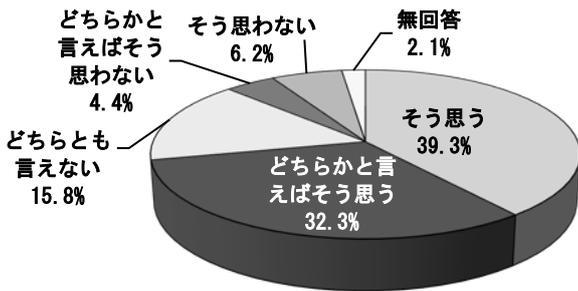
<属性別>



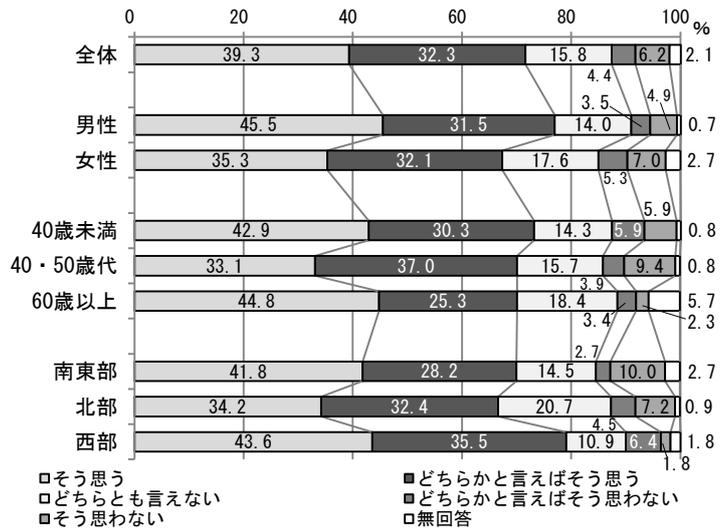
まちづくり指標の達成度

◇地下水を水源とした座間市の水道水が、安心して飲むことができると思う市民の割合

<全体>



<属性別>

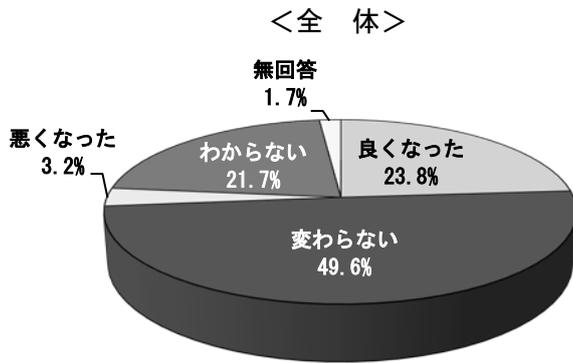


□そう思う
□どちらとも言えない
□そう思わない

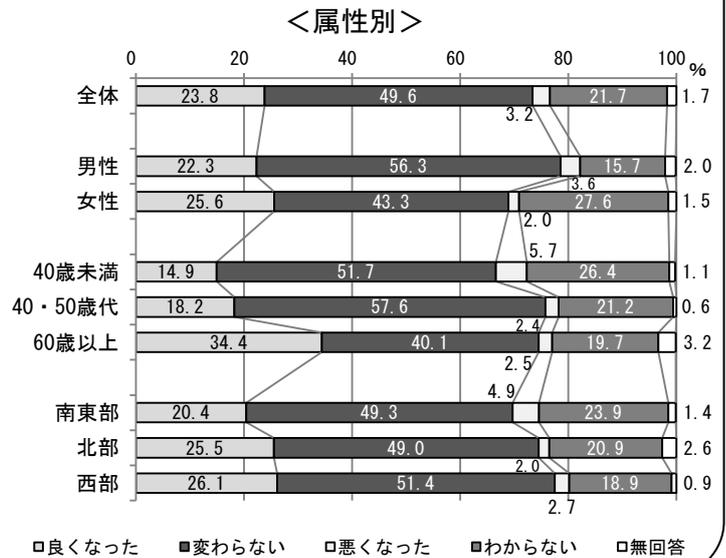
■どちらかと言えばそう思う
■どちらかと言えばそう思わない
□無回答

10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「上水道」施策の評価の割合

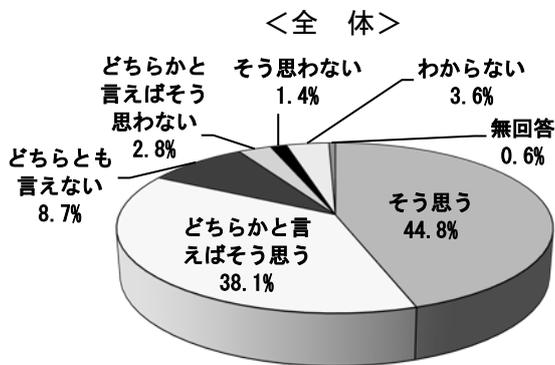


「上水道」53 施策中 11 位 (23.8%)



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、市内において、いつでもどこでも安定的に水道を使用でき、安全でおいしい水を飲むことができると思っていますか。



68 設問中 1 位 (82.9%)

誤差 上限値 86.8% 下限値 79.0%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	44.8%	38.1%	8.7%	2.8%	1.4%	3.6%	0.6%
男性	46.6%	36.6%	8.1%	2.5%	0.6%	4.3%	1.2%
女性	43.9%	39.6%	9.1%	3.2%	1.6%	2.7%	0.0%
40歳未満	45.0%	32.5%	10.0%	3.8%	2.5%	5.0%	1.3%
40・50歳代	47.0%	37.6%	9.4%	4.0%	0.7%	1.3%	0.0%
60歳以上	42.4%	42.4%	7.2%	0.8%	1.6%	4.8%	0.8%
南東部	49.6%	33.1%	7.2%	1.4%	0.7%	7.2%	0.7%
北部	42.4%	36.4%	11.4%	5.3%	3.0%	0.8%	0.8%
西部	39.8%	50.6%	7.2%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%

39. 下水道

◆ 目指す姿 ◆

市民は、公共下水道の汚水整備がされた区域において各家庭で水洗化が進み、快適に公共下水道を利用しています。

また、雨水対策が進み、集中豪雨等による被害が少ないまちになっています。

◆ 施策の方向 ◆

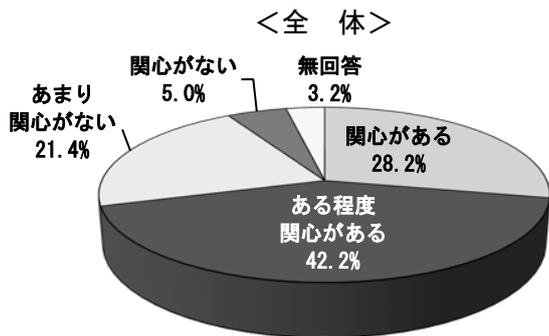
- 雨水対策事業の推進
- 下水道施設の整備・維持管理
- 下水道事業の健全経営

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割台、国・県が約2割となっています。
- ・ 下水道の整備が進み、身近な川の水がきれいになってきていると思う人は、特に60歳以上で高い割合となっています。

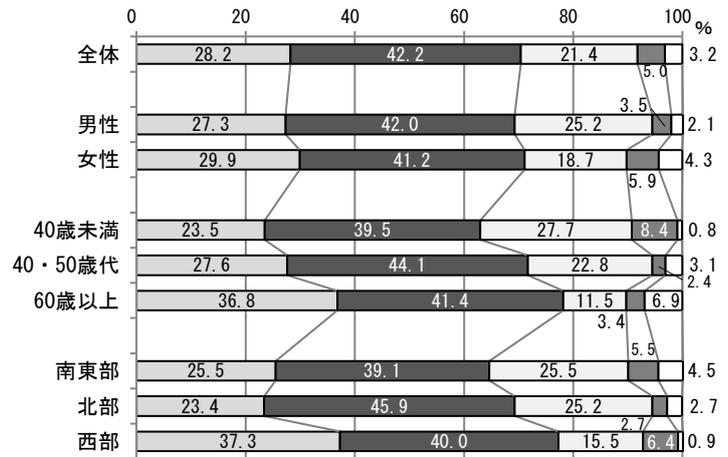
関心度

◇ 「下水道」への関心の有無



「下水道」53 施策中 24 位 (70.4%)

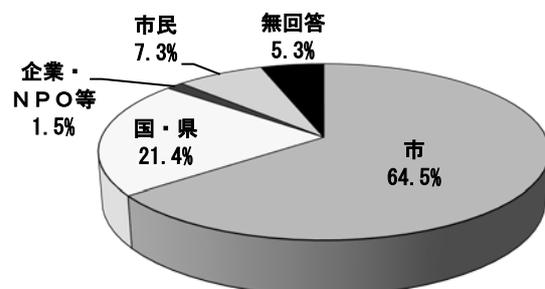
＜属性別＞



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「下水道」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

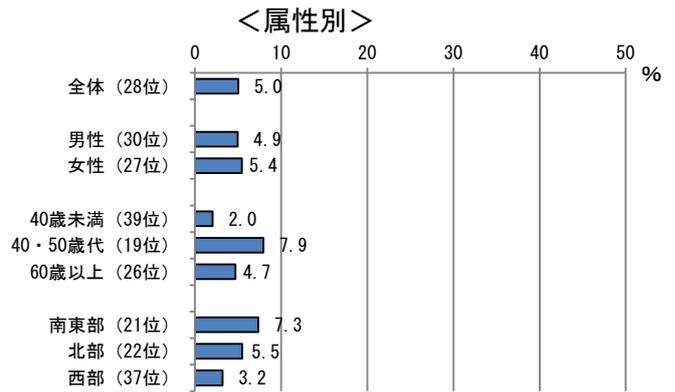


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「下水道」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

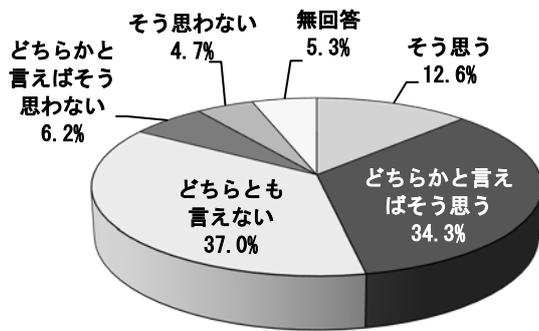
「下水道」53 施策中 28 位 (5.0%)



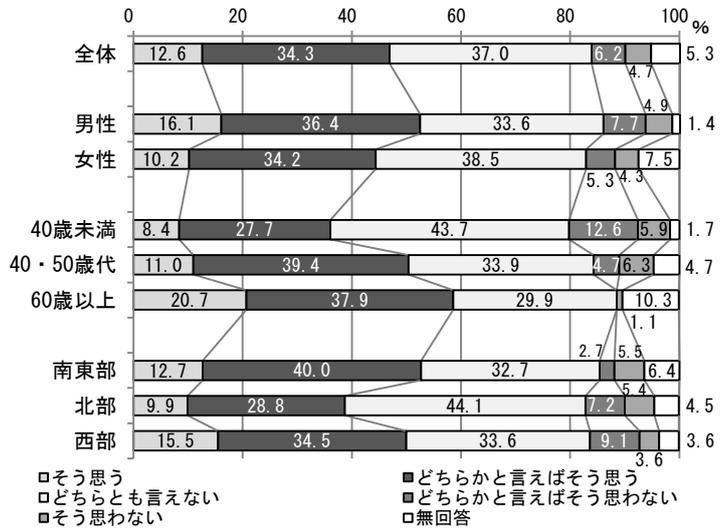
まちづくり指標の達成度

◇下水道の整備が進み、身近な川の水がきれいになってきていると思う市民の割合

<全体>



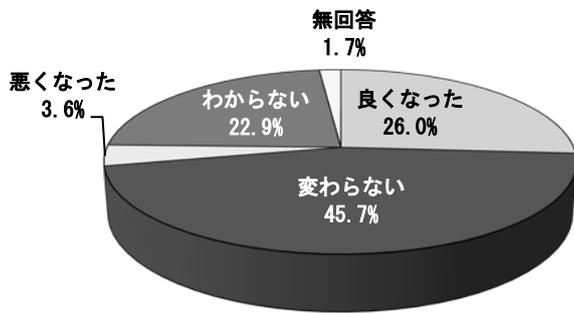
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

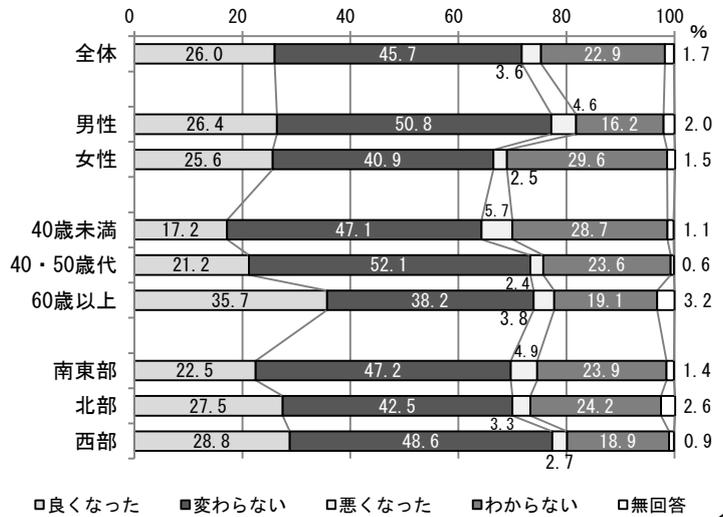
◇「下水道」施策の評価の割合

<全体>



「下水道」53 施策中 10 位 (26.0%)

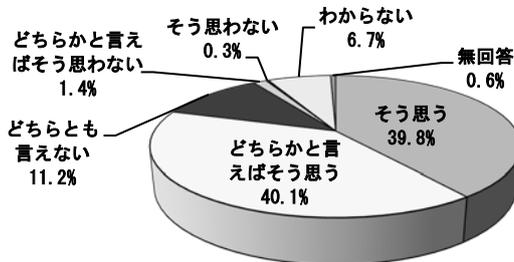
<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、公共下水道の汚水整備がされた区域において各家庭で水洗化が進み、快適に公共下水道を利用していると思いますか。

<全体>



68 設問中 2 位 (79.9%)

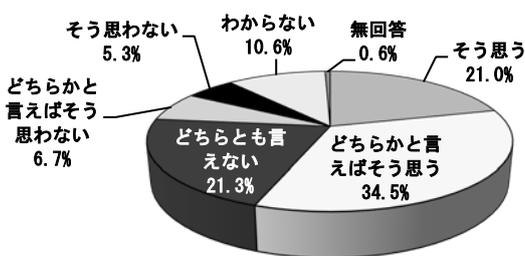
誤差 上限値 84.0% 下限値 75.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言え	どちらとも言えない	どちらかと言え	そう思わない	わからない	無回答
全体	39.8%	40.1%	11.2%	1.4%	0.3%	6.7%	0.6%
男性	39.1%	39.1%	9.9%	1.9%	0.0%	9.3%	0.6%
女性	40.1%	41.2%	12.8%	1.1%	0.5%	3.7%	0.5%
40歳未満	40.0%	36.3%	12.5%	1.3%	1.3%	7.5%	1.3%
40・50歳代	42.3%	36.9%	12.8%	1.3%	0.0%	6.7%	0.0%
60歳以上	37.6%	46.4%	8.8%	1.6%	0.0%	4.8%	0.8%
南東部	42.4%	35.3%	10.8%	1.4%	0.0%	9.4%	0.7%
北部	37.9%	43.2%	10.6%	2.3%	0.8%	4.5%	0.8%
西部	37.3%	44.6%	13.3%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%

◇雨水対策が進み、集中豪雨等による被害が少ないまちになっていると思いますか。

<全体>



68 設問中 7 位 (55.5%)

誤差 上限値 60.6% 下限値 50.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言え	どちらとも言えない	どちらかと言え	そう思わない	わからない	無回答
全体	21.0%	34.5%	21.3%	6.7%	5.3%	10.6%	0.6%
男性	23.6%	29.2%	23.0%	5.6%	6.8%	11.2%	0.6%
女性	19.3%	39.0%	19.8%	8.0%	3.7%	9.6%	0.5%
40歳未満	25.0%	27.5%	17.5%	12.5%	5.0%	11.3%	1.3%
40・50歳代	20.1%	36.2%	22.8%	8.7%	5.4%	6.7%	0.0%
60歳以上	20.0%	37.6%	22.4%	0.8%	4.8%	13.6%	0.8%
南東部	20.1%	33.8%	24.5%	3.6%	3.6%	13.7%	0.7%
北部	25.8%	34.8%	18.9%	7.6%	4.5%	7.6%	0.8%
西部	14.5%	34.9%	20.5%	10.8%	9.6%	9.6%	0.0%

政策7 地球にやさしい 活力あるまち

40. 環境保全

◆ 目指す姿 ◆

市民や事業者は、人と自然が共生する静かでやすらぎのあるまちを目指し、地球環境への負荷の少ない生活を営んでいます。

◆ 施策の方向 ◆

○協働による環境保全

○公害防止対策の推進

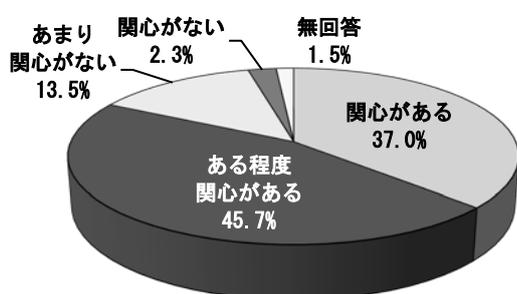
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、国・県が3割台、市、市民が2割台となっています。
- ・ 6割弱の人が家庭や地域、職場等で地球温暖化防止（温室効果ガス削減）に取り組んでいます。
- ・ 環境のために、今後とも気を付けて実行したいと思っていることとして、7割以上の人が「ごみの分別の徹底」と「電気や水道水の無駄づかいをしない」を選択しています。

関心度

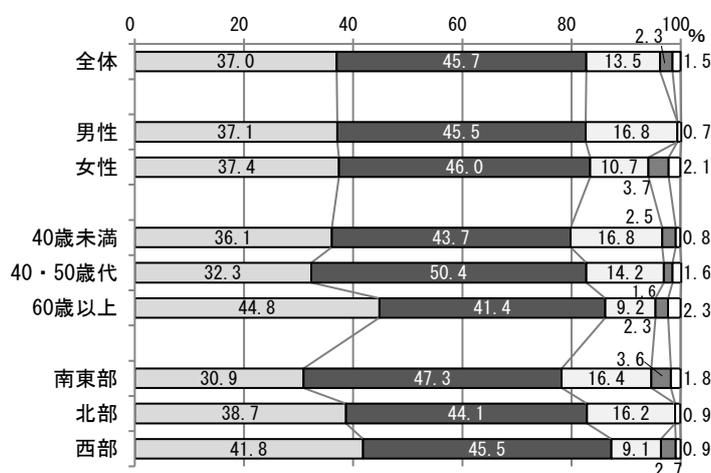
◇ 「環境保全」への関心の有無

<全体>



「環境保全」53 施策中 10 位 (82.7%)

<属性別>

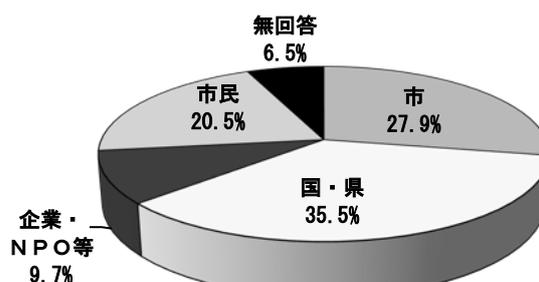


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「環境保全」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



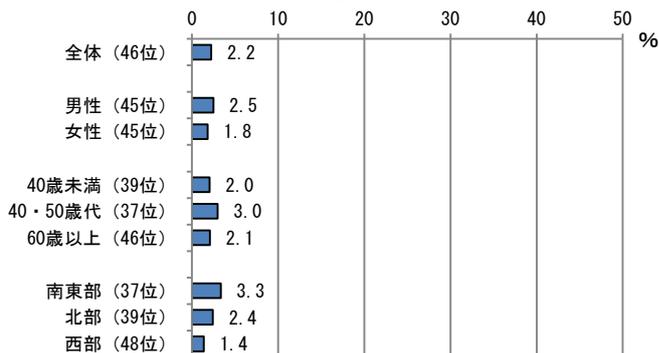
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「環境保全」
を選んだ市民の割合

※53の施策から5つまで選択

「環境保全」53 施策中 46 位 (2.2%)

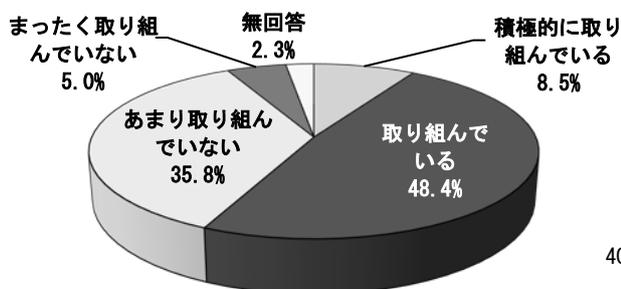
<属性別>



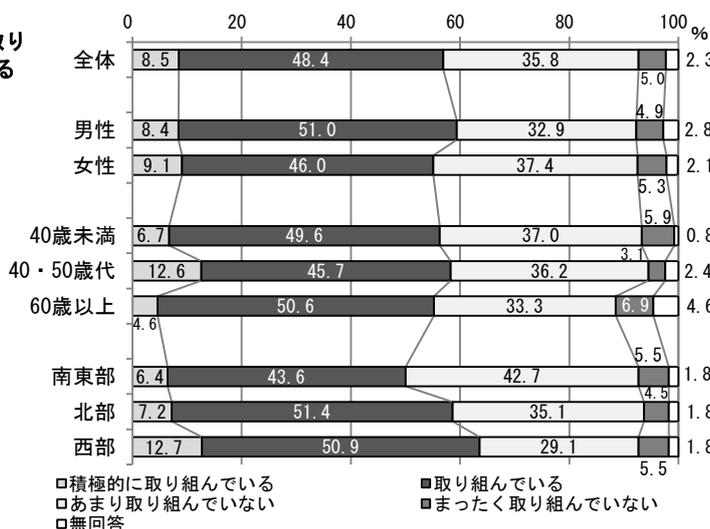
まちづくり指標の達成度

◇家庭や地域、職場等で地球温暖化防止（温室効果ガス削減）に取り組んでいる市民の割合

<全 体>

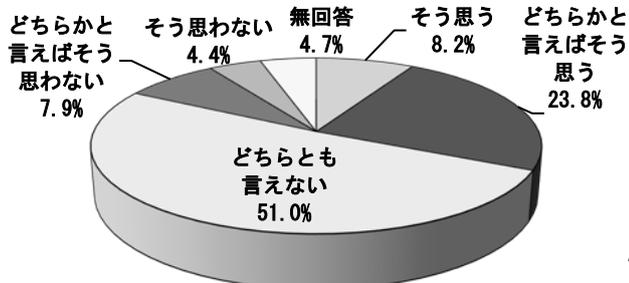


<属性別>

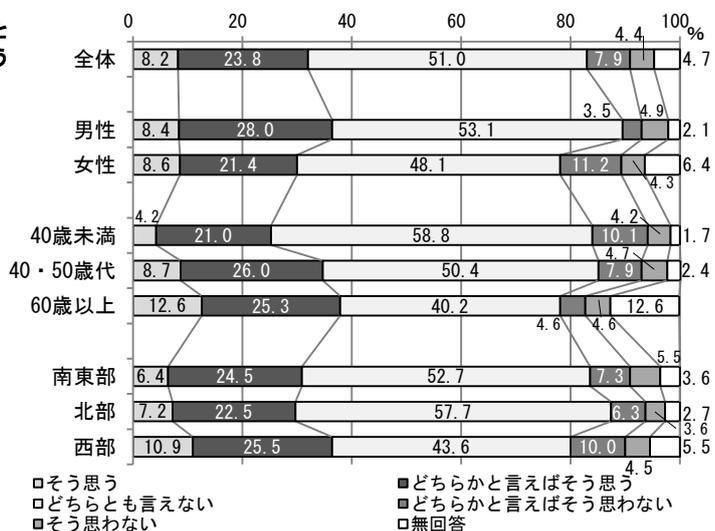


◇市が率先して環境保全に努めていると思う市民の割合

<全 体>

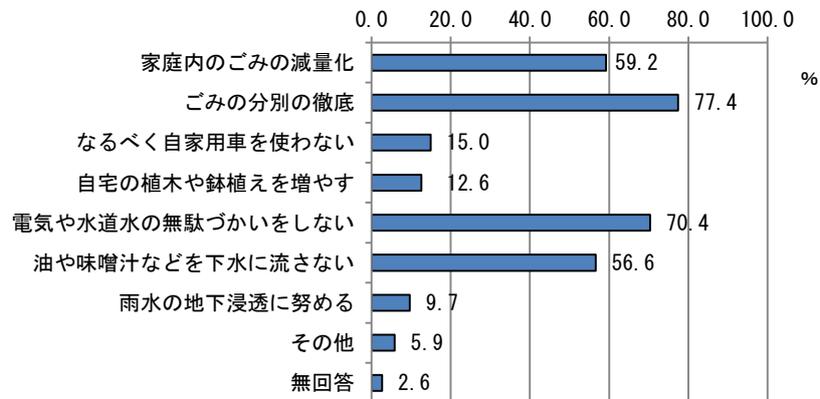


<属性別>



今後の取組について

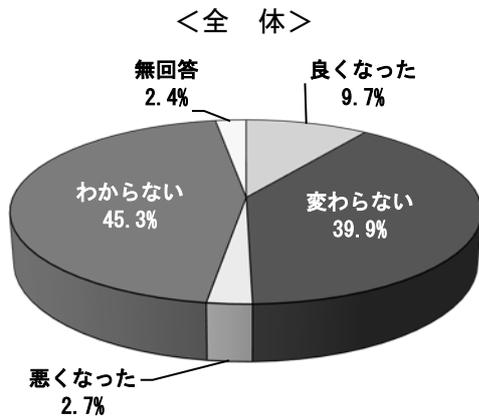
◇環境のために、今後とも気を付けて実行したいと思っていること



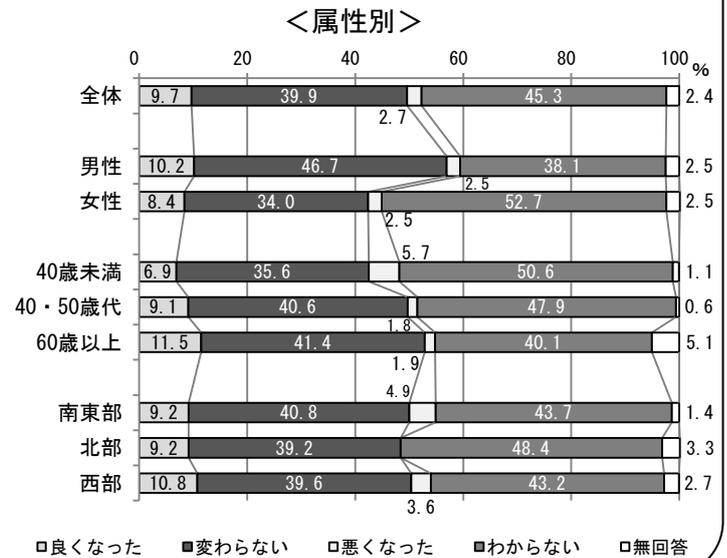
※この設問は複数回答を可としていますので、選択肢の合計が 100 %以上となります。

10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「環境保全」施策の評価の割合

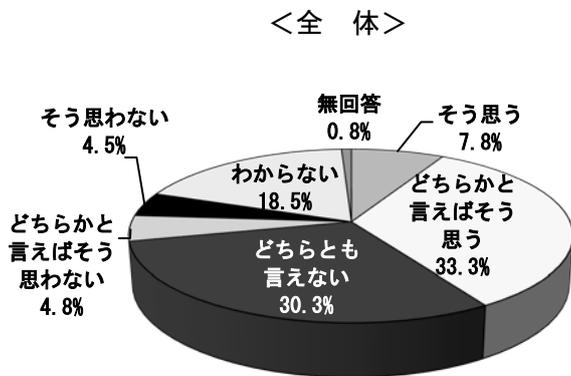


「環境保全」53施策中40位（9.7%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民や事業者は、人と自然が共生する静かでやすらぎのあるまちを目指し、地球環境への負荷の少ない生活を営んでいると思いますか。



68設問中16位（41.1%）

誤差 上限値 46.3% 下限値 36.1%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えそう	どちらとも言えない	どちらかと思う	そう思わない	わからない	無回答
全体	7.8%	33.3%	30.3%	4.8%	4.5%	18.5%	0.8%
男性	8.7%	28.0%	31.7%	5.6%	5.0%	20.5%	0.6%
女性	7.0%	38.0%	29.9%	4.3%	3.7%	16.0%	1.1%
40歳未満	12.5%	35.0%	26.3%	10.0%	2.5%	12.5%	1.3%
40・50歳代	4.7%	34.9%	32.2%	4.0%	6.7%	17.4%	0.0%
60歳以上	8.8%	31.2%	31.2%	2.4%	3.2%	21.6%	1.6%
南東部	6.5%	34.5%	29.5%	3.6%	4.3%	21.6%	0.0%
北部	9.1%	33.3%	29.5%	4.5%	3.8%	18.9%	0.8%
西部	7.2%	31.3%	33.7%	7.2%	6.0%	12.0%	2.4%



41. 湧水・地下水保全

◆ 目指す姿 ◆

市民は、湧水・地下水の水質及び水量の保全により市民生活に必要な水が確保され、うるおいのある生活を送っています。

◆ 施策の方向 ◆

○地下水のかん養と管理

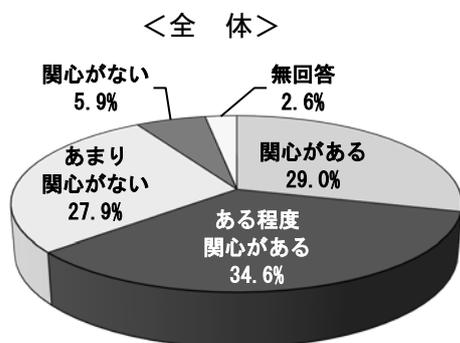
○地下水・土壌の汚染防止

アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割以上となっています。

関心度

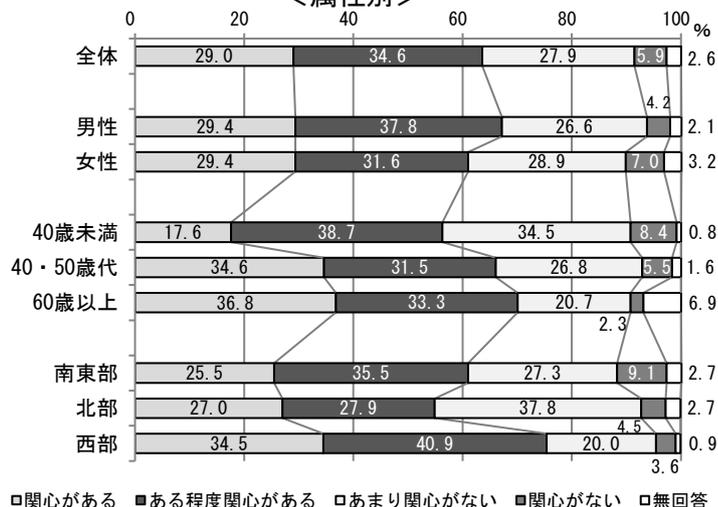
◇ 「湧水・地下水保全」への関心の有無



「湧水・地下水保全」

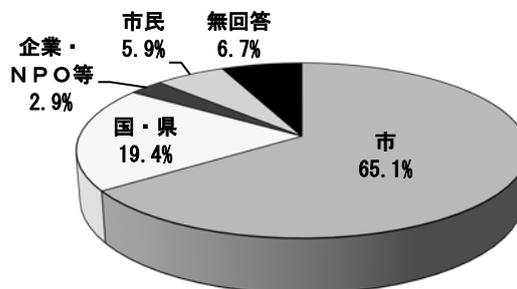
53 施策中 31 位 (63.6%)

<属性別>



実現するための主体

◇ 「湧水・地下水保全」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



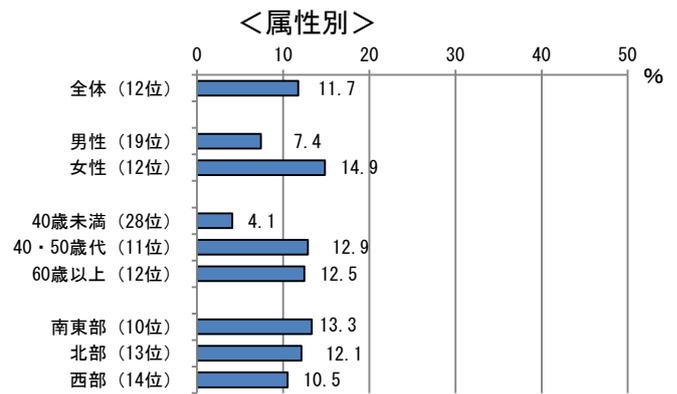
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「湧水・地下水保全」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

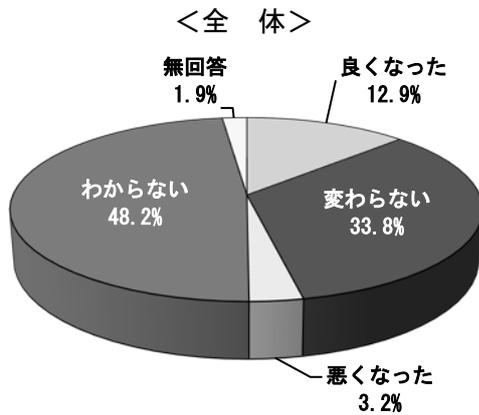
「湧水・地下水保全」

53 施策中 12 位 (11.7%)



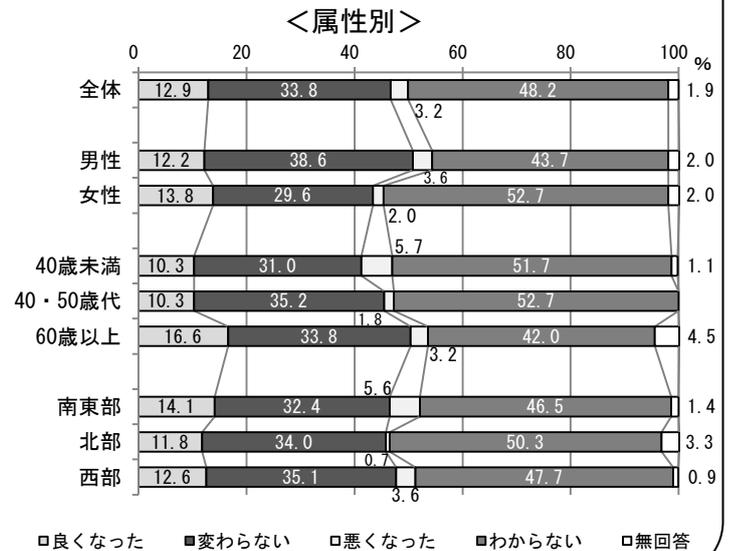
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「湧水・地下水保全」施策の評価の割合



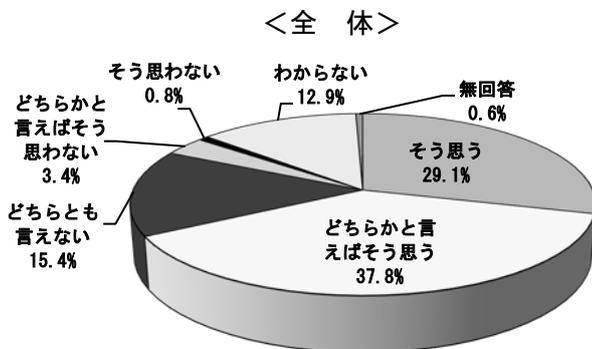
「湧水・地下水保全」

53 施策中 28 位 (12.9%)



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、湧水・地下水の水質及び水量の保全により市民生活に必要な水が確保され、うるおいのある生活を送っていると思いますか。



<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかとも言えない	そう思わない	わからない	無回答
全体	29.1%	37.8%	15.4%	3.4%	0.8%	12.9%	0.6%
男性	32.3%	32.9%	16.1%	3.1%	1.9%	13.0%	0.6%
女性	26.7%	42.8%	14.4%	3.7%	0.0%	11.8%	0.5%
40歳未満	33.8%	31.3%	16.3%	6.3%	0.0%	11.3%	1.3%
40・50歳代	30.9%	36.9%	16.1%	3.4%	0.7%	12.1%	0.0%
60歳以上	24.8%	43.2%	14.4%	1.6%	1.6%	13.6%	0.8%
南東部	29.5%	36.7%	14.4%	0.7%	1.4%	17.3%	0.0%
北部	30.3%	36.4%	15.9%	3.8%	0.8%	11.4%	1.5%
西部	25.3%	43.4%	16.9%	7.2%	0.0%	7.2%	0.0%

68 設問中 3 位 (66.9%)

誤差 上限値 71.8% 下限値 62.0%

42. 資源循環社会

◆ 目指す姿 ◆

ごみの分別や減量化・資源化に対して、市民や事業者の意識が高く、確実に行われています。

◆ 施策の方向 ◆

○ごみ減量・分別等の啓発

○資源物の有効利用

○収集体制の整備

○不法投棄対策

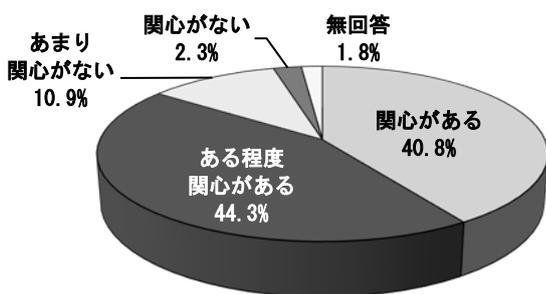
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約4割、市民が約3割となっています。
- ・ 約8割の人が、意識的にごみを減らそうとしていると回答しています。
- ・ 約4割の人が分別収集や資源物回収などによりごみの減量化が進んできていると思っており、年齢層が高いほどその割合も高くなっています。

関心度

◇ 「資源循環社会」への関心の有無

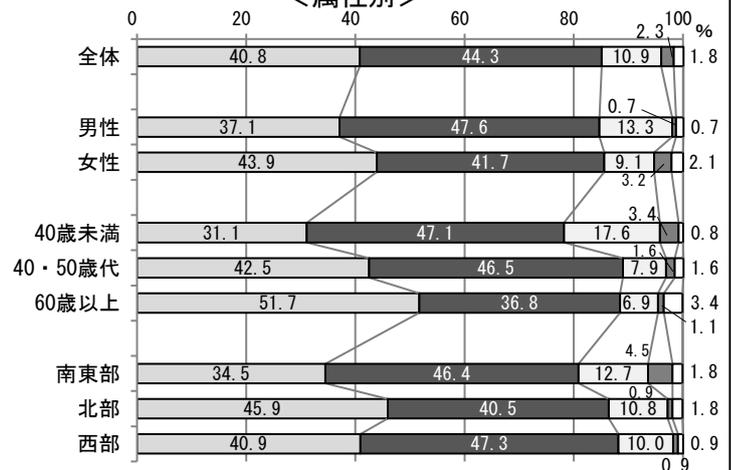
<全体>



「資源循環社会」

53 施策中 8 位 (85.1%)

<属性別>

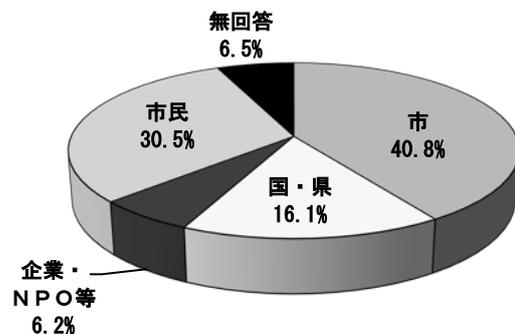


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「資源循環社会」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



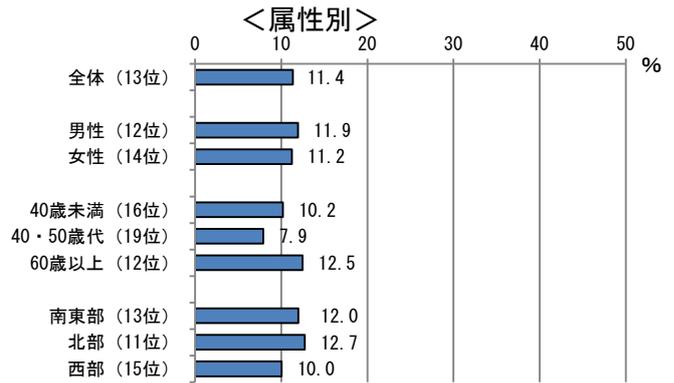
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「資源循環社会」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「資源循環社会」

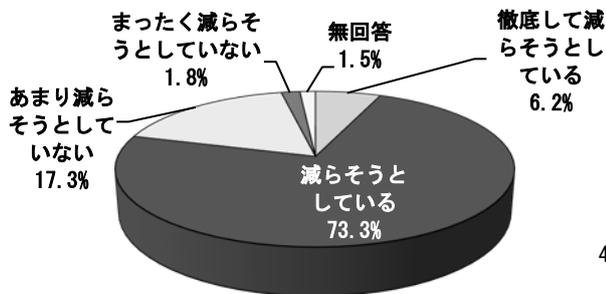
53 施策中 13 位 (11.4%)



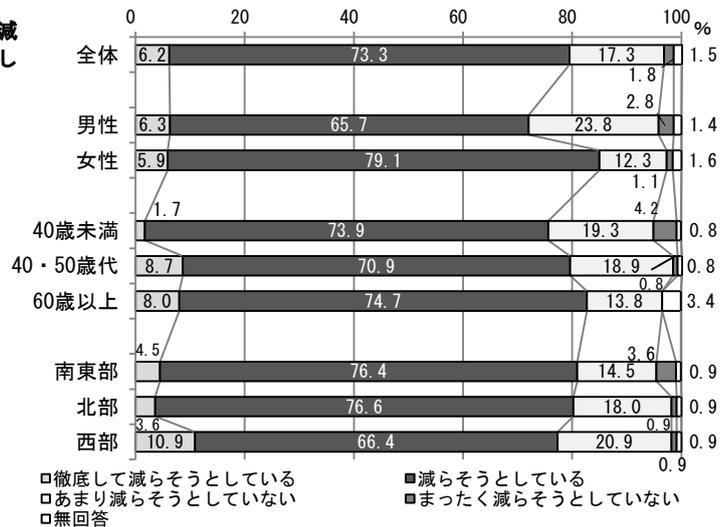
まちづくり指標の達成度

◇意識的にごみを減らそうとしている市民の割合

<全 体>

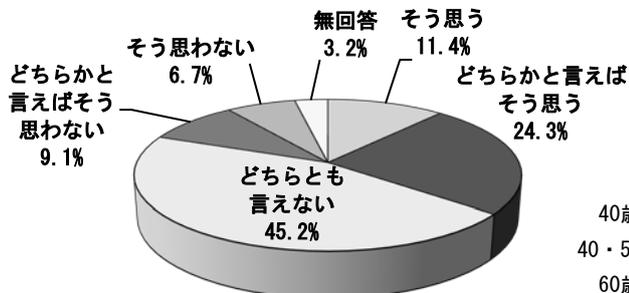


<属性別>

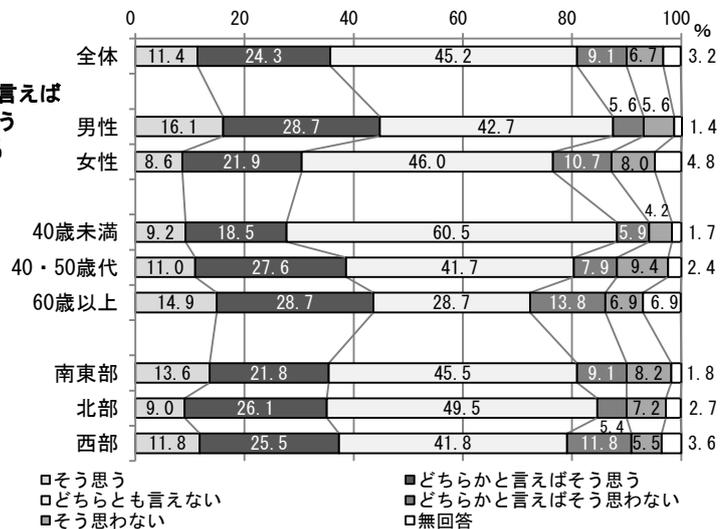


◇分別収集や資源物回収などによりごみの減量化が進んできていると思う市民の割合

<全 体>

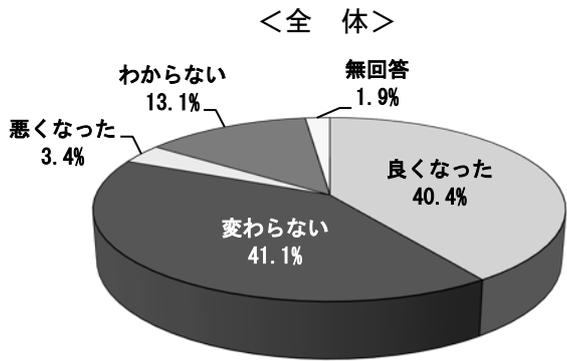


<属性別>

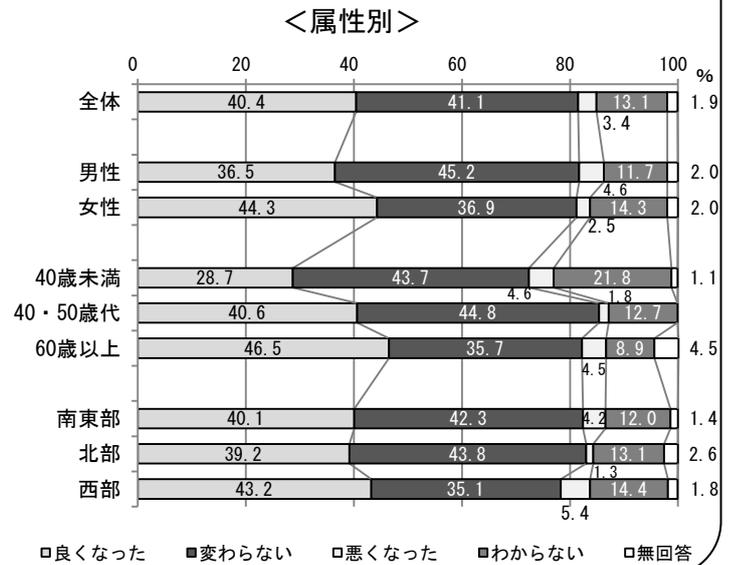


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「資源循環社会」施策の評価の割合

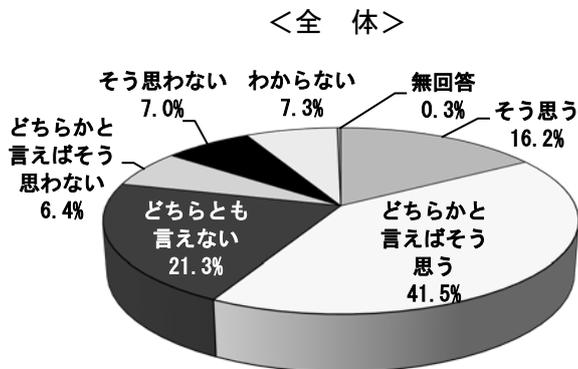


「資源循環社会」53 施策中 2 位 (40.4%)



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇ごみの分別や減量化・資源化に対して、市民や事業者の意識が高く、確実に進んでいると思いますか。



68 設問中 6 位 (57.7%)

誤差 上限値 62.8% 下限値 52.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えば思う	どちらかとも言えない	どちらかと言えば思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	16.2%	41.5%	21.3%	6.4%	7.0%	7.3%	0.3%
男性	20.5%	41.6%	16.8%	5.6%	6.2%	8.7%	0.6%
女性	12.3%	42.2%	25.7%	7.5%	7.0%	5.3%	0.0%
40歳未満	22.5%	31.3%	18.8%	12.5%	6.3%	7.5%	1.3%
40・50歳代	10.1%	47.7%	23.5%	6.0%	6.7%	6.0%	0.0%
60歳以上	20.0%	41.6%	20.0%	3.2%	8.0%	7.2%	0.0%
南東部	16.5%	42.4%	20.9%	3.6%	6.5%	10.1%	0.0%
北部	13.6%	43.2%	22.0%	6.8%	8.3%	5.3%	0.8%
西部	18.1%	38.6%	21.7%	10.8%	6.0%	4.8%	0.0%

43. 農業

◆ 目指す姿 ◆

農業の担い手は、意欲を持って規模拡大など経営の安定に努力しており、安全で安心な食料の供給をはじめ環境の保全にも大きく貢献しています。また、市民は、農地が果たす多面的な機能の重要性を認識しており、都市と調和した農業の維持が図られています。

◆ 施策の方向 ◆

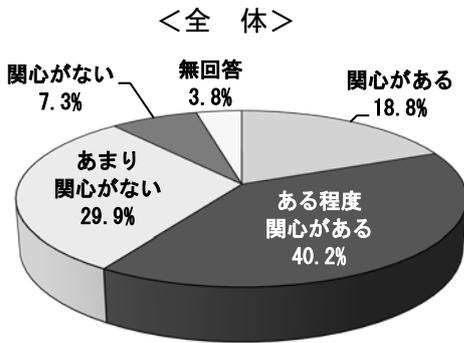
○農地の有効利用・規模拡大 ○経営改善・地産地消の支援 ○農業生産基盤の整備

アンケート結果の概要

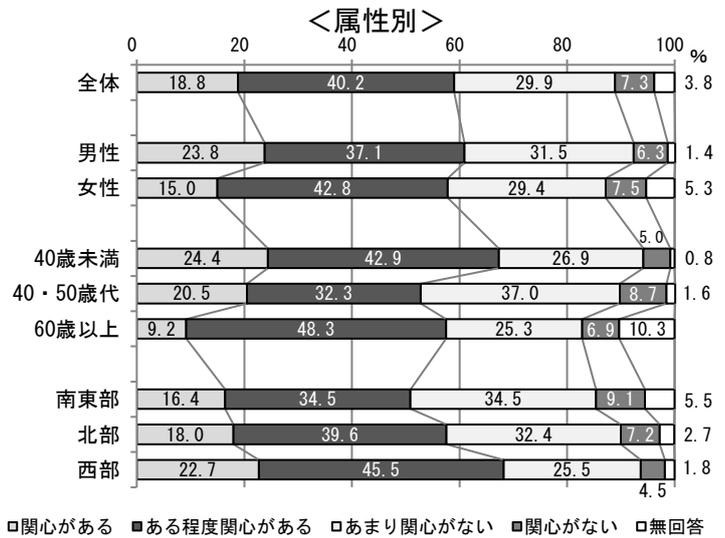
・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が4割台、国・県が2割台となっています。

関心度

◇ 「農業」 への関心の有無



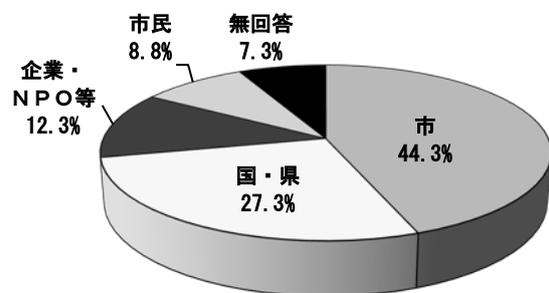
「農業」53 施策中 41 位 (59.0%)



実現するための主体

◇ 「農業」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



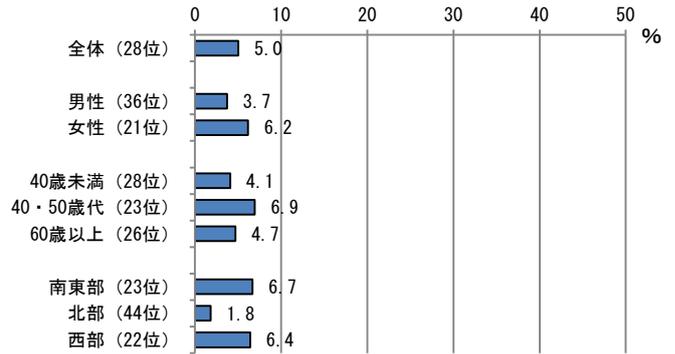
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「農業」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「農業」53 施策中 28 位 (5.0%)

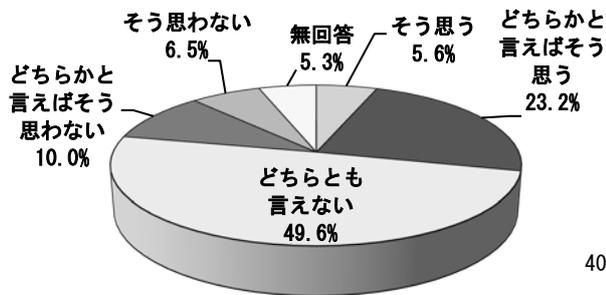
<属性別>



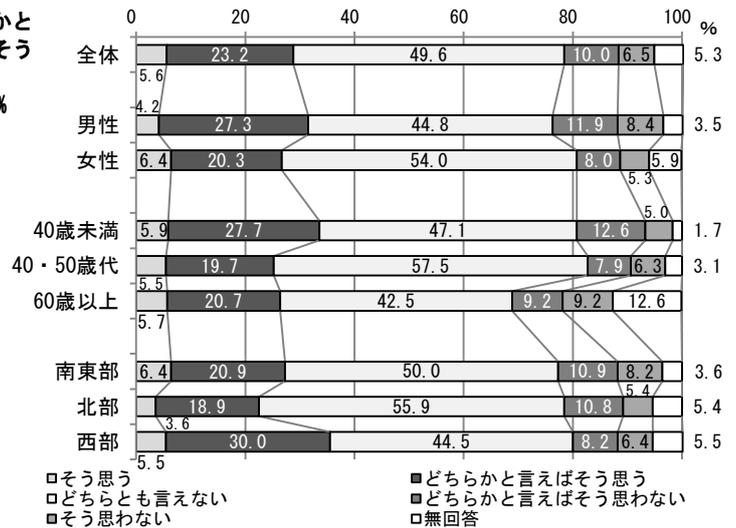
まちづくり指標の達成度

◇朝市などを通して地産地消が進められてきていると思う市民の割合

<全体>

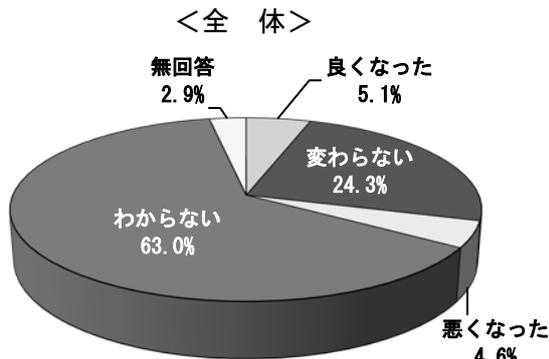


<属性別>



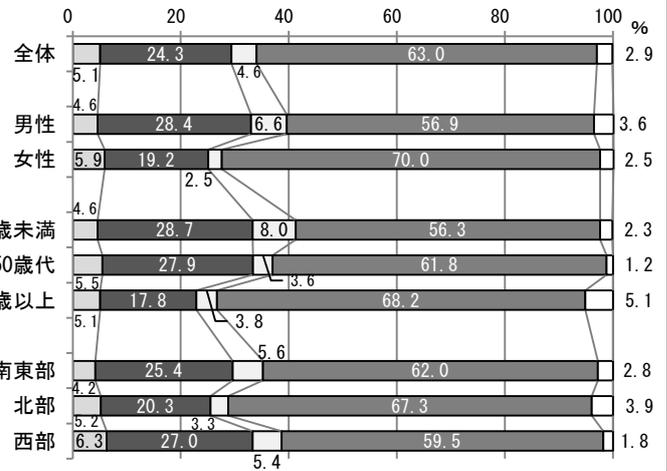
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「農業」施策の評価の割合



「農業」53施策中52位（5.1%）

<属性別>

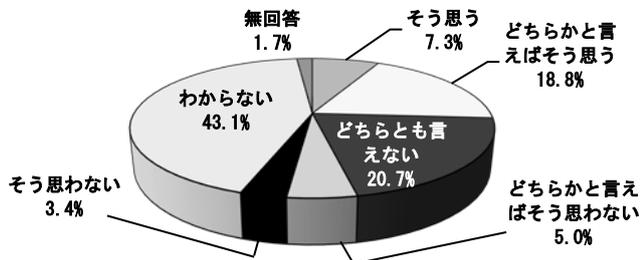


□良くなった ■変わらない □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇農業の担い手は、意欲を持って規模拡大など経営の安定に努力しており、安全で安心な食料の供給をはじめ環境の保全にも大きく貢献していると思いませんか。

<全体>



68設問中41位（26.1%）

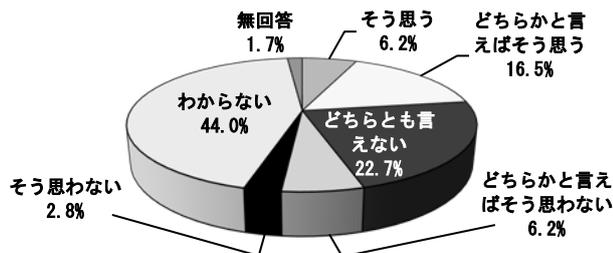
誤差 上限値 30.6% 下限値 21.6%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	7.3%	18.8%	20.7%	5.0%	3.4%	43.1%	1.7%
男性	8.7%	14.3%	23.0%	5.0%	5.0%	41.6%	2.5%
女性	6.4%	22.5%	19.8%	5.3%	2.1%	42.8%	1.1%
40歳未満	13.8%	18.8%	18.8%	7.5%	1.3%	38.8%	1.3%
40・50歳代	6.0%	21.5%	19.5%	2.7%	6.7%	43.0%	0.7%
60歳以上	4.8%	16.0%	24.0%	6.4%	0.8%	44.8%	3.2%
南東部	6.5%	16.5%	19.4%	6.5%	3.6%	45.3%	2.2%
北部	9.1%	20.5%	21.2%	3.0%	3.0%	41.7%	1.5%
西部	6.0%	18.1%	22.9%	6.0%	3.6%	42.2%	1.2%

◇市民は、農地が果たす多面的な機能の重要性を認識しており、都市と調和した農業の維持が図られていると思いませんか。

<全体>



68設問中49位（22.7%）

誤差 上限値 27.0% 下限値 18.4%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	6.2%	16.5%	22.7%	6.2%	2.8%	44.0%	1.7%
男性	5.6%	18.0%	24.8%	5.0%	4.3%	39.8%	2.5%
女性	7.0%	15.0%	21.4%	7.5%	1.6%	46.5%	1.1%
40歳未満	13.8%	13.8%	16.3%	11.3%	1.3%	42.5%	1.3%
40・50歳代	4.0%	21.5%	24.2%	4.7%	5.4%	39.6%	0.7%
60歳以上	4.0%	12.8%	25.6%	4.8%	0.8%	48.8%	3.2%
南東部	5.0%	12.9%	20.1%	6.5%	2.9%	50.4%	2.2%
北部	8.3%	15.2%	25.8%	3.8%	3.0%	42.4%	1.5%
西部	4.8%	24.1%	22.9%	9.6%	2.4%	34.9%	1.2%

44. 商・工業

◆ 目指す姿 ◆

商業では、特産品などのブランド化や地産地消を定着させて商店街や個店が活気づいており、工業では、低炭素社会に対応した先端技術の導入を図りながら、製造品出荷額等も増加しています。

◆ 施策の方向 ◆

○商工業の活性化促進

○事業者間の連携促進

○雇用・福利厚生への支援

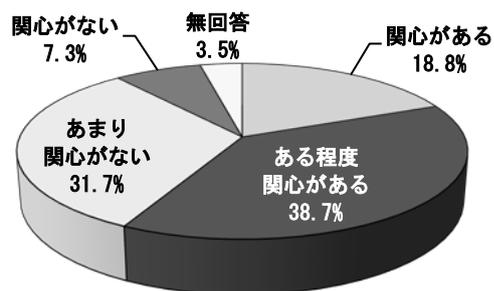
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が5割台、企業・NPO等が2割弱となっています。
- ・ 地元商店街を利用している人は5割弱で、年齢が高いほど利用率も高くなっています。

関心度

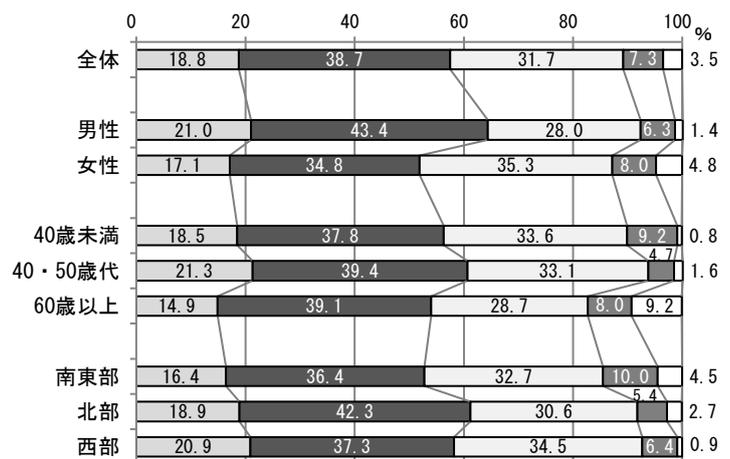
◇ 「商・工業」への関心の有無

<全体>



「商・工業」53施策中43位(57.5%)

<属性別>

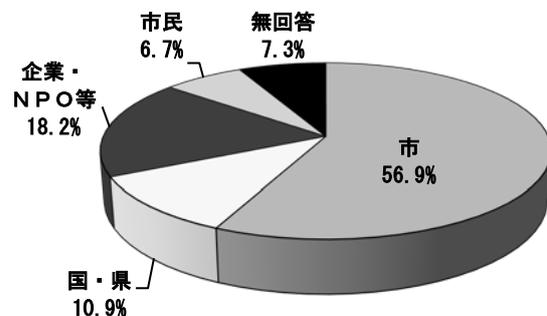


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「商・工業」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



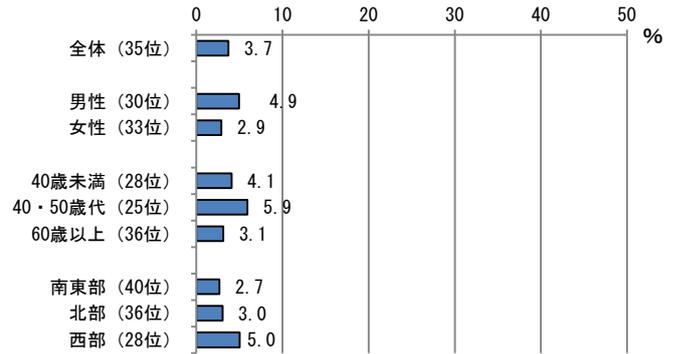
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「商・工業」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

「商・工業」53 施策中 35 位 (3.7%)

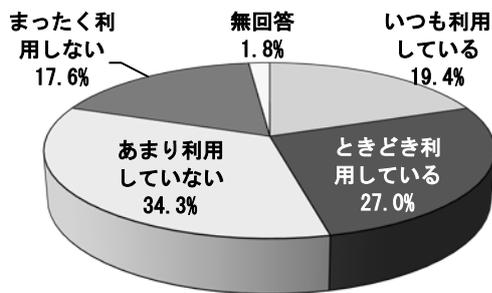
<属性別>



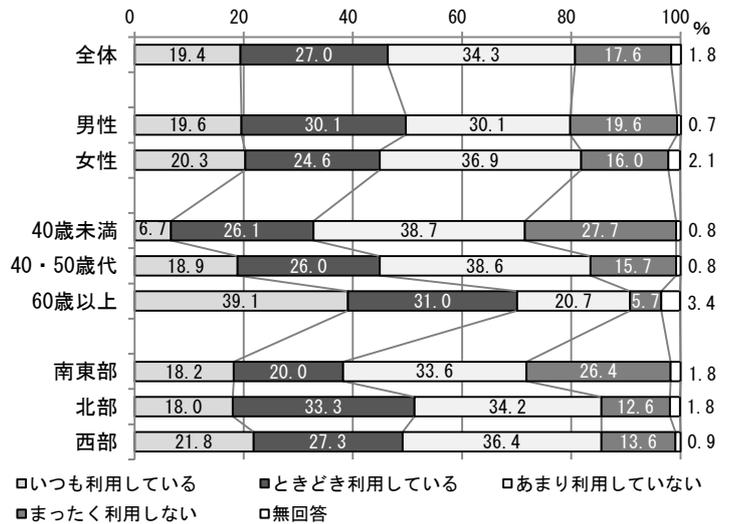
まちづくり指標の達成度

◇地元商店街を利用している市民の割合

<全体>

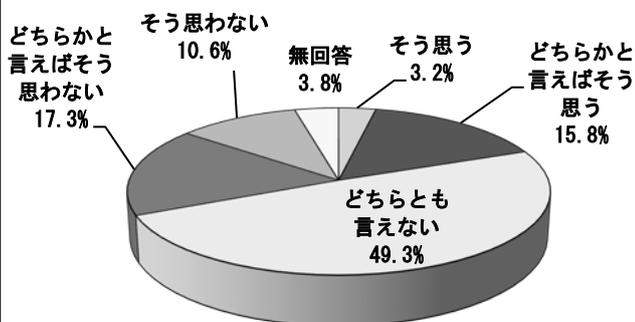


<属性別>

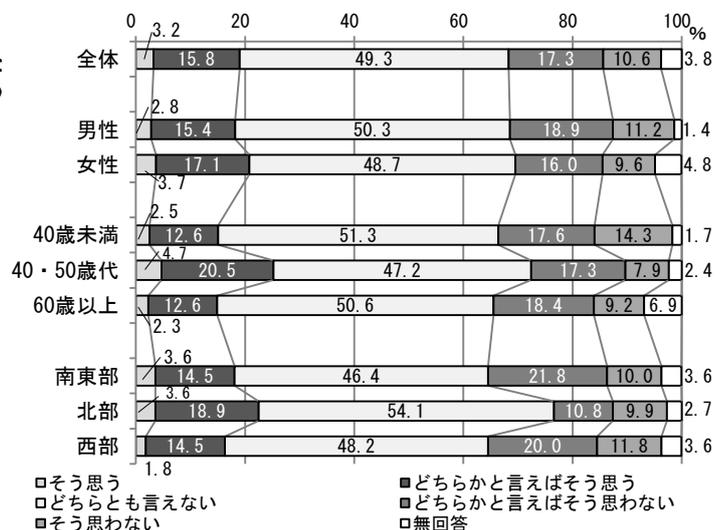


◇市内の産業振興への取組が積極的に行われていると思う市民の割合

<全体>

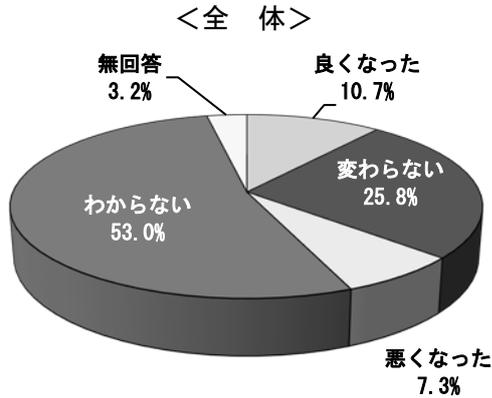


<属性別>

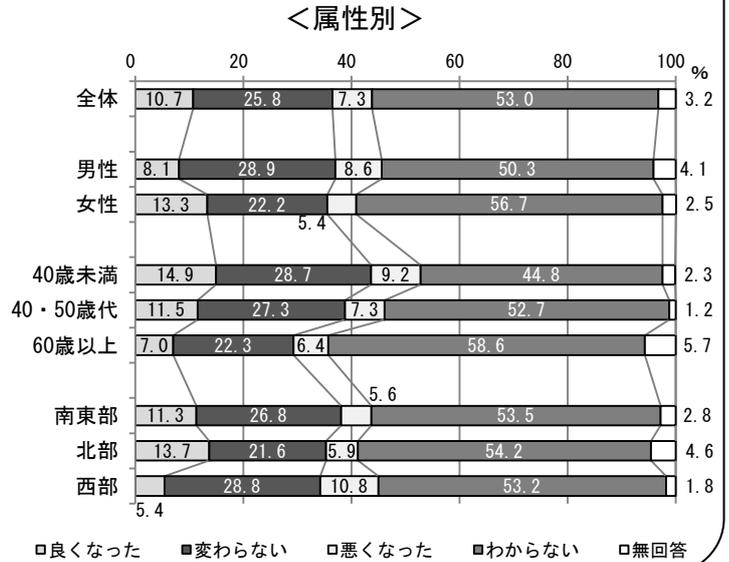


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「商・工業」施策の評価の割合

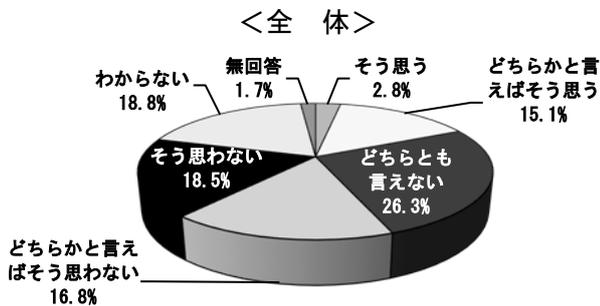


「商・工業」53施策中35位（10.7%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇商業では、特産品などのブランド化や地産地消を定着させて商店街や個店が活気づいていると思いますか。



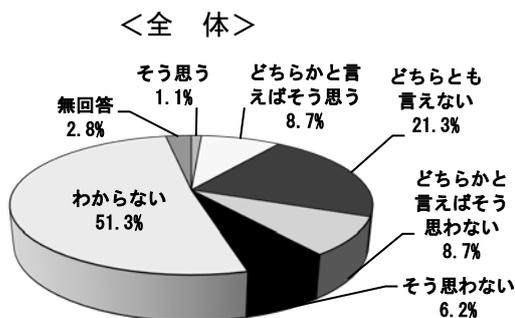
68設問中56位（17.9%）

誤差 上限値 21.9% 下限値 13.9%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	2.8%	15.1%	26.3%	16.8%	18.5%	18.8%	1.7%
男性	3.1%	13.0%	28.6%	15.5%	20.5%	16.8%	2.5%
女性	2.7%	16.6%	24.6%	18.2%	16.6%	20.3%	1.1%
40歳未満	6.3%	16.3%	23.8%	22.5%	11.3%	18.8%	1.3%
40・50歳代	0.7%	20.1%	24.8%	18.8%	20.1%	14.8%	0.7%
60歳以上	3.2%	8.8%	29.6%	11.2%	21.6%	22.4%	3.2%
南東部	2.9%	14.4%	23.0%	14.4%	19.4%	23.7%	2.2%
北部	1.5%	15.9%	31.8%	15.9%	12.9%	20.5%	1.5%
西部	3.6%	14.5%	24.1%	22.9%	26.5%	7.2%	1.2%

◇工業では、低炭素社会に対応した先端技術の導入を図りながら、製造品出荷額等も増加していると思いますか。



68設問中68位（9.8%）

誤差 上限値 12.9% 下限値 6.7%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	1.1%	8.7%	21.3%	8.7%	6.2%	51.3%	2.8%
男性	1.2%	10.6%	21.7%	6.8%	8.7%	48.4%	2.5%
女性	1.1%	7.5%	21.4%	10.7%	4.3%	52.4%	2.7%
40歳未満	3.8%	7.5%	22.5%	15.0%	6.3%	43.8%	1.3%
40・50歳代	0.0%	10.1%	22.1%	7.4%	6.7%	53.0%	0.7%
60歳以上	0.8%	8.0%	20.0%	6.4%	5.6%	52.8%	6.4%
南東部	0.7%	8.6%	18.7%	7.2%	6.5%	54.0%	4.3%
北部	1.5%	9.1%	25.8%	7.6%	4.5%	50.0%	1.5%
西部	1.2%	7.2%	19.3%	13.3%	8.4%	48.2%	2.4%

45. 観光

◆ 目指す姿 ◆

市に固有の自然、歴史、文化、伝統行事、伝統芸能、産業などの地域資源を活用した観光イベントに参加した市民や来訪者は、座間市に愛着と好感を持つとともに、地域経済の活性化に寄与しています。

◆ 施策の方向 ◆

○地域資源を生かした観光振興

○観光協会等の支援

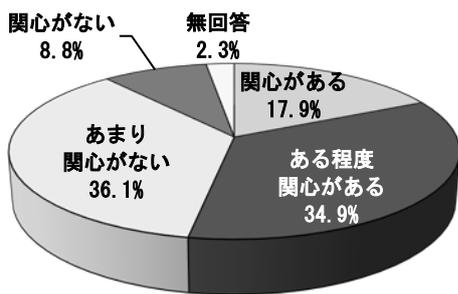
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が全体の約4分の3となっています。
- ・ 6割近くの人が、市固有の地域資源に触れ、座間市に好感を持っています。

関心度

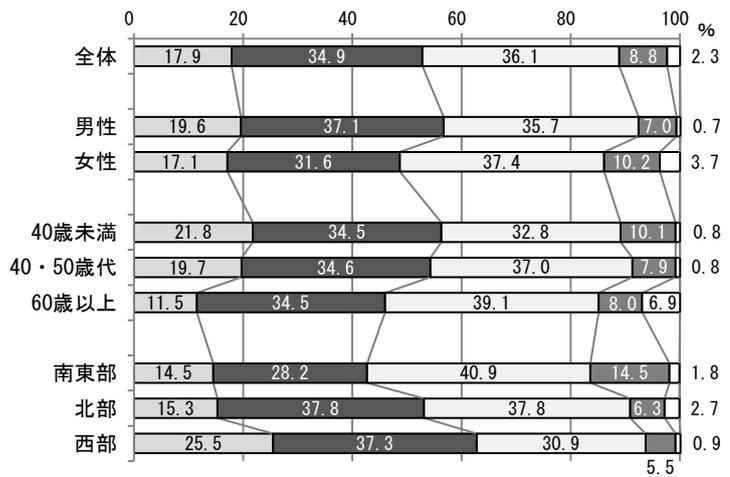
◇ 「観光」 への関心の有無

< 全体 >



「観光」53 施策中 48 位 (52.8%)

< 属性別 >

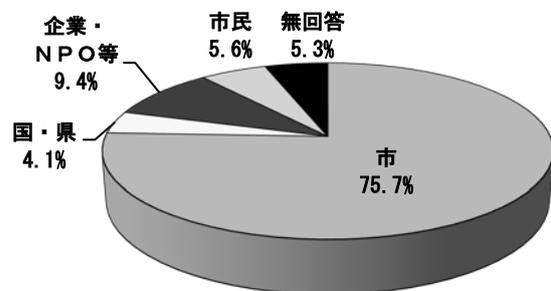


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「観光」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

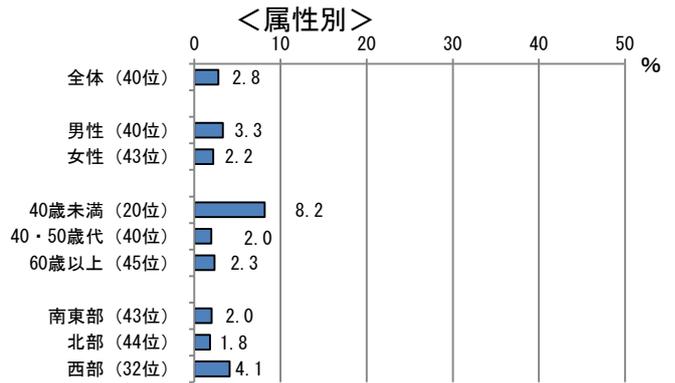


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「観光」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

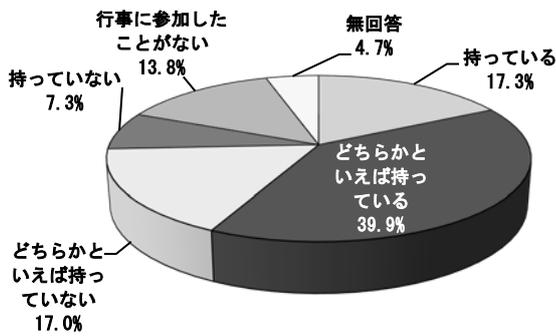
「観光」53 施策中 40 位 (2.8%)



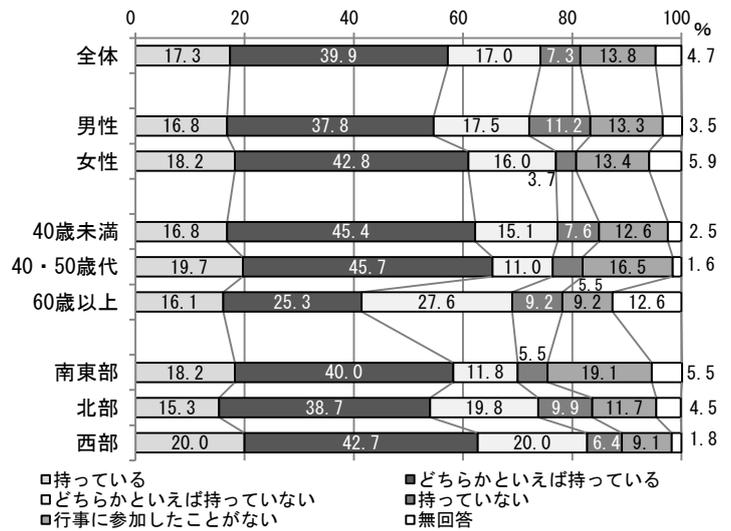
まちづくり指標の達成度

◇市固有の地域資源に触れ、座間市に好感を持つ市民の割合

<全 体>

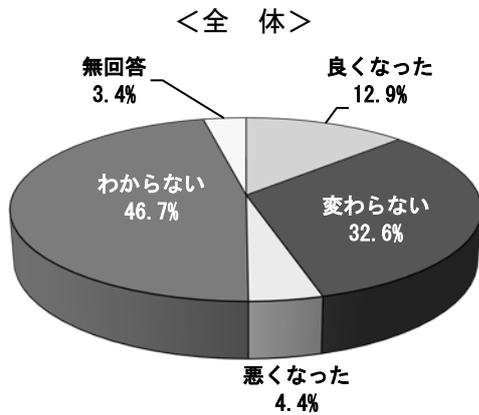


<属性別>

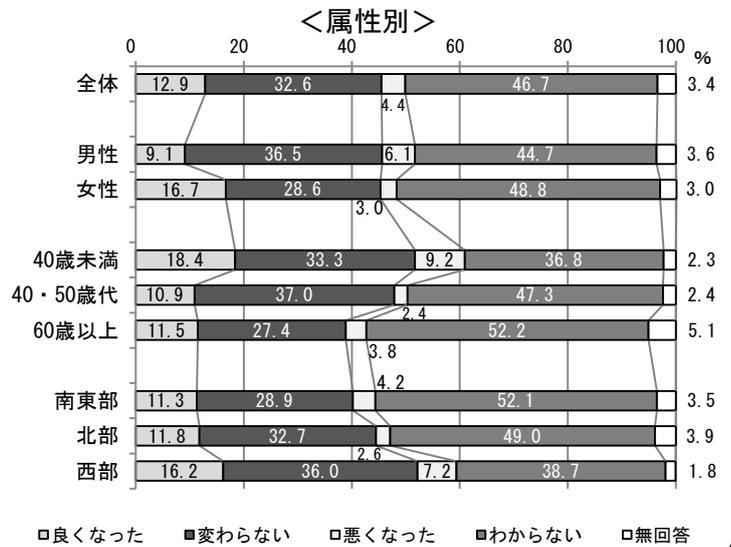


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「観光」施策の評価の割合

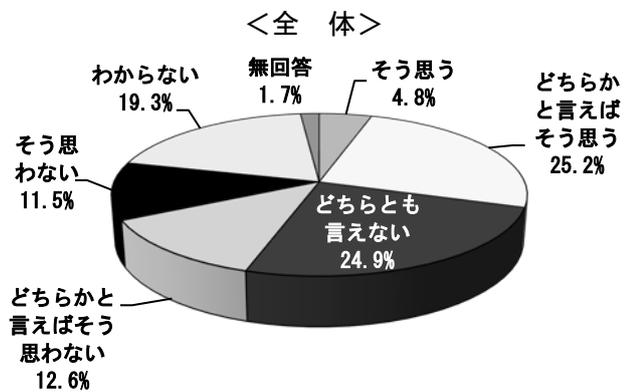


「観光」53施策中28位（12.9%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市に固有の自然、歴史、文化、伝統行事、伝統芸能、産業などの地域資源を活用した観光イベントに参加した市民や来訪者は、座間市に愛着と好感を持つとともに、地域経済の活性化に寄与していると思いますか。



68設問中35位（30.0%）

誤差 上限値 34.7% 下限値 25.3%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.8%	25.2%	24.9%	12.6%	11.5%	19.3%	1.7%
男性	5.6%	24.8%	21.7%	11.8%	10.6%	23.0%	2.5%
女性	4.3%	25.1%	27.8%	13.9%	11.2%	16.6%	1.1%
40歳未満	8.8%	26.3%	26.3%	13.8%	8.8%	15.0%	1.3%
40・50歳代	2.0%	32.9%	25.5%	13.4%	12.8%	12.8%	0.7%
60歳以上	5.6%	15.2%	24.0%	11.2%	10.4%	30.4%	3.2%
南東部	5.0%	18.7%	30.9%	11.5%	10.1%	21.6%	2.2%
北部	5.3%	28.0%	21.2%	11.4%	9.8%	22.7%	1.5%
西部	3.6%	30.1%	21.7%	16.9%	15.7%	10.8%	1.2%

政策 8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営

46. 戦略経営

◆ 目指す姿 ◆

本市では、総合計画を中心として行政評価、予算編成、組織編成及び定員管理が連動し、時代の変化に対応した柔軟で機動性の高い意思決定と実践力の下、経営資源を有効にかつ総合的に活用した行政経営を行い、最少の経費で最大の市民サービスを提供しています。

◆ 施策の方向 ◆

- 政策課題への機動的対応
- 行政評価の活用
- 行政改革の推進
- 広域行政の推進
- ファシリティマネジメント（持続可能な公共施設の維持管理）の推進

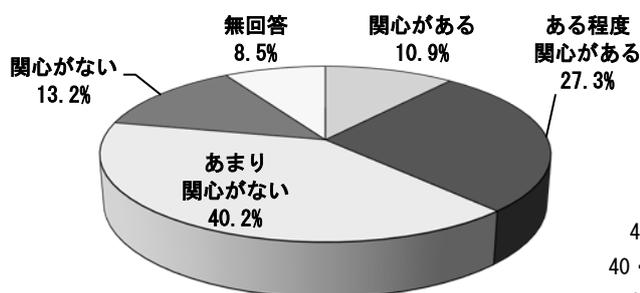
アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割台となっています。

関心度

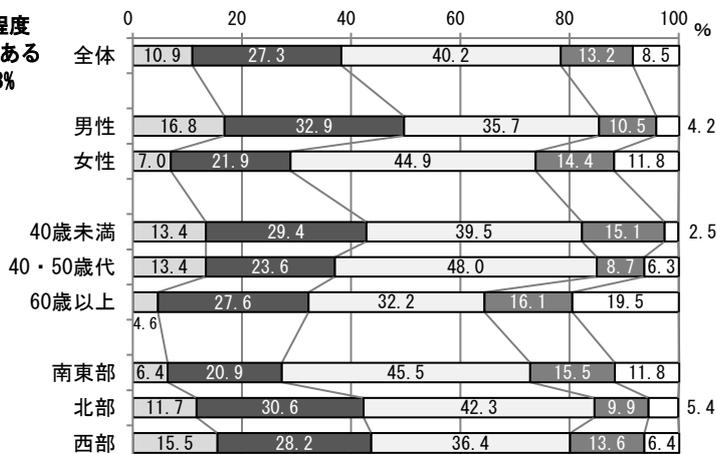
◇ 「戦略経営」への関心の有無

<全体>



「戦略経営」53 施策中 53 位 (38.2%)

<属性別>

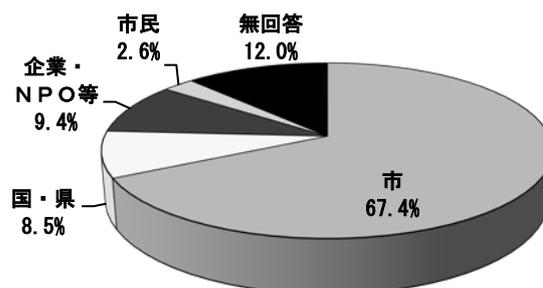


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「戦略経営」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

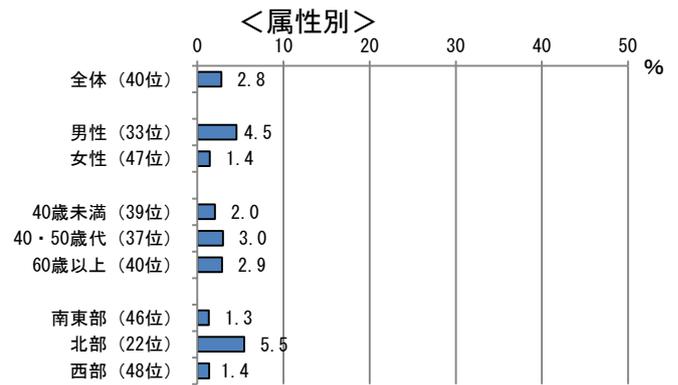


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「戦略経営」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

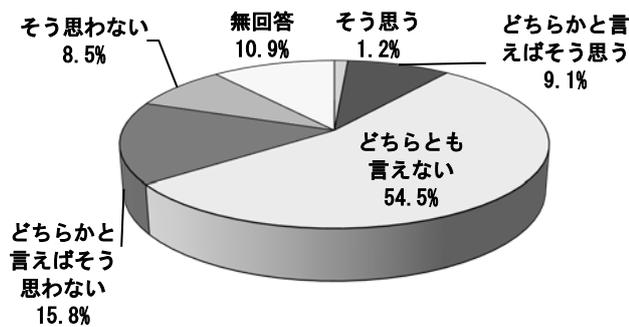
「戦略経営」53 施策中 40 位 (2.8%)



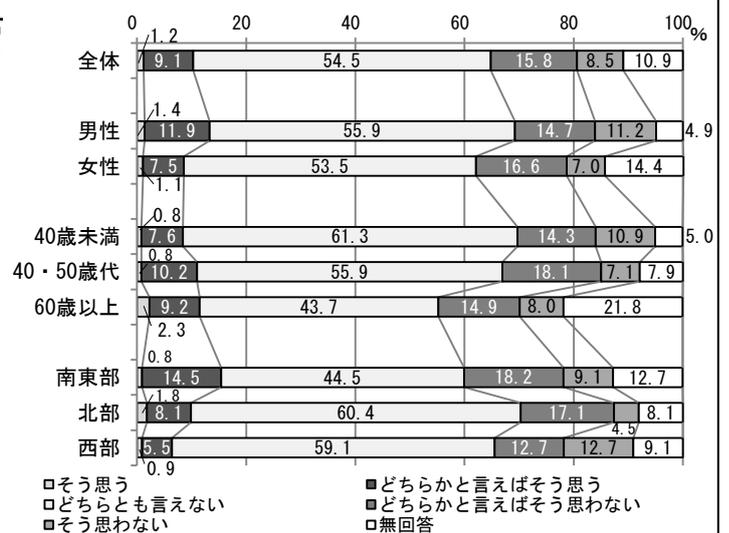
まちづくり指標の達成度

◇簡素で効率的な行政運営が行われていると思う市民の割合

<全体>

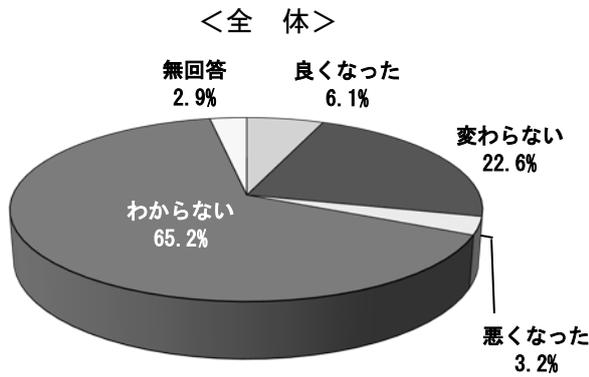


<属性別>

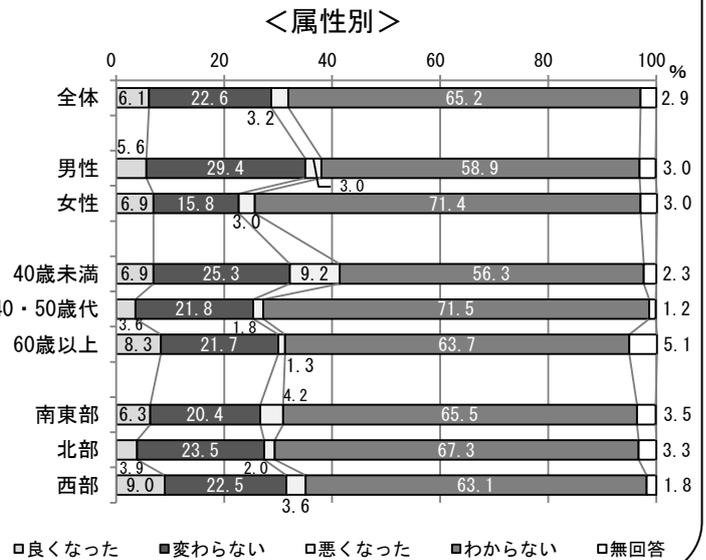


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「戦略経営」施策の評価の割合

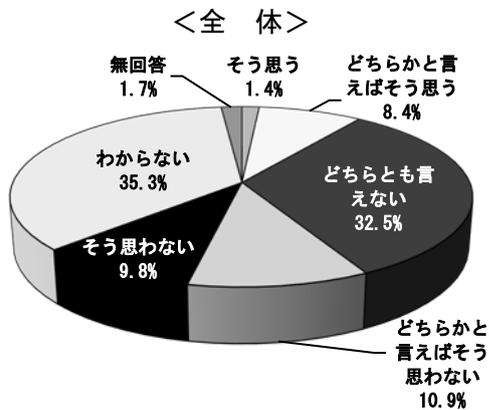


「戦略経営」53施策中50位（6.1%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇本市では、総合計画を中心として行政評価、予算編成、組織編成及び定員管理が連動し、時代の変化に対応した柔軟で機動性の高い意思決定と実践力の下、経営資源を有効にかつ総合的に活用した行政経営を行い、最少の経費で最大の市民サービスを提供していると思いませんか。



68設問中67位（9.8%）

誤差 上限値 12.9% 下限値 6.7%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	1.4%	8.4%	32.5%	10.9%	9.8%	35.3%	1.7%
男性	1.9%	9.9%	32.3%	9.9%	9.9%	33.5%	2.5%
女性	1.1%	7.0%	33.7%	11.8%	8.6%	36.9%	1.1%
40歳未満	3.8%	10.0%	30.0%	11.3%	10.0%	33.8%	1.3%
40・50歳代	0.0%	9.4%	31.5%	12.8%	12.1%	33.6%	0.7%
60歳以上	1.6%	6.4%	35.2%	8.8%	5.6%	39.2%	3.2%
南東部	1.4%	6.5%	34.5%	10.1%	8.6%	36.7%	2.2%
北部	2.3%	9.1%	32.6%	9.1%	7.6%	37.9%	1.5%
西部	0.0%	9.6%	30.1%	14.5%	14.5%	30.1%	1.2%

46の2. シティプロモーション

◆ 目指す姿 ◆

「大凧まつり」や「ひまわりまつり」には、市内外から多くの来訪者があり、地域資源などの情報が効果的に発信されています。市の知名度も向上し、座間に住んでみたい、住み続けたいという人が増えています。

◆ 施策の方向 ◆

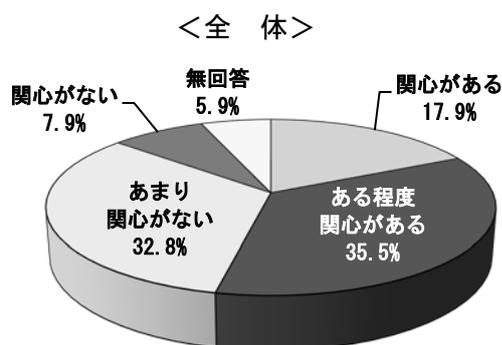
- 地域資源の積極的、効果的発信
- 新たな地域資源の発掘
- 「ざまりん」を活用したシティプロモーション
- ロケーションサービスの積極的な推進

アンケート結果の概要

- ・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約8割を占めています。
- ・「ざまりん」の認知度は約9割で、年齢が若いほど認知度が高い割合となっています。
- ・シティプロモーションが積極的に行われていると思う人は、年齢が若いほど高い割合となっています。

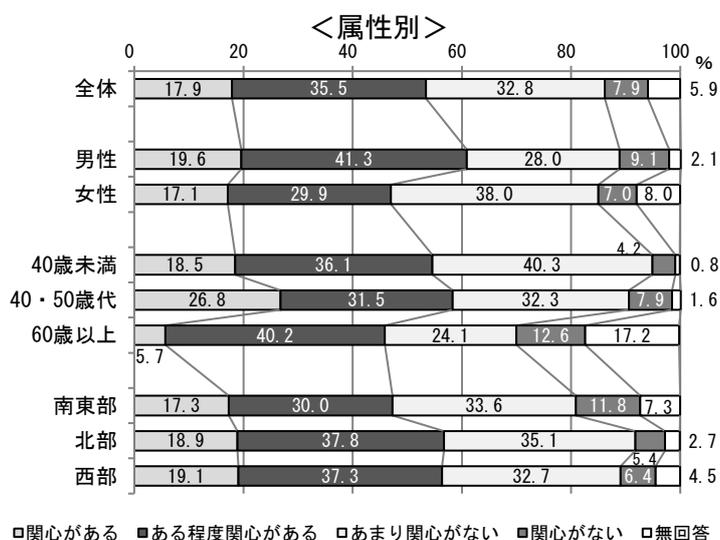
関心度

◇ 「シティプロモーション」への関心の有無



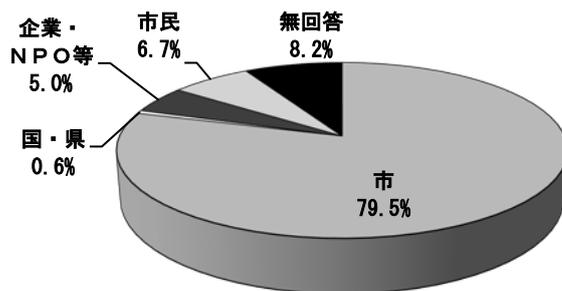
「シティプロモーション」

53 施策中 46 位 (53.4%)



実現するための主体

◇ 「シティプロモーション」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



重要性

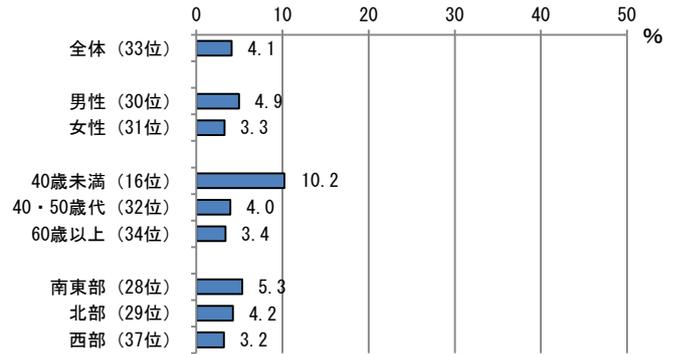
◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「シティプロモーション」を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

「シティプロモーション」

53 施策中 33 位 (4.1%)

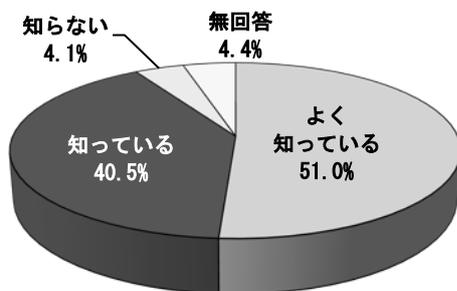
<属性別>



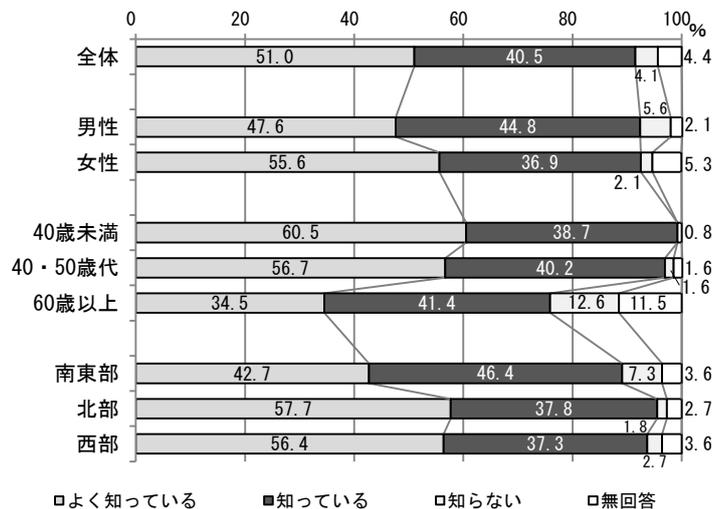
まちづくり指標の達成度

◇市マスコットキャラクター「ざまりん」を知っている市民の割合

<全体>

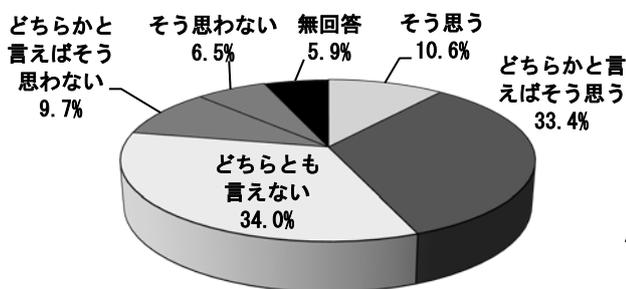


<属性別>

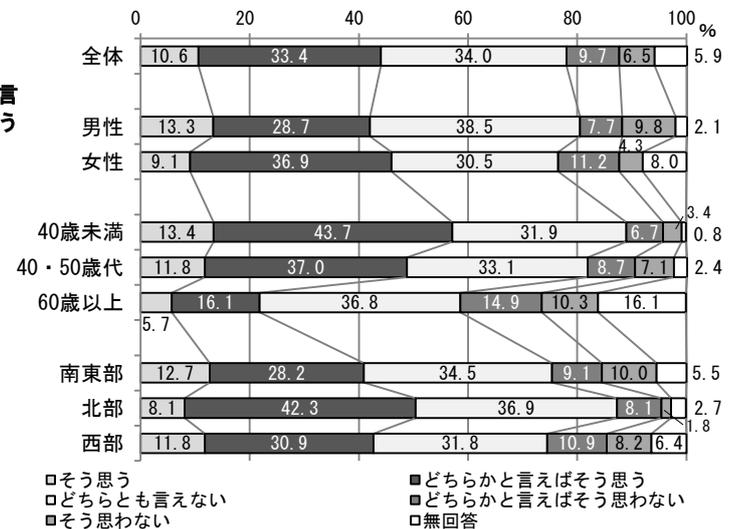


◇座間市のシティプロモーションが積極的に行われていると思う市民の割合

<全体>



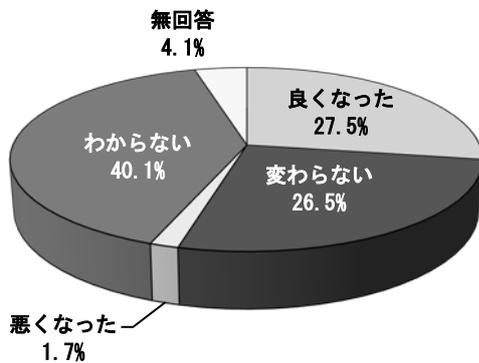
<属性別>



10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「シティプロモーション」施策の評価の割合

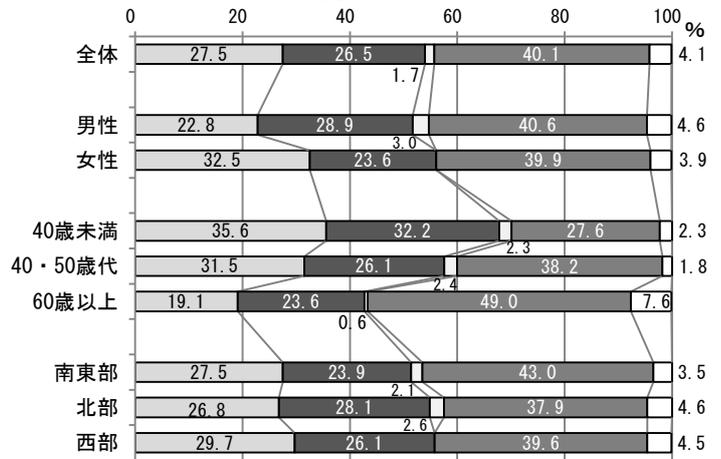
<全体>



「シティプロモーション」

53施策中9位（27.5%）

<属性別>

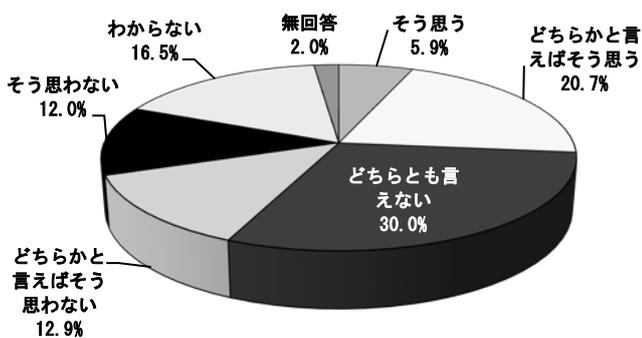


□良くなった ■変わらない □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇「大風まつり」や「ひまわりまつり」には、市内外から多くの来訪者があり、地域資源などの情報が効果的に発信され、市の知名度も向上し、座間に住んでみたい、住み続けたいという人が増えていると思いますか。

<全体>



<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	5.9%	20.7%	30.0%	12.9%	12.0%	16.5%	2.0%
男性	6.2%	23.0%	26.7%	13.7%	11.2%	16.8%	2.5%
女性	5.9%	19.8%	32.1%	12.8%	12.8%	15.0%	1.6%
40歳未満	10.0%	18.8%	32.5%	16.3%	8.8%	12.5%	1.3%
40・50歳代	4.7%	20.8%	30.2%	11.4%	16.8%	15.4%	0.7%
60歳以上	4.8%	21.6%	28.8%	12.8%	8.0%	20.0%	4.0%
南東部	2.9%	20.9%	30.2%	10.8%	11.5%	20.9%	2.9%
北部	8.3%	20.5%	32.6%	9.1%	11.4%	16.7%	1.5%
西部	4.8%	21.7%	26.5%	22.9%	13.3%	9.6%	1.2%

68設問中40位（26.6%）

誤差 上限値 31.2% 下限値 22.0%

47. 財政運営

◆ 目指す姿 ◆

将来にわたる財政基盤の強化及び効率的な財政運営を図るため、自主財源及び依存財源の確保はもとより、経常経費の抑制、財源の有効配分や債務の解消を確実にいき、所有する財産の適切な管理を行う中で経営資源の有効な活用を図り、常に次世代に説明責任を果たすことができます。

◆ 施策の方向 ◆

○ 効率的・機動的予算事務

○ 財政情報の公表

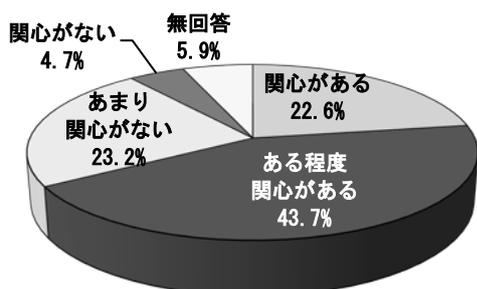
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が全体の約4分の3を占めています。

関心度

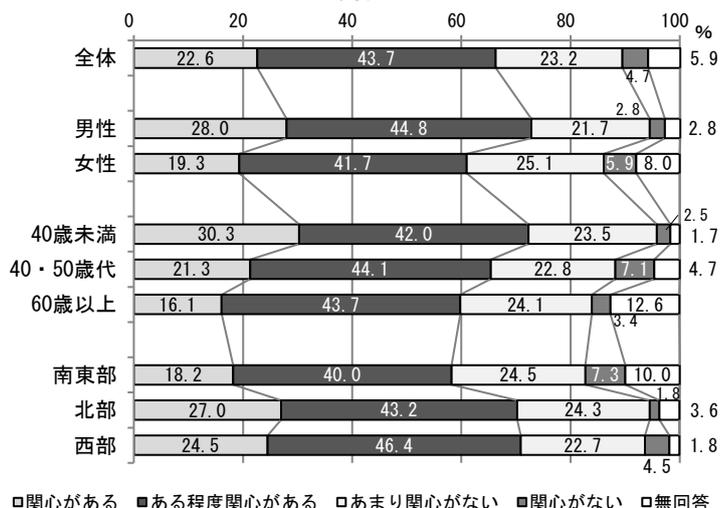
◇ 「財政運営」への関心の有無

< 全体 >



「財政運営」53 施策中 29 位 (66.3%)

< 属性別 >

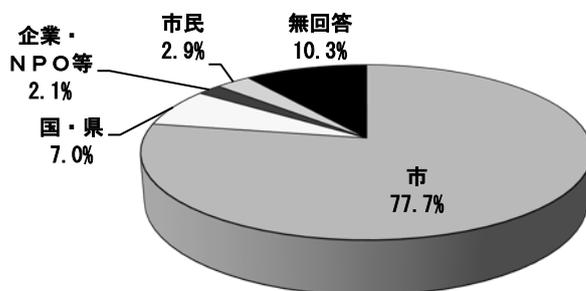


□ 関心がある ■ ある程度関心がある □ あまり関心がない □ 関心がない □ 無回答

実現するための主体

◇ 「財政運営」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

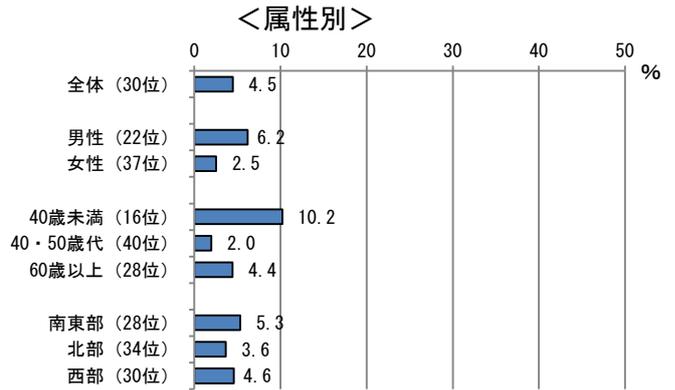


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「財政運営」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

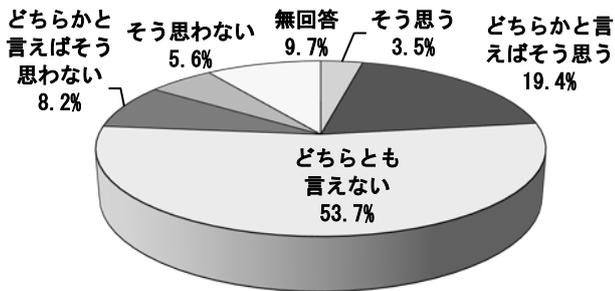
「財政運営」53 施策中 30 位 (4.5%)



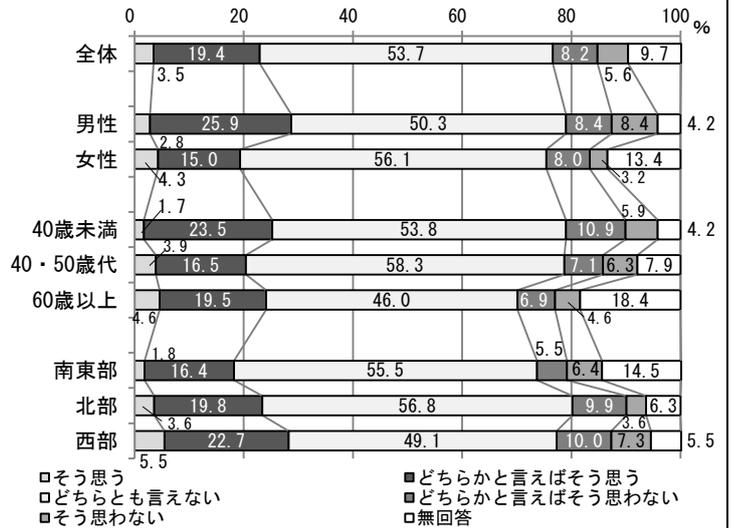
まちづくり指標の達成度

◇健全な財政運営に向けて取り組んでいると思う市民の割合

<全体>

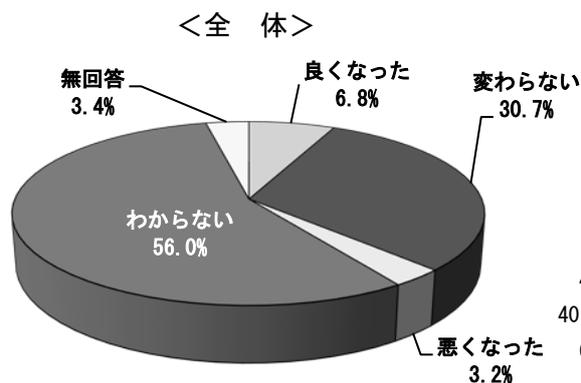


<属性別>

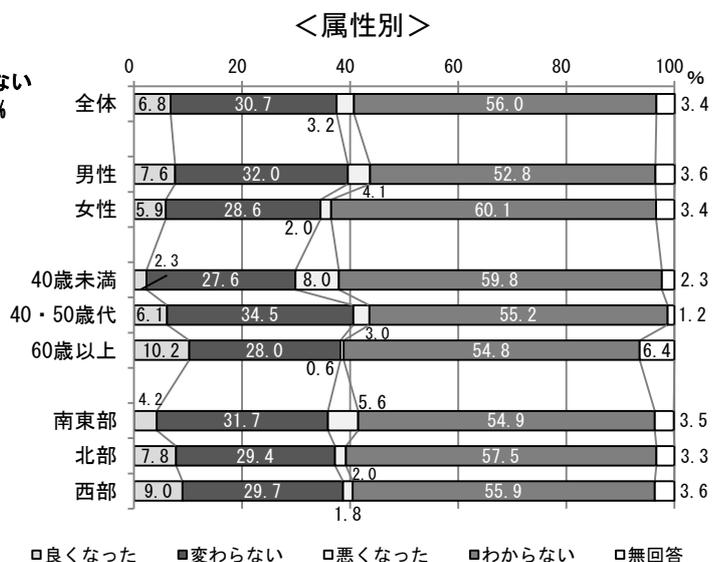


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「財政運営」施策の評価の割合

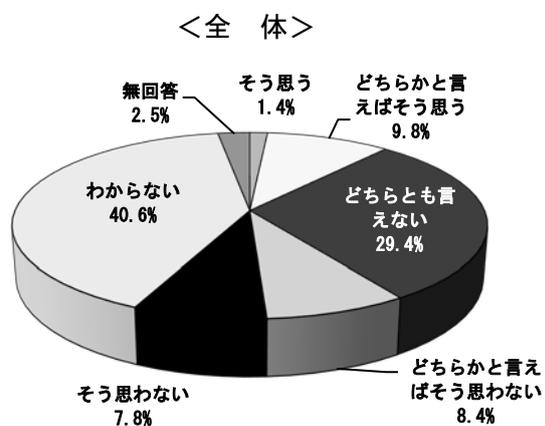


「財政運営」53施策中46位（6.8%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇本市は、将来にわたる財政基盤の強化及び効率的な財政運営を図るため、自主財源及び依存財源の確保はもとより、経常経費の抑制、財源の有効配分や債務の解消を確実に行之、所有する財産の適切な管理を行う中で経営資源の有効な活用を図り、常に次世代に説明責任を果たすことができていると思いますか。



68設問中65位（11.2%）

誤差 上限値 14.5% 下限値 7.9%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	1.4%	9.8%	29.4%	8.4%	7.8%	40.6%	2.5%
男性	1.2%	11.8%	30.4%	9.3%	7.5%	36.0%	3.7%
女性	1.6%	8.6%	28.9%	8.0%	7.5%	43.9%	1.6%
40歳未満	3.8%	7.5%	20.0%	13.8%	7.5%	45.0%	2.5%
40・50歳代	0.0%	9.4%	32.2%	7.4%	10.1%	40.3%	0.7%
60歳以上	1.6%	12.0%	32.8%	6.4%	4.8%	37.6%	4.8%
南東部	1.4%	7.9%	27.3%	7.2%	7.9%	46.0%	2.2%
北部	1.5%	11.4%	31.1%	6.8%	6.8%	39.4%	3.0%
西部	0.0%	9.6%	31.3%	13.3%	8.4%	34.9%	2.4%

48. 賦課・徴収

◆ 目指す姿 ◆

市民は、市が公平かつ的確な賦課、徴収を行っていると感じています。

◆ 施策の方向 ◆

○公平かつ適正な課税

○市税徴収

○市税申告・納税環境の充実

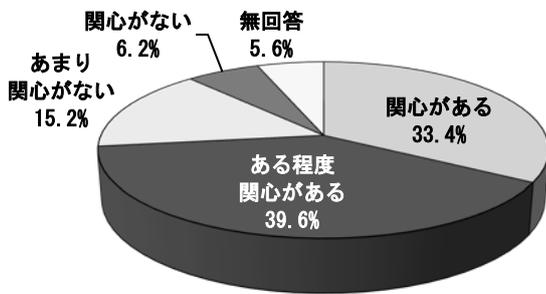
アンケート結果の概要

・施策の実現に最も重要とされる主体は、市が6割以上を占めています。

関心度

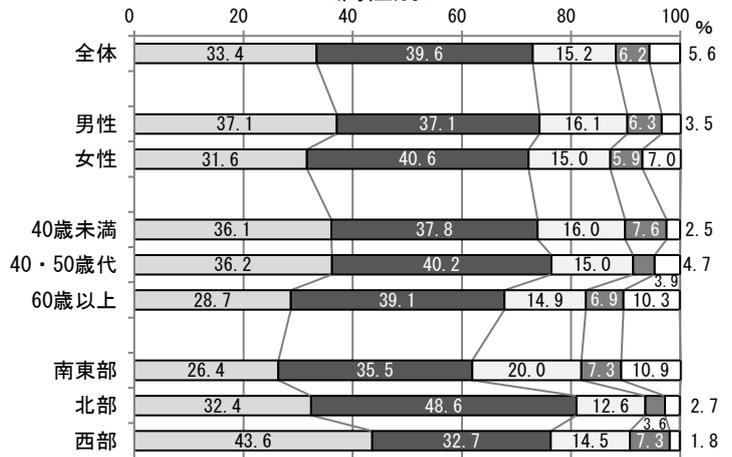
◇ 「賦課・徴収」 への関心の有無

< 全体 >



「賦課・徴収」53 施策中 21 位 (73.0%)

< 属性別 >

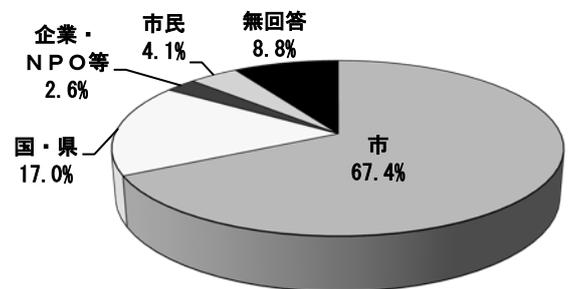


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「賦課・徴収」 の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている
主体の割合

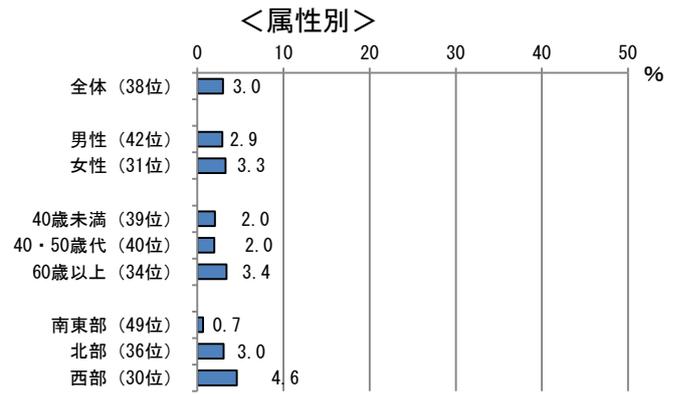


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「賦課・徴収」
を選んだ市民の割合

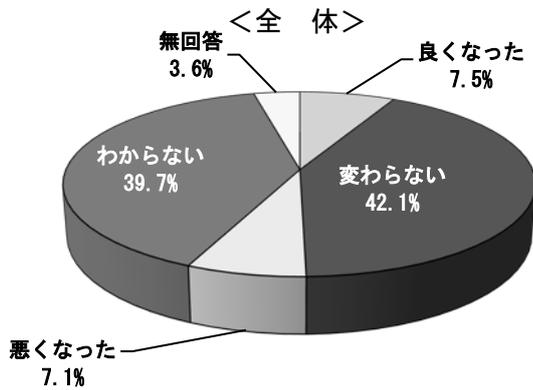
※53 の施策から5つまで選択

「賦課・徴収」53 施策中 38 位 (3.0%)

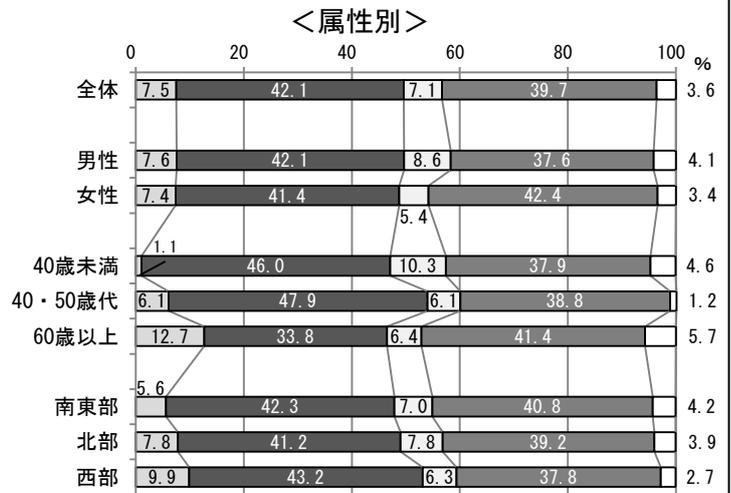


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「賦課・徴収」施策の評価の割合



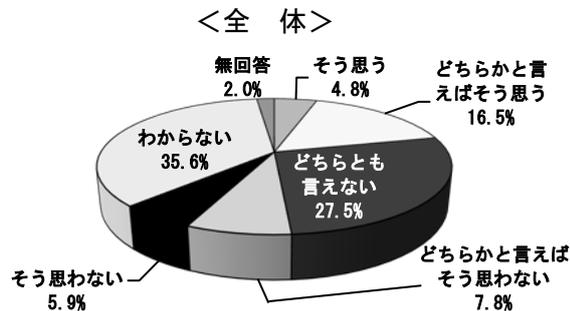
「賦課・徴収」53施策中44位（7.5%）



□良くなった ■変わった □悪くなった □わからない □無回答

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇市民は、市が公平かつ的確な賦課を行っていると感じていると思いますか。



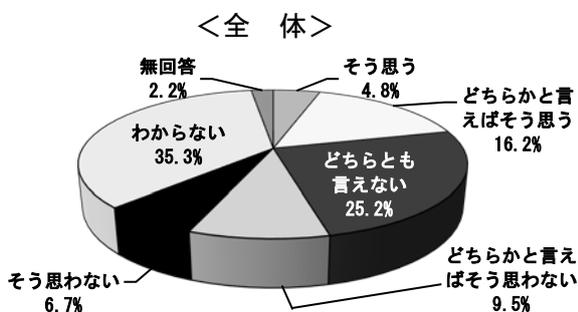
68設問中50位（21.3%）

誤差 上限値 25.5% 下限値 17.1%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.8%	16.5%	27.5%	7.8%	5.9%	35.6%	2.0%
男性	5.6%	18.6%	27.3%	8.7%	4.3%	32.9%	2.5%
女性	4.3%	15.5%	27.3%	7.0%	7.0%	37.4%	1.6%
40歳未満	6.3%	15.0%	23.8%	8.8%	3.8%	41.3%	1.3%
40・50歳代	2.0%	14.1%	30.9%	8.1%	6.0%	38.3%	0.7%
60歳以上	7.2%	20.8%	26.4%	7.2%	6.4%	28.0%	4.0%
南東部	4.3%	14.4%	24.5%	7.9%	9.4%	36.7%	2.9%
北部	5.3%	17.4%	27.3%	9.8%	1.5%	37.1%	1.5%
西部	3.6%	19.3%	32.5%	4.8%	6.0%	32.5%	1.2%

◇市民は、市が公平かつ的確な徴収を行っていると感じていると思いますか。



68設問中51位（21.0%）

誤差 上限値 25.2% 下限値 16.8%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	4.8%	16.2%	25.2%	9.5%	6.7%	35.3%	2.2%
男性	6.2%	18.0%	23.6%	9.9%	4.3%	35.4%	2.5%
女性	3.7%	15.5%	26.2%	9.1%	7.5%	35.8%	2.1%
40歳未満	6.3%	16.3%	20.0%	10.0%	3.8%	42.5%	1.3%
40・50歳代	2.0%	12.1%	30.2%	9.4%	8.1%	37.6%	0.7%
60歳以上	7.2%	21.6%	23.2%	9.6%	6.4%	27.2%	4.8%
南東部	5.0%	14.4%	22.3%	10.1%	9.4%	36.0%	2.9%
北部	4.5%	17.4%	25.0%	12.9%	3.0%	35.6%	1.5%
西部	3.6%	18.1%	31.3%	3.6%	7.2%	34.9%	1.2%

政策 9 市民起点 的確な判断と行動 信頼される行政運営

49. 職員育成

◆ 目指す姿 ◆

座間市の職員は、地域主権社会において、中長期的展望を踏まえた行動目標を持ち、直面する課題解決に対し自ら考え、自ら行動しています。また、協働社会において、ニーズを的確に把握する中で、快適な市民サービスの提供を実践しています。

◆ 施策の方向 ◆

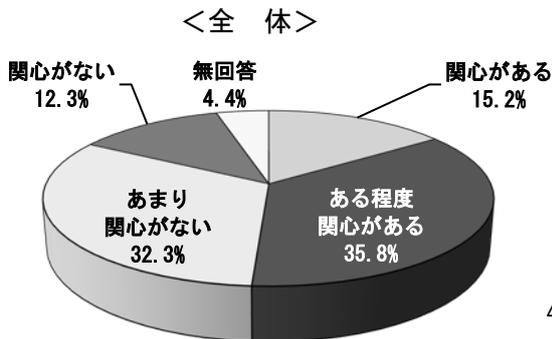
- 職員研修の充実
- 適正な人事配置
- 服務規律の遵守徹底
- 職員の健康管理
- 職員給与の適正管理

アンケート結果の概要

- ・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が8割を超えています。

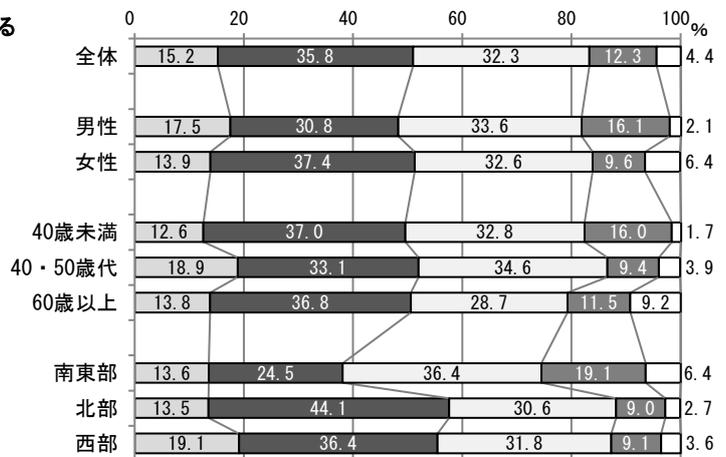
関心度

◇ 「職員育成」への関心の有無



「職員育成」53施策中50位(51.0%)

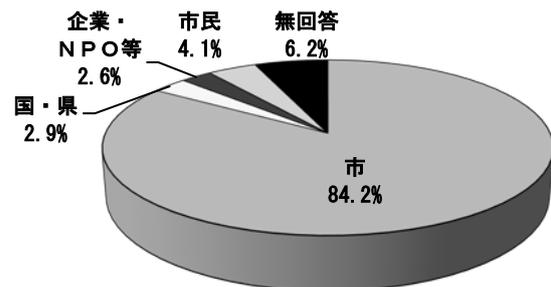
＜属性別＞



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

- ◇ 「職員育成」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

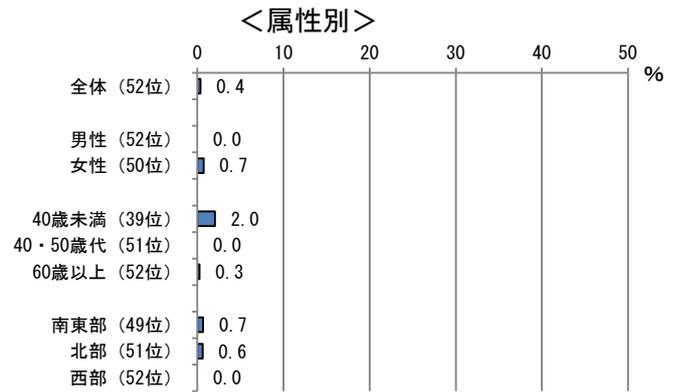


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「職員育成」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

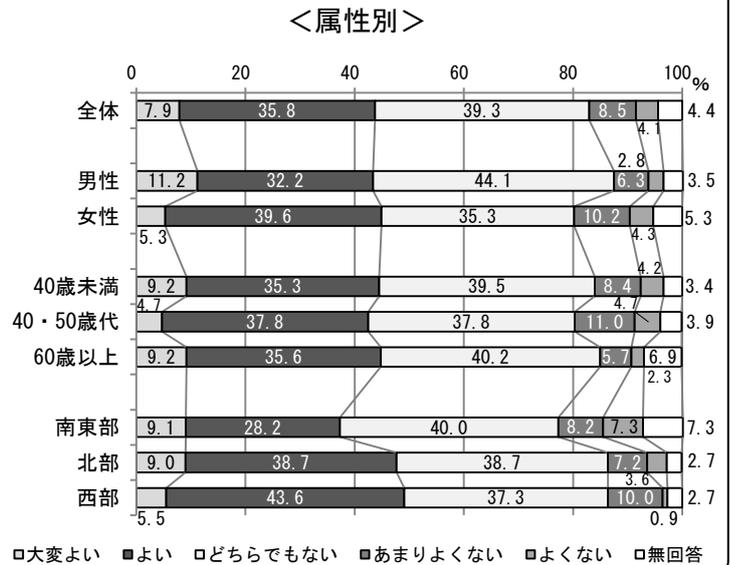
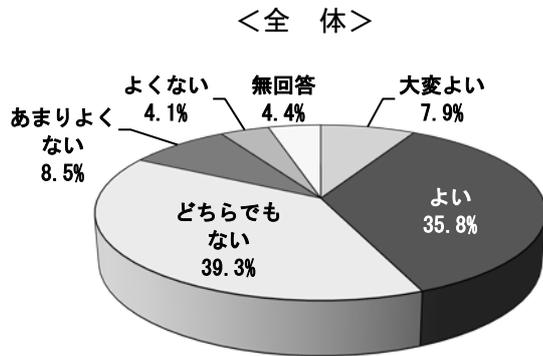
「職員育成」53 施策中52 位 (0.4%)



まちづくり指標の達成度

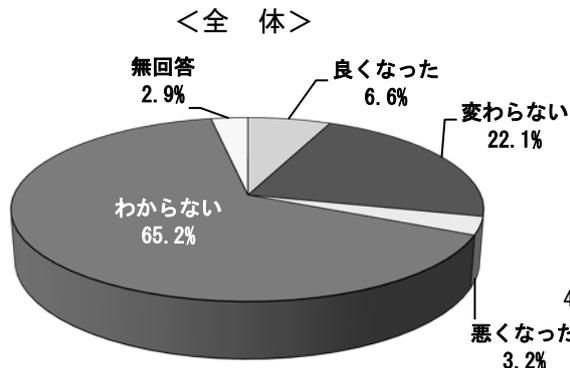
◇市職員の接遇（対応）に満足できる市民の割合

(あなたは、市職員の接遇（対応）にどのような印象を持ちますか?)

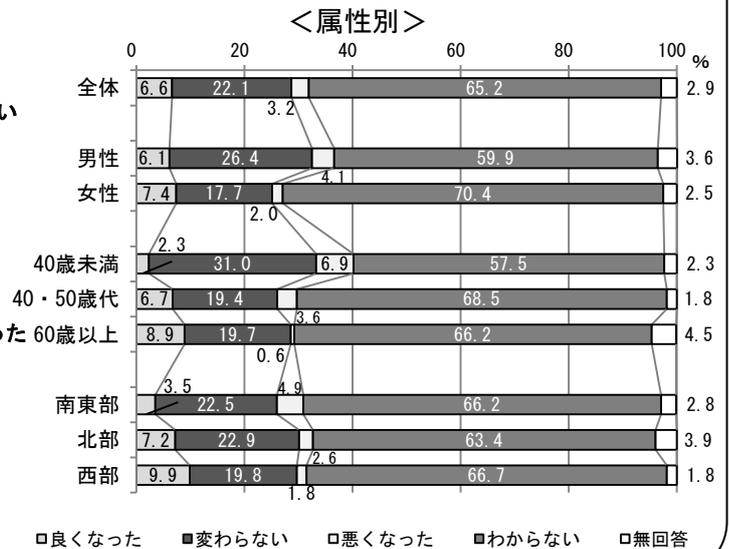


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「職員育成」施策の評価の割合

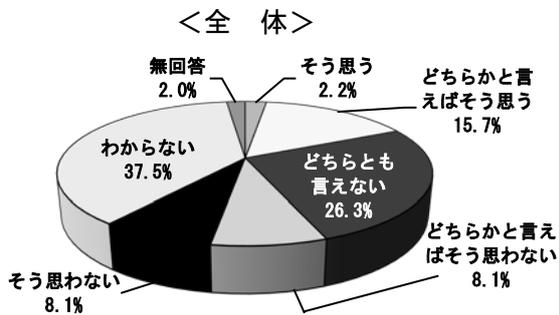


「職員育成」53施策中48位（6.6%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇座間市の職員は、地域主権社会において、中長期的展望を踏まえた行動目標を持ち、直面する課題解決に対し自ら考え、自ら行動していると思いますか。



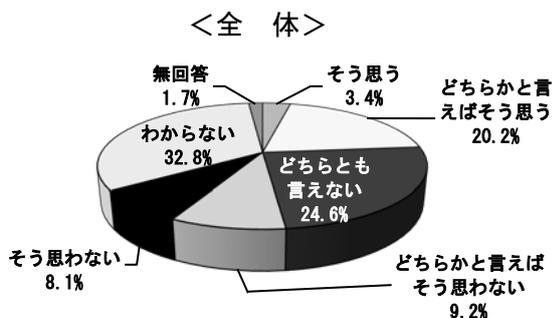
68設問中56位（17.9%）

誤差 上限値 21.9% 下限値 13.9%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	2.2%	15.7%	26.3%	8.1%	8.1%	37.5%	2.0%
男性	3.1%	14.9%	26.1%	7.5%	8.7%	37.3%	2.5%
女性	1.6%	16.6%	26.7%	8.6%	7.0%	38.0%	1.6%
40歳未満	3.8%	16.3%	23.8%	11.3%	10.0%	33.8%	1.3%
40・50歳代	1.3%	17.4%	26.2%	7.4%	8.7%	37.6%	1.3%
60歳以上	2.4%	13.6%	28.8%	7.2%	5.6%	39.2%	3.2%
南東部	2.2%	15.1%	25.9%	9.4%	7.9%	37.4%	2.2%
北部	3.0%	14.4%	24.2%	8.3%	7.6%	40.2%	2.3%
西部	1.2%	16.9%	31.3%	6.0%	8.4%	34.9%	1.2%

◇座間市の職員は、協働社会において、ニーズを的確に把握する中で、快適な市民サービスの提供を実践していると思いますか。



68設問中46位（23.6%）

誤差 上限値 27.9% 下限値 19.1%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	3.4%	20.2%	24.6%	9.2%	8.1%	32.8%	1.7%
男性	3.7%	20.5%	21.1%	8.7%	7.5%	36.0%	2.5%
女性	3.2%	18.7%	28.9%	9.6%	8.0%	30.5%	1.1%
40歳未満	7.5%	13.8%	22.5%	16.3%	8.8%	30.0%	1.3%
40・50歳代	1.3%	23.5%	25.5%	8.1%	8.7%	32.2%	0.7%
60歳以上	3.2%	20.8%	24.8%	6.4%	6.4%	35.2%	3.2%
南東部	3.6%	18.0%	24.5%	8.6%	9.4%	33.8%	2.2%
北部	4.5%	19.7%	25.0%	9.8%	9.1%	30.3%	1.5%
西部	1.2%	24.1%	24.1%	9.6%	3.6%	36.1%	1.2%

50. 法務・情報公開

◆ 目指す姿 ◆

本市では、条例や規則などが整備され、適切で透明性の高い行政経営が行われており、市民から信頼されています。

市民は、行政が保有する様々な情報の中から必要となる情報をより簡単に入手し、活用しています。

◆ 施策の方向 ◆

- 体制整備と情報提供の推進
- 人材育成
- 適切な文書管理
- 個人情報保護の取組
- 情報公開条例等の適正運用

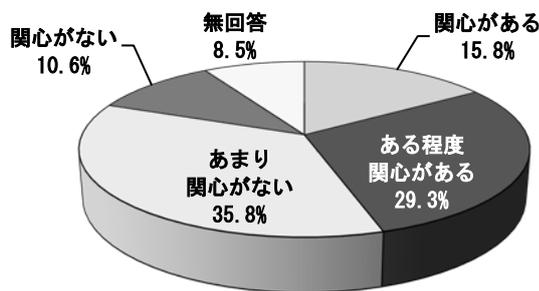
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が5割台、国・県が2割台となっています。

関心度

◇ 「法務・情報公開」への関心の有無

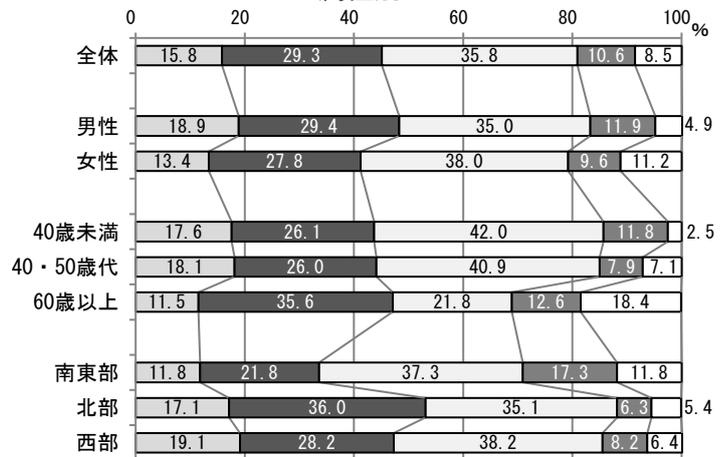
< 全体 >



「法務・情報公開」

53 施策中 52 位 (45.1%)

< 属性別 >

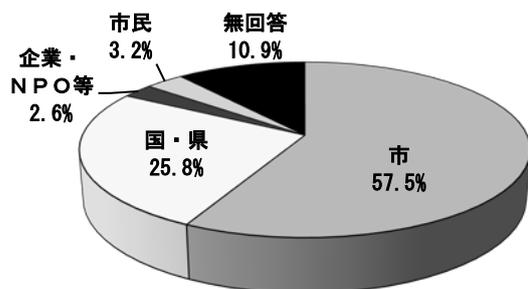


□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない ■関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「法務・情報公開」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合



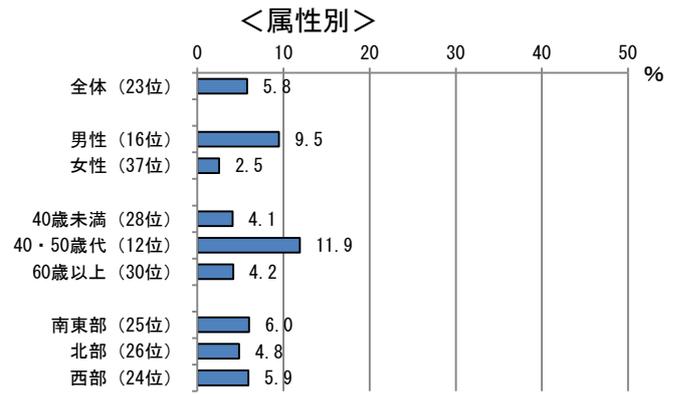
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「法務・情報公開」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から5つまで選択

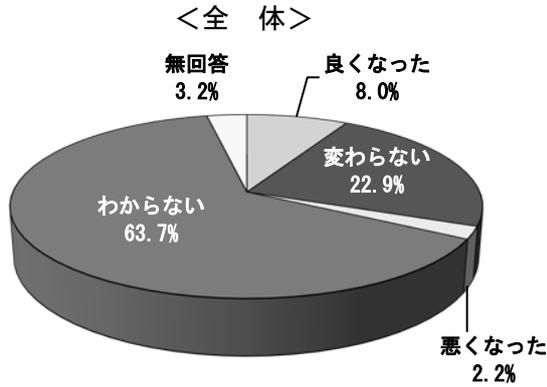
「法務・情報公開」

53 施策中 23 位 (5.8%)

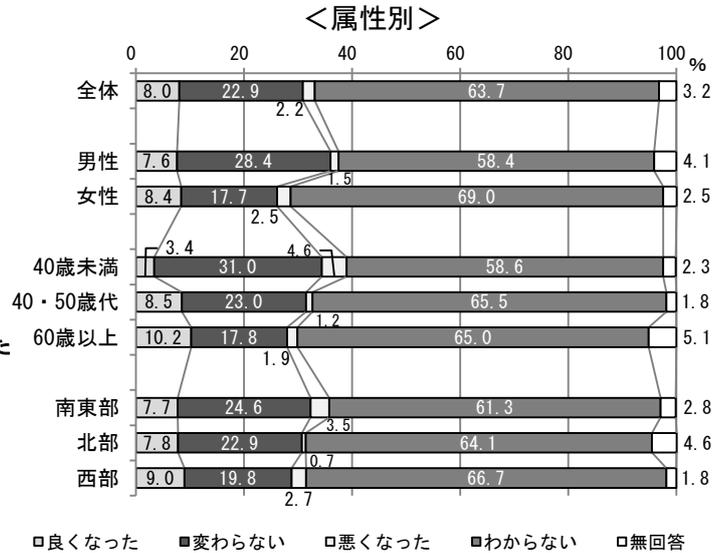


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「法務・情報公開」施策の評価の割合

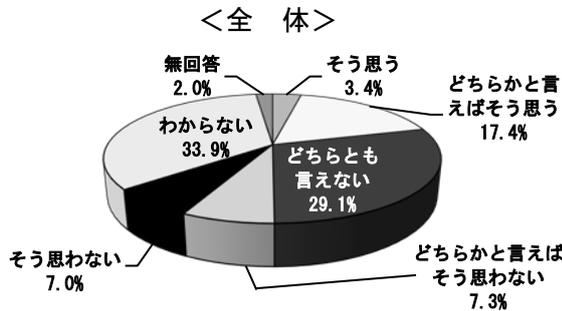


「法務・情報公開」53施策中42位(8.0%)



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

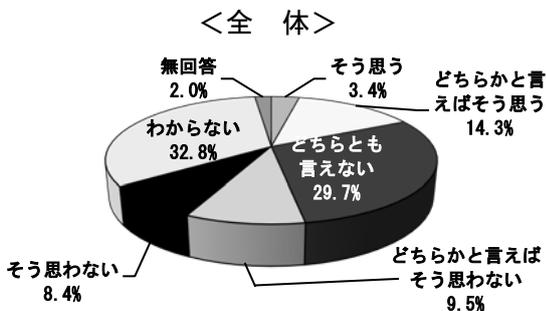
◇本市では、条例や規則などが整備され、適切で透明性の高い行政経営が行われており、市民から信頼されていると思いますか。



68設問中52位(20.8%)

誤差 上限値 24.9% 下限値 16.5%

◇市民は、行政が保有する様々な情報の中から必要となる情報をより簡単に入手し、活用していると思いますか。



68設問中58位(17.7%)

誤差 上限値 21.5% 下限値 13.7%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	3.4%	17.4%	29.1%	7.3%	7.0%	33.9%	2.0%
男性	5.6%	19.9%	26.7%	6.8%	6.8%	31.7%	2.5%
女性	1.6%	15.5%	31.0%	8.0%	6.4%	35.8%	1.6%
40歳未満	5.0%	16.3%	22.5%	12.5%	7.5%	35.0%	1.3%
40・50歳代	0.7%	19.5%	30.2%	5.4%	7.4%	36.2%	0.7%
60歳以上	5.6%	16.0%	32.0%	6.4%	5.6%	30.4%	4.0%
南東部	3.6%	14.4%	25.9%	7.9%	7.9%	37.4%	2.9%
北部	3.0%	18.2%	31.1%	5.3%	6.8%	34.1%	1.5%
西部	3.6%	20.5%	31.3%	9.6%	4.8%	28.9%	1.2%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	3.4%	14.3%	29.7%	9.5%	8.4%	32.8%	2.0%
男性	3.7%	14.9%	28.0%	9.3%	6.8%	34.2%	3.1%
女性	2.7%	13.9%	32.1%	10.2%	9.1%	31.0%	1.1%
40歳未満	7.5%	12.5%	25.0%	11.3%	11.3%	31.3%	1.3%
40・50歳代	2.0%	17.4%	32.2%	9.4%	10.1%	28.2%	0.7%
60歳以上	2.4%	12.0%	29.6%	8.8%	4.8%	38.4%	4.0%
南東部	3.6%	10.8%	28.8%	8.6%	11.5%	33.8%	2.9%
北部	4.5%	16.7%	30.3%	8.3%	8.3%	30.3%	1.5%
西部	1.2%	14.5%	31.3%	13.3%	3.6%	34.9%	1.2%

51. 電子自治体

◆ 目指す姿 ◆

本市では、ICT（情報通信技術）と情報機器を活用し、情報システムの最適化が図られ、市民サービスの向上や行政事務の効率化を進める一方で、情報セキュリティが厳格に守られています。

◆ 施策の方向 ◆

- 電子自治体化計画の推進
- 情報機器等の維持管理及びシステムの開発保守
- 情報セキュリティ対策の実施

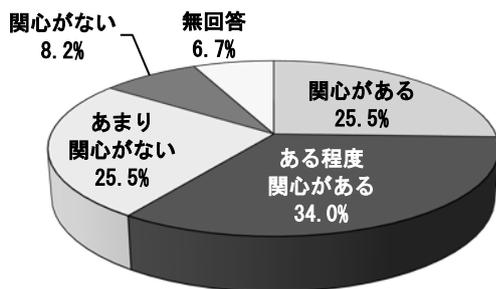
アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が約6割、国・県が約2割となっています。

関心度

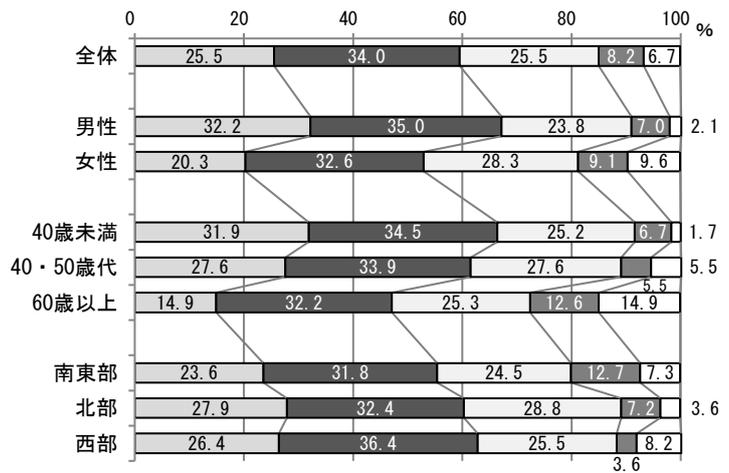
◇ 「電子自治体」への関心の有無

<全体>



「電子自治体」53 施策中 39 位 (59.5%)

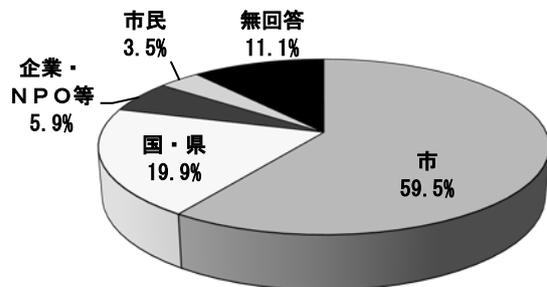
<属性別>



□関心がある ■ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

実現するための主体

◇ 「電子自治体」の実現において最も重要な役割を果たすべきと考えられている主体の割合

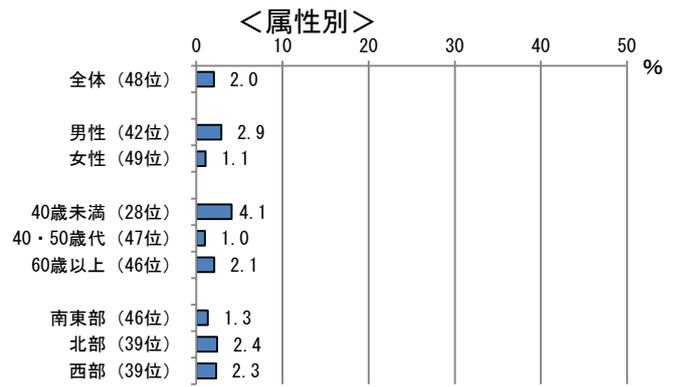


重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「電子自治体」
を選んだ市民の割合

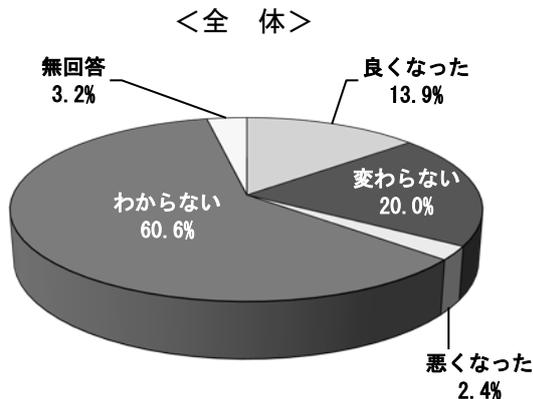
※53 の施策から 5 つまで選択

「電子自治体」53 施策中 48 位 (2.0%)

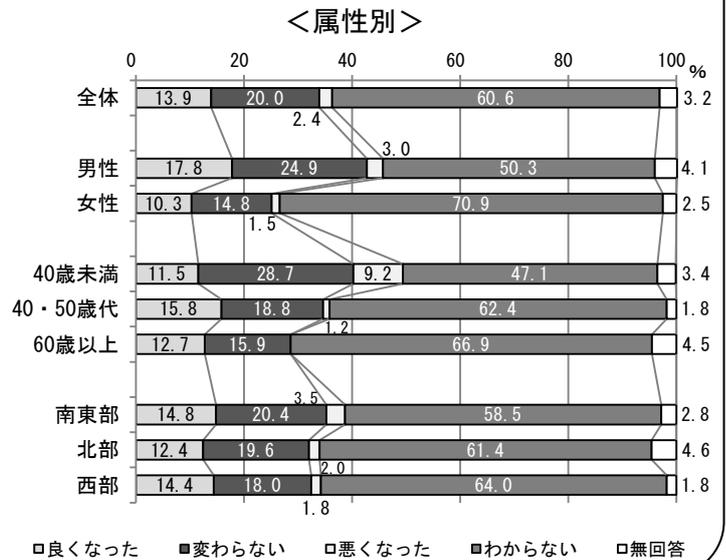


10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「電子自治体」施策の評価の割合

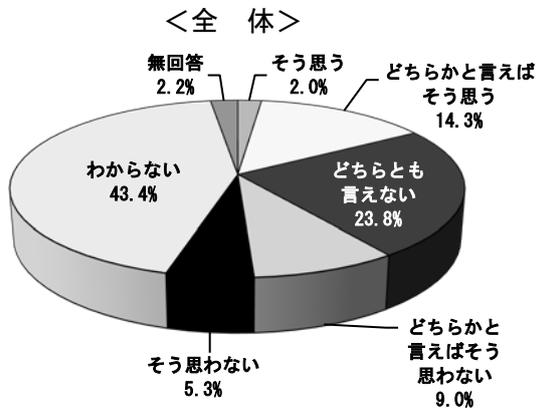


「電子自治体」53施策中25位（13.9%）



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇本市では、ICTと情報機器を活用し、情報システムの最適化が図られ、市民サービスの向上や行政事務の効率化を進める一方で、情報セキュリティが厳格に守られていると思いますか。



<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	2.0%	14.3%	23.8%	9.0%	5.3%	43.4%	2.2%
男性	3.1%	16.1%	26.7%	8.7%	5.6%	37.3%	2.5%
女性	1.1%	12.8%	22.5%	9.6%	4.8%	47.1%	2.1%
40歳未満	3.8%	8.8%	21.3%	13.8%	6.3%	43.8%	2.5%
40・50歳代	2.0%	16.8%	27.5%	10.1%	4.7%	38.3%	0.7%
60歳以上	0.8%	15.2%	21.6%	4.8%	4.8%	48.8%	4.0%
南東部	0.7%	15.1%	18.7%	6.5%	6.5%	48.9%	3.6%
北部	3.8%	15.2%	28.0%	8.3%	3.0%	40.2%	1.5%
西部	1.2%	9.6%	26.5%	14.5%	6.0%	41.0%	1.2%

68設問中61位（16.3%）

誤差 上限値 20.0% 下限値 12.4%

52. 財務・財産管理

◆ 目指す姿 ◆

市有財産を利用者の視点に立ち適切に維持管理するとともに、効率的で的確な会計処理、契約や検査を行っていることで、市民に信頼されています。

◆ 施策の方向 ◆

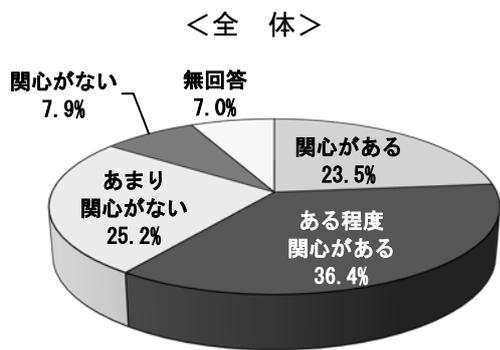
- 公有財産管理システムの構築 ○ 市庁舎設備等の計画的更新 ○ 公用車の適正管理
- エネルギー使用量の削減対策 ○ 適正な審査出納 ○ 契約事務

アンケート結果の概要

・ 施策の実現に最も重要とされる主体は、市が7割近くになっています。

関心度

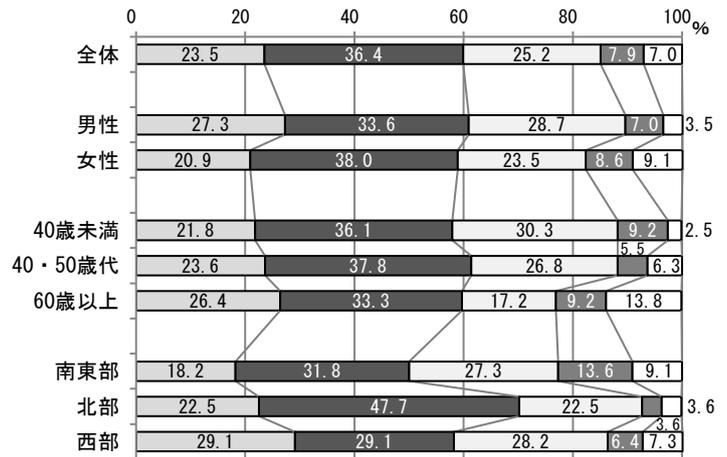
◇ 「財務・財産管理」への関心の有無



「財務・財産管理」

53 施策中 38 位 (59.9%)

＜属性別＞

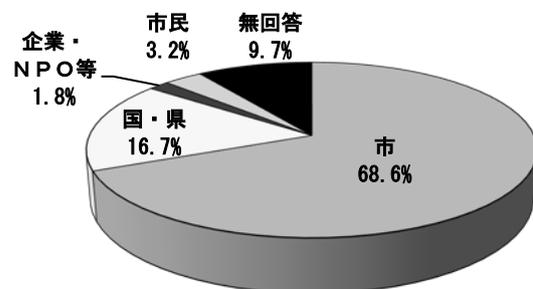


□ 関心がある ■ ある程度関心がある □ あまり関心がない ■ 関心がない □ 無回答

実現するための主体

◇ 「財務・財産管理」の実現において

最も重要な役割を果たすべきと考えられている
主体の割合



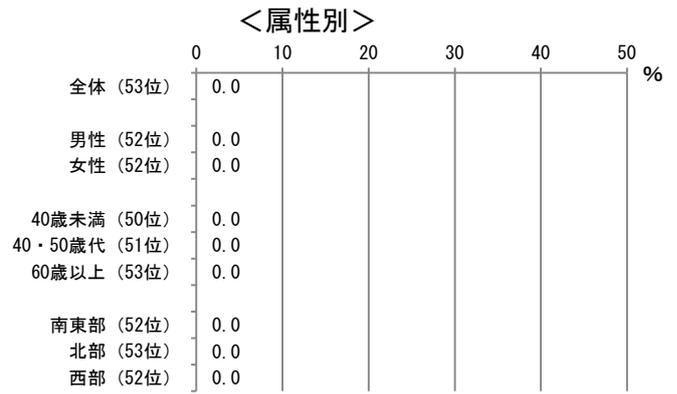
重要性

◇座間市が取り組んでいる 53 の施策の中で、
充実してほしい施策として「財務・財産管理」
を選んだ市民の割合

※53 の施策から 5 つまで選択

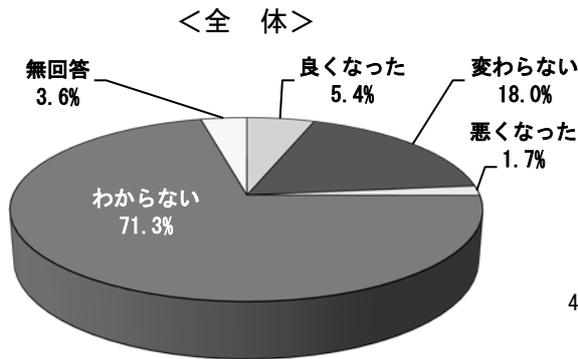
「財務・財産管理」

53 施策中 53 位 (0.0%)



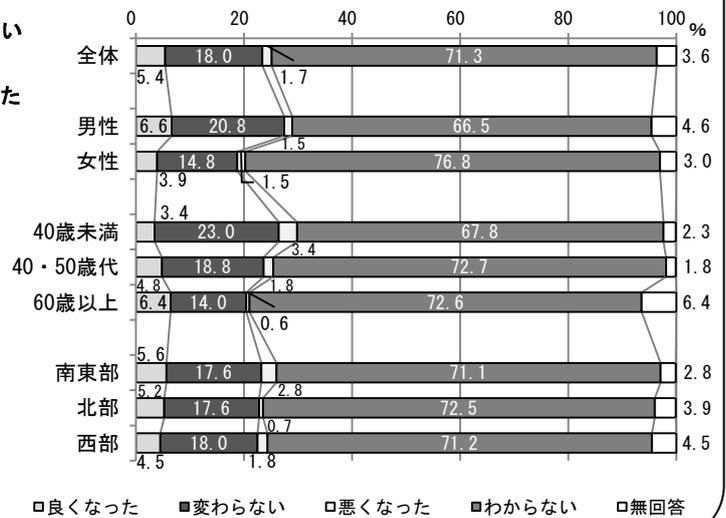
10年前（2010年）と比較したお住まいの周辺の生活環境や座間市の行政の変化

◇「財務・財産管理」施策の評価の割合



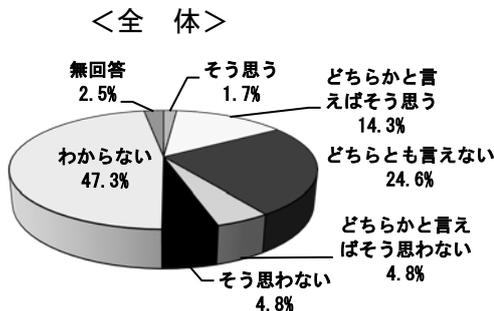
「財務・財産管理」53施策中51位（5.4%）

<属性別>



第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇本市は、市有財産を利用者の視点に立ち、適切に維持管理していると思いますか。



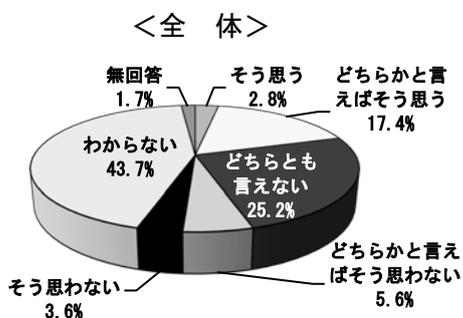
68設問中63位（16.0%）

誤差 上限値 19.8% 下限値 12.2%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	1.7%	14.3%	24.6%	4.8%	4.8%	47.3%	2.5%
男性	1.9%	16.8%	22.4%	6.2%	7.5%	42.2%	3.1%
女性	1.6%	12.3%	27.8%	3.7%	2.1%	50.3%	2.1%
40歳未満	5.0%	15.0%	26.3%	3.8%	3.8%	43.8%	2.5%
40・50歳代	0.7%	14.8%	24.8%	6.0%	4.7%	48.3%	0.7%
60歳以上	0.8%	13.6%	24.0%	4.0%	4.8%	48.0%	4.8%
南東部	1.4%	13.7%	21.6%	1.4%	6.5%	51.8%	3.6%
北部	2.3%	15.9%	27.3%	3.0%	3.0%	47.0%	1.5%
西部	1.2%	12.0%	25.3%	13.3%	3.6%	42.2%	2.4%

◇本市は、効率的で的確な会計処理を行っていることで、市民に信頼されていると思いますか。



68設問中54位（20.2%）

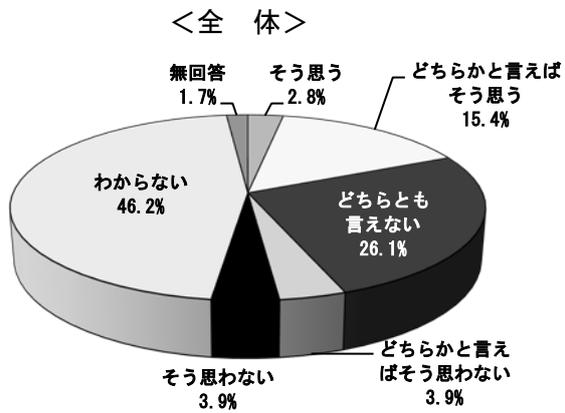
誤差 上限値 24.4% 下限値 16.0%

<属性別>

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	2.8%	17.4%	25.2%	5.6%	3.6%	43.7%	1.7%
男性	3.7%	20.5%	23.0%	4.3%	4.3%	41.6%	2.5%
女性	2.1%	15.5%	27.3%	7.0%	2.7%	44.4%	1.1%
40歳未満	3.8%	16.3%	21.3%	12.5%	3.8%	41.3%	1.3%
40・50歳代	2.0%	20.8%	26.2%	4.7%	3.4%	42.3%	0.7%
60歳以上	3.2%	14.4%	27.2%	2.4%	3.2%	46.4%	3.2%
南東部	2.2%	13.7%	25.9%	3.6%	4.3%	48.2%	2.2%
北部	3.8%	20.5%	25.0%	3.8%	2.3%	43.2%	1.5%
西部	2.4%	18.1%	24.1%	12.0%	3.6%	38.6%	1.2%

第四次座間市総合計画各施策内の目指す姿の現状

◇本市は、効率的で的確な契約や検査を行っていることで、市民に信頼されていると思いますか。



＜属性別＞

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言 えない	どちらかと言 えばそう思 わない	そう 思わない	わからない	無回答
全体	2.8%	15.4%	26.1%	3.9%	3.9%	46.2%	1.7%
男性	4.3%	16.1%	23.6%	3.1%	5.0%	45.3%	2.5%
女性	1.6%	15.0%	28.3%	4.8%	2.7%	46.5%	1.1%
40歳未満	3.8%	15.0%	25.0%	7.5%	3.8%	43.8%	1.3%
40・50歳代	2.0%	16.8%	27.5%	4.0%	4.0%	45.0%	0.7%
60歳以上	3.2%	14.4%	25.6%	1.6%	3.2%	48.8%	3.2%
南東部	2.9%	11.5%	24.5%	2.2%	4.3%	52.5%	2.2%
北部	3.0%	18.2%	27.3%	3.0%	2.3%	44.7%	1.5%
西部	2.4%	16.9%	26.5%	8.4%	4.8%	39.8%	1.2%

68設問中55位(18.2%)

誤差 上限値 22.2% 下限値 14.2%

5 アンケート調査票

グループ 1

『まちづくりのための市民アンケート調査』 ご協力をお願い

市では、平成23年度から10年間を計画期間とした第四次座間市総合計画を策定しています。本アンケートは、この第四次座間市総合計画における外部評価の一環として、市民の皆さまの生活者としての実感を調査するために行うものです。

本アンケート調査は、満15歳以上の市民から無作為に選んだ6,000名にお願いしています。

あなたの意見を施策に反映させるためにも、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

担 当：座間市 企画財政部 企画政策課 事務管理係

電 話：046-252-8044

FAX：046-255-3550

【 質問内容と回答方法 】

- ①あなた自身のことについておうかがいします。質問票兼回答票 **A** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。
- ②第四次座間市総合計画の中で充実してほしい分野をおうかがいします。質問票兼回答票 **B** の各施策番号に○を付けてください。(5つまで選べます。)
- ③最後に、市政全般にわたりご意見がありましたら、質問票兼回答票 **C** にご記入ください。

※封筒の宛先に記載させていただいた方が回答してください。

※ご回答いただいた内容については、どなたが記入されたかわからないように全て統計的に処理しますので、お考えやご意見を思うままに回答してください。

【 返信方法 】

- ・返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- ・ご記入いただいた 質問票兼回答票 を、同封の返信用封筒（切手不要）にて、

令和2年5月31日（日）までに投函してください。



まちづくりのための 市民アンケート調査

質問票兼回答票



A

あなた自身のことについておうかがいします。

次の各項目について、あなたにあてはまる番号を1つ〇で囲んでください。

ア あなたの性別はどちらですか。（※本項目は、お答えいただかなくても構いません。）

- 1 男性 2 女性

イ あなたの年齢はおいくつですか。

- 1 19歳以下 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上

ウ あなたは座間市にどのくらいお住まいですか。

- 1 1～5年未満 2 5～10年未満 3 10～20年未満
4 20年以上

エ あなたのお住まいの地域はどこですか。

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1 入谷（東・西） | 2 栗原 | 3 栗原中央 |
| 4 小松原 | 5 相模が丘 | 6 さがみ野 |
| 7 座間 | 8 新田宿 | 9 相武台 |
| 10 立野台 | 11 西栗原 | 12 東原 |
| 13 ひばりが丘 | 14 広野台 | 15 緑ヶ丘 |
| 16 南栗原 | 17 明王 | 18 四ツ谷 |

B

市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。これらの中で、充実してほしい分野について、5つまで施策番号を選んで、番号に○を付けてください。

施策番号	施策名称	施策の概要
1	健康づくり	健康づくり事業の啓発 関係団体の育成
2	保健衛生	予防接種の推進 動物愛護思想の啓発
3	スポーツ・レクリエーション	施設の整備・充実 施設・イベント等の情報提供
4	医療体制	適正受診の啓発 各種医療費の助成
5	国民健康保険	医療費の適正化 保険料収納の確保
6	介護保険	介護保険制度の運営 介護予防対策の充実
7	地域・高齢者福祉	地域の協力体制の構築 高齢者の就労と生きがい対策
8	障がい者福祉	障がい者援護施設等の支援 在宅福祉サービスの推進
9	保育対策	保育園等の施設定員確保 私立保育園との連携
10	子ども・子育て	児童の生活保障の支援 子育てしやすい地域環境の整備
11	生活困窮対策	生活保護世帯等の自立支援 生活安定支援
12	市政広報	広報活動の展開 情報提供体制の充実
13	市民生活・広聴	消費生活センター機能の充実 消費者団体の支援
14	男女共同参画	性別役割分担意識の解消 ワーク・ライフ・バランスの推進
15	人権・平和	人権教育・啓発活動の推進 人権相談体制の充実
16	NPO・ボランティア活動	市民活動サポートセンターの機能充実 市民の公益的活動支援
17	コミュニティ活動	地域コミュニティのリーダー育成 コミュニティ施設の維持管理
18	市民参画	市民参画機会の充実 パートナーシップの推進
19	国内外交流	市民による交流活動の支援 交流活動団体等の育成
20	窓口サービス	職員スキルの向上と人材確保 窓口サービスの充実
21	交通安全	交通安全施設の整備 路上駐車対策の推進
22	防犯	市民・警察等との連携 防犯活動団体の育成
23	危機管理・減災	各種防災機材等の維持・更新 災害情報等の収集・提供
24	消防	防施設等の整備・充実 水防対策の推進
25	教育環境	安全・快適な教育施設環境の確保 教育センターの調査研究
26	学校保健	健康管理の実施 教職員の福利厚生事業の支援
27	教育活動	教育指導の計画的実施 情報化・国際化教育の推進

施策番号	施策名称	施策の概要		
28	生涯学習	学習機会と拠点施設の充実 生涯学習活動指導者の養成	学習環境の整備 生涯学習施設運営への市民参加推進	市民自主企画講座の支援
29	市民文化	文化施設の整備・維持管理及び運営	市民の文化活動支援	歴史・伝統文化の保存と継承
30	青少年育成	青少年施設の充実 青少年相談業務の充実	ボランティアの育成等の支援 青少年の健全化活動	青少年健全育成諸団体との連携
31	公共交通	輸送力強化の促進	総合交通体系の整備	
32	まちづくり	土地利用の規制・誘導 鉄道による市域分断解消 栗原東部地域土地利用方針の策定	住居表示の推進 地域拠点計画づくりの推進	地域のまちづくりの推進 座間西部地域土地利用方針の具体化
33	景観形成	景観特性を生かしたまちづくり		
34	公園・広場・緑地	公園・広場等の整備	協働による維持管理	緑地・樹木地等の確保と保全 緑化意識の高揚
35	道路	都市計画道路の整備 うるおいのある道路空間創出	道路等の整備・維持管理 橋りょうの長寿命化対策	狭あい道路の解消 景観等に配慮した橋りょう整備
36	住宅環境	耐震診断・改修の普及啓発 急斜面地パトロール事業の推進	市営住宅の居住環境確保 営繕業務の事務効率化	建築指導の推進
37	基地対策	返還に関する取組 基地周辺対策の充実強化	負担軽減策等の履行要請	返還土地の有効利用検討
38	上水道	上水道事業の健全運営	環境保全への貢献	水道水の安定供給
39	下水道	雨水対策事業の推進	下水道施設の整備・維持管理	下水道事業の健全経営
40	環境保全	協働による環境保全	公害防止対策の推進	
41	湧水・地下水保全	地下水のかん養と管理	地下水・土壌の汚染防止	
42	資源循環社会	ごみ減量・分別等の啓発	資源物の有効利用	収集体制の整備 不法投棄対策
43	農業	農地の有効利用・規模拡大	経営改善・地産地消の支援	農業生産基盤の整備
44	商・工業	商工業の活性化促進	事業者間の連携促進	雇用・福利厚生への支援
45	観光	地域資源を生かした観光振興	観光協会等の支援	
46	戦略経営	政策課題への機動的対応 ファンリティマネジメント(持続可能な公共施設の維持管理)の推進	行政評価の活用	行政改革の推進 広域行政の推進
46-2	シティプロモーション	地域資源の効果的発信 ロケーションサービスの推進	新たな地域資源の発掘	「ざまりん」を活用したシティプロモーション
47	財政運営	効率的・機動的予算事務	財政情報の公表	
48	賦課・徴収	公平かつ適正な課税	市税徴収	市税申告・納税環境の充実
49	職員育成	職員研修の充実 職員給与の適正管理	適正な人事配置	服務規律の遵守徹底 職員の健康管理
50	法務・情報公開	体制整備と情報提供の推進 情報公開条例等の適正運用	人材育成	適切な文書管理 個人情報保護の取組
51	電子自治体	電子自治体化計画の推進 情報セキュリティ対策の実施	情報機器等の維持管理及びシステムの開発保守	
52	財務・財産管理	公有財産管理システムの構築 エネルギー使用量の削減対策	市庁舎設備等の計画的更新 適正な審査出納	公用車の適正管理 契約事務

C

最後に市政全般に対するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。



グループ 2

『まちづくりのための市民アンケート調査』 ご協力をお願い

市では、平成23年度から10年間を計画期間とした第四次座間市総合計画を策定しています。本アンケートは、この第四次座間市総合計画における外部評価の一環として、市民の皆さまの生活者としての実感を調査するために行うものです。

本アンケート調査は、満15歳以上の市民から無作為に選んだ6,000名にお願いしています。

あなたの意見を施策に反映させるためにも、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

担 当：座間市 企画財政部 企画政策課 事務管理係

電 話：046-252-8044

FAX：046-255-3550

【 質問内容と回答方法 】

①第四次座間市総合計画の施策に関することについておうかがいします。

質問票をご覧ください、回答票の **A** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

②次に、あなた自身のことについておうかがいします。

回答票の **B** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

③最後に、市政全般にわたりご意見がありましたら、回答票の **C** にご記入ください。

※封筒の宛先に記載させていただいた方が回答してください。

※ご回答いただいた内容は、どなたが記入されたかわからないように全て統計的に処理しますので、お考えやご意見を思うままに回答してください。

【 回答票の返信方法 】

・返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

・ご記入いただいた 回答票(A4用紙) を、同封の返信用封筒(切手不要)にて、

令和2年5月31日(日)までに投函してください。



別冊 まちづくりのための
市民アンケート調査
質問票



次ページ以降で、17施策について、設問を設けています。

設問文および各施策の概要をご覧の上、回答を回答票の A に記入してください。

なお、この質問票は、返送不要です。

A

1 「健康づくり」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「健康づくり」の概要

- 健康づくり事業の啓発
- 母子保健の充実
- 生活習慣病予防対策
- 市民健康センターの運営
- 関係団体の育成

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「健康づくり」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、運動習慣（1回30分、週2回、1年以上運動を継続している）がありますか？

- 1 ある
- 2 運動習慣まではいかないが3ヶ月以上運動を続けている
- 3 ない

③座間市が行う健康づくりのイベントや健康教育の実施などにより、運動習慣を持つ人が多くなってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

④「健康づくり」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民



A 2 「保健衛生」

についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「保健衛生」の概要

- 予防接種の推進
- 感染症の医療体制の構築
- 広域大和斎場の管理運営
- 食中毒予防運動の推進
- 動物愛護思想の啓発
- 薬物乱用防止
- 献血の推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「保健衛生」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、エイズや性感染症、感染性胃腸炎（ノロウイルス等）について、予防方法を知っていますか？

- 1 よく知っている
- 2 まあまあ知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない

③座間市では、予防接種の実施などにより、必要な感染症対策が行われてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

④「保健衛生」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

3 「スポーツ・レクリエーション」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「スポーツ・レクリエーション」の概要

- 施設の整備・充実
- 生涯スポーツの推進
- 指導者・団体の育成
- 地域の活動場所の確保
- 情報提供
- 総合運動施設の調査研究

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「スポーツ・レクリエーション」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、市民体育館などのスポーツ施設の設置・運営や放課後の学校施設（体育館や校庭）の開放などにより、気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会が増えてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「スポーツ・レクリエーション」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

4 「医療体制」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)により、次の施策に取り組んでいます。

施策「医療体制」の概要

- 適正受診の啓発
- 広域救急医療体制の推進と充実
- 休日急患センターの管理運営
- 各種医療費の助成
- 災害時医療体制の充実

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「医療体制」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、休日急患センターや広域¹による救急医療体制の整備により、医療サービスを必要な時に受けられるようになってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「医療体制」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

¹ 広域・・・市域を超えて相互の医療資源を提供することで、効率的に運用する連携体制のこと。

A

5 「国民健康保険」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「国民健康保険」の概要

○医療費の適正化 ○保険税収納の確保 ○国民健康保険制度の運用

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「国民健康保険」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②「国民健康保険」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 市民

A

6 「介護保険」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「介護保険」の概要

- 介護保険制度の運営
- 介護サービスの適切提供
- 情報や相談の提供体制の整備
- 介護予防対策の充実
- 地域全体で支える体制の構築
- 高齢者虐待防止対策の推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「介護保険」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、介護保険制度などによる福祉サービスにより、高齢者や家族へ必要な支援が行われてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「介護保険」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

7 「地域・高齢者福祉」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「地域・高齢者福祉」の概要

- 地域の協力体制の構築
- 災害時の要援護者支援システム構築
- ボランティアの育成
- 福祉団体の地域活動支援
- 福祉意識の普及啓発
- 高齢者の就労と生きがい対策
- 在宅高齢者の自立支援
- 高齢者の日常生活支援
- 福祉施設の維持管理

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「地域・高齢者福祉」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、市が支援している社会福祉協議会などの活動により、市民ボランティアなどによる福祉サービスが充実してきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「地域・高齢者福祉」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民



A 8 「障がい者福祉」

についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「障がい者福祉」の概要

- 障がい者援護施設等の支援
- 生活用具等の援助
- 障がい者の健康維持・生活安定
- 障がい者福祉の啓発
- 自殺対策事業の推進
- 災害時の避難行動要支援者システム構築
- 地域福祉ネットワークの整備
- 在宅福祉サービスの推進
- 障がい者の文化・スポーツ活動の推進
- 障がい者の就労支援
- 権利擁護等の事業促進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「障がい者福祉」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、もくせい園¹の運営や地域活動支援センターなどへの補助により、障がい者やその家族への必要なサービスが提供されてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「障がい者福祉」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

¹ もくせい園・・・知的障がい者のための生活介護施設

A

9 「保育対策」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「保育対策」の概要

- 保育園等の施設定員確保
- 保育内容の充実と保護者支援
- 私立保育園の支援
- 私立保育園との連携
- 小学校との情報連携強化

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「保育対策」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「保育対策」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

10 「子ども・子育て」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「子ども・子育て」の概要

- 児童の生活保障の支援
- 児童ホームの運営
- ひとり親家庭の支援
- 子育てしやすい地域環境の整備

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票Aに記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「子ども・子育て」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市は、保育所の運営、子育て支援センターの運営などにより、子育てしやすいまちになってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「子ども・子育て」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

11 「生活困窮対策」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「生活困窮対策」の概要

○生活保護世帯等の自立支援 ○生活安定支援

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「生活困窮対策」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②「生活困窮対策」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A

12 「市政広報」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「市政広報」の概要

○広報活動の展開 ○情報提供体制の充実

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「市政広報」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②市が発信する情報を、広報ざまや市ホームページ等で十分に得ていると思いますか？

- 1 十分に得ている 2 不十分である

③「市政広報」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 企業・NPO等 3 市民

A

13 「市民生活・広聴」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)により、次の施策に取り組んでいます。

施策「市民生活・広聴」の概要

- 消費生活センター機能の充実
- 消費生活情報の提供
- 質的向上の啓発
- 消費者団体の支援
- 相談体制の充実
- 市民要望等の把握

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「市民生活・広聴」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、消費生活に関する情報提供や相談が十分に行われてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③あなたは、座間市消費生活センター(市役所1階広聴人権課内)の存在を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

④「市民生活・広聴」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

14 「男女共同参画」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「男女共同参画」の概要

- 性別役割分担意識の解消
- 女性の市政等への参画促進
- DV（配偶者などからの暴力）被害者の支援
- ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進
- 各種団体との連携・支援
- 男女共同参画推進協議会等の運営

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「男女共同参画」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、男女共同参画社会へ向けた情報提供や相談事業が十分に行われてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「男女共同参画」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

15 「人権・平和」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)により、次の施策に取り組んでいます。

施策「人権・平和」の概要

○人権啓発活動の推進 ○人権相談体制の充実 ○核兵器廃絶への取組

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「人権・平和」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②あなたは、人権について考えたことがありますか？

- 1 ある 2 ない

③「人権・平和」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A

16 「NPO・ボランティア活動」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「NPO¹・ボランティア活動」の概要

○市民活動サポートセンターの機能充実 ○市民の公益的活動支援

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「NPO・ボランティア活動」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②あなたは、「NPO・ボランティア活動」に参加したことがありますか？

- 1 ある 2 ない

③「NPO・ボランティア活動」の普及促進に、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民
5 サポートセンター

¹NPO・・・営利を目的とせず、保健福祉の増進、文化・芸術・スポーツの振興、まちづくり、国際協力、災害救助、人権の擁護などの幅広い分野で活動する組織のこと。

A 17「コミュニティ活動」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「コミュニティ活動¹」の概要

- 地域コミュニティのリーダー育成
- コミュニティ施設の維持管理
- 地域活動等の支援

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「コミュニティ活動」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、市民の地域に対する愛着が深まり、連帯意識が強まってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「コミュニティ活動」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

¹ コミュニティ活動・・・地域をより良くするために活動する住民同士のつながりのことです。様々な団体が活動しており、中でも自治会は、地域活動の中心的な存在として、関係団体と協力し、安全・安心なまちづくりを支えています。

以上で質問は終わりです。

続いて、回答票 B C にご回答ください。



まちづくりのための市民アンケート調査 **回答票**

A

別冊「まちづくりのための市民アンケート調査質問票」をご覧になって、
あなたの考えに最も近いものに○を付けてください。



設問番号 施策名称		①				②				③					④			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4
1	健康づくり	1	2	3	4	1	2	3	/	1	2	3	4	5	1	2	3	4
2	保健衛生	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4
3	スポーツ・レクリエーション	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/
4	医療体制	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/
5	国民健康保険	1	2	3	4	1	2	3	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
6	介護保険	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/
7	地域・高齢者福祉	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/
8	障がい者福祉	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/
9	保育対策	1	2	3	4	1	2	3	4	/	/	/	/	/	/	/	/	
10	子ども・子育て	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/
11	生活困窮対策	1	2	3	4	1	2	3	4	/	/	/	/	/	/	/	/	
12	市政広報	1	2	3	4	1	2	/	/	1	2	3	/	/	/	/		
13	市民生活・広聴	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	/	/	1	2	3	4
14	男女共同参画	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/
15	人権・平和	1	2	3	4	1	2	/	/	1	2	3	4	/	/	/	/	
16	NPO・ボランティア活動	1	2	3	4	1	2	/	/	1	2	3	4	5	/	/	/	/
17	コミュニティ活動	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/



B あなた自身のことについておうかがいします。

次の各項目について、あなたにあてはまる番号を1つ○で囲んでください。

ア あなたの性別はどちらですか。(※本項目は、お答えいただかなくても構いません。)

- 1 男性 2 女性

イ あなたの年齢はおいくつですか。

- 1 19歳以下 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上

ウ あなたは座間市にどのくらいお住まいですか。

- 1 1～5年未満 2 5～10年未満 3 10～20年未満
4 20年以上

エ あなたのお住まいの地域はどこですか。

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1 入谷(東・西) | 2 栗原 | 3 栗原中央 |
| 4 小松原 | 5 相模が丘 | 6 さがみ野 |
| 7 座間 | 8 新田宿 | 9 相武台 |
| 10 立野台 | 11 西栗原 | 12 東原 |
| 13 ひばりが丘 | 14 広野台 | 15 緑ヶ丘 |
| 16 南栗原 | 17 明王 | 18 四ツ谷 |

C 最後に市政全般に対するご意見がありましたら、
ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

グループ 3

『まちづくりのための市民アンケート調査』 ご協力をお願い

市では、平成23年度から10年間を計画期間とした第四次座間市総合計画を策定しています。本アンケートは、この第四次座間市総合計画における外部評価の一環として、市民の皆さまの生活者としての実感を調査するために行うものです。

本アンケート調査は、満15歳以上の市民から無作為に選んだ6,000名にお願いしています。

あなたの意見を施策に反映させるためにも、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

担 当：座間市 企画財政部 企画政策課 事務管理係

電 話：046-252-8044

FAX：046-255-3550

【 質問内容と回答方法 】

①第四次座間市総合計画の施策に関することについておうかがいします。

質問票をご覧ください、回答票の **A** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

②次に、あなた自身のことについておうかがいします。

回答票の **B** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

③最後に、市政全般にわたりご意見がありましたら、回答票の **C** にご記入ください。

※封筒の宛先に記載させていただいた方が回答してください。

※ご回答いただいた内容は、どなたが記入されたかわからないように全て統計的に処理しますので、お考えやご意見を思うままに回答してください。

【 回答票の返信方法 】

・返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

・ご記入いただいた 回答票(A4用紙) を、同封の返信用封筒(切手不要)にて、

令和2年5月31日(日)までに投函してください。



別冊 まちづくりのための
市民アンケート調査
質問票



座間市
マスコットキャラクター
ざまりん®

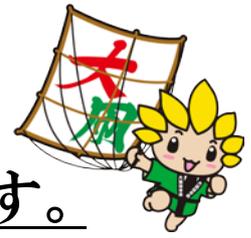
次ページ以降で、17施策について、設問を設けています。

設問文および各施策の概要をご覧の上、回答を回答票の A に記入してください。

なお、この質問票は、返送不要です。

A

1 「市民参画」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「市民参画」の概要

○市民参画機会の充実 ○パートナーシップの推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「市民参画」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②あなたは、過去1年間に市が実施する事業に参加したことがありますか？

- 1 ある 2 ない

③座間市では、市政の参加への機会が増えてきていると思いますか？

- 1 そう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらとも言えない
4 どちらかと言えばそう思わない 5 そう思わない

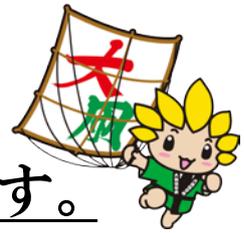
④「市民参画」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 企業・NPO等 3 市民

¹ 市民参画・・・まちづくりを進めていく上で、様々な課題に対して市民と市が知恵や力を出し合い、共に考え、悩み、手を携えてその解決に向かった内容を市政に反映していくことです。

A

2 「国内外交流」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により次の施策に取り組んでいます。

施策「国内外交流」の概要

- 市民による交流活動の支援
- 交流活動団体等の育成
- 居住外国人への庁内体制づくり

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「国内外交流」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、国内の他自治体との交流の輪をさらに広げたいと思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「国内外交流」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民
- 5 観光協会
- 6 国際交流協会

A 3 「窓口サービス」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により次の施策に取り組んでいます。

施策「窓口サービス」の概要

○職員スキルの向上と人材確保 ○窓口サービスの充実

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「窓口サービス」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②「窓口サービス」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 企業・NPO等 3 市民

A

4 「交通安全」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)により次の施策に取り組んでいます。

施策「交通安全」の概要

○交通安全施設の整備 ○路上駐車対策の推進 ○交通安全教育と啓発

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「交通安全」の施策について関心がありますか？

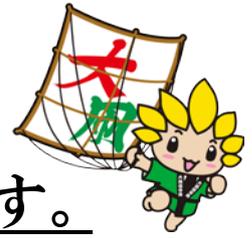
- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②「交通安全」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A

5 「防犯」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により次の施策に取り組んでいます。

施策「防犯」の概要

- 市民・警察等との連携
- 防犯活動・防犯組織の充実
- 防犯活動団体の育成
- 防犯設備の整備
- 犯罪情報等の提供

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「防犯」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、地域住民による自主パトロールや防犯灯の整備などによって、安心して暮らせるまちになってきていると思いますか？

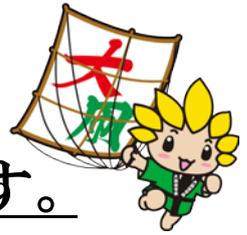
- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「防犯」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

6 「危機管理・減災」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「危機管理・減災」の概要

- 各種防災機材等の維持・更新
- 防災体制の整備
- 災害対応等の知識・技術の普及啓発
- 災害情報等の収集・提供

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「危機管理・減災」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、災害が起きたときに、自主防災組織をはじめとして住民同士が協力し合う体制づくりが進んできていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「危機管理・減災」の施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

7 「消防」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により次の施策に取り組んでいます。

施策「消防」の概要

- 消防施設等の整備・充実
- 消防の広域化・共同化
- 職員の資質向上
- 水防対策の推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「消防」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「消防」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

8 「教育環境」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「教育環境」の概要

- 安全・快適な教育施設環境の確保
- 情報機器等の整備
- 多面的な教育振興
- 教育委員会の運営

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「教育環境」の施策について関心がありますか？

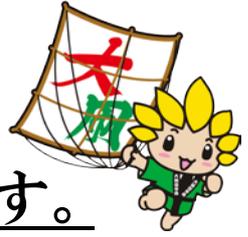
- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「教育環境」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

9 「学校保健」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により次の施策に取り組んでいます。

施策「学校保健」の概要

- 健康管理の実施
- 環境衛生の維持・改善
- 給食の施設・設備の充実
- 教職員の福利厚生事業の支援
- 保護者の経済的負担軽減

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「学校保健」の施策について関心がありますか？

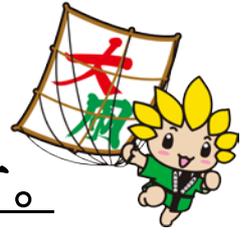
- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「学校保健」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

10 「教育活動」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により次の施策に取り組んでいます。

施策「教育活動」の概要

- 教育指導の計画的実施
- 地域連携による学校づくり
- 児童生徒に適した指導・支援
- 情報化・国際化教育の推進
- 調査研究や研修講座の充実
- 教育相談体制の充実

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「教育活動」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、情報化社会、国際化社会など社会の変化に対応した教育が進められてきていると思いますか？

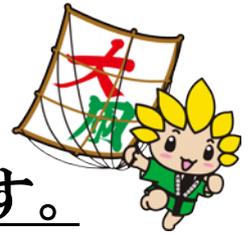
- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「教育活動」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民（家庭・地域などを含む）

A

11 「生涯学習」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「生涯学習」の概要

- 学習機会と拠点施設の充実
- 学習環境の整備
- 市民自主企画講座の支援
- 生涯学習活動指導者の養成
- 生涯学習施設運営への市民参加推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票Aに記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「生涯学習」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、「いつでも、どこでも、だれでも学べる」という生涯学習の環境が整備されてきていると思いますか？

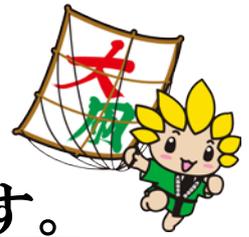
- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「生涯学習」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

12 「市民文化」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「市民文化」の概要

- 文化施設の整備・維持管理及び運営
- 市民の文化活動支援
- 歴史・伝統文化の保存と継承

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「市民文化」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、何らかの芸術文化活動をしていますか？

- 1 している
- 2 していない

③座間市では、「大凧揚げ」など歴史・伝統文化が保存・継承されてきていると思いますか？

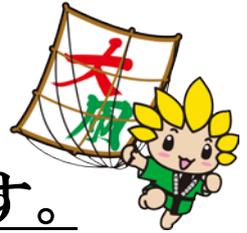
- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

④「市民文化」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

13 「青少年育成」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「青少年育成」の概要

- 青少年施設の充実
- ボランティアの育成等の支援
- 青少年健全育成諸団体との連携
- 青少年相談業務の充実
- 青少年の健全化活動

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「青少年育成」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、過去1年間に何らかの青少年育成活動にかかわったことがありますか？

- 1 ある
- 2 ない

③座間市では、ボランティア活動などを通じた青少年の社会参加（青少年による地域活動等）が増えてきていると思いますか？

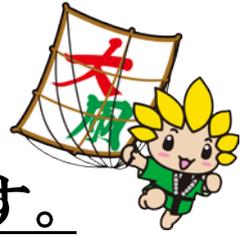
- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

④「青少年育成」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

14 「公共交通」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「公共交通」の概要

○輸送力強化の促進 ○総合交通体系の整備

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「公共交通」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②座間市では、コミュニティバス、民間バス、そして鉄道などの公共交通機関が発達し、市内、市外への移動が便利になってきていると思いますか？

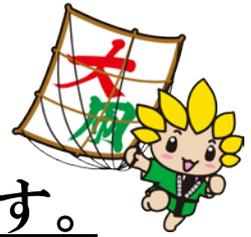
- 1 そう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらとも言えない
4 どちらかと言えばそう思わない 5 そう思わない

③「公共交通」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A

15 「まちづくり」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)により次の施策に取り組んでいます。

施策「まちづくり」の概要

- 土地利用の規制・誘導
- 住居表示の推進
- 地域のまちづくりの推進
- 鉄道による市域分断解消
- 地域拠点計画づくりの推進
- 座間西部地域土地利用方針の具体化
- 栗原東部地域土地利用方針の策定

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「まちづくり」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、自然・歴史・文化を身近に感じるまちづくりが進められてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「まちづくり」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

16 「景観形成」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により次の施策に取り組んでいます。

施策「景観形成」の概要

○景観特性を生かしたまちづくり

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「景観形成」の施策について関心がありますか？

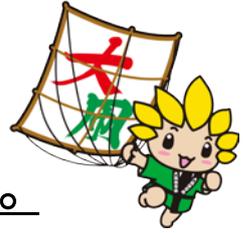
- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②「景観形成」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A

17 「公園・広場・緑地」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「公園・広場・緑地」の概要

- 公園・広場等の整備
- 協働による維持管理
- 緑地・樹木地等の確保と保全
- 緑化意識の高揚

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「公園・広場・緑地」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②地域において、公園・広場が整備され、憩いの場となってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③座間市では、緑地の保全や「緑化祭り」の開催などにより、緑が保全され、緑化意識が高まってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

④「公園・広場・緑地」施策を実現するために、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

以上で質問は終わりです。

続いて、回答票の B C にご回答ください。



まちづくりのための市民アンケート調査 **回答票**

A

別冊「まちづくりのための市民アンケート調査質問票」をご覧になって、
あなたの考えに最も近いものに○を付けてください。



設問番号 施策名称		①				②					③						④			
		1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
1	市民参画	1	2	3	4	1	2	/	/	/	1	2	3	4	5	/	1	2	3	/
2	国内外交流	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	/	/	/	/
3	窓口サービス	1	2	3	4	1	2	3	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
4	交通安全	1	2	3	4	1	2	3	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
5	防犯	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/	/	
6	危機管理・減災	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/	/	
7	消防	1	2	3	4	1	2	3	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
8	教育環境	1	2	3	4	1	2	3	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
9	学校保健	1	2	3	4	1	2	3	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
10	教育活動	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/	/	
11	生涯学習	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/	/	
12	市民文化	1	2	3	4	1	2	/	/	/	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
13	青少年育成	1	2	3	4	1	2	/	/	/	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
14	公共交通	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/	/	
15	まちづくり	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	/	/	/	/	/	
16	景観形成	1	2	3	4	1	2	3	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
17	公園・広場・緑地	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	



B あなた自身のことについておうかがいします。

次の各項目について、あなたにあてはまる番号を1つ○で囲んでください。

ア あなたの性別はどちらですか。(※本項目は、お答えいただかなくても構いません。)

- 1 男性 2 女性

イ あなたの年齢はおいくつですか。

- 1 19歳以下 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上

ウ あなたは座間市にどのくらいお住まいですか。

- 1 1～5年未満 2 5～10年未満 3 10～20年未満
4 20年以上

エ あなたのお住まいの地域はどこですか。

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1 入谷(東・西) | 2 栗原 | 3 栗原中央 |
| 4 小松原 | 5 相模が丘 | 6 さがみ野 |
| 7 座間 | 8 新田宿 | 9 相武台 |
| 10 立野台 | 11 西栗原 | 12 東原 |
| 13 ひばりが丘 | 14 広野台 | 15 緑ヶ丘 |
| 16 南栗原 | 17 明王 | 18 四ツ谷 |

C 最後に市政全般に対するご意見がありましたら、
ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

グループ 4

『まちづくりのための市民アンケート調査』 ご協力をお願い

市では、平成23年度から10年間を計画期間とした第四次座間市総合計画を策定しています。本アンケートは、この第四次座間市総合計画における外部評価の一環として、市民の皆さまの生活者としての実感を調査するために行うものです。

本アンケート調査は、満15歳以上の市民から無作為に選んだ6,000名にお願いしています。

あなたの意見を施策に反映させるためにも、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

担 当：座間市 企画財政部 企画政策課 事務管理係

電 話：046-252-8044

FAX：046-255-3550

【 質問内容と回答方法 】

①第四次座間市総合計画の施策に関することについておうかがいします。

質問票をご覧ください、回答票の **A** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

②次に、あなた自身のことについておうかがいします。

回答票の **B** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

③最後に、市政全般にわたりご意見がありましたら、回答票の **C** にご記入ください。

※封筒の宛先に記載させていただいた方が回答してください。

※ご回答いただいた内容は、どなたが記入されたかわからないように全て統計的に処理しますので、お考えやご意見を思うままに回答してください。

【 回答票の返信方法 】

・返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

・ご記入いただいた 回答票(A4用紙) を、同封の返信用封筒(切手不要)にて、

令和2年5月31日(日)までに投函してください。



別冊 まちづくりのための 市民アンケート調査 質問票



座間市
マスコットキャラクター

ざまりん[®]

次ページ以降で、19施策について、設問を設けています。
設問文および各施策の概要をご覧の上、回答を回答票の
Aに記入してください。

なお、この質問票は、返送不要です。

A

1 「道路」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「道路」の概要

- 都市計画道路の整備
- 道路等の整備・維持管理
- 狭あい道路の解消
- うるおいのある道路空間創出
- 橋りょうの長寿命化対策
- 景観等に配慮した橋りょう整備

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

① あなたは、「道路」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、安全、快適な道路になってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「道路」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A 2 「住宅環境」



についておろかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「住宅環境」の概要

- 耐震診断・改修の普及啓発
- 開発等事業指導要綱に基づく建築指導の推進
- 市営住宅の居住環境確保
- 急傾斜地パトロール事業の推進
- 営繕業務の事務効率化

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「住宅環境」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「住宅環境」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

3 「基地対策」

についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「基地対策」の概要

- | | |
|--------------|--------------|
| ○返還に関する取組み | ○負担軽減策等の履行要請 |
| ○返還土地の有効利用検討 | ○基地周辺対策の充実強化 |

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「基地対策」の施策について関心がありますか？

- | | | |
|---------|-------------|------------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない |
| 4 関心がない | | |

②座間市は、キャンプ座間の負担軽減への取組を十分に行っていると思いますか？

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかと言えばそう思う | 3 どちらとも言えない |
| 4 どちらかと言えばそう思わない | 5 そう思わない | |

③厚木基地の航空機騒音が軽減されてきたと思いますか？

- | | | |
|------------------|----------------|-------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかと言えばそう思う | 3 どちらとも言えない |
| 4 どちらかと言えばそう思わない | 5 そう思わない | |

④「基地対策」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- | | | | |
|-----|-------|-----------|------|
| 1 市 | 2 国・県 | 3 企業・NPO等 | 4 市民 |
|-----|-------|-----------|------|

A

4 「上水道」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)により、次の施策に取り組んでいます。

施策「上水道」の概要

○上水道事業の健全運営 ○環境保全への貢献 ○水道水の安定供給

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「上水道」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②あなたは、地下水を水源とした座間市の水道水を安心して飲むことができると思いますか？

- 1 そう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらとも言えない
4 どちらかと言えばそう思わない 5 そう思わない

③「上水道」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A

5 「下水道」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「下水道」の概要

- 雨水対策事業の推進
- 下水道施設の整備・維持管理
- 下水道事業の健全経営

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「下水道」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②下水道の整備が進み、身近な川の水がきれいになってきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「下水道」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

6 「環境保全」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「環境保全」の概要

○協働による環境保全

○公害防止対策の推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

① あなたは、「環境保全」の施策について関心がありますか？

1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない 4 関心がない

② あなたは、家庭や地域、職場等で地球温暖化防止（温室効果ガス削減）に取り組んでいますか？

1 積極的に取り組んでいる 2 取り組んでいる 3 あまり取り組んでいない
4 まったく取り組んでいない

③ あなたは、市が率先して環境保全に努めていると思いますか？

1 そう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらとも言えない
4 どちらかと言えばそう思わない 5 そう思わない

④ 「環境保全」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

⑤ あなたが環境のために、今後とも気を付けて実行したいと思っていることは何ですか。

【あてはまるものをいくつでも選んでください。】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 家庭内のごみの減量化 | 2 ごみの分別の徹底 |
| 3 なるべく自家用車を使わない | 4 自宅の植木や鉢植えを増やす |
| 5 電気や水道水の無駄づかいをしない | 6 油や味噌汁などを下水に流さない |
| 7 雨水の地下浸透に努める | 8 その他 |

A

7 「湧水・地下水保全」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「湧水・地下水保全」の概要

地下水のかん養と管理

地下水・土壌の汚染防止

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「湧水・地下水保全」の施策について関心がありますか？

1 関心がある

2 ある程度関心がある

3 あまり関心がない

4 関心がない

②「湧水・地下水保全」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

1 市

2 国・県

3 企業・NPO等

4 市民

A 8 「資源循環社会」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「資源循環社会」の概要

- ごみ減量・分別等の啓発
- 資源物の有効利用
- 収集体制の整備
- 不法投棄対策

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「資源循環社会」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、意識的にごみを減らそうとしていますか？

- 1 徹底して減らそうとしている
- 2 減らそうとしている
- 3 あまり減らそうとしていない
- 4 まったく減らそうとしていない

③座間市では、分別収集や資源物回収などによりごみの減量化が進んできていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

④「資源循環社会」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

9 「農業」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「農業」の概要

- 農地の有効利用・規模拡大
- 経営改善・地産地消¹の支援
- 農業生産基盤の整備

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「農業」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市では、朝市など（他にJA直売所、学校給食等）を通して地産地消が進められてきていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「農業」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

¹ 地産地消・・・地域で生産されたものをその地域で消費すること。

A 10 「商・工業」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「商・工業」の概要

○商工業の活性化促進 ○事業者間の連携促進 ○雇用・福利厚生への支援

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「商・工業」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②あなたは、地元商店街を利用していますか？

- 1 いつも利用している 2 ときどき利用している
3 あまり利用していない 4 まったく利用しない

③座間市では、市内の産業振興への取組が積極的に行われていると思いますか？

- 1 そう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらとも言えない
4 どちらかと言えばそう思わない 5 そう思わない

④「商・工業」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A 11 「観光」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「観光」の概要

○地域資源を生かした観光振興

○観光協会等の支援

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「観光」の施策について関心がありますか？

1 関心がある

2 ある程度関心がある

3 あまり関心がない

4 関心がない

②あなたは、市固有の地域資源に触れ、座間市に好感を持っていますか？

1 持っている 2 どちらかといえば持っている 3 どちらかといえば持っていない

4 持っていない 5 行事に参加したことがない

③「観光」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

1 市

2 国・県

3 企業・NPO等

4 市民

A

12 「戦略経営」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)により、次の施策に取り組んでいます。

施策「戦略経営」の概要

- 政策課題への機動的対応
- 行政評価の活用
- 行政改革の推進
- 広域行政の推進
- ファシリティマネジメント(持続可能な公共施設の維持管理)の推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「戦略経営」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②座間市は、簡素で効率的な行政運営が行われていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

③「戦略経営」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A 13 「シティプロモーション」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「シティプロモーション¹」の概要

- 地域資源の積極的、効果的発信
- 新たな地域資源の発掘
- 「ざまりん」を活用したシティプロモーション
- ロケーションサービスの積極的な推進

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「シティプロモーション」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、市マスコットキャラクター「ざまりん」を知っていますか？

- 1 よく知っている
- 2 知っている
- 3 知らない

③あなたは、座間市のシティプロモーションが積極的に行われていると思いますか？

- 1 そう思う
- 2 どちらかと言えばそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言えばそう思わない
- 5 そう思わない

④「シティプロモーション」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

¹ シティプロモーション・・・従来からの伝統行事や特産品などに加え、新たな地域資源の発掘に努め、これらの情報を市内外へ効果的に発信することで、本市の知名度や魅力を高めてさらなるイメージアップを図るための取組み。

A

14 「財政運営」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「財政運営」の概要

○効率的・機動的予算事務 ○財政情報の公表

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「財政運営」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②座間市は、健全な財政運営に向けて取り組んでいると思いますか？

- 1 そう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらとも言えない
4 どちらかと言えばそう思わない 5 そう思わない

③「財政運営」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民



A

15 「賦課・徴収」

についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「賦課・徴収」の概要

○公平かつ適正な課税 ○市税徴収 ○市税申告・納税環境の充実

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「賦課・徴収」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない
4 関心がない

②「賦課・徴収」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市 2 国・県 3 企業・NPO等 4 市民

A

16 「職員育成」

についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「職員育成」の概要

- 職員研修の充実
- 適正な人事配置
- 服務規律の遵守徹底
- 職員の健康管理
- 職員給与の適正管理

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「職員育成」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②あなたは、市職員の待遇（対応）にどのような印象を持っていますか？

- 1 大変よい
- 2 よい
- 3 どちらでもない
- 4 あまりよくない
- 5 よくない

③「職員育成」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

17 「法務・情報公開」

についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「法務・情報公開」の概要

- 体制整備と情報提供の推進
- 人材育成
- 適切な文書管理
- 個人情報保護の取組
- 情報公開条例等の適正運用

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「法務・情報公開」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「法務・情報公開」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

18 「電子自治体」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「電子自治体」の概要

- 電子自治体化計画の推進
- 情報機器等の維持管理及びシステムの開発保守
- 情報セキュリティ対策の実施

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「電子自治体」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「電子自治体」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

A

19 「財務・財産管理」



についておうかがいします。

座間市では、第四次座間市総合計画（計画期間平成23年度～令和2年度）により、次の施策に取り組んでいます。

施策「財務・財産管理」の概要

- 公有財産管理システムの構築
- 市庁舎設備等の計画的更新
- 公用車の適正管理
- エネルギー使用量の削減対策
- 契約事務
- 適正な審査出納

【設問】施策の概要を参考にしながら、ご回答ください。

※回答はすべて回答票 **A** に記入してください。

なお、質問の内容が分からない場合は、空欄のままにしてください。

①あなたは、「財務・財産管理」の施策について関心がありますか？

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

②「財務・財産管理」施策を実現するため、もっとも重要な役割を果たすべきとあなたが考えるものを選んでください。

- 1 市
- 2 国・県
- 3 企業・NPO等
- 4 市民

以上で質問は終わりです。

続いて、回答票の **B** **C** にご回答ください。



まちづくりのための市民アンケート調査 **回答票**



A 別冊「まちづくりのための市民アンケート調査質問票」をご覧になって、
あなたの考えに最も近いものに○を付けてください。

施策名称		選択肢番号																
1	道路	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
2	住宅環境	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4							
3	基地対策	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	5
		④	1	2	3	4												
4	上水道	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
5	下水道	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
6	環境保全	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	③	1	2	3	4	5	
		④	1	2	3	4	⑤	1	2	3	4	5	6	7	8			
7	湧水・地下水保全	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4							
8	資源循環社会	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	③	1	2	3	4	5	
		④	1	2	3	4												
9	農業	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
10	商・工業	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	③	1	2	3	4	5	
		④	1	2	3	4												
11	観光	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
12	戦略経営	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
13	シティプロモーション	①	1	2	3	4	②	1	2	3	③	1	2	3	4	5		
		④	1	2	3	4												
14	財政運営	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
15	賦課・徴収	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4							
16	職員育成	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4	5	③	1	2	3	4	
17	法務・情報公開	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4							
18	電子自治体	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4							
19	財務・財産管理	①	1	2	3	4	②	1	2	3	4							

B あなた自身のことについておうかがいします。

次の各項目について、あなたにあてはまる番号を1つ○で囲んでください。

ア あなたの性別はどちらですか。(※本項目は、お答えいただかなくても構いません。)

- 1 男性 2 女性

イ あなたの年齢はおいくつですか。

- 1 19歳以下 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上

ウ あなたは座間市にどのくらいお住まいですか。

- 1 1～5年未満 2 5～10年未満 3 10～20年未満
4 20年以上

エ あなたのお住まいの地域はどこですか。

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1 入谷(東・西) | 2 栗原 | 3 栗原中央 |
| 4 小松原 | 5 相模が丘 | 6 さがみ野 |
| 7 座間 | 8 新田宿 | 9 相武台 |
| 10 立野台 | 11 西栗原 | 12 東原 |
| 13 ひばりが丘 | 14 広野台 | 15 緑ヶ丘 |
| 16 南栗原 | 17 明王 | 18 四ツ谷 |

C 最後に市政全般に対するご意見がありましたら、
ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

グループ5

『まちづくりのための市民アンケート調査』 ご協力をお願い

市では、平成23年度から10年間を計画期間とした第四次座間市総合計画を策定しています。本アンケートは、この第四次座間市総合計画における外部評価の一環として、市民の皆さまの生活者としての実感を調査するために行うものです。

本アンケート調査は、満15歳以上の市民から無作為に選んだ6,000名にお願いしています。

あなたの意見を施策に反映させるためにも、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

担 当：座間市 企画財政部 企画政策課 事務管理係
電 話：046-252-8044
FAX：046-255-3550

【 質問内容と回答方法 】

①あなた自身のことについておうかがいします。

質問票兼回答票 **A** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

②現在お住まいの周辺的生活環境や、市の行政が10年前(2010年)と比べて、どのように変わったかをおうかがいします。

質問票兼回答票の **B** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

③最後に、市政全般にわたりご意見がありましたら、質問票兼回答票 **C** に
ご記入ください。

※封筒の宛先に記載させていただいた方が回答してください。

※ご回答いただいた内容については、どなたが記入されたかわからないように全て統計的に
処理しますので、お考えやご意見を思うままに回答してください。

【返信方法】

・返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

・ご記入いただいた 質問票兼回答票 を、同封の返信用封筒(切手不要)にて、

令和2年5月31日(日)までに投函してください。



まちづくりのための 市民アンケート調査 質問票兼回答票



A

あなた自身のことについておうかがいします。

次の各項目について、あなたにあてはまる番号を1つ〇で囲んでください。

ア あなたの性別はどちらですか。（※本項目は、お答えいただかなくても構いません。）

- 1 男性 2 女性

イ あなたの年齢はおいくつですか。

- 1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代
5 60歳代 6 70歳以上

ウ あなたは座間市にどのくらいお住まいですか。

- 1 10年以上20年未満 2 20年以上

エ あなたのお住まいの地域はどこですか。

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1 入谷（東・西） | 2 栗原 | 3 栗原中央 |
| 4 小松原 | 5 相模が丘 | 6 さがみ野 |
| 7 座間 | 8 新田宿 | 9 相武台 |
| 10 立野台 | 11 西栗原 | 12 東原 |
| 13 ひばりが丘 | 14 広野台 | 15 緑ヶ丘 |
| 16 南栗原 | 17 明王 | 18 四ツ谷 |

B

10年前（2010年）との変化についておうかがいします。

ア 現在のお住まいの周辺的生活環境は、10年前（2010年）と比べ、全体的に、どのように変わったと思いますか。あてはまる番号を1つ〇で囲んでください。

- 1 良くなった 2 やや良くなった 3 変わらない 4 やや悪くなった
5 悪くなった 6 わからない

B

イ 市は、第四次座間市総合計画(計画期間平成23年度～令和2年度)において、次の施策に取り組んでいます。各施策に関する市の取組の結果、現在お住まいの周辺の生活環境や、市の行政は、10年前(2010年)と比べ、どのように変わったと思いますか。施策ごとに、あてはまる番号を1つ〇で囲んでください。

施策番号	施策名称	施策の概要	10年前と比べて			
			良くなった	変わらない	悪くなった	わからない
1	健康づくり	健康づくり事業の啓発 母子保健の充実 生活習慣病予防対策 市民健康センターの運営 関係団体の育成	1	2	3	4
2	保健衛生	予防接種の推進 感染症の知識普及 感染症の医療体制の構築 食中毒予防運動の推進 動物愛護思想の啓発 献血の推進 広域大和斎場の管理運営 薬物乱用防止	1	2	3	4
3	スポーツ・レクリエーション	施設の整備・充実 生涯スポーツの推進 指導者・団体の育成 地域の活動場所の確保 施設・イベント等の情報提供 総合運動施設の調査研究	1	2	3	4
4	医療体制	適正受診の啓発 広域救急医療体制の推進と充実 休日急患センターの管理運営 各種医療費の助成 災害時医療体制の充実	1	2	3	4
5	国民健康保険	医療費の適正化 保険税収納の確保 国民健康保険制度の運用	1	2	3	4
6	介護保険	介護保険制度の運営 介護サービスの適切提供 情報や相談の提供体制の整備 介護予防対策の充実 地域全体で支える体制の構築 高齢者虐待防止対策の推進	1	2	3	4
7	地域・高齢者福祉	地域の協働体制の構築 ボランティアの育成 福祉意識の普及啓発 高齢者の就労と生きがい対策 在宅高齢者の自立支援 高齢者の日常生活支援 福祉施設の維持管理 災害時の要援護者支援 福祉団体の地域活動支援	1	2	3	4
8	障がい者福祉	障がい者援護施設等の支援 地域福祉ネットワークの整備 生活用具等の援助 在宅福祉サービスの推進 障がい者の健康維持・生活安定 障がい者福祉の啓発 障がい者の文化・スポーツ活動の推進 権利擁護等の事業促進 自殺対策事業の推進 災害時の要援護者支援システム構築 障がい者の就労支援	1	2	3	4
9	保育対策	保育園等の施設定員確保 保育内容の充実と保護者支援 私立保育園の支援 私立保育園との連携 小学校との情報連携強化 児童の健全育成	1	2	3	4
10	子ども・子育て	児童の生活保障の支援 児童ホームの運営 ひとり親家庭の支援 子育てしやすい地域環境の整備	1	2	3	4
11	生活困窮対策	生活保護世帯等の自立支援 生活安定支援	1	2	3	4
12	市政広報	広報活動の展開 情報提供体制の充実	1	2	3	4
13	市民生活・広聴	消費生活センター機能の充実 消費生活情報の提供 質的向上の啓発 消費者団体の支援 市民要望等の把握 相談体制の充実	1	2	3	4
14	男女共同参画	性別役割分担意識の解消 女性の市政等への参画促進 DV被害者の支援 ワーク・ライフ・バランスの推進 各種団体との連携・支援 男女共同参画推進協議会等の運営	1	2	3	4
15	人権・平和	人権教育・啓発活動の推進 人権相談体制の充実 核兵器廃絶への取組	1	2	3	4
16	NPO・ボランティア活動	市民活動サポートセンターの機能充実 市民の公益的活動支援	1	2	3	4
17	コミュニティ活動	地域コミュニティのリーダー育成 コミュニティ施設の維持管理 地域活動等の支援	1	2	3	4
18	市民参画	市民参画機会の充実 パートナーシップの推進	1	2	3	4
19	国内外交流	市民による交流活動の支援 交流活動団体等の育成 居住外国人への庁内体制づくり	1	2	3	4
20	窓口サービス	職員スキルの向上と人材確保 窓口サービスの充実	1	2	3	4
21	交通安全	交通安全施設の整備 路上駐車対策の推進 交通安全教育と啓発	1	2	3	4



施策番号	施策名称	施策の概要	10年前と比べて			
			良くなった	変わらない	悪くなった	わからない
22	防犯	市民・警察等との連携 防犯活動団体の育成 防犯設備の整備 犯罪情報等の提供	1	2	3	4
23	危機管理・減災	各種防災機材等の維持・更新 防災体制の整備 災害対応等の知識・技術の普及啓発 災害情報等の収集・提供	1	2	3	4
24	消防	防施設等の整備・充実 消防の広域化・共同化 職員の資質向上 火災予防対策の充実 水防対策の推進	1	2	3	4
25	教育環境	安全・快適な教育施設環境の確保 情報機器等の整備 多面的な教育振興 教育センターの調査研究	1	2	3	4
26	学校保健	健康管理の実施 環境衛生の維持・改善 給食の施設・設備の充実 教職員の福利厚生事業の支援 保護者の経済的負担軽減	1	2	3	4
27	教育活動	教育指導の計画的実施 地域連携による学校づくり 児童生徒に適した指導・支援 情報化・国際化教育の推進 調査研究や研修講座の充実 教育相談体制の充実	1	2	3	4
28	生涯学習	学習機会と拠点施設の充実 学習環境の整備 市民自主企画講座の支援 生涯学習活動指導者の養成 生涯学習施設運営への市民参加推進	1	2	3	4
29	市民文化	文化施設の整備・維持管理及び運営 市民の文化活動支援 歴史・伝統文化の保存と継承	1	2	3	4
30	青少年育成	青少年施設の充実 ボランティアの育成等の支援 青少年健全育成諸団体との連携 青少年相談業務の充実 青少年の健全化活動	1	2	3	4
31	公共交通	輸送力強化の促進 総合交通体系の整備	1	2	3	4
32	まちづくり	土地利用の規制・誘導 住居表示の推進 地域のまちづくりの推進 鉄道による市域分断解消 地域拠点計画づくりの推進 座間西部地域土地利用方針の具体化 栗原東部地域土地利用方針の策定	1	2	3	4
33	景観形成	景観特性を生かしたまちづくり	1	2	3	4
34	公園・広場・緑地	公園・広場等の整備 協働による維持管理 緑地・樹木地等の確保と保全 緑化意識の高揚	1	2	3	4
35	道路	都市計画道路の整備 道路等の整備・維持管理 狭あい道路の解消 うるおいのある道路空間創出 橋りょうの長寿命化対策 景観等に配慮した橋りょう整備	1	2	3	4
36	住宅環境	耐震診断・改修の普及啓発 市営住宅の居住環境確保 建築指導の推進 急斜面地パトロール事業の推進 営繕業務の事務効率化	1	2	3	4
37	基地対策	返還に関する取組 負担軽減策等の履行要請 返還土地の有効利用検討 基地周辺対策の充実強化	1	2	3	4
38	上水道	上水道事業の健全運営 環境保全への貢献 水道水の安定供給	1	2	3	4
39	下水道	雨水対策事業の推進 下水道施設の整備・維持管理 下水道事業の健全経営	1	2	3	4
40	環境保全	協働による環境保全 公害防止対策の推進	1	2	3	4
41	湧水・地下水保全	地下水のかん養と管理 地下水・土壌の汚染防止	1	2	3	4
42	資源循環社会	ごみ減量・分別等の啓発 資源物の有効利用 収集体制の整備 不法投棄対策	1	2	3	4

※次ページに続きます。

B

※前ページからの続きです。

※46-2シティプロモーションについては、施策が始まった2016年と比較してください。

施策番号	施策名称	施策の概要	10年前と比べて			
			良くなった	変わらない	悪くなった	わからない
43	農業	農地の有効利用・規模拡大 経営改善・地産地消の支援 農業生産基盤の整備	1	2	3	4
44	商・工業	商工業の活性化促進 事業者間の連携促進 雇用・福利厚生への支援	1	2	3	4
45	観光	地域資源を生かした観光振興 観光協会等の支援	1	2	3	4
46	戦略経営	政策課題への機動的対応 行政評価の活用 行政改革の推進 広域行政の推進 ファシリティマネジメント(持続可能な公共施設の維持管理)の推進	1	2	3	4
46-2	シティプロモーション	地域資源の効果的発信 新たな地域資源の発掘 「ざまりん」を活用したシティプロモーション ロケーションサービスの推進	1	2	3	4
47	財政運営	効率的・機動的予算事務 財政情報の公表	1	2	3	4
48	賦課・徴収	公平かつ適正な課税 市税徴収 市税申告・納税環境の充実	1	2	3	4
49	職員育成	職員研修の充実 適正な人事配置 服務規律の遵守徹底 職員の健康管理 職員給与の適正管理	1	2	3	4
50	法務・情報公開	体制整備と情報提供の推進 人材育成 適切な文書管理 個人情報保護の取組 情報公開条例等の適正運用	1	2	3	4
51	電子自治体	電子自治体化計画の推進 情報機器等の維持管理及びシステムの開発保守 情報セキュリティ対策の実施	1	2	3	4
52	財務・財産管理	公有財産管理システムの構築 市庁舎設備等の計画的更新 公用車の適正管理 エネルギー使用量の削減対策 適正な審査出納 契約事務	1	2	3	4

C

最後に市政全般に対するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。



グループ 6

『まちづくりのための市民アンケート調査』 ご協力をお願い

市では、平成23年度から10年間を計画期間とした第四次座間市総合計画を策定しています。本アンケートは、この第四次座間市総合計画における外部評価の一環として、市民の皆さまの生活者としての実感を調査するために行うものです。

本アンケート調査は、満15歳以上の市民から無作為に選んだ6,000名にお願いしています。

あなたの意見を施策に反映させるためにも、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

担 当：座間市 企画財政部 企画政策課 事務管理係

電 話：046-252-8044

F A X：046-255-3550

【 質問内容と回答方法 】

①あなた自身のことについておうかがいします。

質問票兼回答票 **A** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

②市が行っている各施策における目指す姿の現状についておうかがいします。

質問票兼回答票の **B** の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。

③最後に、市政全般にわたりご意見がありましたら、質問票兼回答票 **C** に
ご記入ください。

※封筒の宛先に記載させていただいた方が回答してください。

※ご回答いただいた内容については、どなたが記入されたかわからないように全て統計的に
処理しますので、お考えやご意見を思うままに回答してください。

【 返信方法 】

・返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

・ご記入いただいた 質問票兼回答票 を、同封の返信用封筒（切手不要）にて、

令和2年5月31日（日）までに投函してください。



まちづくりのための 市民アンケート調査 質問票兼回答票



A

あなた自身のことについておうかがいします。

次の各項目について、あなたにあてはまる番号を1つ○で囲んでください。

ア あなたの性別はどちらですか。（※本項目は、お答えいただかなくても構いません。）

- 1 男性 2 女性

イ あなたの年齢はおいくつですか。

- 1 19歳以下 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上

ウ あなたは座間市にどのくらいお住まいですか。

- 1 1～5年未満 2 5～10年未満 3 10～20年未満
4 20年以上

エ あなたのお住まいの地域はどこですか。

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1 入谷（東・西） | 2 栗原 | 3 栗原中央 |
| 4 小松原 | 5 相模が丘 | 6 さがみ野 |
| 7 座間 | 8 新田宿 | 9 相武台 |
| 10 立野台 | 11 西栗原 | 12 東原 |
| 13 ひばりが丘 | 14 広野台 | 15 緑ヶ丘 |
| 16 南栗原 | 17 明王 | 18 四ツ谷 |

B

市が行っている各施策における目指す姿の現状についてうかがいます。
 施策ごとに、あてはまる番号を1つ〇で囲んでください。

質問番号	施策名称	質問事項	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば 言えない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
1	健康づくり	市民一人ひとりが、運動習慣を持ち、健全な食生活を実践するなど、健康に関する取組を実践し、健やかな生活を営んでいると思いますか。	1	2	3	4	5	6
2	保健衛生	市民は、新型インフルエンザなど新興感染症に対する正しい知識を持ち、市による予防体制やライフラインの確保について理解を深め、保健衛生の向上の中で、安心して生活を営んでいると思いますか。	1	2	3	4	5	6
3	スポーツ・レクリエーション	市民は、日常的にスポーツ・レクリエーションに親しみ、生き生きと明るく豊かで心身とも健康な生活を営んでいると思いますか。	1	2	3	4	5	6
4	医療体制	市民は、市内のかかりつけ医の存在や広域的な医療体制の整備により、適切な負担の下で安心して医療を受けことができていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
5	国民健康保険	市民は、加齢による傷病や疾病によっても、安心して適切な医療を受けることができる健全な運用がなされている保険制度を有していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
6	介護保険	座間市の高齢者は、介護予防対策により、尊厳を保ちながらその人らしい自立した生活を営むことができ、要支援や要介護状態になっても、在宅サービスや地域密着型サービスの充実により住み慣れた地域や家庭で安心して生活し続けることができていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
7	地域・高齢者福祉	高齢者をはじめ地域にかかわりを持つ機会が豊富な市民が、NPOやボランティア組織、地域の互いの助け合い活動などへ積極的に参加し、住み慣れたまちの中で、だれもが安心して生きがいを持ち充実した暮らしをしていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
8	障がい者福祉	座間市の障がい者は、ノーマライゼーションという障がい者福祉の基本理念の下、各々の個性に見合った就労環境が整うとともに、障がい福祉サービスを受けることで、その人らしい生活を営んでいると思いますか。	1	2	3	4	5	6
9	保育対策	子育て世代は、就労形態や所得の違いに左右されず、安心して子どもを預けられる環境を享受していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
10	子ども・子育て	座間市の子どもたちは、両親の有無や経済的理由などにより家庭の保育環境が悪化しても子育ての様々な仕組みに支えられて、健やかにたくましく育っていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
11	生活困窮対策	市民は、経済的理由などにより生活困窮や住宅困窮に陥ったとしても、健康で文化的な暮らしが保障され、自立のための知識や技術を習得する環境が確保されていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
12	市政広報	市民は、生活の質の向上やボランティア活動、自治活動などに生かすため、市政情報やまちづくりに関する情報を容易に入手できていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
13	市民生活・広聴	市民は、消費生活問題等に対応した情報提供や助言を受け、トラブルに巻き込まれることなく、安全に安心して豊かな消費生活を営み、各種広聴機能の活用により意見・要望を届けることができていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
14	男女共同参画	市民は、男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かち合い、性別にかかわらずあらゆる分野に参画し、仕事と生活の調和の取れた生活を営んでいると思いますか。	1	2	3	4	5	6
15	人権・平和	市民は、人権に対する理解を深め、国籍、人種、性別等による偏見や差別を解消するため活動していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
16	人権・平和	市民は、世界の恒久平和を願い活動を行っていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
17	NPO・ボランティア活動	「自分たちのまちは、自分たちで創り育てる」という意識の下、市民自らが「地域活動」や「社会活動」に積極的に参加し、市と協働して地域課題等の解決を図るなど、市民が主体となったまちづくりが進められていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
18	コミュニティ活動	座間市内の各地域において様々な人が知り合い、世代を越えて人と人との交流がはぐまれ、そうした交流により活性化している地域のコミュニティで暮らすことができていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
19	市民参画	市民は、審議会等への参加機会の確保や各々の特性に応じた参加機会が提供されることで、積極的に市政への参画を行っていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
20	国内外交流	市民は、国内外の市民レベルの交流事業に積極的に参加し、視野を広げ、うるおいに満ちた生活を営んでいると思いますか。	1	2	3	4	5	6
21	窓口サービス	市役所や市の出先機関等に訪れた市民は、円滑で効率的な職員の接遇により快適に各種市民サービスを受けていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
22	交通安全	市民は、市、警察及び関係団体による交通安全対策や道路環境整備等により、交通事故の危険性が低い生活を送っていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
23	防犯	市民は、市が警察や関係団体と行う防犯活動を理解し、自らも地域の防犯活動に積極的に取り組むことにより、安全に安心して暮らしていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
24	危機管理・減災	市民は、自らの生命、身体、財産を守るため、家庭では住宅の安全や食料等の確保を行い、地域では自主防災組織に参加し、自ら災害に備えていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
25	消防	市民は、自主的な消防訓練を実施していることにより、火災等を未然に防ぐとともに、発生した時でも被害が最小限に抑えられる安心感を持って暮らしていると思いますか。	1	2	3	4	5	6



質問番号	施策名称	質問事項	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえば言えない	どちらかといえば言えない	そう思わない	わからない
26	消防	市民は、高規格救急車や救急救命士の充実、強化により、的確で迅速な搬送を受けられ、安心感を持って暮らしていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
27	教育環境	小・中学校では、安全で快適な施設環境の下で、児童、生徒が充実した教材を活用し、生き生きとして学習に取り組んでいると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
28	教育環境	各種の就学援助制度により、経済的に安心して就学できる体制が整っていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
29	学校保健	子どもたちは、各種健康診断の実施や安全、安心で栄養バランスの取れたおいしい給食を食べることにより、健康保持、健康増進が図られ、衛生的な環境の下、心身ともに健康な学校生活を送っていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
30	教育活動	子どもたちは、家庭・学校・地域の中で各々の個性を尊重し、ともに学び合うことを通して一人ひとりが豊かな心をはぐくみ、生きる力を培い、明るく元気な生活を送っていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
31	生涯学習	市民は、自ら関心のある生涯学習や社会の要請にこたえた学習に積極的に取り組み、その成果を生かした豊かな生活を送っていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
32	市民文化	市民は、芸術文化を親しみ豊かな生活を営むとともに、地域の歴史や文化財への関心を高め、次世代に伝える活動に取り組んでいると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
33	青少年育成	本市の青少年は、学校生活やスポーツ、文化活動を通じ、めまぐるしく変化する社会情勢にも対応して、夢や希望を抱いて積極的な社会生活を送ることのできる自立した大人になるよう成長していると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
34	公共交通	市民が自家用車利用から公共交通へと交通手段を変更することで地域環境負荷の低減が進んでいると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
35	公共交通	高齢者をはじめ自家用車の運転が困難な市民も市内を円滑に移動できるまちになっていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
36	まちづくり	座間市内の駅周辺は、市民や来訪者にとって魅力ある地域拠点として機能していると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
37	まちづくり	市民、事業者相互の認識が深まり、市民の住環境、工場の事業環境などが適切に維持されていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
38	景観形成	市民は、計画的に保全・育成された心に残る座間市らしい景観の中で、心地よく暮らしていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
39	公園・広場・緑地	市民は、市内の公園、広場、緑地、水辺等において、集い、憩い、それぞれに適した活用を行い、健やかに暮らしていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
40	公園・広場・緑地	市民自らも清掃やせん定などに積極的に取り組むなど、公園等が快適に維持管理されていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
41	道路	市民は、日々の暮らしの中で利便性の高い快適な道路を使用しているとともに、それらは災害時にも道路としての機能を果たしていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
42	住宅環境	市民は、市有建築物をはじめ市内の建築物の安全性や快適な環境の確保により、安心して生活を営んでいると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
43	基地対策	キャンプ座間が存在することによる様々な負担が軽減され、部分返還された土地は、市民のために有効利用されていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
44	基地対策	厚木基地の航空機騒音の解消が図られ、市民は、不安のない静かな環境で暮らしていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
45	上水道	市民は、市内において、いつでもどこでも安定的に水道を使用でき、安全でおいしい水を飲むことができますと思いませんか。	1	2	3	4	5	6
46	下水道	市民は、公共下水道の汚水整備がされた区域において各家庭で水洗化が進み、快適に公共下水道を利用していると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
47	下水道	雨水対策が進み、集中豪雨等による被害が少ないまちになっていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
48	環境保全	市民や事業者は、人と自然が共生する静かでやすらぎのあるまちを目指し、地球環境への負荷の少ない生活を営んでいると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
49	湧水・地下水保全	市民は、湧水・地下水の水質及び水量の保全により市民生活に必要な水が確保され、うるおいのある生活を送っていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6
50	資源循環社会	ごみの分別や減量化・資源化に対して、市民や事業者の意識が高く、確実に行われていると思いませんか。	1	2	3	4	5	6

※次ページに続きます。

B ※前ページからの続きです。

市が行っている各施策における目指す姿の現状についてうかがいます。
 あてはまる番号を1つ〇で囲んでください。

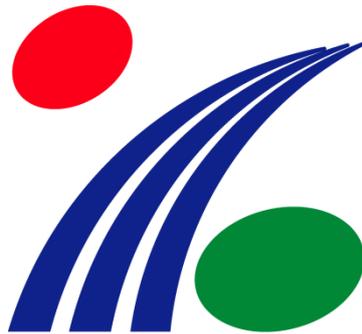
質問番号	施策名称	質問事項	そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言え ば	そう思わない	わからない
51	農業	農業の担い手は、意欲を持って規模拡大など経営の安定に努力しており、安全で安心な食料の供給をはじめ環境の保全にも大きく貢献していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
52	農業	市民は、農地が果たす多面的な機能の重要性を認識しており、都市と調和した農業の維持が図られていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
53	商・工業	商業では、特産品などのブランド化や地産地消を定着させて商店街や個店が活気づいていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
54	商・工業	工業では、低炭素社会に対応した先端技術の導入を図りながら、製造品出荷額等も増加していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
55	観光	市に固有の自然、歴史、文化、伝統行事、伝統芸能、産業などの地域資源を活用した観光イベントに参加した市民や来訪者は、座間市に愛着と好感を持つとともに、地域経済の活性化に寄与していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
56	戦略経営	本市では、総合計画を中心として行政評価、予算編成、組織編成及び定員管理が連動し、時代の変化に対応した柔軟で機動性の高い意思決定と実践力の下、経営資源を有効にかつ総合的に活用した行政経営を行い、最少の経費で最大の市民サービスを提供していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
57	シティプロモーション	「大風まつり」や「ひまわりまつり」には、市内外から多くの来訪者があり、地域資源などの情報が効果的に発信され、市の知名度も向上し、座間に住んでみたい、住み続けたいという人が増えていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
58	財政運営	本市は、将来にわたる財政基盤の強化及び効率的な財政運営を図るため、自主財源及び依存財源の確保はもとより、経常経費の抑制、財源の有効配分や債務の解消を確実にを行い、所有する財産の適切な管理を行う中で経営資源の有効な活用を図り、常に次世代に説明責任を果たすことができていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
59	賦課・徴収	市民は、市が公平かつ的確な 賦課 を行っていると感じていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
60	賦課・徴収	市民は、市が公平かつ的確な 徴収 を行っていると感じていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
61	職員育成	座間市の職員は、地域主権社会において、中長期的展望を踏まえた行動目標を持ち、直面する課題解決に対し自ら考え、自ら行動していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
62	職員育成	座間市の職員は、協働社会において、ニーズを的確に把握する中で、快適な市民サービスの提供を実践していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
63	法務・情報公開	本市では、条例や規則などが整備され、適切で透明性の高い行政経営が行われており、市民から信頼されていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
64	法務・情報公開	市民は、行政が保有する様々な情報の中から必要となる情報をより簡単に入手し、活用していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
65	電子自治体	本市では、ICTと情報機器を活用し、情報システムの最適化が図られ、市民サービスの向上や行政事務の効率化を進める一方で、情報セキュリティが厳格に守られていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
66	財務・財産管理	本市は、市有財産を利用者の視点に立ち、適切に維持管理していると思いますか。	1	2	3	4	5	6
67	財務・財産管理	本市は、効率的で的確な会計処理を行っていることで、市民に信頼されていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
68	財務・財産管理	本市は、効率的で的確な契約や検査を行っていることで、市民に信頼されていると思いますか。	1	2	3	4	5	6

C

最後に市政全般に対するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。



ご協力ありがとうございました。



市のシンボルマーク(平成3年4月1日制定)
座間の頭文字 **Z** をモチーフに、中央のラインは市内を流れる3つの川を、だ円は太陽と豊かな自然を表したものです。

令和2年度

「まちづくりのための市民アンケート調査」報告書

令和2年9月発行

編集・発行 座間市企画財政部企画政策課事務管理係
〒252-8566
座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
TEL 046(255)1111 (代表)
FAX 046(255)3550
